

# **StorageTek Tape Analytics**

画面基本ガイド

バージョン 2.1.0

**E60909-01**

**2015 年 1 月**

---

**StorageTek Tape Analytics**  
画面基本ガイド

**E60909-01**

Copyright © 2012, 2015, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクルまでご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT END USERS: Oracle programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, delivered to U.S. Government end users are "commercial computer software" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, shall be subject to license terms and license restrictions applicable to the programs. No other rights are granted to the U.S. Government.

このソフトウェアまたはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアまたはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション (人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む) への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する際、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性 (redundancy)、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアまたはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したこと起因して損害が発生しても、Oracle Corporation およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

Oracle および Java はオラクルおよびその関連会社の登録商標です。その他の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Intel, Intel Xeon は、Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC の商標はライセンスをもとに使用し、SPARC International, Inc. の商標または登録商標です。AMD, Opteron, AMD ロゴ、AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices, Inc. の商標または登録商標です。UNIX は、The Open Group の登録商標です。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。適用されるお客様と Oracle Corporation との間の契約に別段の定めがある場合を除いて、Oracle Corporation およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。適用されるお客様と Oracle Corporation との間の契約に定めがある場合を除いて、Oracle Corporation およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。

---

# 目次

---

はじめに .....	17
対象読者 .....	17
ドキュメントのアクセシビリティ .....	17
関連ドキュメント .....	17
STA アプリケーションのユーザー向け .....	17
STA サーバーおよびアプリケーションのインストール担当者および管理者向け .....	18
表記規則 .....	18
新機能 .....	19
STA 2.1.0、2015 年 1 月 .....	19
<b>1. 画面のレイアウトおよびナビゲーション .....</b>	<b>23</b>
1.1. 一般的な画面のレイアウト .....	23
1.1.1. メインツールバー .....	25
1.1.2. メインウィンドウ .....	25
1.2. 画面表示機能 .....	26
1.2.1. カーソルの形 .....	26
1.2.2. ツールチップ .....	27
1.2.3. オブジェクト選択 .....	28
1.2.3.1. 複数選択 .....	28
1.2.3.2. 選択解除 .....	29
1.3. ナビゲーション方法 .....	30
1.3.1. ナビゲーションバー .....	30
1.3.2. テキストリンクナビゲーション .....	31
1.3.2.1. リソース ID リンク .....	31
1.3.2.2. 集約数リンク .....	32
1.4. 画面表示のベストプラクティス .....	32
1.4.1. 前後への移動 .....	32

1.4.2. STA ログインセッションの数 .....	32
1.4.3. ブラウザのズームの問題 .....	33
1.4.4. VPN 接続の損失 .....	34
1.5. 画面配置タスク .....	34
1.5.1. ナビゲーションバーのサイズ変更 .....	34
1.5.2. ナビゲーションバーの縮小および復元 .....	35
1.5.3. グラフおよび表領域のサイズ変更 .....	37
1.5.4. グラフ領域の縮小および復元 .....	38
1.6. ナビゲーションタスク .....	38
1.6.1. ナビゲーションバーを使用した画面アクセス .....	38
1.6.2. リンクを使用したナビゲーション .....	40
1.6.3. 集約数リンクを使用したナビゲーション .....	42
<b>2. ユーザープリファレンス .....</b>	<b>45</b>
2.1. 画面セッションのオプション .....	45
2.1.1. 画面リフレッシュ間隔 .....	45
2.1.2. 自動タイムアウト間隔 .....	45
2.2. タイムゾーンのオプション .....	46
2.3. 取り外したドライブとメディアの表示オプション .....	47
2.4. アクセシビリティオプション .....	48
2.5. 確認ダイアログボックスのオプション .....	49
2.6. ユーザープリファレンスのタスク .....	49
2.6.1. 画面リフレッシュ間隔の変更 .....	50
2.6.2. ログインセッションのタイムアウト期間を変更する .....	51
2.6.3. タイムゾーン設定の変更 .....	53
2.6.4. 取り外したドライブとメディアの表示設定を変更する .....	54
2.6.5. アクセシビリティプリファレンスの変更 .....	56
2.6.6. 「Confirmation」ダイアログボックスのプリファレンスを変更する .....	58
<b>3. グラフの表示 .....</b>	<b>61</b>
3.1. メインウィンドウの領域 .....	61
3.2. グラフのタイプ .....	62

3.2.1. 折れ線グラフ .....	62
3.2.2. 面グラフ .....	63
3.2.3. 棒グラフ .....	64
3.2.4. 円グラフ .....	65
3.2.5. スパークグラフ .....	67
3.3. 「Overview」画面のグラフ .....	69
3.3.1. グラフ化された属性 .....	69
3.3.2. 日付範囲 .....	69
3.3.3. 実際値と割合値 .....	70
3.3.3.1. 測定単位 .....	70
3.3.4. 個別のレコード .....	71
3.3.5. グラフィックス領域のレイアウト – 「Overview」画面 .....	72
3.3.6. 「Overview」画面のグラフィックス領域ツールバー .....	73
3.3.7. 「Overview」画面のグラフペインツールバー .....	73
3.4. 「Analysis」画面のグラフ .....	74
3.4.1. グラフィックス領域のレイアウト – 「Analysis」画面 .....	75
3.4.2. 「Analysis」画面のグラフィックス領域ツールバー .....	75
3.4.3. 「Analysis」画面のグラフィックペインツールバー .....	76
3.5. グラフディスプレイのタスク .....	76
3.5.1. グラフペインの切り離し .....	77
3.5.2. グラフペインの再配置 .....	78
3.5.3. グラフペインの追加 .....	80
3.5.4. グラフペインの削除 .....	81
3.5.5. ナロー表示とワイド表示の切り替え .....	82
3.5.6. グラフの「クイック印刷」を実行する .....	83
3.6. データのグラフ化タスク .....	85
3.6.1. グラフ化した属性の変更 .....	85
3.6.2. 日付範囲の変更 .....	89
3.6.3. すべてのグラフで日付範囲を同期する .....	93
3.6.4. ライブラリリソースをグラフに追加する .....	94
3.6.5. 実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面 .....	96
3.6.6. 実際値と割合値の切り替え – 「Analysis」画面 .....	98
3.6.7. ピボットテーブル属性の詳細をグラフ化する .....	100

3.6.8. ピボットテーブルから集計されたデータをグラフ化する .....	102
<b>4. 表の表示 .....</b>	<b>105</b>
4.1. メインウィンドウの領域 .....	105
4.2. リスト表示テーブル .....	106
4.2.1. リスト表示テーブルのレイアウト .....	107
4.2.2. リスト表示テーブルのツールバー .....	108
4.2.3. リスト表示テーブルの注釈 .....	110
4.3. リスト表示テーブルの表示タスク .....	110
4.3.1. 表の連結解除 .....	111
4.3.2. 列の移動 .....	112
4.3.2.1. マウスを使用 .....	112
4.3.2.2. メニューを使用 .....	113
4.3.3. 列幅の変更 .....	115
4.3.3.1. マウスを使用 .....	115
4.3.3.2. メニューを使用 .....	116
4.3.4. 1 列でのソート .....	118
4.3.4.1. マウスを使用 .....	118
4.3.4.2. メニューを使用 .....	119
4.3.5. 複数の列でのソート .....	120
4.3.6. 列の非表示および表示 .....	123
4.3.7. 特定の表ページの表示 .....	127
4.3.8. 1 つ以上のリソースの詳細の表示 .....	128
4.3.9. 表の注釈の変更 .....	130
4.3.10. 表の「クイック印刷」の実行 .....	131
4.3.11. 表の表示のリフレッシュ .....	133
4.4. ピボットテーブル .....	133
4.4.1. ピボットテーブルのレイアウト .....	134
4.4.2. ピボットテーブルツールバー .....	135
4.4.3. ピボットテーブルのレイヤーおよび組み込みフィルタ .....	135
4.5. ピボットテーブルのレイアウトのタスク .....	137
4.5.1. レイヤー名の表示 .....	137
4.5.2. 列または行ヘッダーの幅の変更 .....	138

4.5.2.1. マウスを使用 .....	138
4.5.2.2. メニューを使用 .....	139
4.5.3. 行の高さの変更 .....	141
4.5.3.1. マウスを使用 .....	141
4.5.3.2. メニューを使用 .....	142
4.5.4. 集約数の詳細の表示 .....	143
4.5.5. 行レイヤーの選択 .....	144
4.5.6. 同一エッジでのレイヤーの移動 .....	145
4.5.6.1. マウスを使用 .....	145
4.5.6.2. メニューを使用 .....	147
4.5.7. 同一エッジでのレイヤーの交換 .....	147
4.5.7.1. マウスを使用 .....	147
4.5.7.2. メニューを使用 .....	148
4.5.8. 反対のエッジへのレイヤーの移動 .....	148
4.5.8.1. マウスを使用 .....	149
4.5.8.2. メニューを使用 .....	149
4.5.9. 反対のエッジのレイヤーとの交換 .....	150
4.5.9.1. マウスを使用 .....	150
4.5.9.2. メニューを使用 .....	151
4.5.10. 表属性およびそのネスト順序の変更 .....	151
4.6. 表データのエクスポートタスク .....	153
4.6.1. スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート .....	154
4.6.2. エクスポートした .xls ファイルの表示 .....	156
4.6.2.1. Excel によるスプレッドシートの表示 .....	156
4.6.2.2. ブラウザでのスプレッドシートの表示 .....	159
<b>A. STA ツールバーのクイックリファレンス .....</b>	<b>161</b>
A.1. 「Home」タブ .....	161
A.1.1. Dashboard .....	161
A.1.2. Quick Links .....	164
A.1.3. Executive Reports .....	165
A.2. 「Tape System Hardware」タブ .....	166
A.2.1. Complexes Overview .....	167

A.2.2. Libraries – Overview .....	171
A.2.3. Libraries – Messages .....	175
A.2.4. Drives – Overview .....	178
A.2.5. Drives – Analysis .....	183
A.2.6. Drives – Messages .....	186
A.2.7. Media – Overview .....	189
A.2.8. Media – Analysis .....	193
A.2.9. Media – Messages .....	196
A.2.10. Library Components – Robots Overview .....	199
A.2.11. Library Components – CAPs Overview .....	203
A.2.12. Library Components – PTPs Overview .....	208
A.2.13. Library Components – Elevators Overview .....	211
A.3. 「Tape System Activity」タブ .....	215
A.3.1. Alerts Overview .....	215
A.3.2. Exchanges Overview .....	218
A.3.3. Drive Cleanings Overview .....	223
A.3.4. Media Validation Overview .....	227
A.3.5. All Messages – Overview .....	230
A.3.6. All Messages – Analysis .....	233
A.4. 「Setup & Administration」タブ .....	236
A.4.1. Logical Groups .....	236
A.4.2. Alerts Policies .....	238
A.4.3. Executive Reports Policies .....	240
A.4.4. Templates Management .....	242
A.4.5. Media Validation .....	244
A.4.6. Service – Logs .....	247
A.4.7. Configuration – SNMP Connections .....	248
A.4.8. Configuration – Users .....	250
A.4.9. Configuration – Email .....	252
<b>B. STA ダイアログボックスリファレンス .....</b>	<b>255</b>
B.1. 設定ダイアログボックス .....	255
B.1.1. General .....	255



B.1.1.1. 説明 .....	256
B.1.1.2. 画面のフィールド .....	256
B.1.1.3. ボタン .....	256
B.1.1.4. 関連項目 .....	256
B.1.2. Data Handling .....	257
B.1.2.1. 説明 .....	257
B.1.2.2. 画面のフィールド .....	257
B.1.2.3. ボタン .....	258
B.1.2.4. 関連項目 .....	258
B.1.3. Accessibility Settings .....	259
B.1.3.1. 説明 .....	259
B.1.3.2. 画面のフィールド .....	259
B.1.3.3. ボタン .....	260
B.1.3.4. 関連項目 .....	260
B.1.4. Confirmations .....	261
B.1.4.1. 説明 .....	261
B.1.4.2. 画面のフィールド .....	261
B.1.4.3. ボタン .....	262
B.1.4.4. 関連項目 .....	262
B.2. 「Table Display」ダイアログボックス .....	262
B.2.1. Show More Columns .....	263
B.2.1.1. 説明 .....	263
B.2.1.2. 画面のフィールド .....	263
B.2.1.3. ボタン .....	263
B.2.1.4. 関連項目 .....	264
B.2.2. Advanced Sort .....	264
B.2.2.1. 説明 .....	264
B.2.2.2. 画面のフィールド .....	265
B.2.2.3. ボタン .....	265
B.2.2.4. 関連項目 .....	265
B.2.3. Reorder Columns .....	265
B.2.3.1. 説明 .....	266
B.2.3.2. 画面のフィールド .....	266

B.2.3.3. ボタン .....	266
B.2.3.4. 関連項目 .....	266
B.2.4. Add/Edit Annotation .....	267
B.2.4.1. 説明 .....	267
B.2.4.2. 画面のフィールド .....	267
B.2.4.3. ボタン .....	267
B.2.4.4. 関連項目 .....	268
B.2.5. Change Attributes .....	268
B.2.5.1. 説明 .....	268
B.2.5.2. 画面のフィールド .....	268
B.2.5.3. ボタン .....	269
B.2.5.4. 関連項目 .....	269
<b>索引 .....</b>	<b>271</b>

## 図の一覧

2.1. 「US/Eastern」に設定されたタイムゾーンの交換 .....	47
2.2. 「US/Mountain」に設定されたタイムゾーンの交換 (2 時間前) .....	47
3.1. 「過去 250 日未満」でフィルタリングした「Monitored Device Trends」 .....	68
3.2. 「過去 30 日未満」でフィルタ処理された「Monitored Device Trends」 .....	68
3.3. 「過去 2 日未満」でフィルタ処理された「Monitored Device Trends」 .....	68
4.1. ドライブピボットテーブル .....	136



## 表の一覧

2.1. 取り外したドライブとメディアの表示設定 .....	48
A.1. メインツールバー .....	161
A.2. テンプレートツールバー .....	162
A.3. Dashboard 表示ツールバー .....	163
A.4. Dashboard ポートレットツールバー .....	163
A.5. メインツールバー .....	164
A.6. メインツールバー .....	165
A.7. 表のツールバー .....	165
A.8. メインツールバー .....	167
A.9. テンプレートツールバー .....	168
A.10. グラフィックス領域ツールバー .....	168
A.11. グラフペインツールバー .....	169
A.12. 表のツールバー .....	170
A.13. メインツールバー .....	171
A.14. テンプレートツールバー .....	172
A.15. グラフィックス領域ツールバー .....	173
A.16. グラフペインツールバー .....	173
A.17. 表のツールバー .....	174
A.18. メインツールバー .....	176
A.19. テンプレートツールバー .....	176
A.20. 表のツールバー .....	177
A.21. メインツールバー .....	179
A.22. テンプレートツールバー .....	179
A.23. グラフィックス領域ツールバー .....	180
A.24. グラフペインツールバー .....	180
A.25. 表のツールバー .....	181
A.26. メインツールバー .....	183
A.27. テンプレートツールバー .....	184
A.28. グラフィックス領域ツールバー .....	184
A.29. グラフペインツールバー .....	185
A.30. ピボットテーブルツールバー .....	185

A.31. メインツールバー .....	186
A.32. テンプレートツールバー .....	187
A.33. 表のツールバー .....	187
A.34. メインツールバー .....	189
A.35. テンプレートツールバー .....	190
A.36. グラフィックス領域ツールバー .....	190
A.37. グラフペインツールバー .....	191
A.38. 表のツールバー .....	191
A.39. メインツールバー .....	193
A.40. テンプレートツールバー .....	194
A.41. グラフィックス領域ツールバー .....	195
A.42. グラフペインツールバー .....	195
A.43. ピボットテーブルツールバー .....	195
A.44. メインツールバー .....	196
A.45. テンプレートツールバー .....	197
A.46. 表のツールバー .....	198
A.47. メインツールバー .....	199
A.48. テンプレートツールバー .....	200
A.49. グラフィックス領域ツールバー .....	201
A.50. グラフペインツールバー .....	201
A.51. 表のツールバー .....	202
A.52. メインツールバー .....	204
A.53. テンプレートツールバー .....	204
A.54. グラフィックス領域ツールバー .....	205
A.55. グラフペインツールバー .....	206
A.56. 表のツールバー .....	206
A.57. メインツールバー .....	208
A.58. テンプレートツールバー .....	209
A.59. グラフペインツールバー .....	209
A.60. 表のツールバー .....	210
A.61. メインツールバー .....	211
A.62. テンプレートツールバー .....	212
A.63. グラフペインツールバー .....	213

A.64. 表のツールバー .....	213
A.65. メインツールバー .....	215
A.66. テンプレートツールバー .....	216
A.67. アラートテーブルツールバー .....	216
A.68. メインツールバー .....	218
A.69. テンプレートツールバー .....	219
A.70. グラフィックス領域ツールバー .....	220
A.71. グラフペインツールバー .....	220
A.72. 表のツールバー .....	221
A.73. メインツールバー .....	223
A.74. テンプレートツールバー .....	223
A.75. グラフィックス領域ツールバー .....	224
A.76. グラフペインツールバー .....	225
A.77. 表のツールバー .....	225
A.78. メインツールバー .....	227
A.79. テンプレートツールバー .....	228
A.80. 表のツールバー .....	228
A.81. メインツールバー .....	230
A.82. テンプレートツールバー .....	231
A.83. 表のツールバー .....	231
A.84. メインツールバー .....	233
A.85. テンプレートツールバー .....	234
A.86. グラフィックス領域ツールバー .....	234
A.87. グラフペインツールバー .....	235
A.88. ピボットテーブルツールバー .....	235
A.89. メインツールバー .....	236
A.90. 定義済み論理グループツールバー .....	237
A.91. 割り当て済みエンティティツールバー .....	238
A.92. メインツールバー .....	238
A.93. アラートポリシー管理ツールバー .....	239
A.94. メインツールバー .....	240
A.95. 表のツールバー .....	241
A.96. メインツールバー .....	242

A.97. テンプレートテーブルツールバー .....	243
A.98. メインツールバー .....	244
A.99. 「Media Validation Configuration」のフィールド .....	245
A.100. メディア検証ポリシーツールバー .....	246
A.101. メインツールバー .....	247
A.102. サービスログツールバー .....	247
A.103. メインツールバー .....	248
A.104. クライアント属性ツールバー .....	249
A.105. モニター対象ライブラリツールバー .....	249
A.106. メインツールバー .....	251
A.107. ユーザーテーブルツールバー .....	251
A.108. メインツールバー .....	252
A.109. SMTP サーバー設定ツールバー .....	253
A.110. 電子メールアドレスツールバー .....	253



# はじめに

---

このドキュメントは、Oracle の StorageTek Tape Analytics (STA) ユーザーインターフェースに関する情報を提供します。画面のレイアウトのほか、それらの表示をニーズに合わせて変更する際の手順について説明しています。

## 対象読者

このドキュメントは、STA の新規ユーザーおよび経験豊富なユーザーを対象としています。

## ドキュメントのアクセシビリティ

オラクルのアクセシビリティについての詳細情報は、Oracle Accessibility Program の Web サイト (<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=docacc>) を参照してください。

### Oracle Support へのアクセス

サポートをご契約のお客様には、My Oracle Support を通して電子支援サービスを提供しています。詳細情報は (<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=info>) か、聴覚に障害のあるお客様は (<http://www.oracle.com/pls/topic/lookup?ctx=acc&id=trs>) を参照してください。

## 関連ドキュメント

STA のドキュメントセットは、次のドキュメントで構成されています。

### STA アプリケーションのユーザー向け

- 『STA クイックスタートガイド』 — このガイドは、STA アプリケーションおよびユーザーインターフェースのいくつかの機能について概要を知るときに使用します。
- 『STA ユーザーズガイド』 — このガイドは、STA アプリケーションのすべての機能 (ダッシュボード、テンプレート、フィルタ、アラート、Executive Reports、論理グループ、STA メディア検証など) を使用する手順について使用します。このガイドでは、STA のユーザー名、電子メールアドレス、サービスログ、およびモニター対象ライブラリとの SNMP 接続を管理する手順も説明されています。
- 『STA 画面基本ガイド』 — このガイドは、STA ユーザーインターフェースの詳細について使用します。画面の移動およびレイアウト、グラフおよび表の使用について説明します。
- 『STA データリファレンスガイド』 — このガイドは、すべての STA テープライブラリシステムの画面およびデータ属性についての定義を参照するときに使用します。

## STA サーバーおよびアプリケーションのインストール担当者および管理者向け

- 『STA リリースノート』 — STA のインストールおよび使用の前に、このドキュメントをお読みください。既知の問題など、リリースに関する重要な情報が記載されています。このドキュメントは、STA メディアパックダウンロードに含まれています。
- 『STA 要件ガイド』 — このガイドは、STA の使用について最小および推奨要件を学習するときに使用します。このガイドには、ライブラリ、ドライブ、サーバー、ユーザーインターフェース、STA メディア検証、および IBM RACF アクセス制御の要件が含まれています。
- 『STA インストールおよび構成ガイド』 — このガイドは、STA のインストールの計画、Linux オペレーティングシステムのインストール、STA アプリケーションのインストール、そしてライブラリのモニタリングを開始するための STA の構成を行うときに使用します。このガイドでは、STA の新しいバージョンにアップグレードする手順も説明されています。
- 『STA 管理ガイド』 — このガイドは、STA サービス構成、データベースのバックアップおよび復元、データベースアカウントのパスワード管理など、STA サーバーの管理タスクの情報について使用します。
- 『STA セキュリティーガイド』 — このドキュメントでは、要件、推奨事項、および一般的なセキュリティ原則を含む STA の重要なセキュリティ情報について学びます。
- 『STA ライセンス情報ユーザーマニュアル』 — STA 製品とともに配布されるサードパーティーのテクノロジーの使用については、このドキュメントをお読みください。

## 表記規則

このドキュメントでは、次のテキスト表記規則を使用しています。

表記規則	意味
<b>boldface</b>	太字は、アクションに関連付けられたグラフィカルユーザーインターフェースの要素、またはテキストや用語集で定義される用語を示します。
<i>italic</i>	斜体は、マニュアルタイトル、強調、または特定の値を指定するプレースホルダ変数を示します。
<code>monospace</code>	モノスペースは、段落内のコマンド、URL、例のコード、画面に表示されるテキスト、またはユーザーが入力するテキストを示します。

# 新機能

---

このセクションでは、StorageTek Tape Analytics 2.1.0 の新機能および拡張機能の概要について説明します。

## STA 2.1.0、2015 年 1 月

新機能および拡張機能の詳細については、指定されたマニュアルを参照してください。

### 『STA 要件ガイド』の記載内容

- STA 2.1.0 をサポートするための、ライブラリおよびドライブの新しい推奨ファームウェアレベル。
- Oracle の StorageTek T10000C および T10000D ドライブ用の TTI 5.50 プロトコルのサポート。
- STA 2.1.0 をサポートするための、ライブラリおよびドライブの更新された推奨要件。
- 更新された推奨 STA サーバー構成。

### 『STA インストールおよび構成ガイド』の記載内容

- 次の新機能を提供する、新しい STA 2.1.0 インストーラおよびデインストーラ。
  - Oracle インストールユーザーおよびグループ — STA サーバーで Oracle 製品のインストールとアップグレードを行うためだけに使用される Linux ユーザーおよびグループ。
  - ユーザー定義の Oracle ストレージホームの場所 — STA アプリケーションおよび関連する Oracle ソフトウェアを十分な容量のある任意のファイルシステムにインストールできます。
  - ユーザー定義のデータベースおよびローカルのバックアップ場所。
  - Oracle セントラルインベントリの場所 — STA サーバーにインストールされた Oracle 製品についての情報を追跡するためのディレクトリ。
  - STA インストーラおよびデインストーラのサイレントモード — グラフィカルユーザーインタフェースを省略し、XML プロパティファイルでインストールオプションを指定できます。
  - 新しい詳細な STA インストーラおよびデインストーラのログ。
  - すべての STA グラフィカルインストーラおよびデインストーラの画面用の状況依存ヘルプ。

- 追加の Linux RPM パッケージ要件 — STA グラフィカルインストーラを実行するには、*xorg-x11-utils* パッケージをインストールする必要があります。
- WebLogic 管理コンソールのデフォルトポートは、7019 (HTTP) および 7020 (HTTPS) に変更されました。以前のデフォルトの割り当てを使用していた場合には、新しいものに変更します。
- STA および MySQL ユーザー名の新しいパスワード要件。
- STA 1.0.x および STA 2.0.x データベースを STA 2.1.0 にアップグレードする新しいプロセス。

#### 『STA クイックスタートガイド』の記載内容

- 大きな変更なし

#### 『STA ユーザーズガイド』の記載内容

- 追加情報の提供および使いやすさ向上のため、次のテンプレートに細かい更新が加えられました。
  - STA-Complex-Configuration
  - STA-Complex-Utilization
  - STA-Lib-Configuration
  - STA-Drive-MV
  - STA-Media-All
  - STA-Media-MV-Calibration
  - 「Media Validation Overview」画面、STA-Default テンプレート
- ドキュメントの変更 — 次の章が『STA 管理ガイド』から移動されました。『STA ユーザーズガイド』には、STA ユーザーインタフェースから実行できるすべての機能とアクティビティが記載されるようになりました。
  - STA ユーザー名と電子メール
  - STA サービスログ
  - STA での SNMP 接続の管理

#### 『STA 画面基本ガイド』の記載内容

- 大きな変更なし

#### 『STA データリファレンスガイド』の記載内容

- 使いやすさ向上のため、一部の画面で属性が再編成されました。

- CAP、ドライブ、エレベータ、ライブラリ、PTP、およびロボットのそれぞれの画面で「Last Messages」属性を使用できます。

#### 『**STA 管理ガイド**』の記載内容

- ドキュメントの変更 — 次の章が『*STA ユーザーズガイド*』に移動されました。
  - ユーザーと電子メール
  - ログイン
  - SNMP 管理



---

---

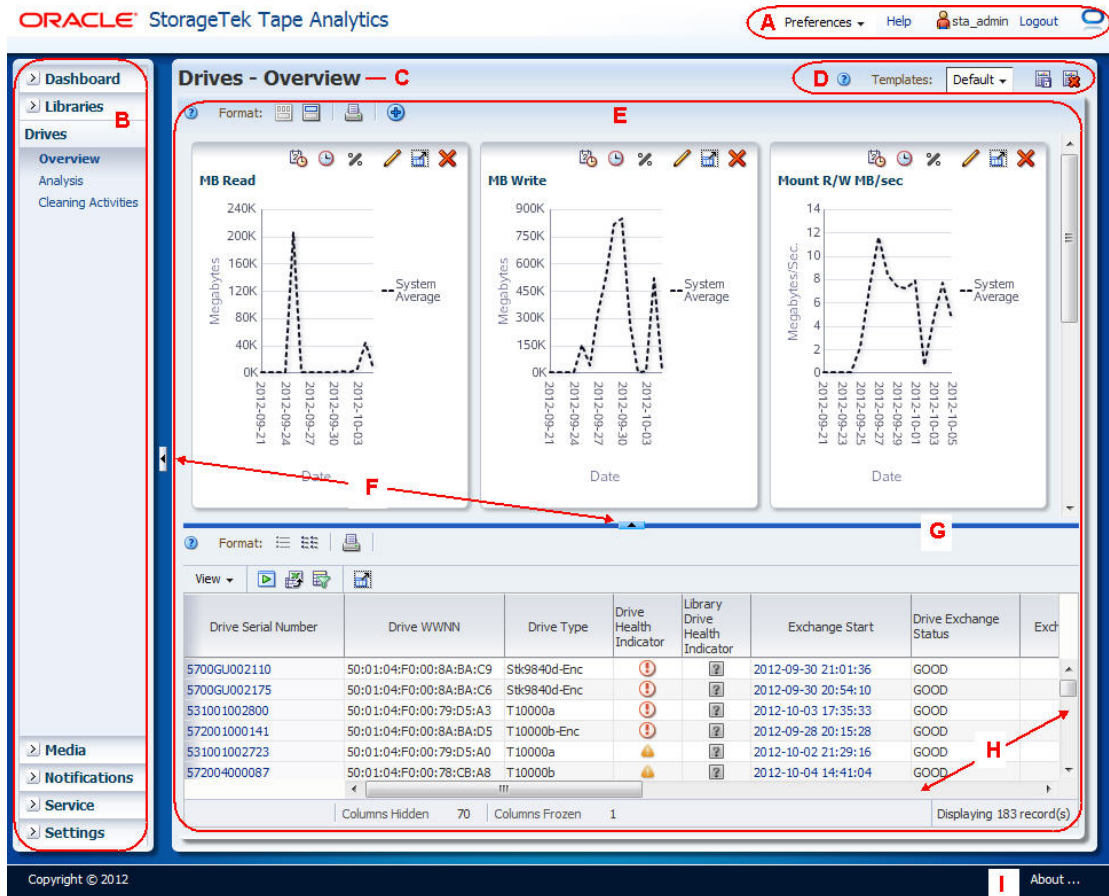
## 画面のレイアウトおよびナビゲーション

このセクションでは、ほとんどの STA 画面で使用されるレイアウトおよびナビゲーションについて説明します。次のトピックを取り上げます。

- 「一般的な画面のレイアウト」
- 「画面表示機能」
- 「ナビゲーション方法」
- 「画面表示のベストプラクティス」
- 「画面配置タスク」
- 「ナビゲーションタスク」

### 1.1. 一般的な画面のレイアウト

すべての STA 画面は、同一の一般的な構造およびレイアウトに従っています。主な部分について、次に図示および説明します。



項目	名前	説明
A	メインツールバー	画面には依存しない、よく使用するコマンドに直接アクセスできます。詳細については、「 <a href="#">メインツールバー</a> 」を参照してください。
B	ナビゲーションバー	STA のプライマリナビゲーションツール。すべての STA 画面に直接アクセスできます。詳細については、「 <a href="#">ナビゲーションバー</a> 」を参照してください。
C	画面のタイトル	画面の名前。ナビゲーションバー内の画面のリンクに対応します。
D	テンプレートツールバー	テンプレートを使用するためにもっともよく使用されるコマンドにアクセスできます。詳細については、『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』を参照してください。
E	メインウィンドウ	画面の中心で、STA の内容が表示されます。詳細については、「 <a href="#">メインウィンドウ</a> 」を参照してください。
F	「Collapse Pane」アイコン	ペインを縦方向または横方向に閉じたりサイズ変更したりできることを示します。詳細については、「 <a href="#">グラフ領域の縮小および復元</a> 」を参照してください。
G	「Resize」コントロールバー	ペインを縦方向または横方向にサイズ変更できることを示します。マウスを 2 つのサイズ変更可能な画面領域の間の領域に移動すると表示されます。詳細については、「 <a href="#">グラフおよび表領域のサイズ変更</a> 」を参照してください。
H	スクロールバー	データをさらに表示するために、縦方向または横方向にスクロールできます。すべてのデータを一度に表示できるほど画面領域が大きくない場合に、動的に表示されます。

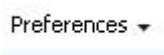







項目	名前	説明
I	About	詳細なソフトウェアバージョン情報を表示します。詳細については、『STA ユーザーズガイド』を参照してください。

### 1.1.1.1. メインツールバー

メインツールバーは、すべての STA 画面の上部にあります。画面には依存しない、よく使用するコマンドに直接アクセスできます。



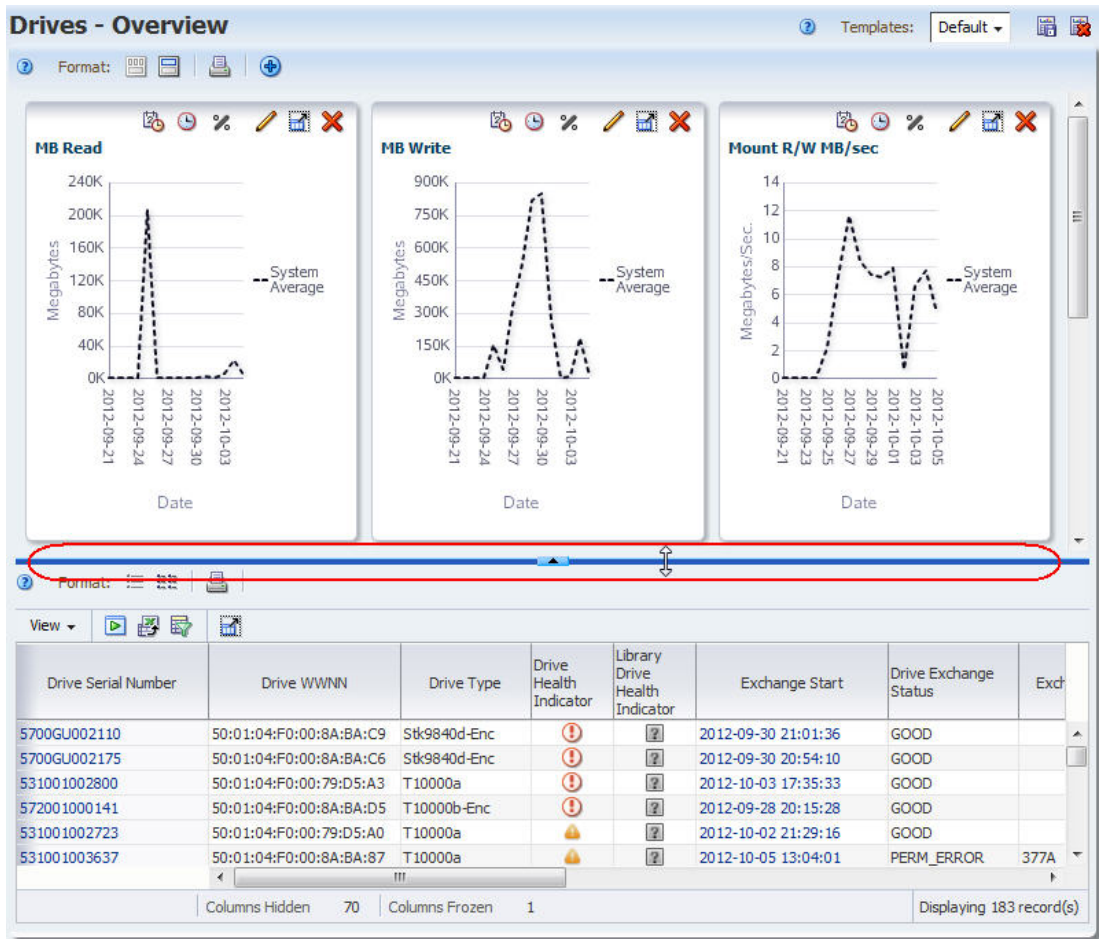
アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: 2章「 <a href="#">ユーザープリファレンス</a> 」
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。  および
	Loading	

### 1.1.1.2. メインウィンドウ

STA には、次のタイプの画面があります。

- Dashboard
- 概要
- Analysis

「Overview」および「Analysis」画面では、メインウィンドウが上側のグラフ領域と下側の表領域に分かれています。2つの領域の間の枠線は、「Collapse Pane」アイコンおよび「Resize」コントロールバーが付いています (次の例を参照)。



## 1.2. 画面表示機能







このセクションでは、すべての STA 画面に共通する次の機能について説明します。

- 「カーソルの形」
- 「ツールチップ」
- 「オブジェクト選択」






### 1.2.1. カーソルの形

マウスを STA 画面のさまざまな領域に移動すると、カーソルの形が変化します。さまざまなカーソルの意味を理解すると、STA ユーザーインターフェースを使いやすくなります。

次のカーソルはすべての STA 画面で表示されます。

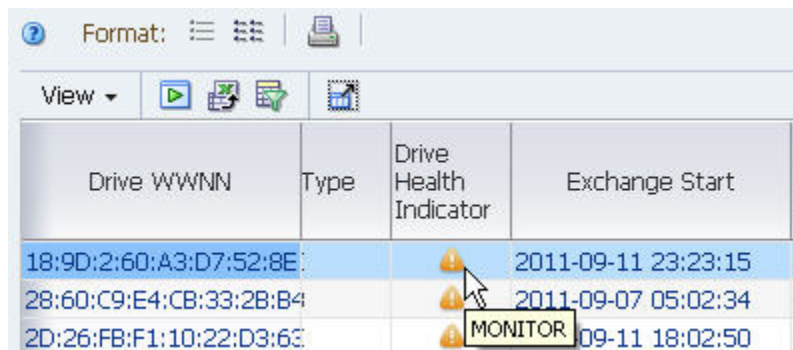
カーソル	名前	説明
	ポインタ	これは、デフォルトのカーソルです。クリックすると、アクティブなボタンまたはデータ表行が選択されます。
	テキストポインタ	画面のタイトルなど、アクティブラインではないテキスト領域にマウスを移動すると表示されます。
	リンク選択	ナビゲーションバーの画面名やピボットテーブルの集約数など、アクティブラインのテキスト領域にマウスを移動すると表示されます。クリックすると、リンクが選択されます。
	オブジェクトのサイズ変更	サイズが変更される軸によって異なる縦、横、または斜めの両方向矢印。マウスをサイズ変更可能な画面領域またはグラフの端に移動すると表示されます。クリックしてドラッグすると、オブジェクトがサイズ変更されます。
	オブジェクトの移動	マウスを表の列見出しまたはグラフの上側の枠線に移動すると表示されます。クリックしてドラッグすると、オブジェクトが表またはペインの別の位置に移動します。ピボットテーブルでは、クリックしてドラッグすると、ピボットテーブルレイヤーが移動します。
	砂時計	STA 画面がデータをロードまたは取り込みしているときに表示されます。

次のカーソルは表でのみ表示されます。

カーソル	名前	説明
	行の選択	マウスを行見出しに移動すると表示されます。クリックすると、行が選択されます。
	列の選択	マウスを列見出しに移動すると表示されます。クリックすると、列が選択されます。
	固定列の選択	マウスを固定列見出しに移動すると表示されます。クリックすると、列が選択されます。
	行のサイズ変更	マウスを行の間の枠線に移動すると表示されます。クリックしてドラッグすると、行がサイズ変更されます。
	列のサイズ変更	マウスを列の間の枠線に移動すると表示されます。クリックしてドラッグすると、列がサイズ変更されます。

## 1.2.2. ツールチップ

ツールチップとは、説明テキストを表示する小さなポップアップウィンドウです。ツールチップは、ほとんどの STA 画面のアイコン、ボタン、グラフィックイメージ、およびテキスト項目で利用できます。マウスを項目の上に移動すると、ツールチップが表示されます。



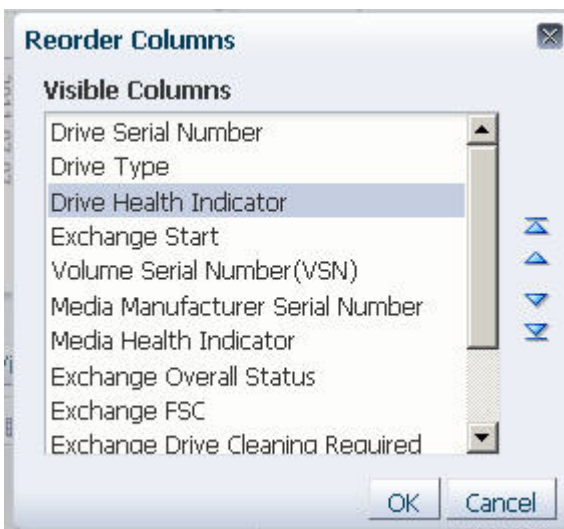
Drive WWNN	Type	Drive Health Indicator	Exchange Start
18:9D:2:60:A3:D7:52:8E		MONITOR	2011-09-11 23:23:15
28:60:C9:E4:CB:33:2B:B4			2011-09-07 05:02:34
2D:26:FB:F1:10:22:D3:63			09-11 18:02:50

### 1.2.3. オブジェクト選択

ダイアログボックスリスト、表列、表行など、ほとんどの STA オブジェクトを選択できます。また、STA インタフェースでは多くのオブジェクトタイプについて複数選択をサポートします。STA ドキュメントには、複数選択がサポートされている場合と、サポートされていない場合が示されています。

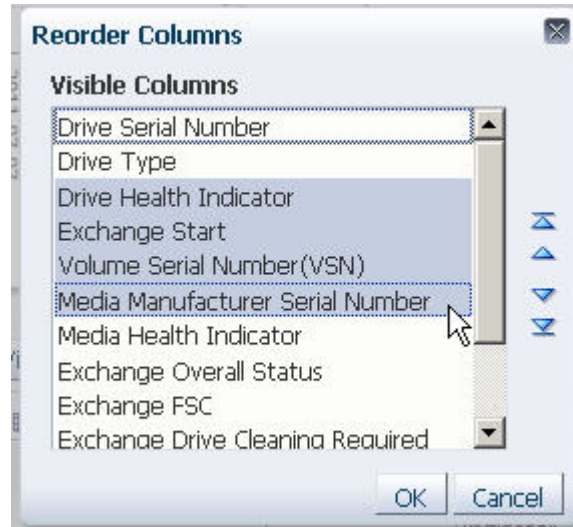
次の例では、「List Table」ツールバーから「View」、「Reorder Columns」の順に選択したときに表示される「Reorder Columns」ダイアログボックスを使用します。

- オブジェクトをクリックするとそのオブジェクトが選択されます。

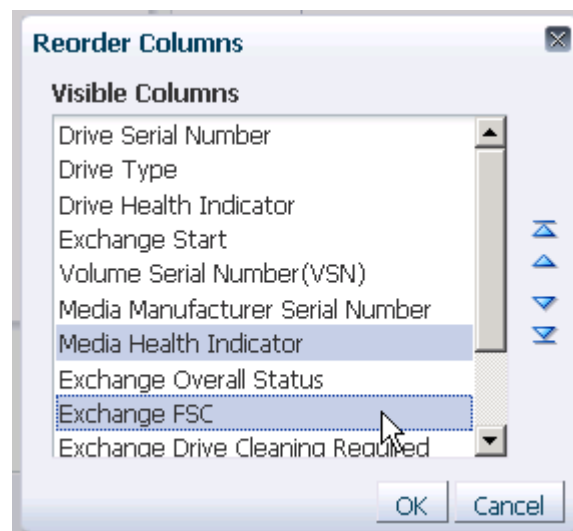


#### 1.2.3.1. 複数選択

- **Shift** キーを押しながらクリックすると、オブジェクトの範囲が選択されます。

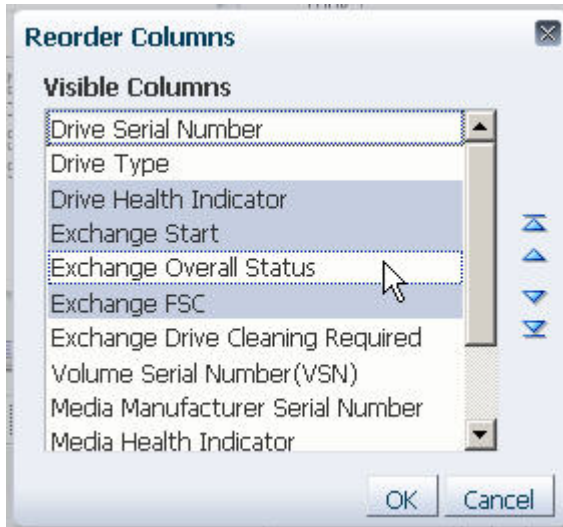


- **Ctrl** キーを押しながらクリックすると、複数の連続していないオブジェクトが選択されます。



### 1.2.3.2. 選択解除

- すでに選択されているオブジェクトを **Ctrl** キーを押しながらクリックすると、そのオブジェクトが選択解除されます。



## 1.3. ナビゲーション方法

注:

STA 画面を移動するためにブラウザの「進む」および「戻る」(または「次へ」および「前へ」) ボタンを使用しないでください。これらのボタンを使用すると、予期しない結果が生じる可能性があります、表示されるデータが古くなったり、STA サーバー上のデータと同期されなくなったりすることがあります。移動する場合は、以降のセクションで説明するように、ナビゲーションバーやテキストリンクなどの STA で提供される方法を必ず使用してください。

### 1.3.1. ナビゲーションバー

ナビゲーションバーは、STA 画面の左側にあります。選択に従って開いたり閉じたりする縦型の一連のタブで構成されます。縦のタブは、STA 画面階層の視覚的なマップを提供します。各タブの下に一覧表示される画面の数は変化します。一度に 1 つのタブのみ開くことができます。



ナビゲーションバーは、移動のプライマリな方法として機能し、すべての STA 画面はここからアクセスできます。追加のナビゲーションオプションは、テキストリンクから提供されます。詳細については、「[テキストリンクナビゲーション](#)」を参照してください。

### 1.3.2. テキストリンクナビゲーション

ナビゲーションバーは、STA におけるプライマリなナビゲーションツールであり、すべての STA 画面に直接アクセスできます (詳細については、「[ナビゲーションバー](#)」を参照)。テキストリンクは、特にリソースに関する詳細情報にドリルダウンする場合の別のナビゲーション方法です。

次のタイプのテキストリンクを使用できます。

- 「[リソース ID リンク](#)」
- 「[集約数リンク](#)」

テキストリンクをクリックすると、その項目の詳細をさらに表示する画面へと移動し、画面階層内の現在の位置を反映するようにナビゲーションバーが更新されます。

また、リンクをクリックすると、結果画面にフィルタ基準が適用され、ほかの画面に移動するまでその基準はアクティブなままになります。これは、STA の全機能を理解するうえで重要なポイントです。詳細については、『[STA ユーザーズガイド](#)』を参照してください。

リンクは、下線付きの青色のテキストで画面に表示されます。

#### 1.3.2.1. リソース ID リンク

リソース ID リンクは、リスト表示テーブルおよび詳細ビュー画面に表示されます。たとえば、通常、次の識別子はアクティブリンクです。

- メディア ID: 通常は「Volume Serial Number」(VSN または volser)
- ドライブ ID: 通常は「Drive WWNN」(World Wide Node Name) または「Drive Serial Number」
- 交換 ID: 通常は「Exchange Start」

これらの識別子がアクティブリンクではない場合もありますが、それはリソースに関する情報が不完全であったり、リソースがテープライブラリシステムから取り外されたりしたためです。そのような場合、リソース ID は淡色のグレーテキストで画面に表示されます。詳細については、『[STA ユーザーズガイド](#)』を参照してください。

リソース ID リンクをクリックすると、対応する詳細ビュー画面に移動し、そのリソースに関する完全な詳細が表示されます。詳細ビュー画面には関連するリソースへのリンクがあるため、クリックするとそれらのリソースに関する詳細を表示できます。

---

注:

ほとんどの場合でリソース ID は一意ですが、ライブラリやライブラリコンプレックスで `volser` が重複しているときなど、一意でない場合もあります。

---

### 1.3.2.2. 集約数リンク

ピボットテーブル内のセルには、特定の条件を満たすリソースまたはイベントの集約数が含まれています (詳細については、「[ピボットテーブル](#)」を参照)。

集約数をクリックすると、対応する概要画面に移動し、集約数に含まれるリソースに関する詳細が表示されます。集約数が「1」の場合、概要画面に表示されるリソースは 1 つのみです。集約数が「0」の場合、リンクをクリックすると「There is no data to display」というメッセージが表示されます。

---

注:

集約数リンクでも、表に表示されるデータにフィルタ基準が適用されます。詳細については、『[STA ユーザーズガイド](#)』を参照してください。

---

## 1.4. 画面表示のベストプラクティス

このセクションでは、画面、ナビゲーション、およびブラウザ表示に関する問題の回避とトラブルシューティングのヒントについて説明します。

### 1.4.1. 前後への移動

STA 画面を移動するためにブラウザの「進む」および「戻る」(または「次へ」および「前へ」) ボタンを使用しないでください。これらのボタンを使用すると、予期しない結果が生じる可能性があります。表示されるデータが古くなったり、STA サーバー上のデータと同期されなくなったりすることがあります。移動する場合は、ナビゲーションバーやテキストリンクなどの STA で提供される方法を必ず使用してください。

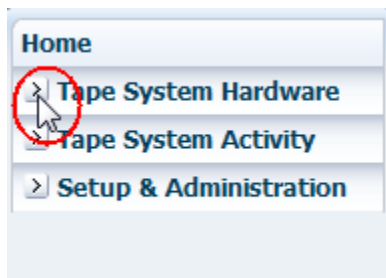
### 1.4.2. STA ログインセッションの数

各ブラウザでは、特定の STA インスタンスに対して、開いているログインセッションを一度に 1 つのみ持つことができます。同じブラウザ内で同一の STA インスタンスに対して複数のセッションを開くと、次の例に示すようにナビゲーションバーがロックされてしまい、ナビ



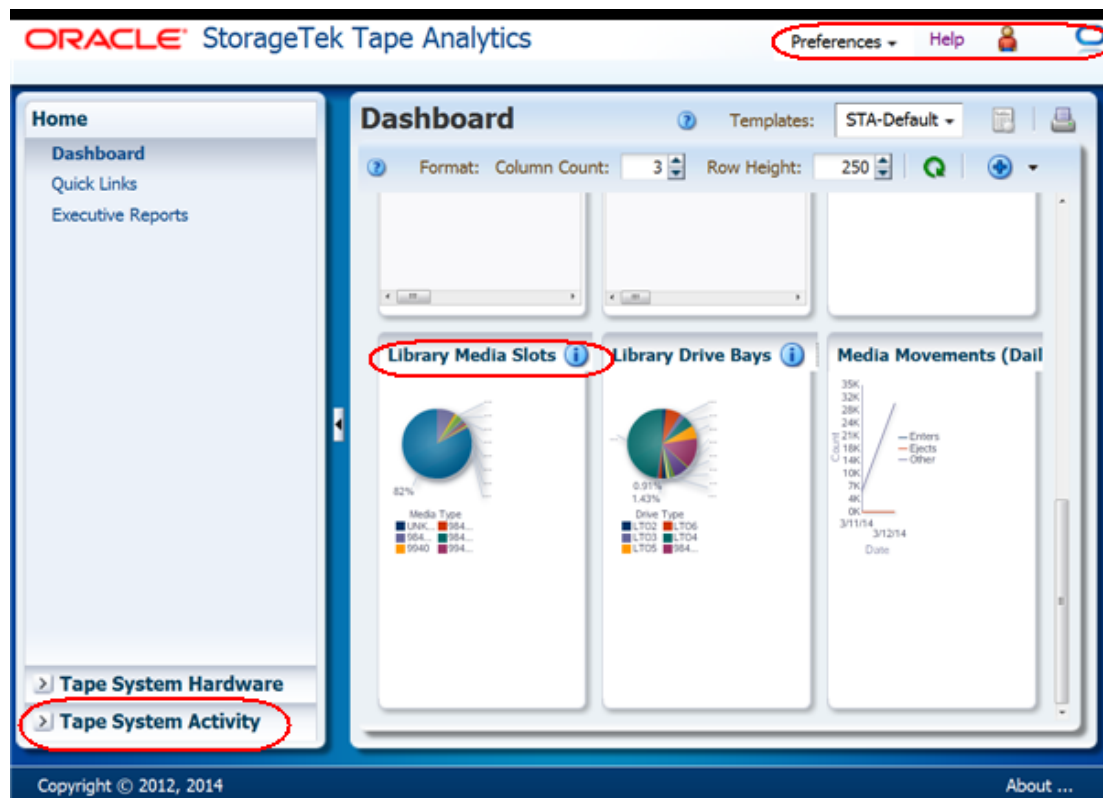
ゲーシオンバーのタブを選択したり開いたりできないといった、ナビゲーションおよび表示の問題が発生することがあります。ナビゲーションバーの「Logout」リンクまたは「Setup & Administration」リンクが画面の表示から消えます。

これらの状態に気づいた場合、ブラウザの STA インスタンスに対する 1 つ以外のすべてのセッションを閉じるかログアウトする必要があります。



### 1.4.3. ブラウザのズームの問題

STA ではブラウザのズームをサポートしますが、過度にズームすると表示の問題が発生することがあります。次のダッシュボードの例では、「Logout」リンクはメインツールバーから切り捨てられ、ダッシュボードのグラフポートレットのツールバーは横方向に切り捨てられ、ナビゲーションバーは縦方向に切り捨てられています。



このような種類の状況が発生した場合は、次の修正アクションを試すことができます。

- 可能な場合はブラウザウィンドウのサイズを大きくします。これにより、切り捨てられたツールバー項目が復元することがあります。
- これがうまくいかない場合、またはブラウザウィンドウのサイズを大きくするほどのスペースが画面にない場合は、ブラウザセッションを閉じてから、再度ログインします。これにより、デフォルトのズームが復元されるため、今度は控えめにズームインできます。

#### 1.4.4. VPN 接続の損失

仮想プライベートネットワーク (VPN) 経由で STA に接続しているときに VPN 接続がダウンした場合、次のようなエラーメッセージが表示されることがあります。

```
null windowId
ADF_FACES-60097: For more information, please see the server's error log for an entry
beginning with: ADF_FACES-60096:Server Exception during PPR, #1
```

VPN に再接続したら、現在の STA ブラウザページを強制的に再ロードするか、または現在の STA ページを閉じてから新たに開いて、新しい STA ログインセッションを開始する必要があります。

新しいログインセッションを開始せずに VPN に再接続しただけでは、ログインしたように見えますが、画面上部にあるメインツールバーの「Logout」リンクは失われています。

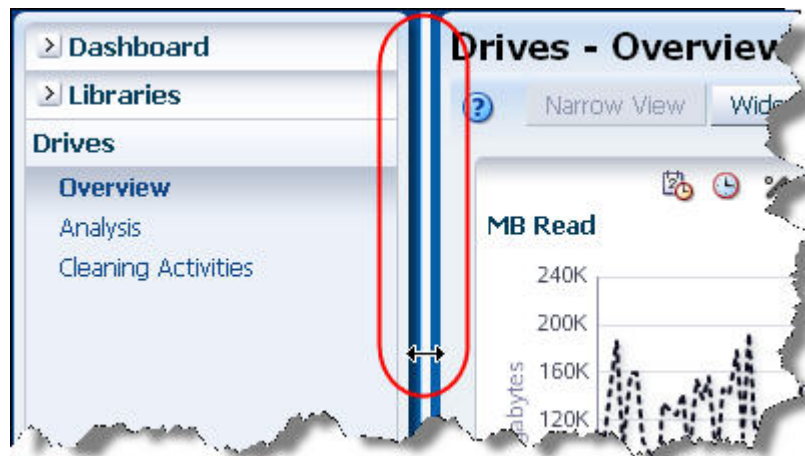
### 1.5. 画面配置タスク

- 「ナビゲーションバーのサイズ変更」
- 「ナビゲーションバーの縮小および復元」
- 「グラフおよび表領域のサイズ変更」
- 「グラフ領域の縮小および復元」

#### 1.5.1. ナビゲーションバーのサイズ変更

この手順を使用して、ナビゲーションバーおよびメインウィンドウを相対的にサイズ変更します。

1. 縦方向のサイズ変更コントロールバーとオブジェクトのサイズ変更カーソルが表示されるまで、マウスをナビゲーションバーとメインウィンドウの間の領域上に移動します。

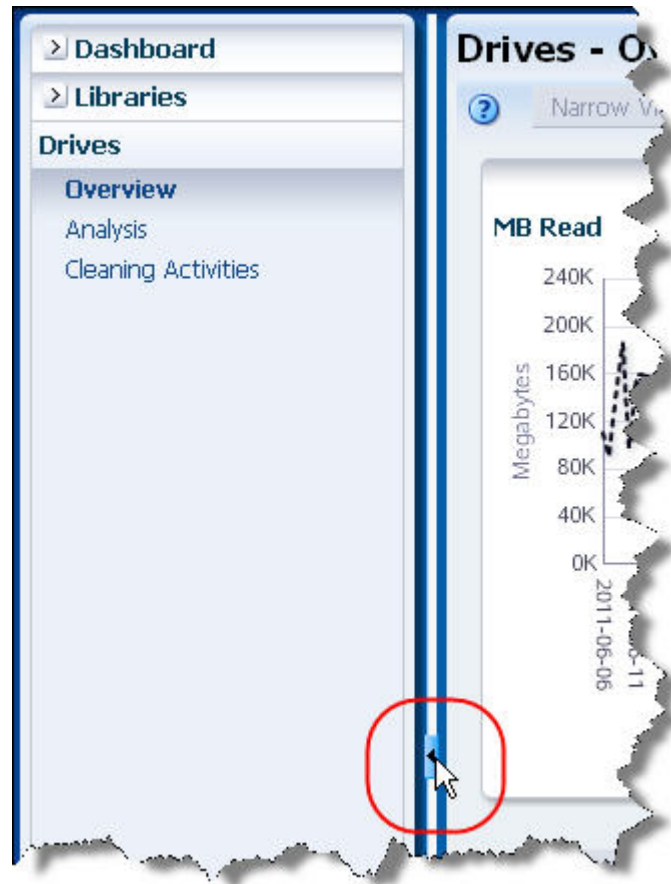


2. コントロールバーをクリックして、ナビゲーションバーおよびメインウィンドウが希望のサイズになるまでドラッグしてからマウスを解放します。

### 1.5.2. ナビゲーションバーの縮小および復元

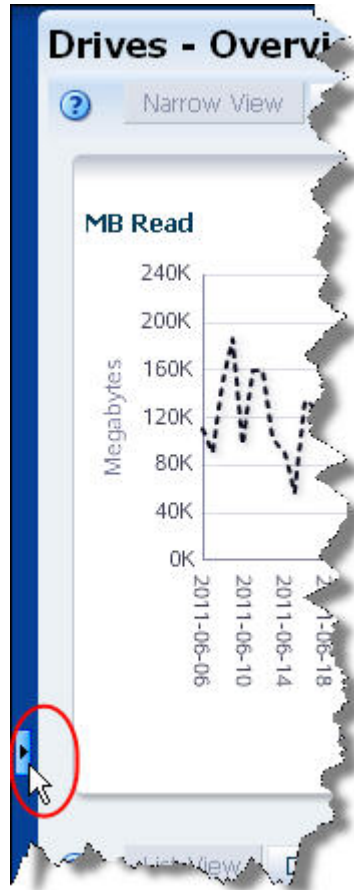
この手順を使用して、ナビゲーションバーを非表示にしたり、その後復元したりします。

1. ナビゲーションバーとメインウィンドウの間の領域にある「Collapse Pane」アイコンをクリックします。



ナビゲーションバーが閉じ、メインウィンドウが画面の横方向全体に開きます。

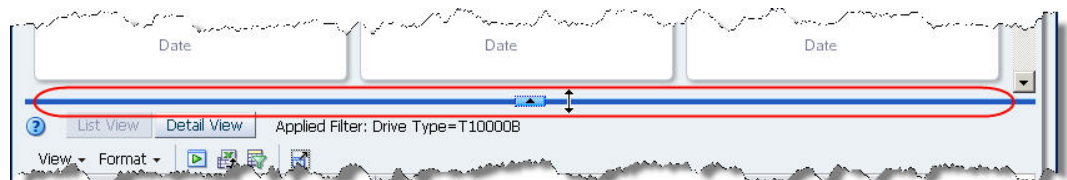
2. ナビゲーションバーを元の幅に復元するには、ウィンドウ左側にある「**Restore Pane**」アイコンをクリックします。



### 1.5.3. グラフおよび表領域のサイズ変更

この手順を使用して、グラフおよび表領域を相対的にサイズ変更します。

1. サイズ変更コントロールバーとオブジェクトのサイズ変更カーソルが表示されるまで、マウスをグラフと表領域の間の領域上に移動します。



注:

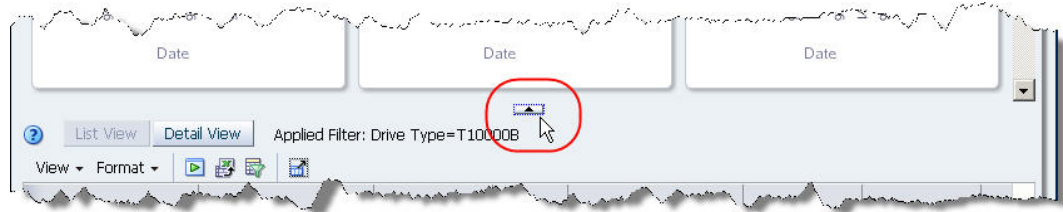
サイズ変更コントロールバーが表示されない場合は、画面上部にある「Restore Pane」下矢印アイコンが示すとおり、グラフ領域が閉じている可能性があります。この場合の手順については、「[グラフ領域の縮小および復元](#)」を参照してください。

- 2つの領域が希望のサイズになるまでサイズ変更コントロールバーをクリックしてドラッグしてから、マウスを放します。「Collapse Pane」アイコンは上向き矢印位置のままであり、グラフ領域がサイズ変更され、閉じていないことを示しています。

### 1.5.4. グラフ領域の縮小および復元

この手順を使用して、グラフ領域を非表示にしたり、その後復元したりします。グラフ領域を閉じると、表データを表示するメインウィンドウの領域を多く確保できます。

1. グラフと表領域の間の領域にある「Collapse Pane」アイコンをクリックします。



グラフ領域が非表示になり、表領域がメインウィンドウの縦方向全体に開きます。アイコンが「Restore Pane」下矢印アイコンに変化します。

2. グラフ領域を閉じる前のサイズに復元するには、メインウィンドウ上部にある「Restore Pane」アイコンをクリックします。



## 1.6. ナビゲーションタスク

- 「ナビゲーションバーを使用した画面アクセス」
- 「リンクを使用したナビゲーション」
- 「集約数リンクを使用したナビゲーション」

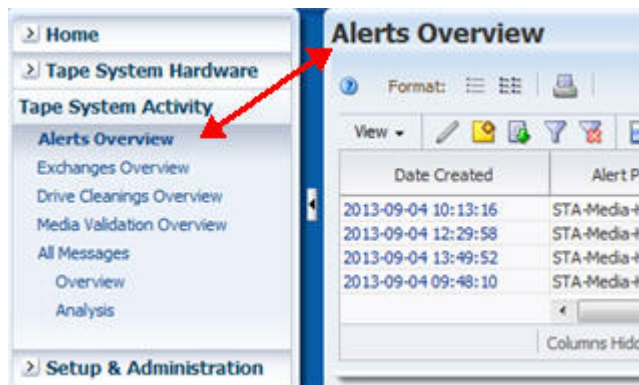
### 1.6.1. ナビゲーションバーを使用した画面アクセス

この手順を使用して、ナビゲーションバーを介して画面を表示します。

1. ナビゲーションバー内の閉じたタブをクリックします。



タブが開き、タブ内のすべての画面へのリンクが表示されます。



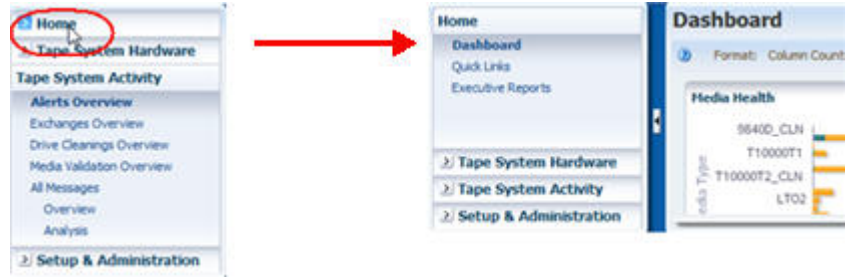
同時に、タブの下に一覧表示されている 1 つめの画面がメインウィンドウに自動的に表示されます。メインウィンドウ左上にある画面のタイトル (この例では「Alerts Overview」) は、ナビゲーションバーの選択に対応します。

2. 次のいずれかを実行して、ほかの画面に移動できます。

- 現在開いているタブ内の画面リンクをクリックして、その画面を表示します。



- 任意の閉じたタブをクリックして開き、その画面へのリンクを表示します。

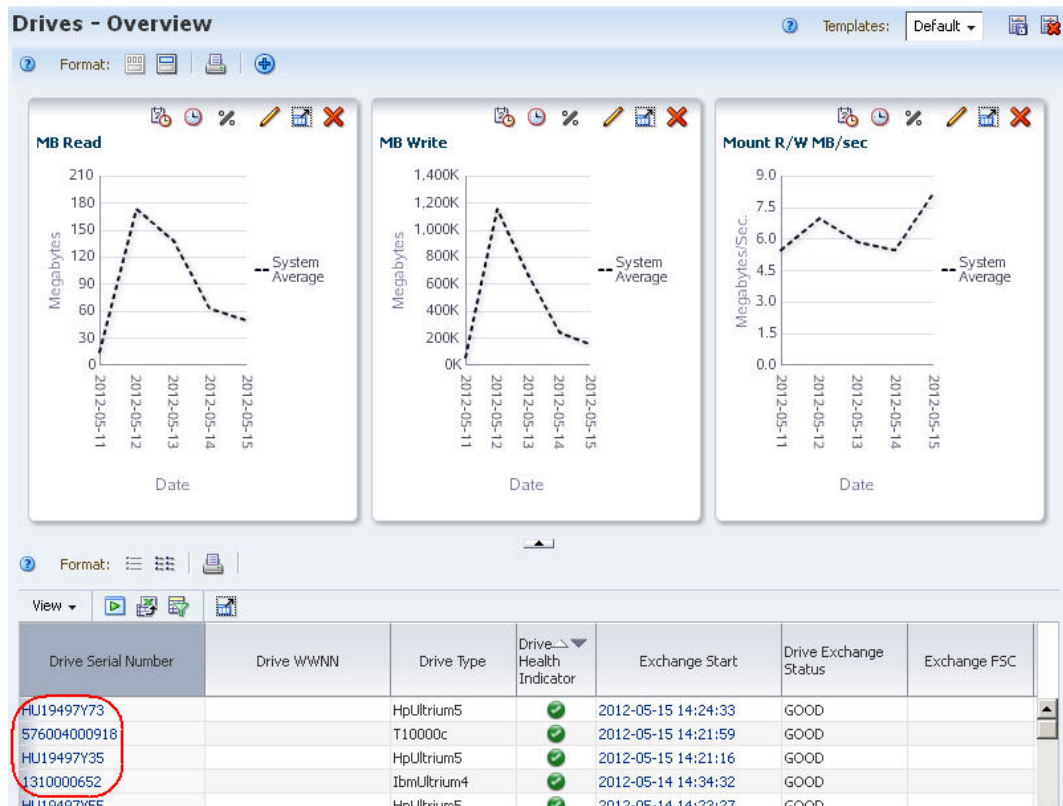


## 1.6.2. リンクを使用したナビゲーション

この手順は、リソース ID リンクを使用して個別のドライブおよび関連するその他のリソースに関する詳細を表示する例です。

1. ナビゲーションバーで、「**Drives**」をクリックして「Drives – Overview」画面を表示します。

「Drive Serial Number」列に、すべてのドライブのテキストリンクが表示されます。

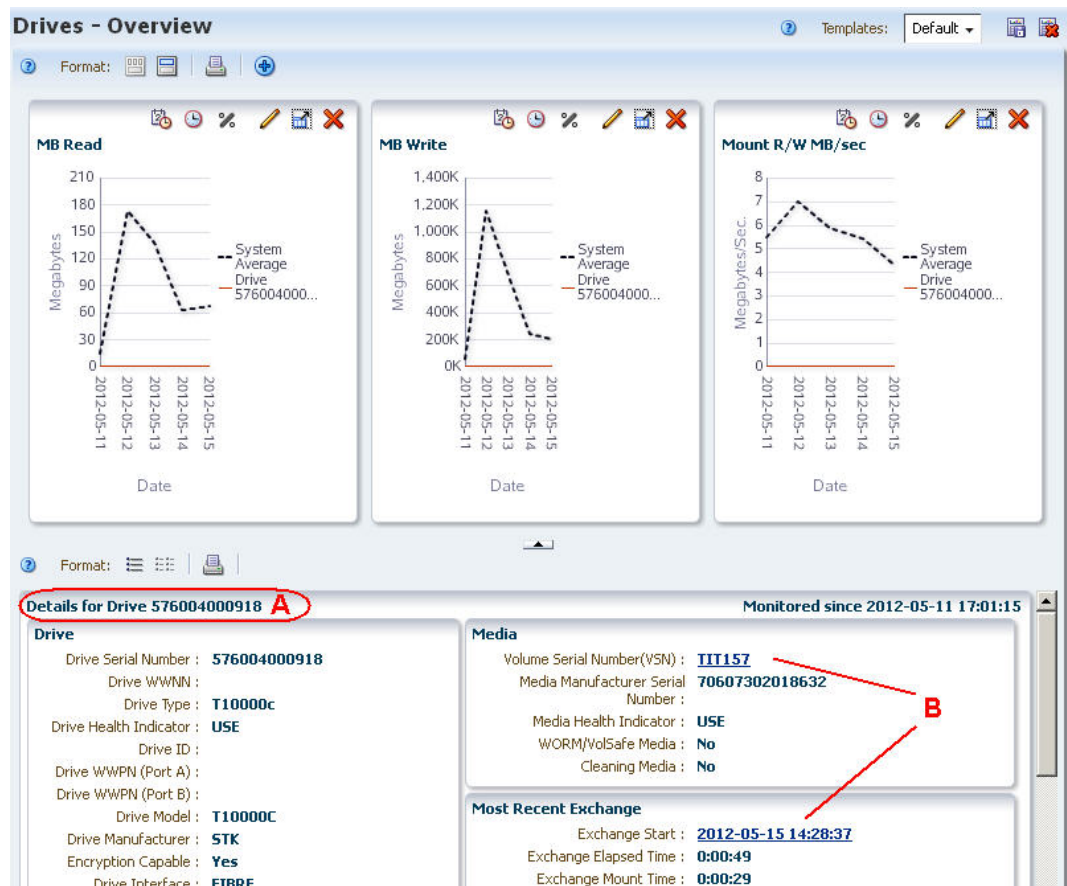


2. いずれかのドライブリンクをクリックします。



Drive Serial Number	Drive WWNN
HU19497Y73	
<b>576004000918</b>	
HU19497Y35	
1310000652	
HU19497Y55	

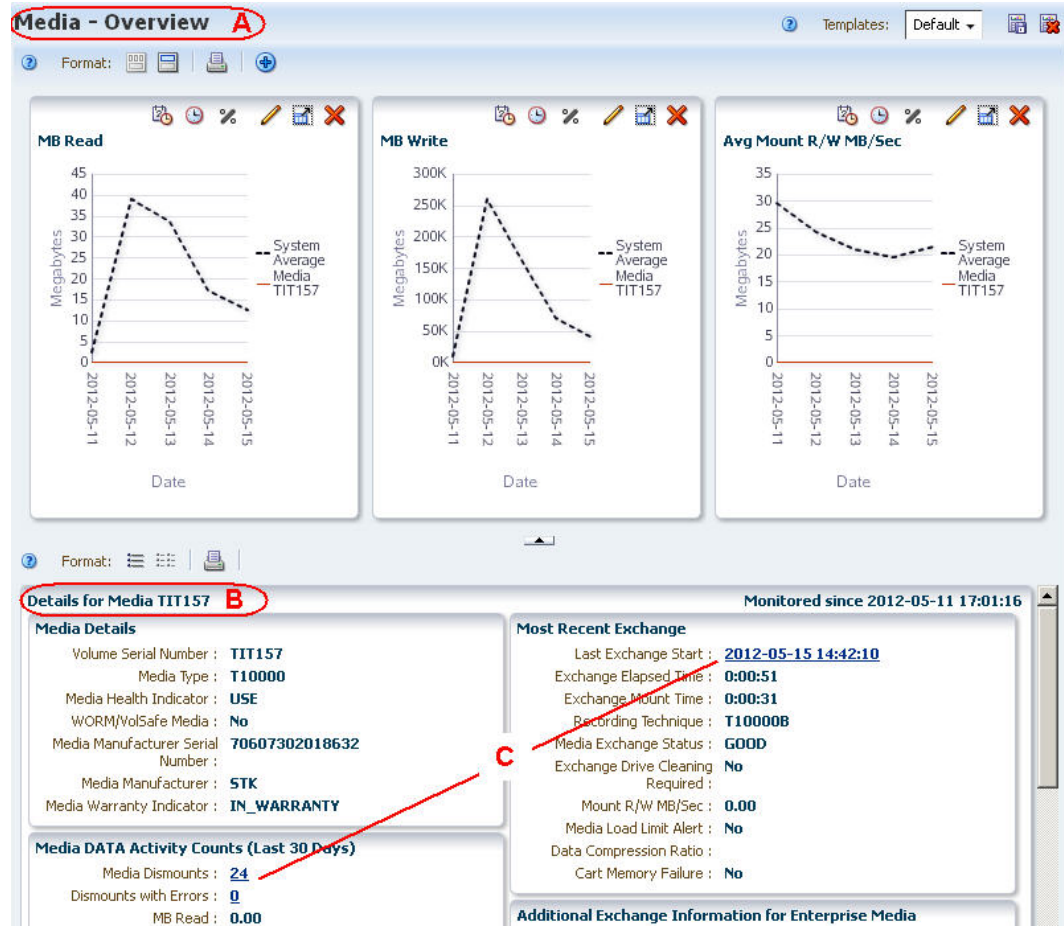
「Drives - Overview」の詳細ビュー画面に移動し、選択したドライブの詳細が表示されます。



- A – 詳細ビューヘッダーは、表示されているドライブを識別します。
- B – 画面に関連するリソース ID リンクが表示されます。

3. 「**Volume Serial Number**」のリンクをクリックします。

「Media - Overview」の詳細ビュー画面に移動し、選択したメディアレコードの詳細が表示されます。



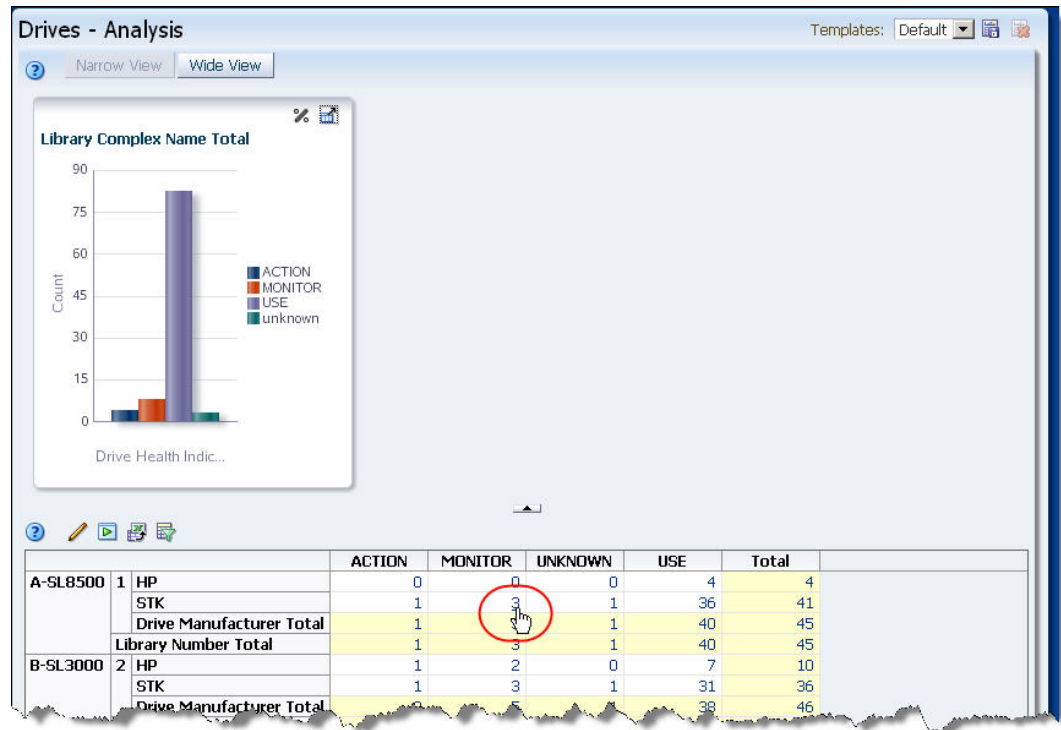
- A – 画面のタイトルは、現在の画面を識別します。
- B – 詳細ビューヘッダーは、表示されているメディアレコードを識別します。
- C – 画面に追加のリソース ID リンクが表示されます。これらのリンクをクリックすると、ナビゲーションを続行できます。

### 1.6.3. 集約数リンクを使用したナビゲーション

この手順は、集約数リンクを使用して、集約数に含まれるドライブグループの詳細にドリルダウンする方法の例です。

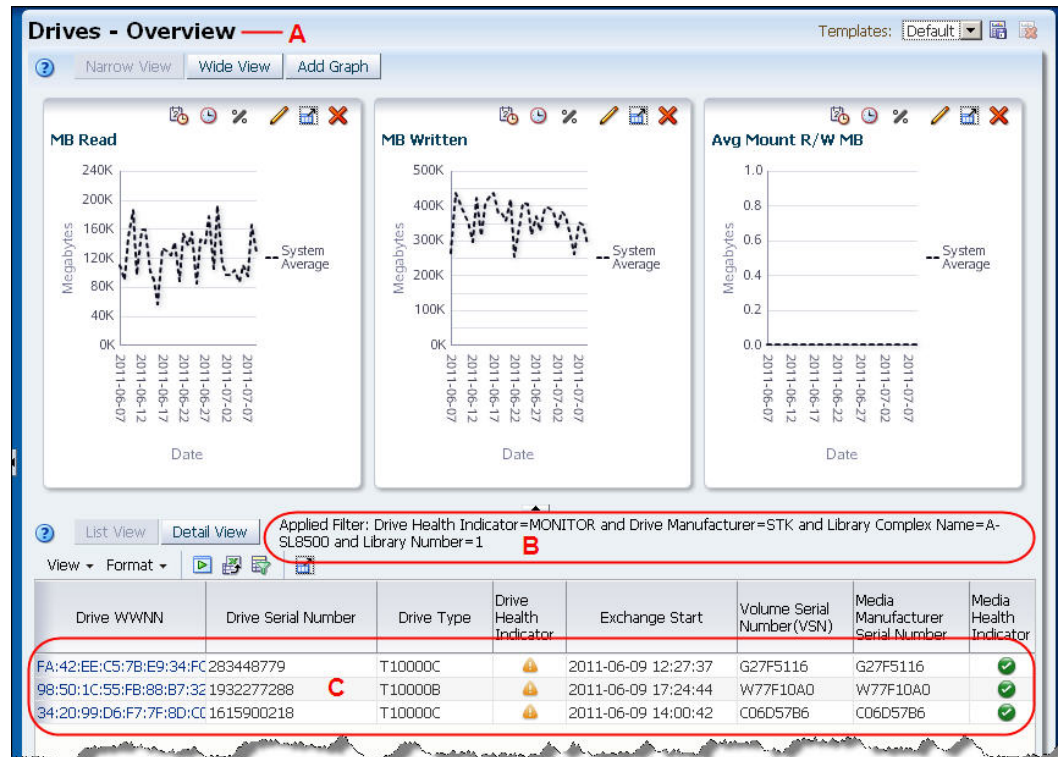
1. ナビゲーションバーで、「Drives」タブ、次に「Analysis」リンクをクリックして「Drives - Analysis」画面を表示します。

画面にはピボットテーブルが含まれます。この例で、強調表示されたセルの集約数「3」は、コンプレックス「A-SL8500」内のライブラリ「1」にある3つの StorageTek ドライブのことであり、すべての健全性インジケータが「MONITOR」であることを表します。



2. 強調表示されたリンクをクリックします。

「Drives -Overview」画面に移動し、3つのドライブの詳細が表示されます。



- A – 画面のタイトルは、現在の画面を識別します。
  - B – 「Drives – Analysis」画面の集約数で表されるフィルタ基準を反映するように表フィルタの説明が更新されます。表フィルタの説明の詳細については、『STA ユーザーズガイド』を参照してください。
  - C – 集約数に含まれる 3 つのドライブがデータ表に表示されます。
3. 「Drive WWNN」列の任意のテキストリンクをクリックして、個別のドライブの詳細を表示します。ここで、サンプルの手順については、「[リンクを使用したナビゲーション](#)」を参照してください。

---

---

## ユーザープリファレンス

STA は、ログインセッションを管理したり、STA ユーザーインターフェース表示を変更したりするためのさまざまなオプションを提供します。これらの変更はユーザー名単位で行われるため、さまざまなユーザーが必要に応じて設定を変更できます。設定は、将来のログインセッションでも引き続き有効です。次のオプションが提供されます。

- [「画面セッションのオプション」](#)
- [「タイムゾーンのオプション」](#)
- [「取り外したドライブとメディアの表示オプション」](#)
- [「アクセシビリティオプション」](#)
- [「確認ダイアログボックスのオプション」](#)

### 2.1. 画面セッションのオプション

STA ユーザー名の画面リフレッシュおよび自動タイムアウト間隔の両方を変更できます。

#### 2.1.1. 画面リフレッシュ間隔

STA の画面表示は自動的にリフレッシュされ、使用できる可能性のある新しいデータが表示されます。デフォルトのリフレッシュレートは、8 分ごとです。オプションで、STA ユーザー名のリフレッシュレートを 1 分から 12 時間の間の任意の期間に変更できます。手順については、[「画面リフレッシュ間隔の変更」](#)を参照してください。

#### 2.1.2. 自動タイムアウト間隔

デフォルトのセッションタイムアウトは 30 分です。ログインセッションのアイドル状態がこの時間よりも長い場合、セッションは終了し、再度ログインする必要があります。オプションで、STA ユーザー名のタイムアウト期間を 10 分から 24 時間の間の任意の期間に変更できます。詳細は、[「ログインセッションのタイムアウト期間を変更する」](#)を参照してください。

---

注:

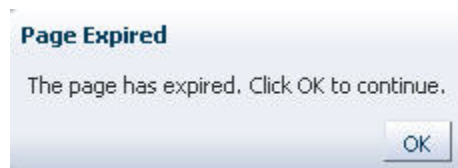
セッションタイムアウトを増やすと、STA サーバーのメモリー使用率が増加して、STA のパフォーマンスが影響を受ける可能性があります。追加情報については、『STA ユーザーズガイド』を参照してください。

---

ログインセッションが定義された時間アイドル状態にある場合、セッションは自動的に終了します。有効期間の 2 分前に、次のダイアログボックスが表示されます。セッションをアクティブなままにするには、2 分以内に「OK」をクリックします。



2 分以内に「OK」をクリックしない場合、セッションが終了して、次のダイアログボックスが表示されます。



「OK」をクリックすると、ログイン画面にリダイレクトされて、再度ログインできます。

---

注:

セッションタイムアウトクロックは、ブラウザでログイン画面を開始するとすぐに始まります。ブラウザをアイドル状態のままにして、定義されたセッションタイムアウト期間内にログインしない場合、上で説明した「Expiration Warning」および「Page Expired」ダイアログボックスが表示されます。

---

## 2.2. タイムゾーンのオプション

STA ユーザーインタフェースに表示されるイベントの日付と時間は、自動的にローカルのタイムゾーンで表示されます。たとえば、サンフランシスコでのライブラリの開始時間 02:43 は、ブラジリアの STA ユーザーでは開始時間 06:43 (4 時間後) になり、ジャカルタのユーザーでは 16:43 (14 時間後) になります。

デフォルトでは、STA にはコンピュータのシステムクロックに合わせた時間が表示されます。オプションで、STA ユーザー名用に特定のタイムゾーンを設定して、別の場所に合わせたデータを表示できます。たとえば、異なるタイムゾーンの同僚とデータをレビューしている場合、一時的に自分のタイムゾーンを同僚のタイムゾーンに合わせて変更できます。手順については、「[タイムゾーン設定の変更](#)」を参照してください。

---

注:

これらの設定は、「Dashboard」の表示には影響しません。「Dashboard」のデータは、タイムゾーンの設定に関係なく、常に UTC 時間で表示されます。詳細については、『STA ユーザーズガイド』を参照してください。

---

次の図に、2つの異なるタイムゾーン設定での同一の交換データを示します。

図2.1 「US/Eastern」に設定されたタイムゾーンの交換

Exchange Start	Drive Serial Number	Drive Model	Drive Health Indicator
2013-07-19 15:24:28	HU1117G8K5	LTO5	✓
2013-07-19 11:53:05	HU1117G8K5	LTO5	✓
2013-07-19 04:41:23	HU1117G8K5	LTO5	✓
2013-07-18 23:15:03	HU1117G8K5	LTO5	✓

図2.2 「US/Mountain」に設定されたタイムゾーンの交換 (2 時間前)

Exchange Start	Drive Serial Number	Drive Model	Drive Health Indicator
2013-07-19 13:24:28	HU1117G8K5	LTO5	✓
2013-07-19 09:53:05	HU1117G8K5	LTO5	✓
2013-07-19 02:41:23	HU1117G8K5	LTO5	✓
2013-07-18 21:15:03	HU1117G8K5	LTO5	✓

STA ユーザー名のタイムゾーン設定に合わせて、フィルタリングも実行されます。時間と日付に基づいてフィルタ条件を入力するときは、ローカルタイムゾーンの時間を使用します。

## 2.3. 取り外したドライブとメディアの表示オプション

デフォルトでは、取り外したドライブとメディアは、対応する「Overview」および「Analysis」画面には含まれません。ただし、取り外したドライブまたはメディア、あるいはその両方の表示を選択的に有効にできます。選択は即時に有効になるため、ニーズに応じて、取り外したドライブとメディアをログインセッション全体で選択的に表示したり非表示にしたりできます。設定を変更する方法については、「[取り外したドライブとメディアの表示設定を変更する](#)」を参照してください。

表2.1「[取り外したドライブとメディアの表示設定](#)」に、各オプションを選択または選択解除したときの効果の概要を示します。取り外したドライブやメディアの詳細は、『STA ユーザーズガイド』を参照してください。

表2.1 取り外したドライブとメディアの表示設定

オプション	選択した場合	選択解除した場合
Show Removed Drives	<p>取り外したドライブは、「Drives – Overview」画面に一覧表示される。</p> <p>取り外したドライブに関する集約されたデータは、「Drives – Analysis」画面に表示される。</p> <p>すべての画面で、取り外したドライブのドライブシリアル番号が「Drives – Overview, Detail View」画面へのアクティブなリンクになります。</p>	<p>取り外したドライブは、「Drives – Overview」画面に一覧表示されない。</p> <p>取り外したドライブの集約されたデータは、「Drives – Analysis」画面に含まれない。</p> <p>すべての画面で、取り外したドライブのドライブシリアル番号が淡色で表示され、アクティブなリンクではなくなります。</p>
Show Removed Media	<p>取り外したメディアは、「Media – Overview」画面に一覧表示されます。</p> <p>取り外したメディアの集約されたデータは、「Media – Analysis」画面に含まれます。</p> <p>その他のすべての画面上で、取り外したメディアのボリュームシリアル番号 (VSN または volser) が「Media – Overview, Detail View」画面へのアクティブなリンクになる。</p>	<p>取り外したメディアは、「Media – Overview」画面に一覧表示されない。</p> <p>取り外したメディアの集計されたデータは、「Media – Analysis」画面に含まれない。</p> <p>すべての画面で、取り外したメディアの volser が淡色で表示され、アクティブなリンクではなくなります。</p>

## 2.4. アクセシビリティオプション

STA ユーザーインターフェースは、視覚や聴覚など、身体的に制限のあるユーザー向けにアクセシビリティ機能を提供しています。このオプションを有効にする方法については、「[アクセシビリティプリファレンスの変更](#)」を参照してください。次のオプションを使用できます。

- 「**Screen reader**」モード – 弱視、失明、色覚異常、その他の視覚障害をお持ちのユーザー向けにスクリーンリーダーモードを有効にします。このモードにすると、JAWS などのスクリーンリーダーでの使用に合わせて画面が最適化されます。また、すべての画面アクションをマウスの代わりにキーボードを使って実行できるとともに、すべての画面アイコン、ボタン、およびグラフィックイメージの代替テキストが提供されます
- 「**High contrast**」モード – STA の画面が、ブラウザで提供される高コントラスト機能に対応します。最適な結果を得るため、次に説明する手順で大きいフォントモードを有効にすることもできます。



このモードは、ブラウザの高コントラスト機能とともに使用するよう設計されています (詳細はブラウザのドキュメントを参照)。ブラウザでこれらの機能を使用していない場合は、このモードを無効にします。

- 「**Large fonts**」モード – STA の画面が、ブラウザで提供される大きいフォントサイズおよびズーム機能に対応します。最適な結果を得るため、上で説明した手順で高コントラストモードを有効にすることもできます。

このモードは、ブラウザの大きいフォントまたはズーム機能とともに使用するよう設計されています (詳細はブラウザのドキュメントを参照)。ブラウザでこれらの機能を使用していない場合は、このモードを無効にします。

また、ツールチップにすべてのグラフおよびテキスト項目の詳細が提供されます。詳細は、「[ツールチップ](#)」および「[グラフのタイプ](#)」を参照してください。

## 2.5. 確認ダイアログボックスのオプション

デフォルトでは、確認ダイアログボックスは次のアクティビティーで表示されます。

- 画面上のすべてのグラフの日付範囲を同期する場合。「[すべてのグラフで日付範囲を同期する](#)」を参照。
- カスタムまたは定義済みのテンプレートを上書きする場合。『*STA ユーザーズガイド*』を参照。
- 現在の画面のデフォルトテンプレートを変更する場合。『*STA ユーザーズガイド*』を参照。
- カスタムまたは定義済みのテンプレートの削除については、『*STA ユーザーズガイド*』を参照してください。

これらのダイアログボックスのいずれかの表示を選択的にオフにできます。選択はすぐに有効になります。手順については、「[「Confirmation」ダイアログボックスのプリファレンスを変更する](#)」を参照してください。

## 2.6. ユーザープリファレンスのタスク

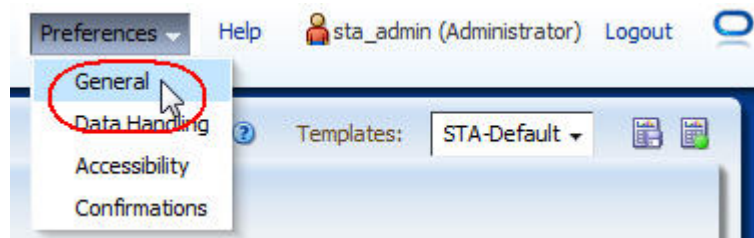
- 「[画面リフレッシュ間隔の変更](#)」
- 「[ログインセッションのタイムアウト期間を変更する](#)」
- 「[タイムゾーン設定の変更](#)」
- 「[取り外したドライブとメディアの表示設定を変更する](#)」
- 「[アクセシビリティプリファレンスの変更](#)」

- 「[Confirmation](#)」ダイアログボックスのプリファレンスを変更する」

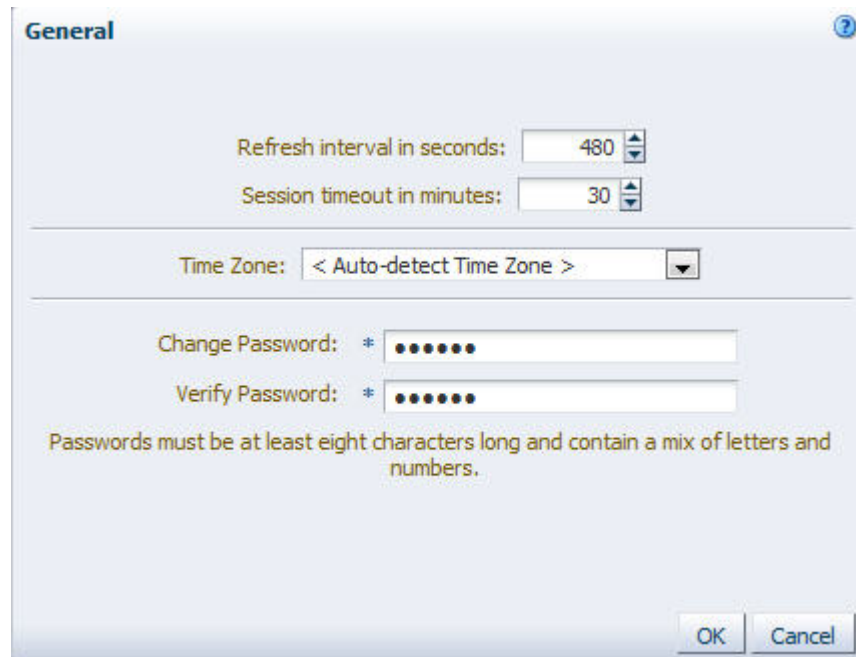
### 2.6.1. 画面リフレッシュ間隔の変更

この手順を使用して、STA ユーザー名での、現在と将来のログインセッションの画面表示リフレッシュレートを設定します。STA の画面が指定した頻度で更新され、新しいデータが表示されます。デフォルトは 480 秒です。詳細は、「[画面リフレッシュ間隔](#)」を参照してください。

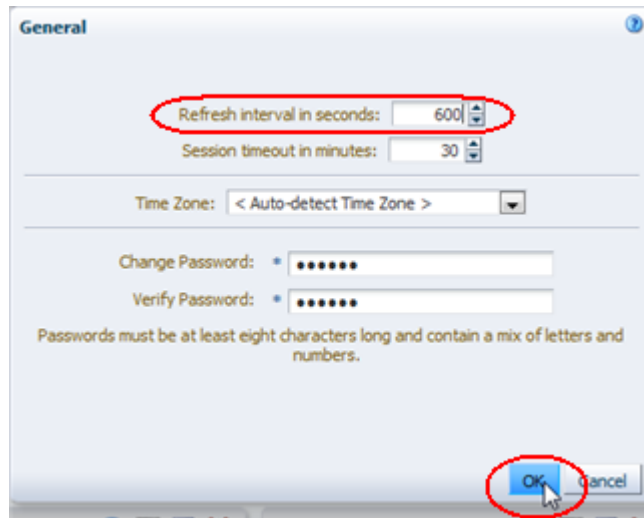
1. メインツールバーで、「**Preferences**」、「**General**」の順に選択します。



「General」ダイアログボックスが表示されます。



2. 「**Refresh interval in seconds**」フィールドに、割り当てる新しいリフレッシュレートを入力して、「**OK**」をクリックします。

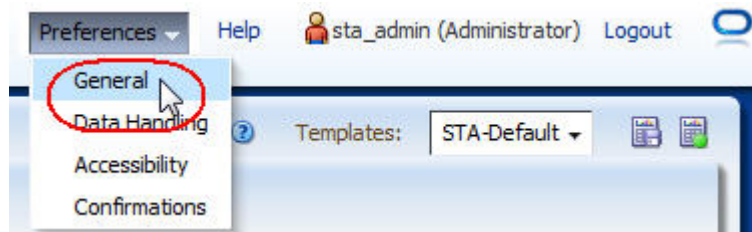


設定はすぐに有効になります。これらは、この手順で再度変更するまで、現在と将来のログインセッションで引き続き有効です。

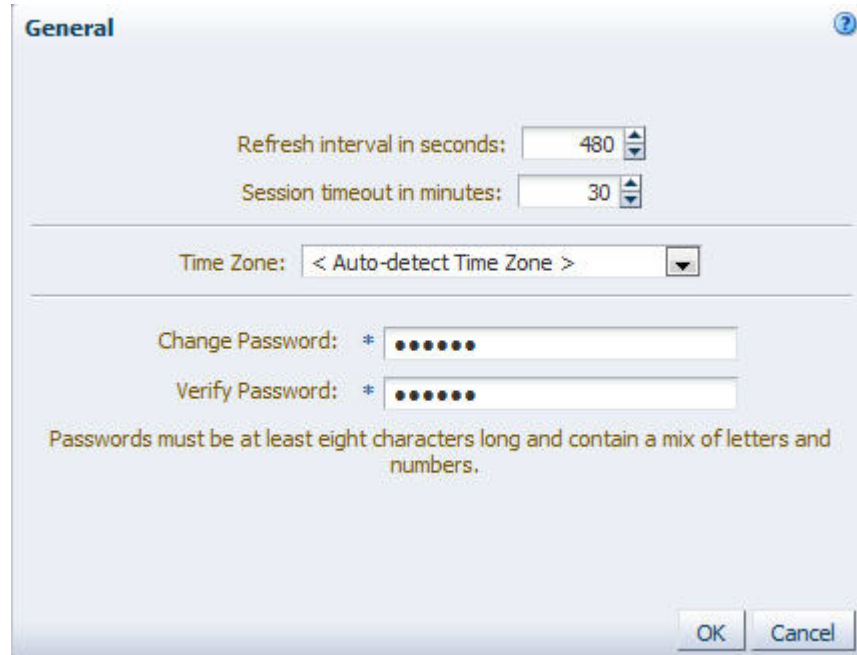
## 2.6.2. ログインセッションのタイムアウト期間を変更する

この手順を使用して、STA ユーザー名での、現在と将来のログインセッションのタイムアウト期間を設定します。ログインセッションがこの時間より長くアイドル状態になると、セッションは終了します。デフォルトは 30 分です。詳細は、「[自動タイムアウト間隔](#)」を参照してください。

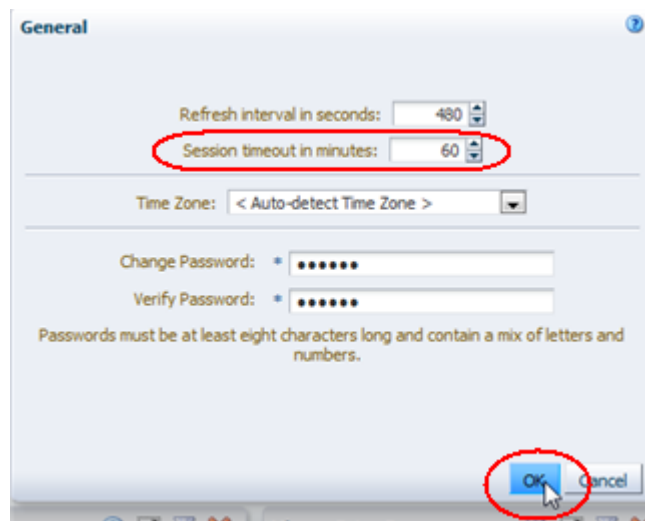
1. メインツールバーで、「**P**references」、「**G**eneral」の順に選択します。



「General」ダイアログボックスが表示されます。



2. 「**Session timeout in minutes**」フィールドに、割り当てるタイムアウト期間を入力して、「**OK**」をクリックします。

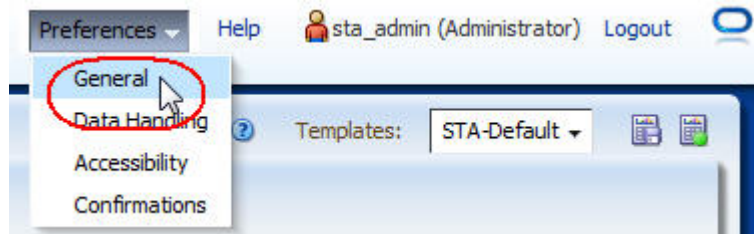


設定はすぐに有効になります。これらは、この手順で再度変更するまで、将来のログインセッションでも引き続き有効です。

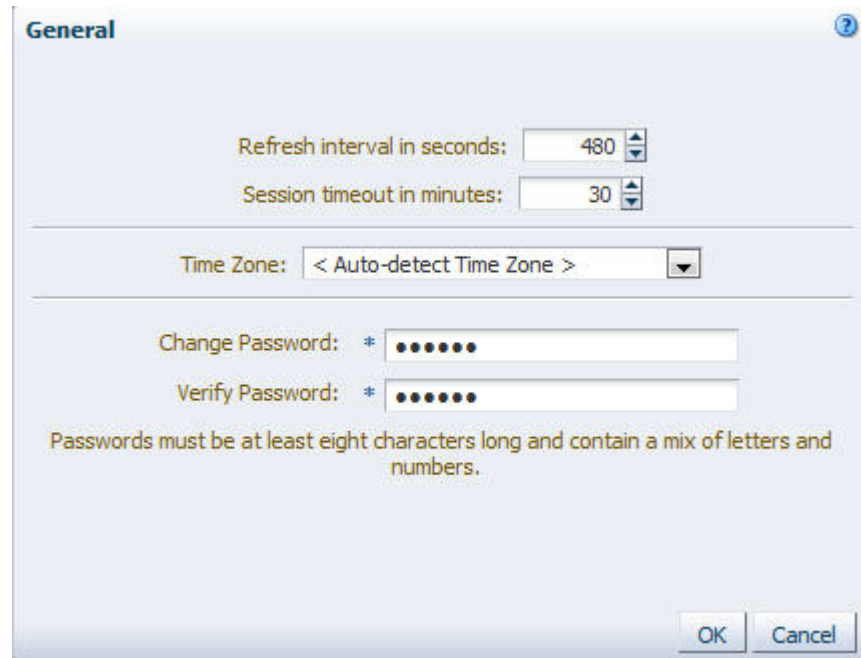
### 2.6.3. タイムゾーン設定の変更

この手順を使用して、STA ユーザー名のタイムゾーン設定を変更します。すべての日付と時間は、指定したタイムゾーンで表示されます。追加情報については、「[タイムゾーンのオプション](#)」を参照してください。

1. メインツールバーで、「**Preferences**」、「**General**」の順に選択します。

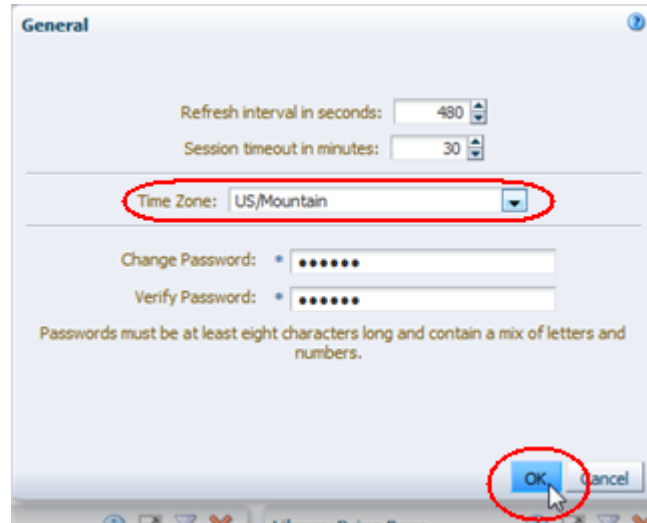


「General」ダイアログボックスが表示されます。



2. 「**Time Zone**」メニューで、使用するタイムゾーンを選択して、「**OK**」をクリックします。

STA にローカルタイムゾーンをコンピュータのシステムクロックに基づいて自動的に検出させるには、「<Auto-detect Time Zone>」を選択します。

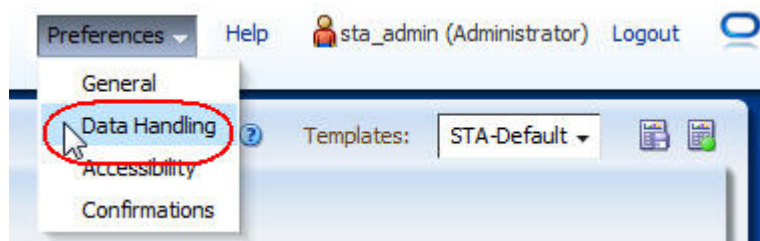


すべての STA 画面で、データはすぐに新しいタイムゾーンで表示されます。タイムゾーン設定は、この手順で再度変更するまで、将来のログインセッションでも引き続き有効です。

#### 2.6.4. 取り外したドライブとメディアの表示設定を変更する

この手順を使用して、STA ユーザー名での、現在と将来のログインセッションの取り外したドライブとメディアの表示設定をカスタマイズします。これらの設定で、取り外したドライブとメディアを STA ユーザーインターフェイスに表示する方法を制御します。詳細は、「[取り外したドライブとメディアの表示オプション](#)」を参照してください。

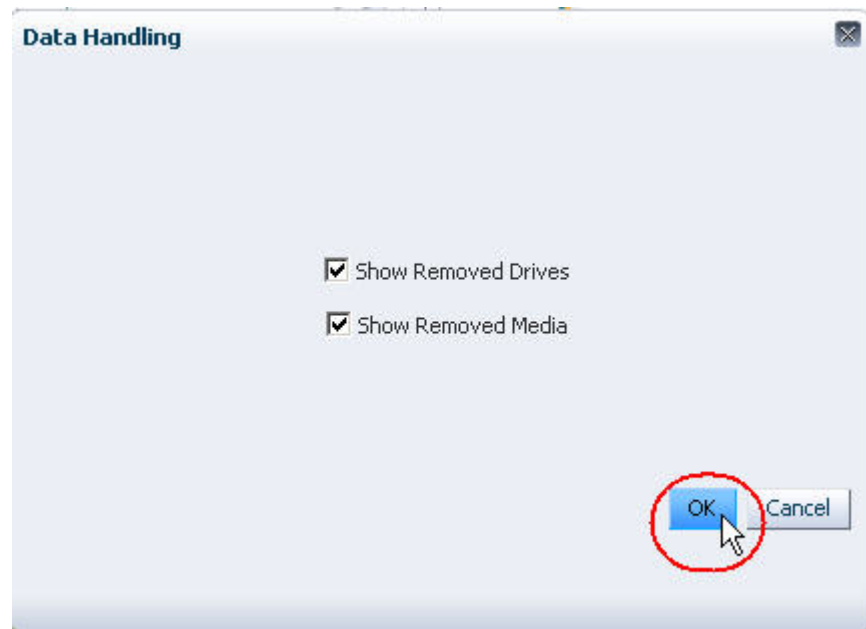
1. メインツールバーで、「**Preferences**」、「**Data Handling**」の順に選択します。



「Data Handling」ダイアログボックスが表示されます。



2. 適切なチェックボックスを選択して、取り外したドライブ、メディア、または両方の表示を有効にします。
3. 選択を確認して、「OK」をクリックします。



設定はすぐに有効になります。これらは、この手順で再度変更するまで、現在と将来のログインセッションで引き続き有効です。

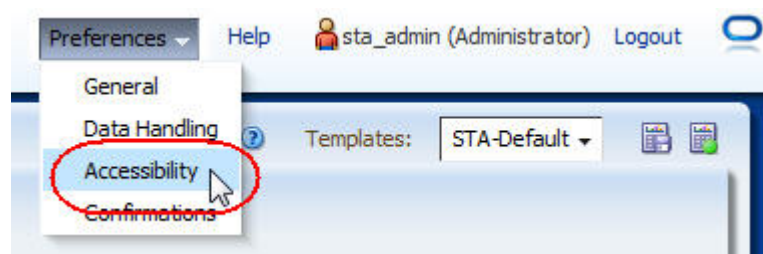
## 2.6.5. アクセシビリティプリファレンスの変更

この手順を使用して、STA ユーザー名での現在と将来のログインセッションのアクセシビリティ設定をカスタマイズします。詳細は、「[アクセシビリティオプション](#)」を参照してください。

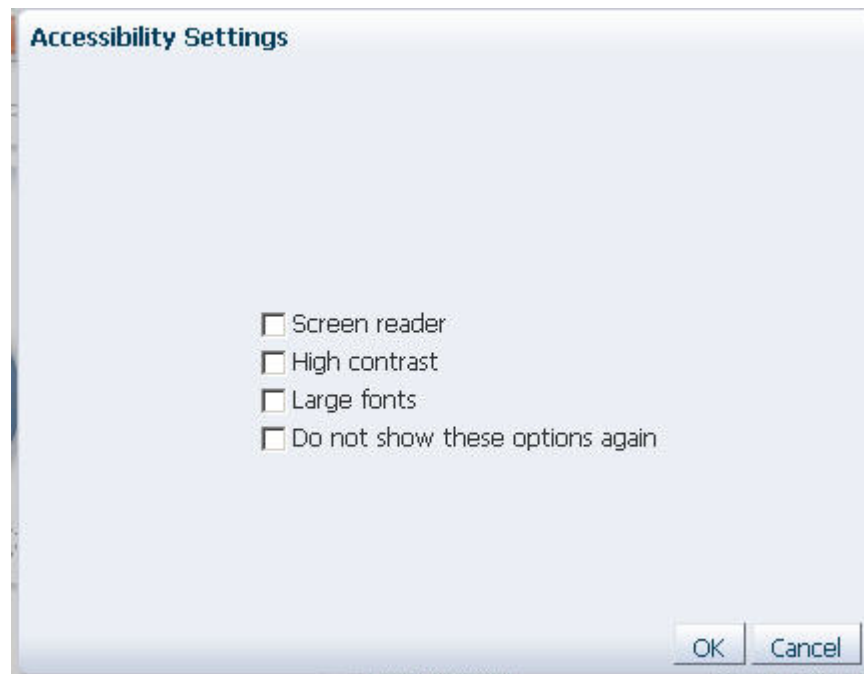
1. メインツールバーで、「**P**references」、「**A**ccessibility」の順に選択します。

注:

「Do not show these options again」チェックボックスが選択されていない場合、STA へのログイン時に、この画面が常に自動的に表示されます。



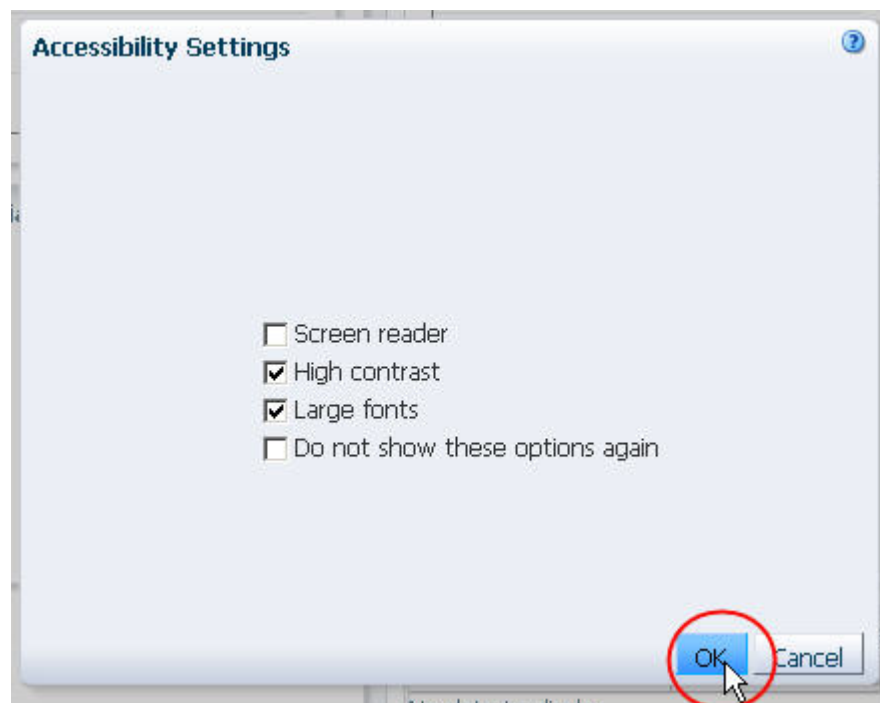
「Accessibility Settings」ダイアログボックスが表示されます。



2. 適切なチェックボックスを選択して、使用するアクセシビリティモードを有効にします。オプションは次のとおりです。



- 「**Screen Reader**」 – 画面表示を JAWS などのスクリーンリーダー向けに最適化します。また、すべての画面アクションをマウスの代わりにキーボードを使って実行できます。
  - 「**High Contrast**」 – STA の画面が、ブラウザで提供される高コントラスト機能に対応します。最適な結果を得るため、次に説明する手順で大きいフォントモードを有効にすることもできます。
  - 「**Large fonts**」 – STA の画面が、ブラウザで提供される大きいフォントサイズおよびズーム機能に対応します。最適な結果を得るため、上で説明した手順で高コントラストモードを有効にすることもできます。
  - 「**Do not show these options again**」 – ログイン時にこのダイアログボックスを自動的に表示しないことを示します。このオプションを適用すると、STA への以降のログインすべてで、このダイアログボックスはスキップされます。この手順を使用して、いつでもこのオプションをオプションをリセットできます。
3. 選択を確認して、「**OK**」をクリックします。

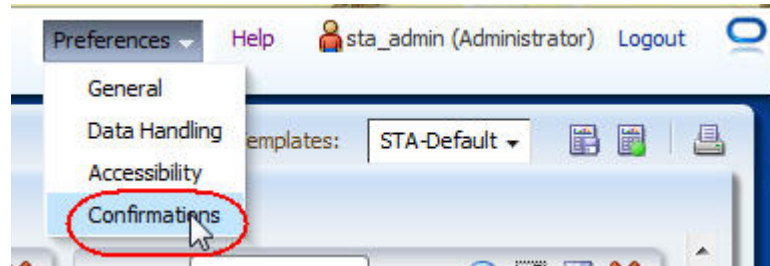


STA の画面表示は、選択に応じてすぐに変更されます。これらの設定は、この手順で再度変更するまで、将来のログインセッションでも引き続き有効です。

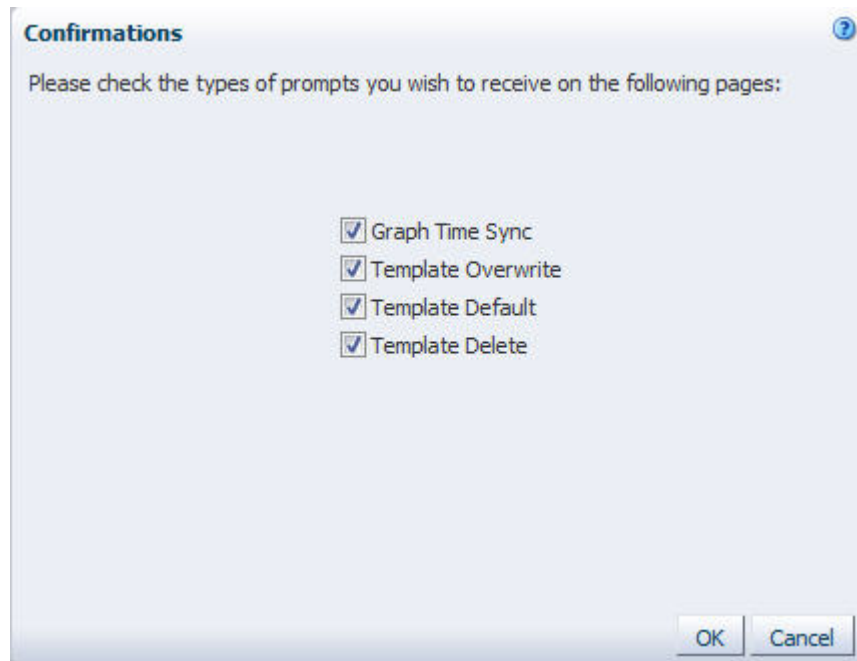
## 2.6.6. 「Confirmation」 ダイアログボックスのプリファレンスを変更する

この手順を使用して、STA ユーザー名での現在と将来のログインセッションの選択した確認ダイアログボックスの表示をカスタマイズします。詳細は、「[確認ダイアログボックスのオプション](#)」を参照してください。

1. メインツールバーで、「**Preferences**」、「**Confirmations**」の順に選択します。



「Confirmations」ダイアログボックスが表示されます。



2. リスト表示されているオプションごとに、チェックボックスを選択してダイアログボックスを表示するか、チェックボックスを選択解除してダイアログボックスを抑止します。オプションは次のとおりです。
  - 「**Graph Time Sync**」 – このダイアログボックスを選択すると、画面上のすべてのグラフを同じ日付範囲で同期させる前に確認ダイアログボックスを表示します。

このチェックボックスを選択解除すると、確認ダイアログボックスを抑制します。グラフペインツールバーの「**Synchronize Date Range**」をクリックすると、すぐにグラフが同期します。

- 「**Template Overwrite**」 – このチェックボックスを選択すると、変更を既存のテンプレートに保存する前に確認のダイアログボックスを表示します。

このボックスをクリアすると、確認ダイアログボックスを抑制します。「Save Template」ダイアログボックスの「**Save**」をクリックすると、すぐに既存のテンプレートが上書きされます。

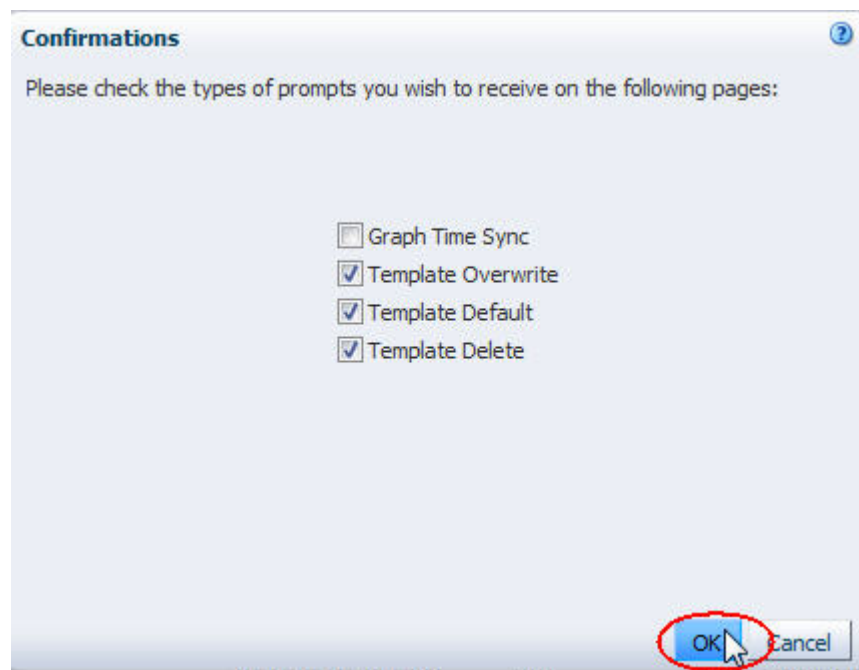
- 「**Template Default**」 – このチェックボックスを選択した場合、画面のデフォルトテンプレートを変更すると確認ダイアログボックスが表示されます。

このボックスをクリアすると、確認ダイアログボックスを抑制します。テンプレートツールバーの「**Default Template**」をクリックすると、すぐに新しいデフォルトテンプレートが設定されます。

- 「**Template Delete**」 – このチェックボックスを選択すると、既存のテンプレートを削除する前に確認ダイアログボックスが表示されます。

このボックスをクリアすると、確認ダイアログボックスを抑制します。「Delete Template」ダイアログボックスで「**Delete**」をクリックすると、すぐにテンプレートが削除されます。

3. 選択を確認して、「**OK**」をクリックします。



設定はすぐに有効になります。これらは、この手順で再度変更するまで、将来のログインセッションでも引き続き有効です。

## グラフの表示

グラフは、次のタイプの画面のメインウィンドウに表示されます。

- Dashboard
- 概要
- Analysis

このセクションでは、「Overview」および「Analysis」画面で使用可能なグラフのタイプについて説明し、その外観と表示するデータを変更する方法を示します。次のトピックを取り上げます。

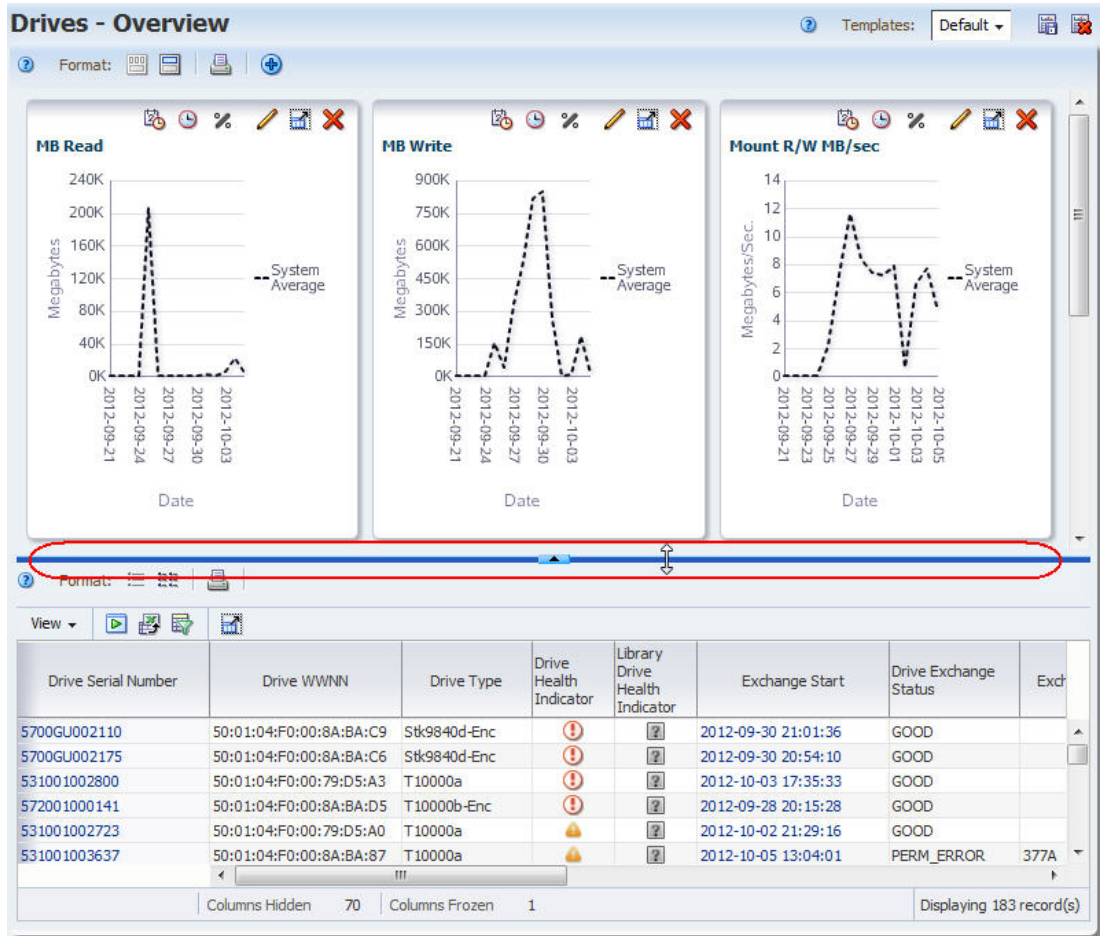
- 「メインウィンドウの領域」
- 「グラフのタイプ」
- 「「Overview」画面のグラフ」
- 「「Analysis」画面のグラフ」
- 「グラフディスプレイのタスク」
- 「データのグラフ化タスク」

### 3.1. メインウィンドウの領域

STA のすべての「Overview」および「Analysis」画面は、一般的な構造とレイアウトが同じです。メインウィンドウは、上部のグラフィックス領域と下部の表領域に分かれています。2つの領域の間の枠線には、常に表示されるペインの縮小アイコンが付いており、2つの領域の間のスペースにマウスを移動させるとサイズ変更コントロールバーが表示されます。

STA には、「Overview」と「Analysis」の2種類のグラフィックス画面があります。このセクションでは、グラフの特性および両方の画面タイプに共通のタスクについて説明します。各タイプに固有の特性については、以降のセクションを参照してください。

- 「「Overview」画面のグラフ」
- 「「Analysis」画面のグラフ」



## 3.2. グラフのタイプ

このセクションでは、STA で使用されるグラフのタイプについて説明します。また、グラフから最大限の情報を入手するために実行可能なアクションについても説明します。

- 「折れ線グラフ」
- 「面グラフ」
- 「棒グラフ」
- 「円グラフ」
- 「スパークグラフ」

### 3.2.1. 折れ線グラフ

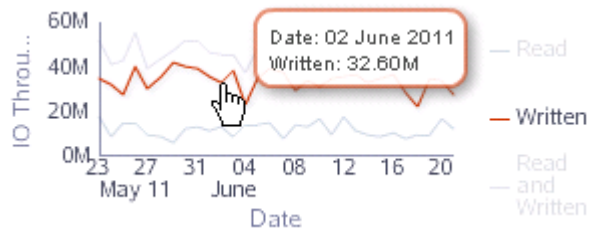
折れ線グラフは、一定の期間における 1 つ以上のリソースの実際値を比較する場合に使用します。各ラインは、リソース (ドライブまたはメディア) またはその他のデータカテゴリを表し

ます。時間は、常に水平軸に表示されます。折れ線上の各ポイントは、ある時点の実際値を表します。折れ線グラフでは、利用可能なデータポイントが少なくとも2つ存在するはずで  
す。データポイントが1つしか存在しない場合は、グラフは棒グラフで表示されます。

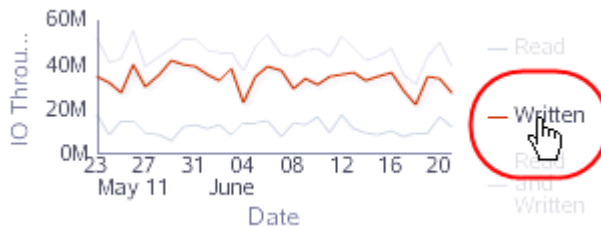
注:

ほとんどの STA 折れ線グラフ (ライブラリ、複合、ドライブ、およびメディア) のデフォルトの日付範囲は、直近の 30 日間です。交換用のデフォルトは 1 日 (現在の日付) です。

ユーザーのアクション	説明
詳細な値を表示する	マウスをライン上のある時点の上に移動すると、ツールチップに特定の値が表示されます。グラフのほかのラインは淡色で表示されます。



値を強調表示する	マウスを凡例領域の上に移動すると、グラフ上でそのラインが強調表示されます。その他のすべてのラインは、グラフ上にありますが、淡色で表示されます。
----------	---



### 3.2.2. 面グラフ

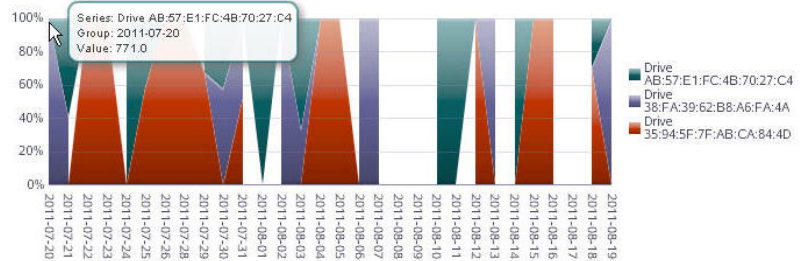
面グラフは、一定期間における2つ以上のリソースの割合値を比較する場合に使用します。面グラフは折れ線グラフに似ていますが、それに加えてラインの下の領域が色またはパターンで塗りつぶされています。各ラインはリソース (ドライブまたはメディア) またはその他のデータカテゴリを表し、ラインの下の領域のサイズはリソースの割合の合計を表します。時間は、常に横軸に表示されます。ライン上の各ポイントは、ある時点の実際のデータ値を表します。

注:

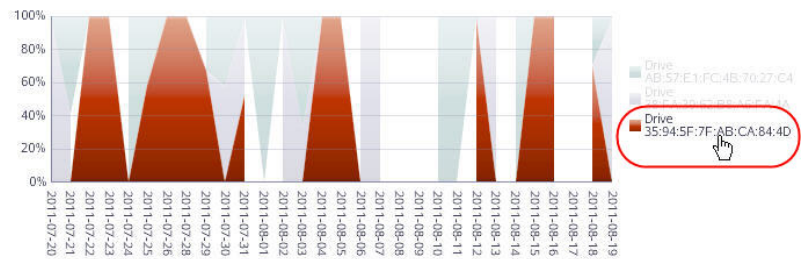
ほとんどの STA 面グラフ (ライブラリ、複合、ドライブ、およびメディア) のデフォルトの日付範囲は、直近の 30 日間です。交換用のデフォルトは 1 日 (現在の日付) です。

**ユーザーのアクション**      **説明**

詳細な値を表示する      マウスをライン上のある時点の上に移動すると、ツールチップに特定の値が表示されます。グラフのほかのセクションは淡色で表示されます。



値を強調表示する      マウスを凡例領域の上に移動すると、グラフ上でそのセクションが強調表示されます。その他のすべてのセクションは、グラフ上にありますが、淡色で表示されます。



### 3.2.3. 棒グラフ

棒グラフは、ある時点における1つ以上のリソースの実際の値を表示するのに使用します。各バーはリソース (ドライブやメディア) またはその他のデータカテゴリを表し、バーのサイズはリソースの実際値を表します。

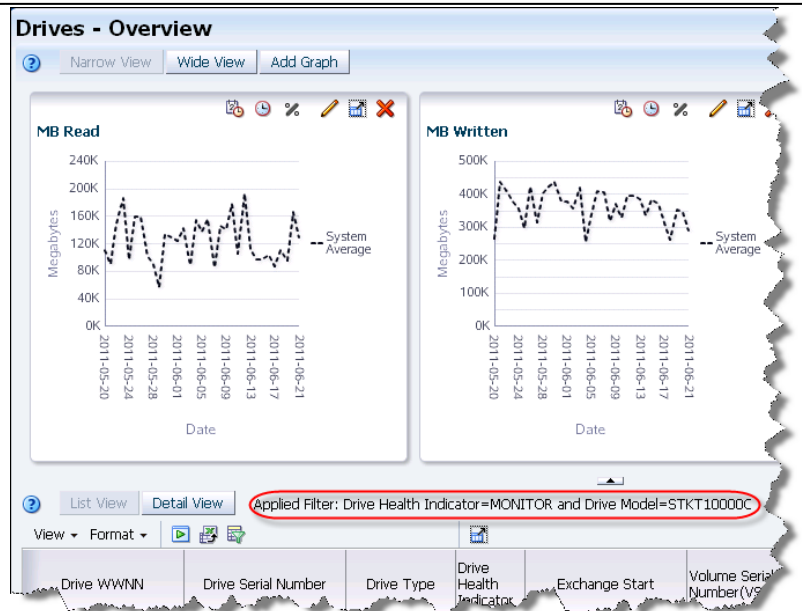
**ユーザーのアクション**      **説明**

詳細な値を表示する      マウスをバーの上に移動すると、ツールチップに特定の値が表示されます。グラフのほかのバーは淡色で表示されます。

詳細画面にリンクする      注: このアクションは「Dashboard」でのみ実行可能です。  
  
バーの領域をクリックすると、そのリソースタイプの詳細画面にリンクします。この例では、「Drives –Overview」画面にリンクしています。画面上の「List View」テーブルは、フィルタが適用されていることを示しています。

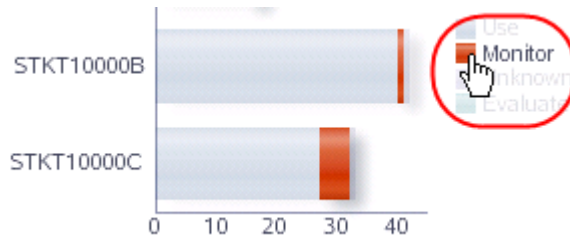


ユーザーのアクション 説明



値を強調表示する

マウスを凡例の領域上に移動すると、グラフ内でそのエントリが強調表示されます。その他のすべてのエントリはグラフに引き続き表示されますが、淡色になります。



### 3.2.4. 円グラフ

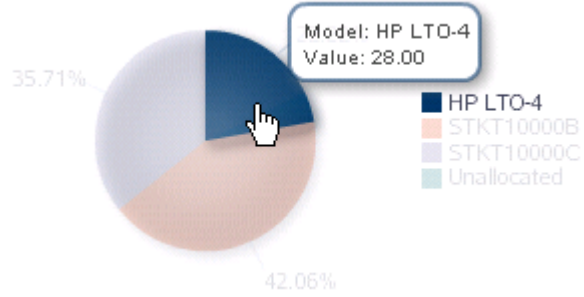
円グラフは、ある時点における2つ以上のリソースの割合値を比較するのに使用します。円の各セクションはリソース (ドライブまたはメディア) またはその他のデータカテゴリを表し、セクションのサイズはリソースの割合の合計を表します。1つのリソースだけではそれで円全体が占められてしまうため、円グラフを有意なものにするために2つ以上のリソースをグラフ化する必要があります。

ユーザーのアクション 説明

詳細な値を表示する

マウスを円のセクション上に移動すると、ツールチップに割合値が表示されます。円のほかのセクションは淡色で表示されます。

ユーザーのアクション 説明



「Overview」画面へのリンク 注: このアクションは「Dashboard」でのみ実行可能です。

円セクションをクリックすると、そのリソースタイプの「Overview」画面にリンクします。この例では、「Drives - Overview」画面にリンクしています。画面上の「List View」テーブルは、フィルタが適用されていることを示しています。

The screenshot shows the 'Drives - Overview' dashboard. At the top, there are tabs for 'Narrow View', 'Wide View', and 'Add Graph'. Below this is a line graph titled 'MB Read' showing data from May 2011 to June 2011. The y-axis is labeled 'Megabytes' and ranges from 0K to 240K. A dashed line represents the 'System Average'. To the right of the graph is a partially visible 'MB Written' graph. Below the graphs are 'List View' and 'Detail View' tabs. A red circle highlights the text 'Applied Filter: Drive Model=HP LTO-4'. At the bottom, there is a table with columns for Drive WWNN, Drive Serial Number, Drive Type, and Drive Health Indicator.

Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator
8A:3A:72:74:1F:E5:26:8E	2048820065	HP-LTO4	✓
17:87:86:...	22:EE:...	...	...

ユーザーのアクション	説明
値を強調表示する	マウスを凡例の領域上に移動すると、円グラフ内でそのエントリが強調表示されます。その他のすべてのエントリはグラフに引き続き表示されますが、淡色になります。

### 3.2.5. スパークグラフ

埋め込み式のスパークグラフが一部の「Dashboard」テーブルポートレットに含まれています (テーブルポートレットについては、『STA ユーザーズガイド』を参照)。スパークグラフは、選択した日付範囲について最大 4 つのキー値 (Start, End, High, Low) が作図される小さな折れ線グラフです。スパークグラフでは、データ値の経時的パターンを確認できます。

選択した日付範囲およびキー値間の変動によっては、特定のグラフで 4 個ではなく 2 - 3 個のドットだけが描画されることがあります。これは、2 つのキー値の日付と値が近い場合に、ある値のドットが別の値のドットを隠してしまうためです。フィルタリングにより日付範囲を狭めると、より詳細に表示される可能性があります。

図3.1「過去 250 日未満」でフィルタリングした「Monitored Device Trends」から 図 3.3「過去 2 日未満」でフィルタ処理された「Monitored Device Trends」では、同じ「Dashboard」ポートレットに 3 つの異なる日付範囲が示されています。3 つの範囲すべてで、現在の日付が終了日付として使用されており、「End Value」はどれも同じです。ただし、開始日付および相対的に大きな値と小さな値は範囲ごとに異なるため、その他のキー値は変化します。

図3.1 「過去 250 日未満」でフィルタリングした「Monitored Device Trends」

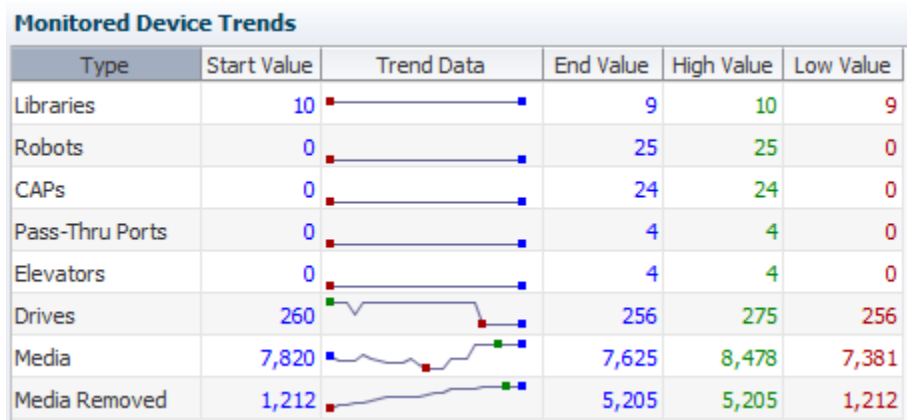


図3.2 「過去 30 日未満」でフィルタ処理された「Monitored Device Trends」

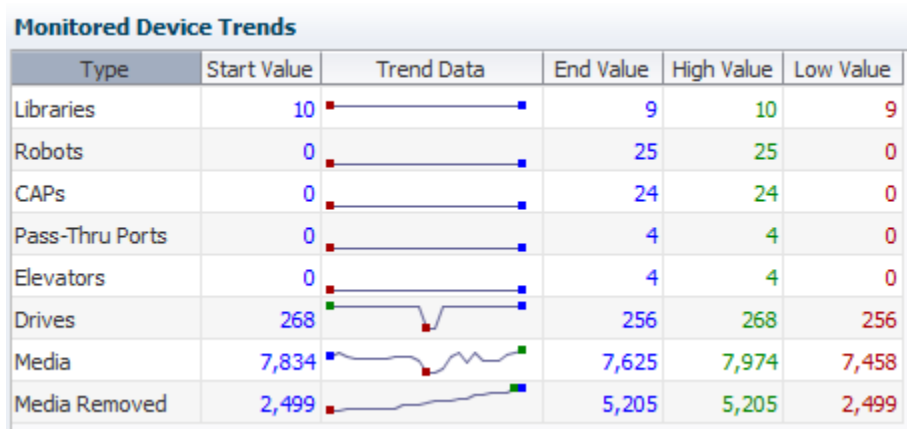
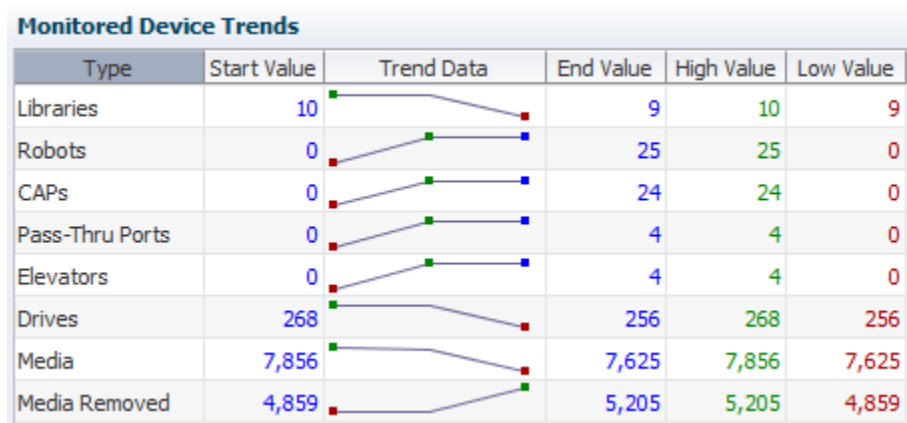


図3.3 「過去 2 日未満」でフィルタ処理された「Monitored Device Trends」



## 3.3. 「Overview」画面のグラフ

「Overview」画面のグラフィックス領域は、グラフィックス領域ツールバーと1つ以上のグラフペインで構成されています。各グラフペインにも、グラフペインツールバーがあります。複数のグラフペインが表示される場合、横に3個まで並べられます。一度に最大15個のグラフペインを表示できます。

次のいずれかのアクションで、個別のグラフペイン上に表示されたデータを変更できます。

- 表示されている属性を変更します。詳細は、下の「[グラフ化された属性](#)」を参照してください。
- 表示されている日付範囲を変更します。詳細は、下の「[日付範囲](#)」を参照してください。
- 実際値と割合値を切り替えます。詳細は、下の「[実際値と割合値](#)」を参照してください。
- 個別リソースをグラフに追加して直接比較します。詳細は、「[個別のレコード](#)」を参照してください。

### 3.3.1. グラフ化された属性

各グラフペインには、正確に1つのドライブまたはメディア属性の値が表示されます。表示されている属性は、グラフペインツールバーの「**Change Graphed Attribute**」アイコンをクリックし、そのリソースタイプで使用可能ないずれかの属性を選択することで変更できます。

詳細な手順については、「[グラフ化した属性の変更](#)」を参照してください。

### 3.3.2. 日付範囲

デフォルトでは、ほとんどのグラフペインに過去30日間の値が表示されます。これは、毎日更新されるローリング期間です。例外は「Exchanges Overview」画面上のグラフペインで、これには現在の日付の値だけが表示されます。

日付範囲は、グラフペインツールバーの「**Choose Date Range**」アイコンをクリックして変更できます。その後、その範囲の新しい開始および終了の日付、またはある時点(1日)を指定できます。1日より長い日付範囲は、折れ線グラフで表示されます。ポイントインタイムグラフは、棒グラフで表示されます。詳細な手順については、「[日付範囲の変更](#)」を参照してください。

個別グラフの新しい日付範囲を指定したなら、「**Synchronize Date Range**」アイコンをクリックして、その範囲を画面上のすべてのグラフに適用できます。詳細な手順については、「[すべてのグラフで日付範囲を同期する](#)」を参照してください。

### 3.3.3. 実際値と割合値

デフォルトでは、グラフペインには実際のデータ値が表示されます。オプションで、個別のソース値を全体に対する割合で表示する割合表示に切り替えることができます。実際値は折れ線グラフで表示され、割合値は面グラフで表示されます。

実際値と割合値は、グラフペインツールバーの「**Show Percentages**」アイコンをクリックして切り替えることができます。

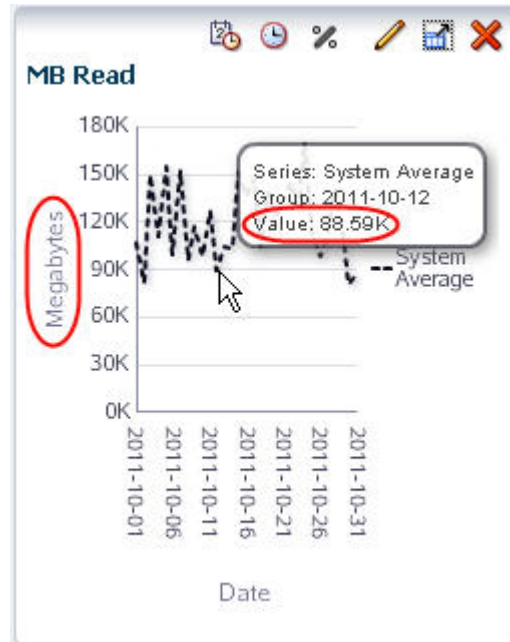
詳細な手順については、「[実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面](#)」を参照してください。

#### 3.3.3.1. 測定単位

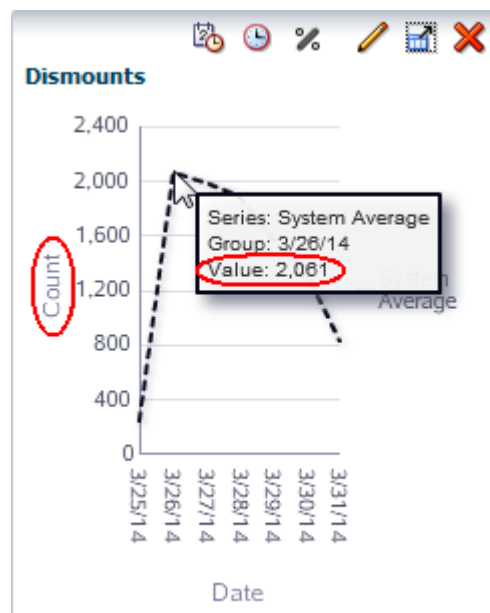
測定単位は、各グラフペインの水平軸および垂直軸上で識別できます。経時的な値を表示する折れ線グラフと面グラフでは、時間は常に水平軸上に表示され、属性値は垂直軸上に表示されます。両方の軸の尺度は、グラフに含まれる値の有効な詳細量が表示されるよう自動調整されます。

グラフ化された属性に MB Read などの測定単位が含まれる場合、指定されたデータポイントの合計値は、属性内の測定単位と垂直軸の測定単位を乗算した積になります。下に示すサンプルのグラフペインでは、垂直軸上で異なる測定単位が使用されています。

- MB Read グラフでは、強調表示されたデータポイントが 88.59K の値を示しています。垂直軸はメガバイト単位で測定されるため、データポイントの実際値は 88.59K メガバイト、つまり 88,590 MB になります。



- 「Dismounts」グラフでは、強調表示されたデータポイントの値は、2,061 です。垂直軸には乗数が存在しないため、データポイントの実際値は、2,061 になります。



### 3.3.4. 個別のレコード

「Overview」画面の初回起動時には、グラフペインには選択した属性のシステム平均のみが表示されます。リソースをグラフに追加することで、個別のリソースを相互に比較したり、システム平均と比較したりできます。個別のリソースを追加するには、「List View」テーブルでレ

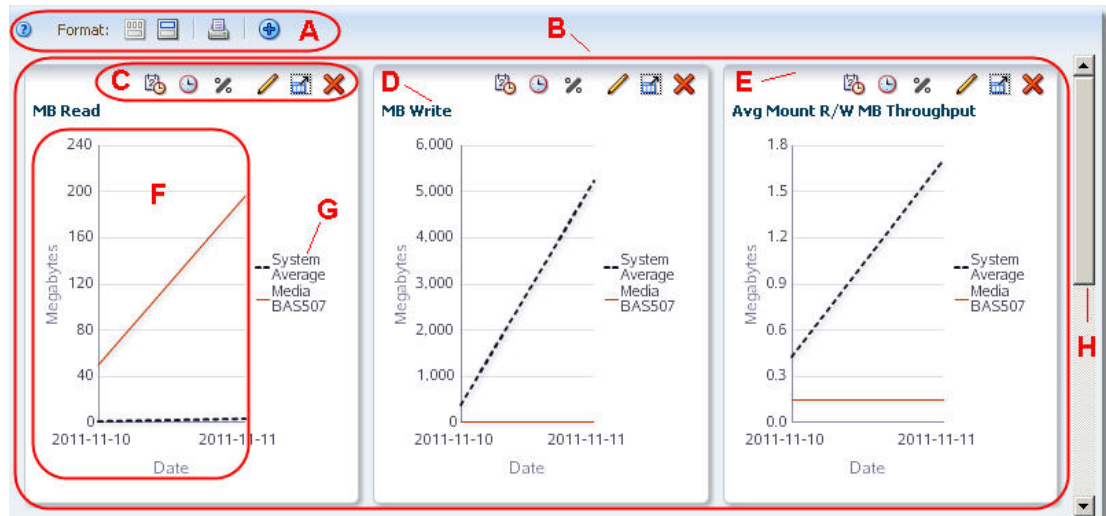
コードを選択して、選択をグラフに適用します。これで個別の値がグラフ上で強調表示され、システム平均が表示されなくなります。

別のリソースを選択し、その選択内容を再適用するだけで、表示されるリソースを変更できます。選択したリソースのデータが存在しない場合、グラフに値は表示されませんが、リソースはグラフキーに追加されて、選択されていることを示します。「Overview」画面を終了すると選択はクリアされ、「Overview」画面に戻ると、グラフペインにはふたたびシステム平均のみが表示されます。

画面を終了せずにすべてのリソースをグラフからクリアするには、「List View」テーブルですべてのレコードの選択を解除してから、選択をグラフに再度適用します。

詳細な手順については、「[ライブラリリソースをグラフに追加する](#)」を参照してください。

### 3.3.5. グラフィックス領域のレイアウト - 「Overview」画面



項目	名前	説明
A	「Overview」グラフィックス領域のツールバー	グラフィックス領域の管理用コマンドに直接アクセスできます。各アイコンの説明は、「 <a href="#">「Overview」画面のグラフィックス領域ツールバー</a> 」を参照してください。
B	グラフ	グラフは、3 個まで横に並べることができます。縦に最大 5 行表示できます。
C	「Overview」グラフペインのツールバー	このグラフペインの表示を操作するためのコマンドに直接アクセスできます。詳細は、「 <a href="#">「Overview」画面のグラフペインツールバー</a> 」を参照してください。
D	グラフペインのタイトル	グラフ化された属性を識別します。
E	グラフペインの枠	グラフペインの上部にある影付きの領域。ペインをつかんで移動できます。詳細は、「 <a href="#">グラフペインの再配置</a> 」を参照してください。
F	グラフ	グラフの本体が表示される領域。水平軸は常に「Date」で、垂直軸は表示される値の測定単位になります。



項目 名前	説明
G 凡例	グラフに含まれる項目のキー。
H 垂直方向スクロールバー	グラフの数が多いために 1 行に表示できない場合にのみ表示されます。

### 3.3.6. 「Overview」画面のグラフィックス領域ツールバー

「Overview」グラフィックス領域ツールバーは、グラフィックス領域の上部に表示されます。グラフィックス領域全体の表示を制御するための頻繁に使用されるコマンドに直接アクセスできます。



アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	Narrow View	グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。  関連トピック: <a href="#">「ナロー表示とワイド表示の切り替え」</a>
	Wide View	各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。  関連トピック: <a href="#">「ナロー表示とワイド表示の切り替え」</a>
	Printable Graphs	「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフの「クイック印刷」を実行する」</a>
	Add Graph	デフォルト属性を表示する新しいグラフペインをグラフィックス領域に追加します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの追加」</a>

### 3.3.7. 「Overview」画面のグラフペインツールバー

「Overview」グラフペインツールバーは、「Overview」画面の各グラフペインの上部に表示されます。これを使って、グラフペインを変更するためによく使用するコマンドに直接アクセスできます。



アイコン	名前	説明
	Choose Date Range	日付エディタを表示して、日付範囲を新しい範囲または 1 日に変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Synchronize Date Range	現在のグラフペインの日付範囲を画面上のすべてのグラフペインに適用します。  関連トピック: <a href="#">「すべてのグラフで日付範囲を同期する」</a>
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面」</a>
	Change Graphed Attribute	グラフに表示している属性を変更できます。  関連トピック: <a href="#">「グラフ化した属性の変更」</a>
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a>
	Remove Pane	グラフペインを画面から削除します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの削除」</a>

### 3.4. 「Analysis」画面のグラフ

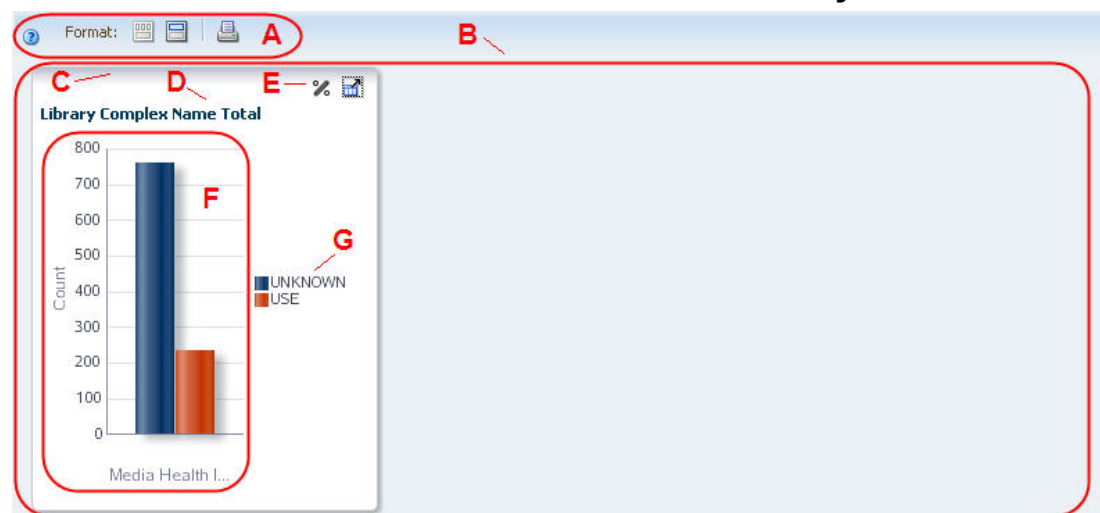
「Analysis」画面のグラフィックス領域は、グラフィックス領域ツールバーと 1 つ以上のグラフペインで構成されています。各グラフペインにも、グラフペインツールバーがあります。

「Analysis」画面のデフォルトグラフィックス領域は 1 つのグラフペインだけで、システム全体のサマリー情報が表示されます。「Analysis」画面のグラフ化された属性は、常に対応する (ドライブまたはメディアの) ヘルスインジケータになります。

ピボットテーブル内で異なるレイヤーを選択し、選択内容をグラフに適用することで、グラフペインの数および表示されるデータの数を変更できます。複数のペインが表示されているときはいつでも、左端のペインにサマリー情報が、残りのペインに詳細が表示されます。

詳細な手順については、[「データのグラフ化タスク」](#)を参照してください。

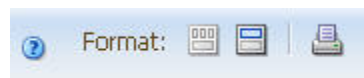
### 3.4.1. グラフィックス領域のレイアウト – 「Analysis」画面






項目	名前	説明
A	「Analysis」グラフィックス領域のツールバー	グラフィックス領域の管理用コマンドに直接アクセスできます。各アイコンの説明は、「 <a href="#">「Overview」画面のグラフィックス領域ツールバー</a> 」を参照してください。
B	グラフ	グラフは、3個まで横に並べることができます。縦に最大5行表示できます。デフォルトビューでは、グラフが1つだけ表示されます。
C	グラフペインの枠	グラフペインの上部にある影付きの領域。  注: 「Analysis」画面のグラフペインは、並べ替えることができません。
D	グラフペインのタイトル	グラフ化された属性を識別します。
E	「Analysis」グラフペインのツールバー	このグラフペインの表示を操作するためのコマンドに直接アクセスできます。詳細は、「 <a href="#">「Analysis」画面のグラフィックペインツールバー</a> 」を参照してください。
F	グラフ	グラフの本体が表示される領域。
G	凡例	グラフに含まれる項目のキー。

### 3.4.2. 「Analysis」画面のグラフィックス領域ツールバー

「Analysis」グラフィックス領域ツールバーは、グラフィックス領域の上部に表示されます。グラフィックス領域全体の表示を制御するための頻繁に使用されるコマンドに直接アクセスできます。





アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	Narrow View	グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。  関連トピック: <a href="#">「ナロー表示とワイド表示の切り替え」</a>
	Wide View	各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。  関連トピック: <a href="#">「ナロー表示とワイド表示の切り替え」</a>
	Printable Graphs	「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフの「クイック印刷」を実行する」</a>

### 3.4.3. 「Analysis」画面のグラフィックペインツールバー

「Analysis」グラフペインツールバーは、「Analysis」画面の各グラフペインの上部に表示されます。これを使って、グラフペインを変更するためによく使用するコマンドに直接アクセスできます。



アイコン	名前	説明
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Analysis」画面」</a>
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a>

## 3.5. グラフディスプレイのタスク

次に示す手順で、STA 画面上のグラフの外観や配置を変更できます。タスクの中には「Overview」と「Analysis」の両方の画面に適用されるものと、「Overview」画面にのみ適用されるものがあります。各手順の冒頭で、この区別を示します。

- [「グラフペインの切り離し」](#)
- [「グラフペインの再配置」](#)
- [「グラフペインの追加」](#)

- 「グラフペインの削除」
- 「ナロー表示とワイド表示の切り替え」
- 「グラフの「クイック印刷」を実行する」

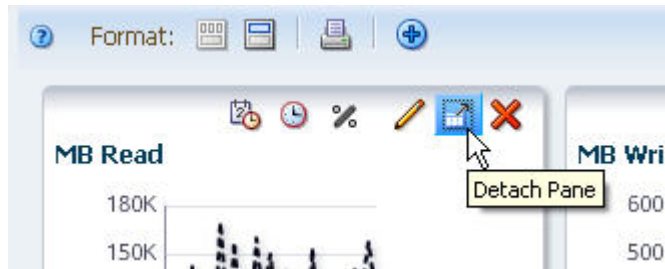
### 3.5.1. グラフペインの切り離し

注:

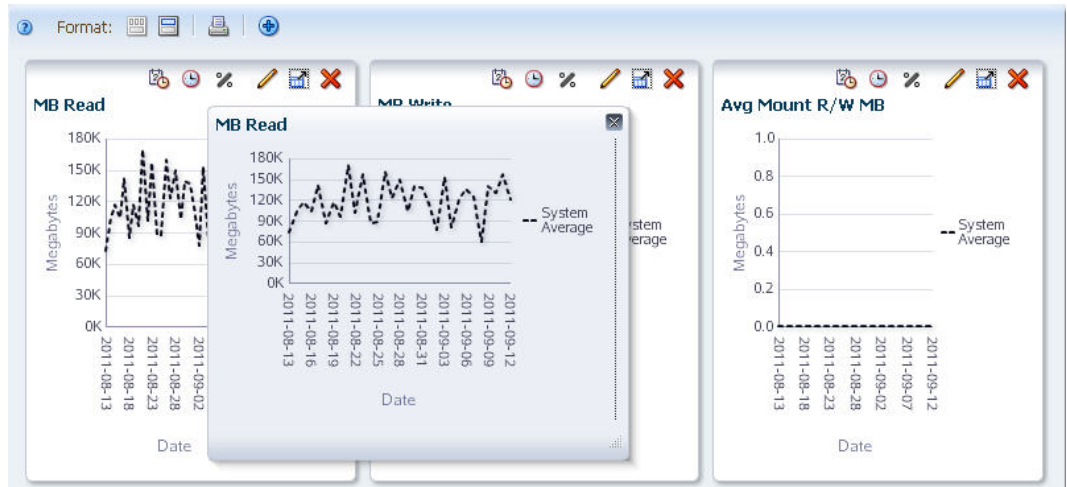
この手順は、「Overview」画面と「Analysis」画面の両方に適用されます。

この手順を使用して、グラフペインをグラフィックス領域から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。切り離したグラフペインは、サイズを変更したり、ブラウザウィンドウ内の任意の場所に移動したりできます。切り離すことのできるペインは、一度に1つだけです。

1. グラフペインツールバーの「**Detach Pane**」をクリックします。



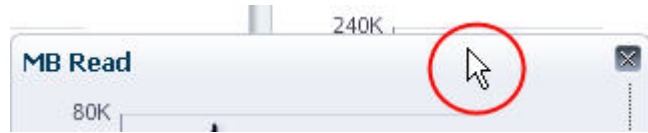
グラフペインは、画面フォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示されます。



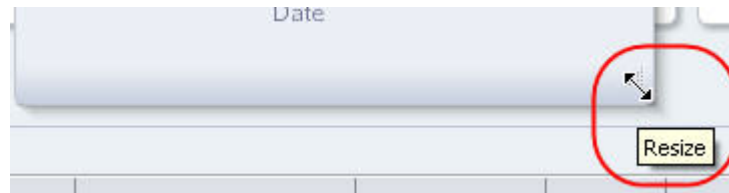
注:

別の画面に移動すると、ペインは自動的に閉じます。

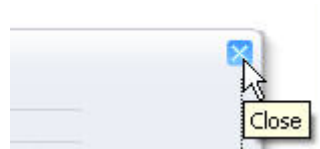
- オプションで、次の手順でペインを移動またはサイズ変更できます。
  - ペインを移動するには、上部のツールバーをクリックしてドラッグします。



- ペインのサイズを変更するには、端または隅をクリックしてドラッグします。



- グラフペインを通常の位置に復元するには、次のいずれかを実行します。
  - グラフペインツールバーの「Close」をクリックします。



- 2番目のグラフペインの「Detach Pane」をクリックします。これにより、最初のグラフペインが通常の位置に復元され、2番目のグラフペインがフォアグラウンドに表示されます。

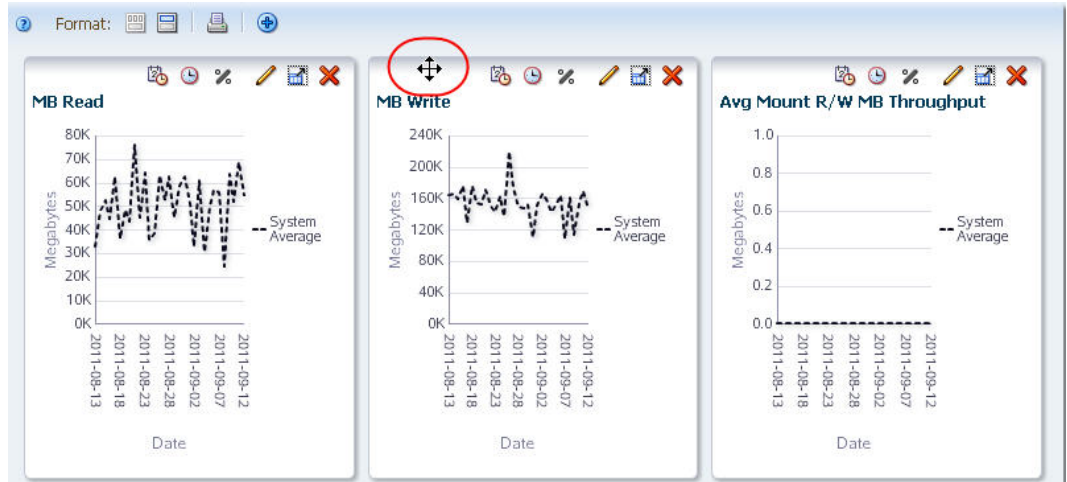
### 3.5.2. グラフペインの再配置

注:

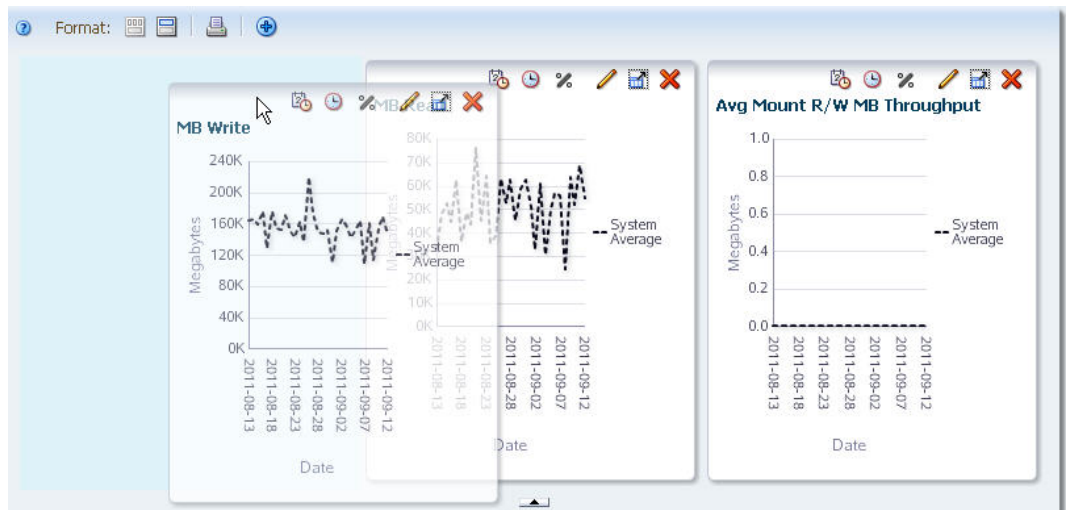
この手順は、「Overview」画面にのみ適用されます。

この手順を使用して、グラフィックス領域内でグラフペインを再配置します。この手順は、ナロー表示またはワイド表示で使用できます。

- 移動するペインのグラフペイン枠の上にマウスを移動します。オブジェクトの移動カーソルが表示されます。

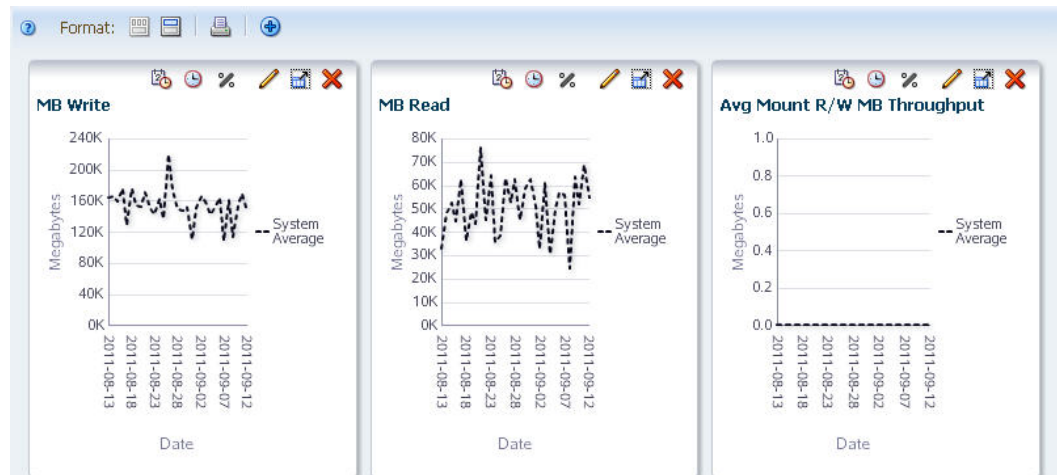


2. ペインをクリックして新しい位置にドラッグします。



3. ペインが目的の位置に近づいたら、カーソルを離します。

ペインが目的の位置に取まります。位置を正確に指定する必要はありません。



### 3.5.3. グラフペインの追加

注:

この手順は、「Overview」画面にのみ適用されます。

この手順を使用して、グラフペインを画面に追加します。次の基準に従って、データが新しいグラフに表示されます。

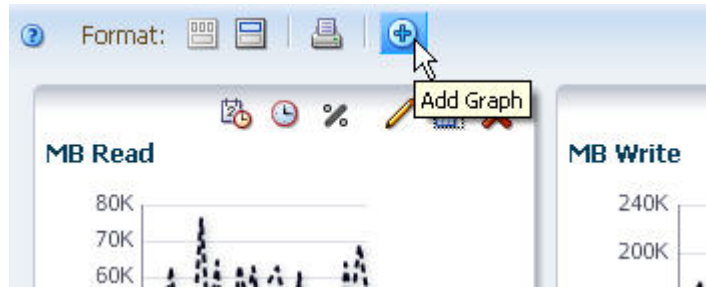
- グラフには、リソースタイプのデフォルト属性が表示されます。メディアの場合のデフォルトは「Data Mounts」で、ドライブの場合は「MB Read」です。属性は、そのリソースで使用可能な任意の属性に変更できます。
- 既存のすべてのグラフペインが同じ日付範囲と同期している場合、新しいグラフでも同じ日付範囲が使用されます。それ以外の場合、グラフにはシステムのデフォルト日付範囲(過去 30 日)が使用されます。
- 既存のグラフすべてで割合が表示されている場合でも、新しいグラフには実際値が表示されます。
- 個別のリソースが既存のグラフに適用されている場合、新しいグラフにも同じものが表示されます。

1. グラフ領域ツールバーの「**Add Graph**」をクリックします。

注:

最大 15 個のグラフペインを一度に表示できます。15 個に達した場合、「**Add Graph**」アイコンは無効(淡色)になります。





グラフペインは、グラフィックス領域表示の最後に追加されます。グラフを表示するのに垂直スクロールバーを使用することが必要な場合があります。

- ペインを新しい位置に移動する場合は、「[グラフペインの再配置](#)」を参照してください。
- 別の属性をグラフ化する場合は、「[グラフ化した属性の変更](#)」を参照してください。

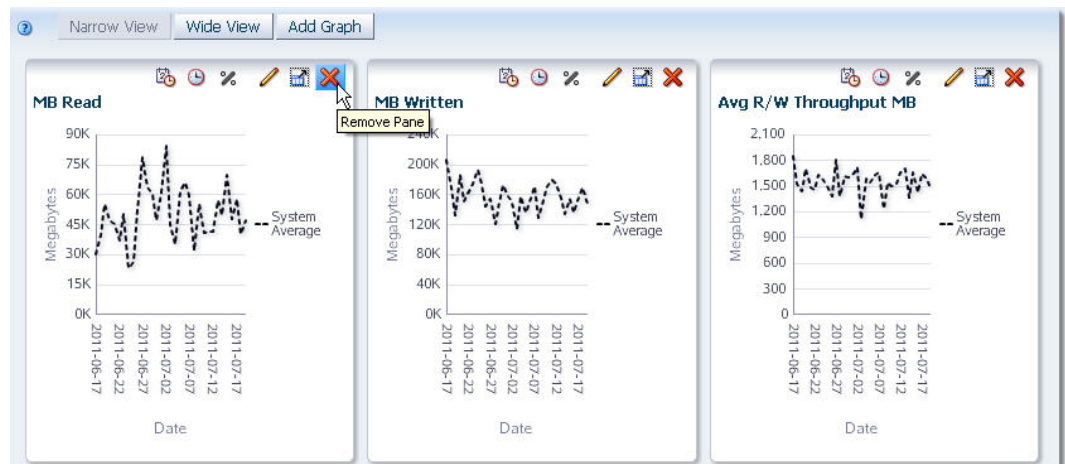
### 3.5.4. グラフペインの削除

注:

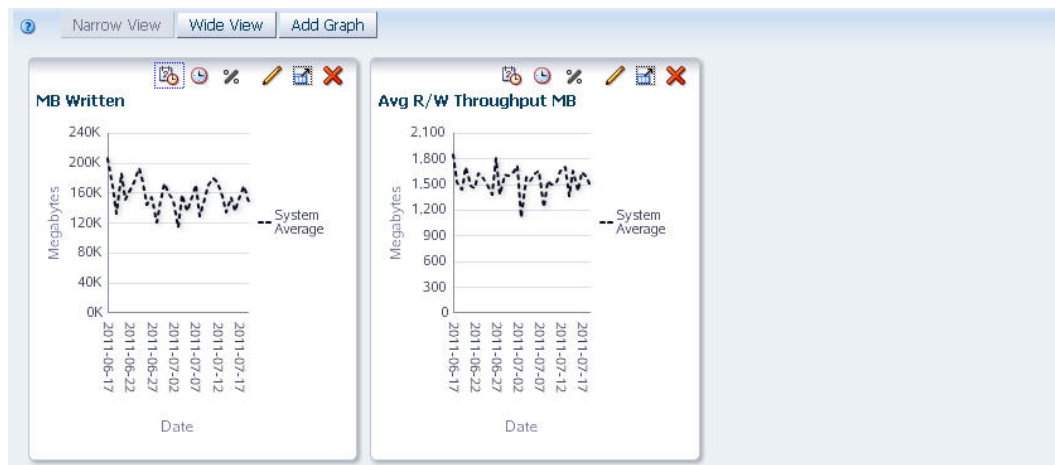
この手順は、「Overview」画面にのみ適用されます。

この手順を使用して、グラフィックス領域表示からグラフペインを削除します。

1. グラフペインツールバーの「**Remove Pane**」をクリックします。



ペインが表示から削除されます。



グラフペインをディスプレイに復元する手順については、「[グラフペインの追加](#)」を参照してください。

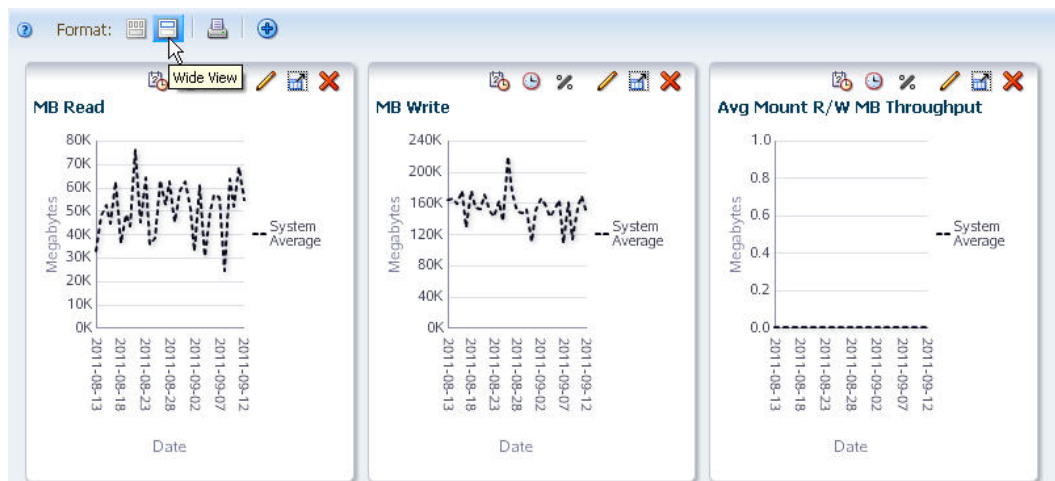
### 3.5.5. ナロー表示とワイド表示の切り替え

注:

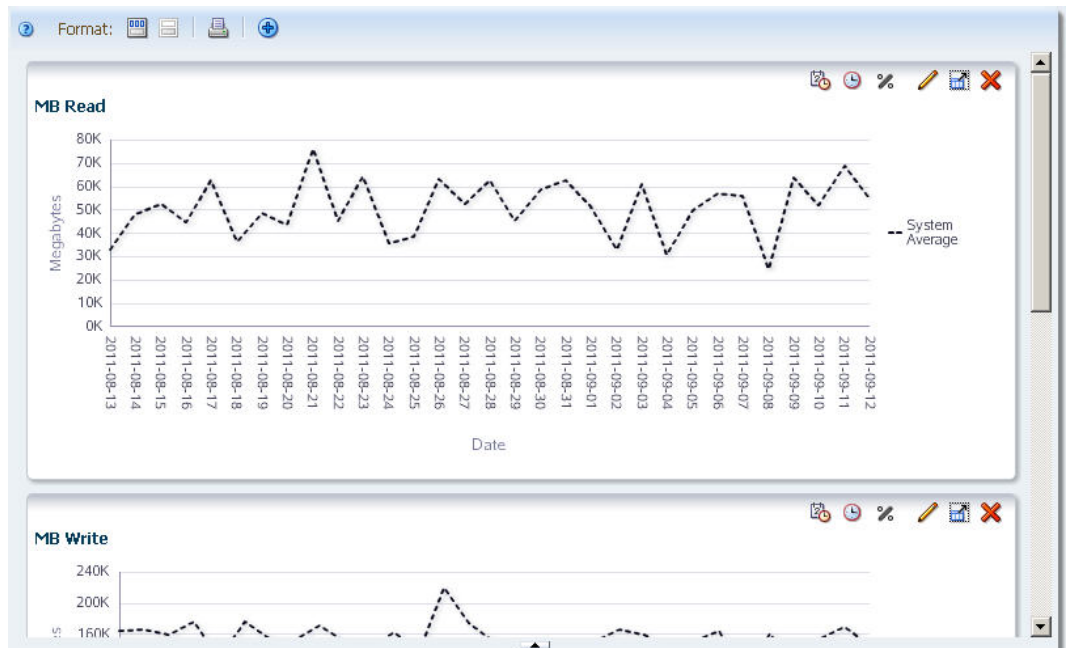
この手順は、「Overview」画面と「Analysis」画面の両方に適用されます。

この手順を使用して、グラフをナロー形式およびワイド形式で表示します。デフォルトはナロー表示で、グラフ化された属性を横に並べて比較できます。ワイド表示では、各グラフの詳細を表示できます。

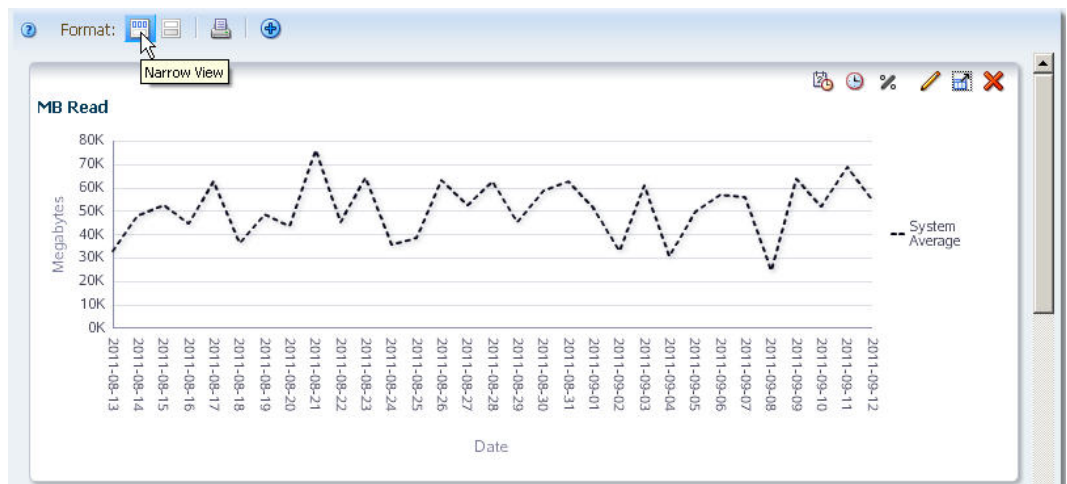
1. グラフィック領域ツールバーの「**Wide View**」をクリックします。



ワイド表示に変更され、各グラフペインがグラフィックス領域全体で水平方向に展開されます。表示される垂直スクロールバーを下にスクロールして、残りのペインを表示できます。



2. ナロー表示に戻すには、グラフィックス領域ツールバーの「**Narrow View**」をクリックします。



### 3.5.6. グラフの「クイック印刷」を実行する

注:

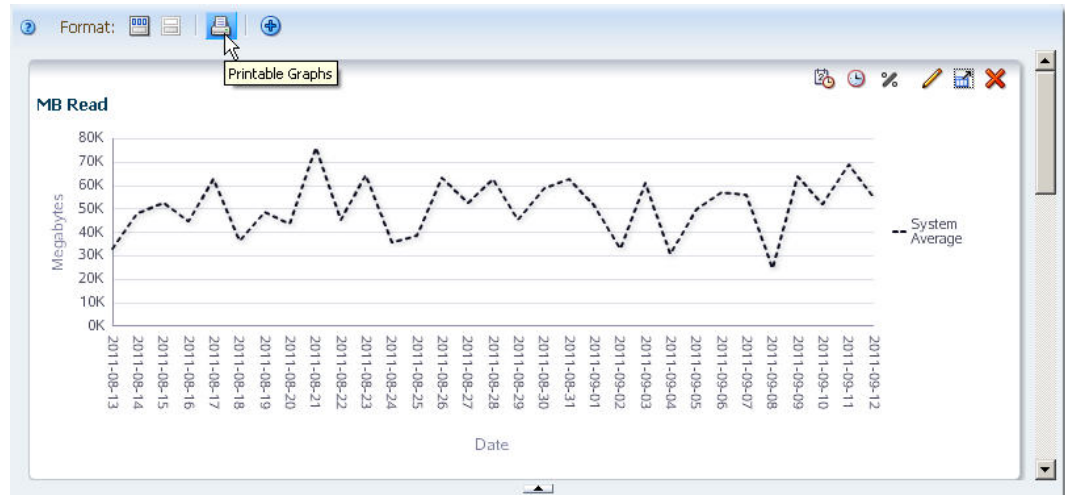
この手順は、「Overview」画面と「Analysis」画面の両方に適用されます。

この手順を使用して、現在表示されているすべてのグラフの「クイック印刷」を実行します。

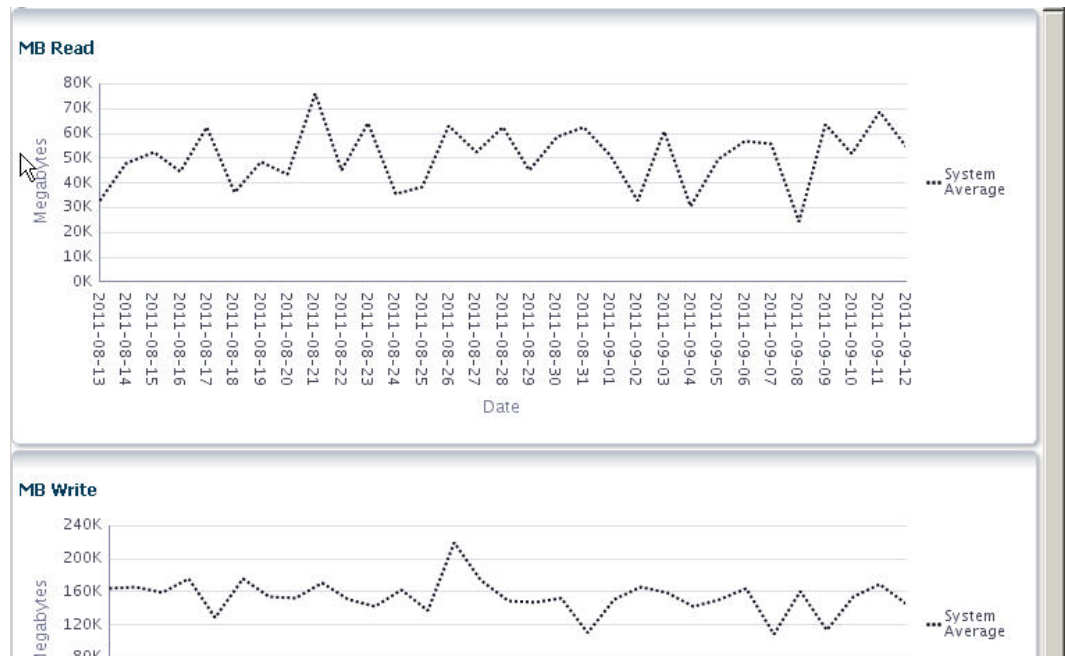
注:

最良の結果を得るため、グラフをワイド表示モードで表示することをお勧めします。これにより、印刷されるグラフの詳細を表示できます。

1. グラフィックス領域ツールバーの「Printable Graphs」をクリックします。



ブラウザウィンドウ内に新しいタブが作成され、すべてのグラフが印刷可能な形式で表示されます。



2. ブラウザ標準の印刷機能を使用して、この表示をプリンタに送信できます。

## 3.6. データのグラフ化タスク

これらの手順を使用して、1 つ以上のグラフパネルに表示されているデータを変更できます。タスクの中には「Overview」と「Analysis」の両方の画面に適用されるものと、1 つの画面タイプにのみ適用されるものがあります。各手順の冒頭で、この区別を示します。

- 「グラフ化した属性の変更」
- 「日付範囲の変更」
- 「すべてのグラフで日付範囲を同期する」
- 「ライブラリリソースをグラフに追加する」
- 「実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面」
- 「実際値と割合値の切り替え – 「Analysis」画面」
- 「ピボットテーブル属性の詳細をグラフ化する」
- 「ピボットテーブルから集計されたデータをグラフ化する」

### 3.6.1. グラフ化した属性の変更

---

注:

この手順は、「Overview」画面にのみ適用されます。

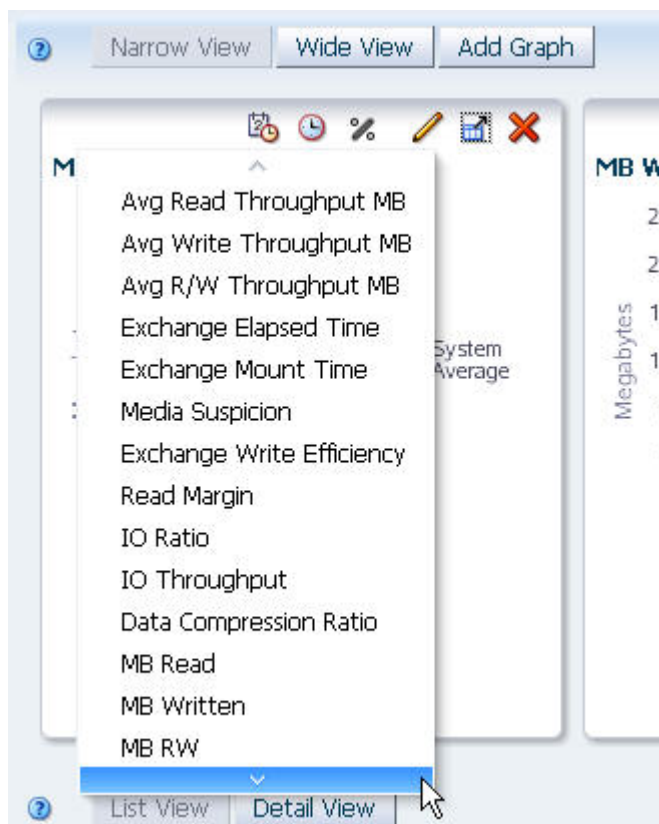
---

この手順を使用して、グラフペインに表示されているリソース属性を変更します。

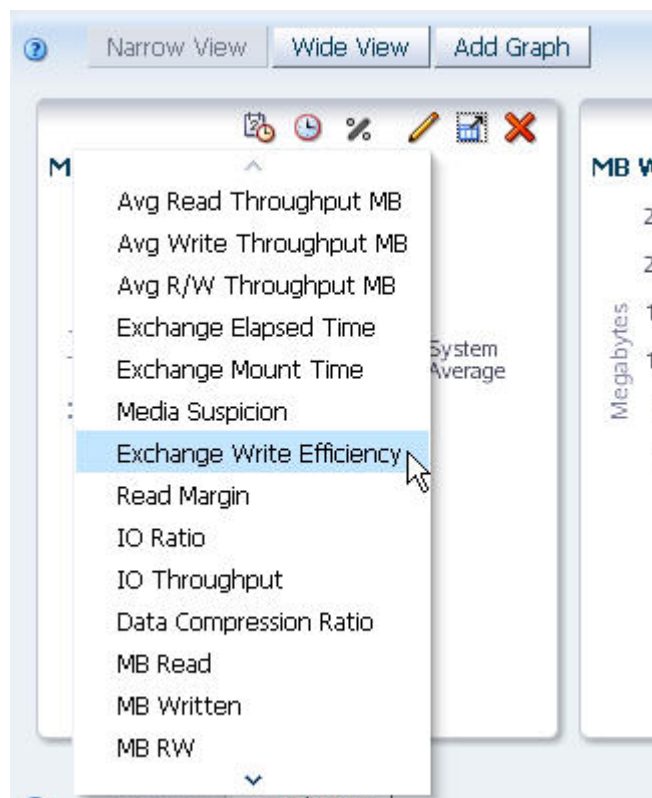
1. グラフペインツールバーの「**Change Graphed Attribute**」をクリックします。



メニューが表示され、このリソースタイプで使用可能なすべての属性が示されます。一度に表示できる属性は 14 個だけです。メニュー下部のスクロールボタンを使って下にスクロールして、リスト全体を表示できます。

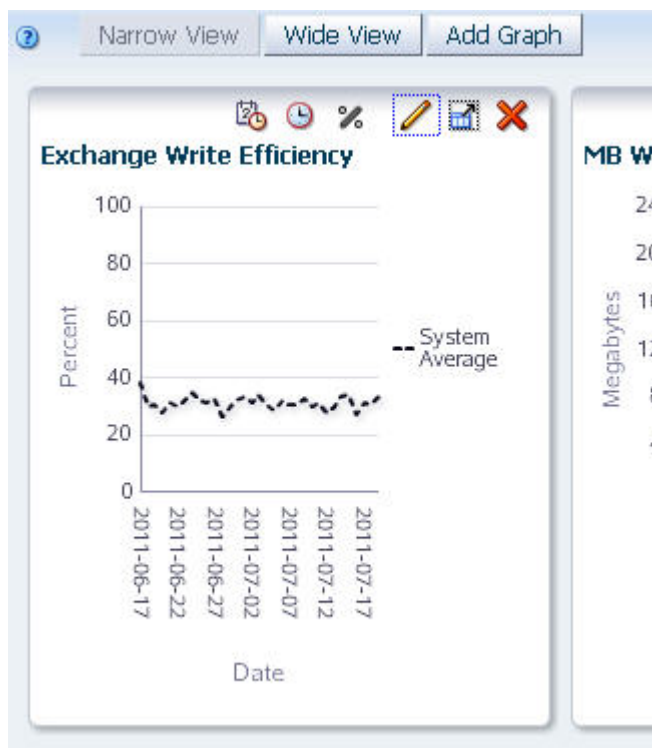


2. グラフに表示する属性を選択します。



このグラフは、選択に応じて更新されます。





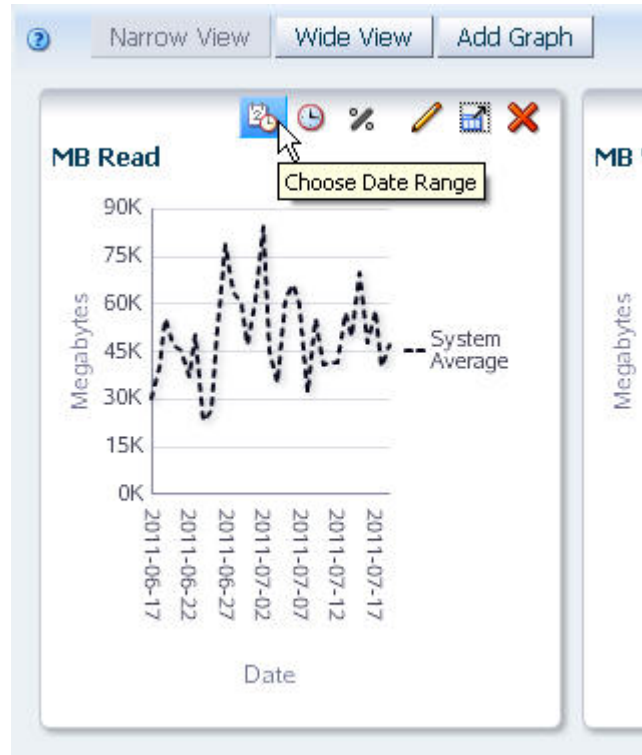
### 3.6.2. 日付範囲の変更

注:

この手順は、「Overview」画面にのみ適用されます。

この手順を使用して、グラフペイン上で日付範囲を変更します。新しい範囲またはある時点(1日)を指定できます。

1. グラフペインツールバーの「**Choose Date Range**」をクリックします。

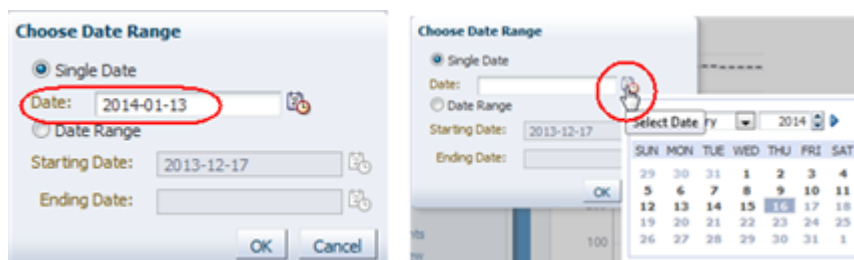


「Choose Date Range」ダイアログボックスが表示されます。

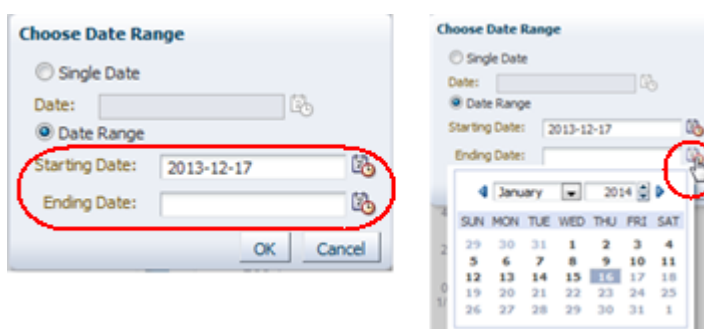
The "Choose Date Range" dialog box contains the following elements:

- Radio button for "Single Date" (unselected)
- Radio button for "Date Range" (selected)
- "Date:" field with a calendar icon
- "Starting Date:" field with value "2013-12-17" and a calendar icon
- "Ending Date:" field with a calendar icon
- "OK" and "Cancel" buttons

2. 1日または日付範囲を指定して、ダイアログボックスを完成させます。
  - ある時点の場合は、次を実行します。
    - a. 「**Single Date**」オプションを選択します。
    - b. 「**Date**」フィールドで、表示する日付を指定します。日付は手動で入力することも、ダイアログボックスで「**Select Date**」アイコンを選択して、「Date」エディタを表示して、日付を選択することもできます。日付書式は、yyyy - mm - dd です。



- 日付範囲の場合は、次を実行します。
  - a. 「**Date Range**」オプションを選択します。
  - b. 「**Starting Date**」および「**Ending Date**」フィールドに、範囲の最初と最後の日付を入力します。日付を手動で入力することも、ダイアログボックスの「**Select Date**」アイコンをクリックして日時エディタを表示して日付を選択することもできます。日付書式は、*yyyy - mm - dd* です。



3. 目的の日付を選択できたら、「**OK**」をクリックします。

このグラフは、選択に応じて更新されます。

- 新しい1日 (1日のグラフは棒グラフで表示される):



- 新しい日付範囲 (日付範囲は折れ線グラフで表示される):



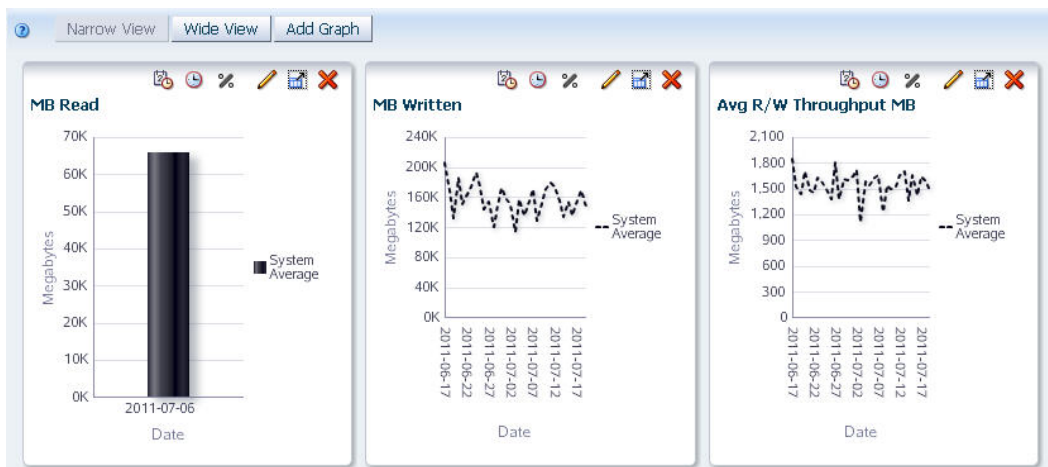
### 3.6.3. すべてのグラフで日付範囲を同期する

注:

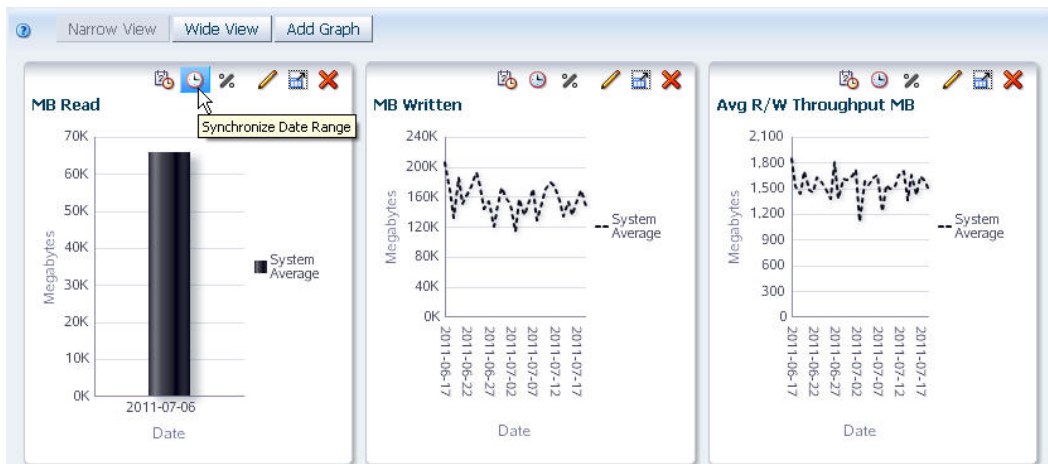
この手順は、「Overview」画面にのみ適用されます。

この手順を使用して、すべてのグラフペインを同じ日付範囲に同期します。

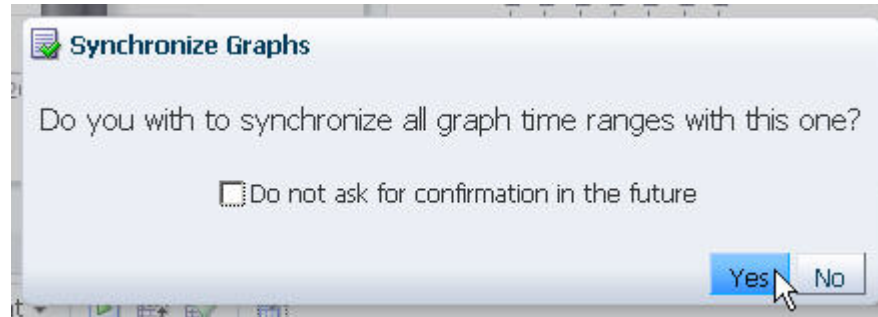
1. 画面のあるグラフペイン上で、すべてのペインに適用する日付範囲を設定します。手順は、「[日付範囲の変更](#)」を参照してください。



2. そのグラフペインのグラフペインツールバーで、「Synchronize Date Range」をクリックします。

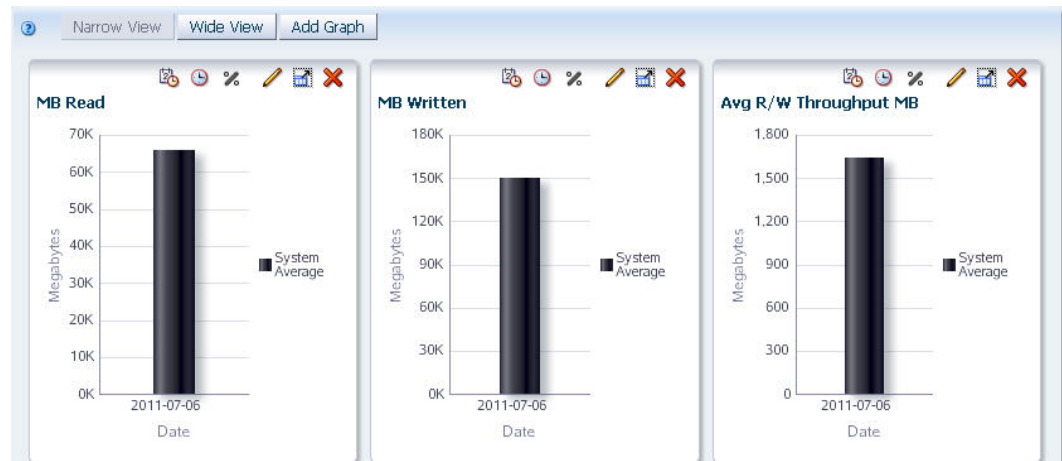


「Synchronize Graphs」確認ダイアログボックスが表示されます。



3. 「Yes」をクリックして同期します。

グラフィックス領域内のすべてのグラフペインが同期されて、同じ日付範囲が表示されます。その他の日付表示特性 (グラフ化された属性、実際値と割合値、追加したリソース) はすべてのそのままになります。



### 3.6.4. ライブラリリソースをグラフに追加する

注:

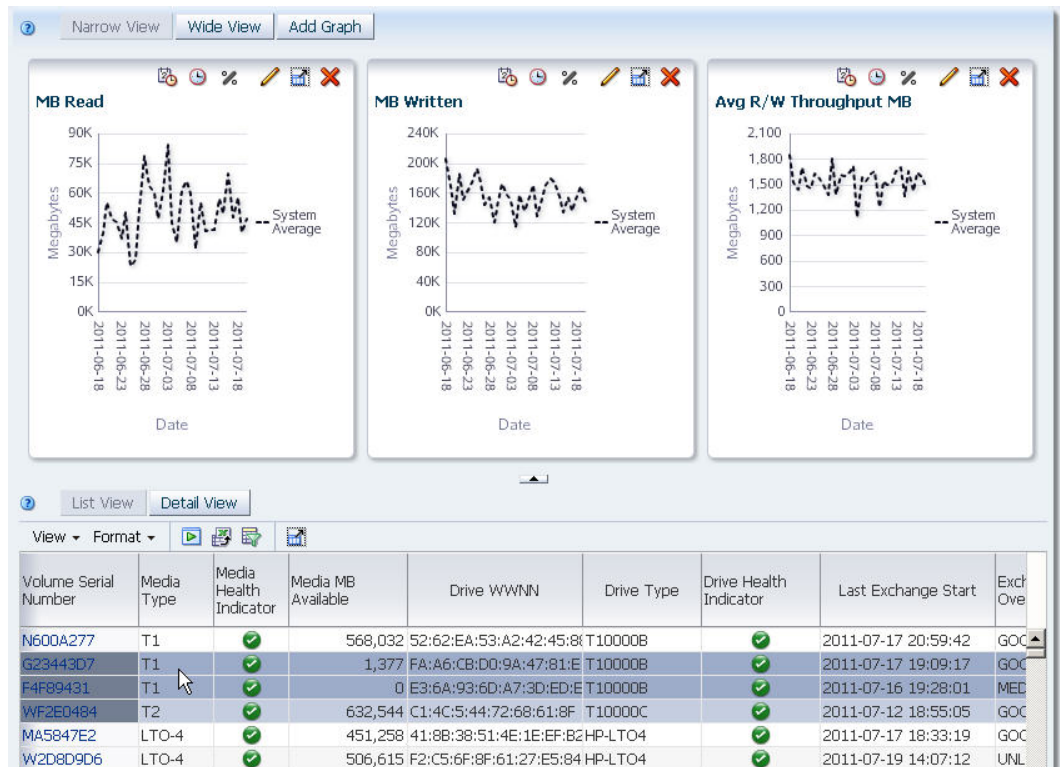
この手順は、「Overview」画面にのみ適用されます。

この手順を使用して、選択したライブラリリソース (ライブラリ、ドライブ、メディアなど) を画面上のすべてのグラフペインに追加します。デフォルトビューでは、グラフにはグラフ化された属性のシステム平均のみが表示されます。

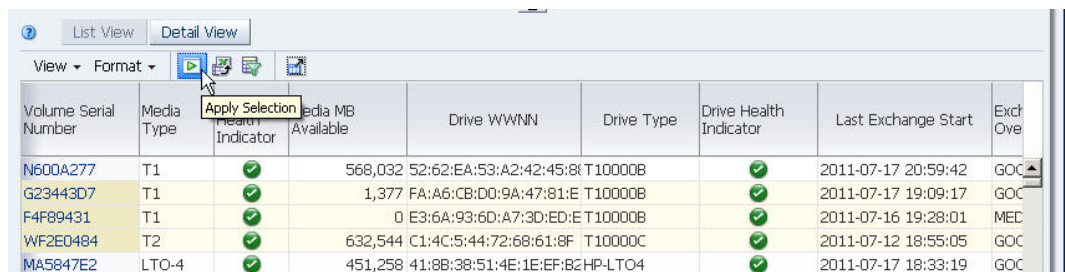
1. 「List View」テーブルで、1 つ以上のリソースを選択します。

注:

複数選択を使用すると、複数のリソースを選択できます。詳細は、「[複数選択](#)」を参照してください。



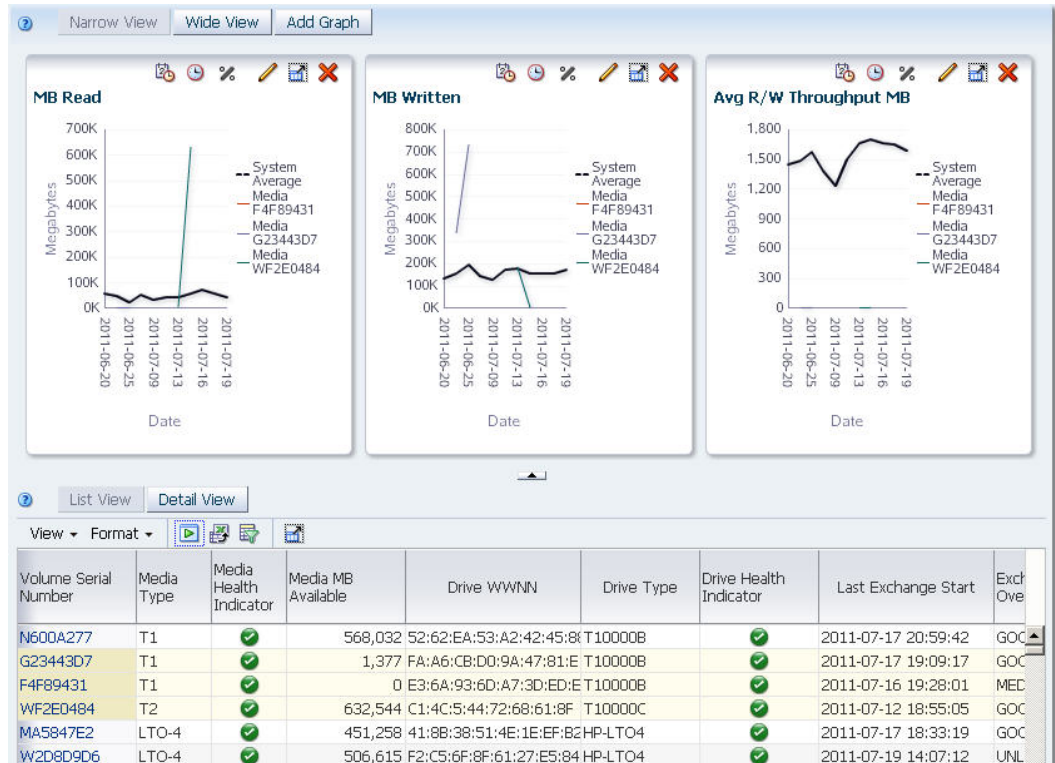
- リストビューのツールバーで「Apply Selection」をクリックします。



選択されたリソースが、画面上のすべてのグラフペインに追加されます。

注:

選択したリソースのデータ値に応じて、1つ以上のグラフペインの尺度が変化します。水平方向および垂直方向の軸の尺度は、選択したリソースの有効な詳細量が表示されるよう自動的に調整されます。



3. 選択されているリソースは、次の方法で変更できます。
  - これらのリソースを削除して別のリソースを追加するには、手順 1 および手順 2 を参照してください (今回は異なるリソースを選択)。
  - グラフからすべてのリソースを削除してシステム平均だけを表示するには、表内で選択されているリソースをすべて選択解除して、「Apply Selection」を再度クリックします。

### 3.6.5. 実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面

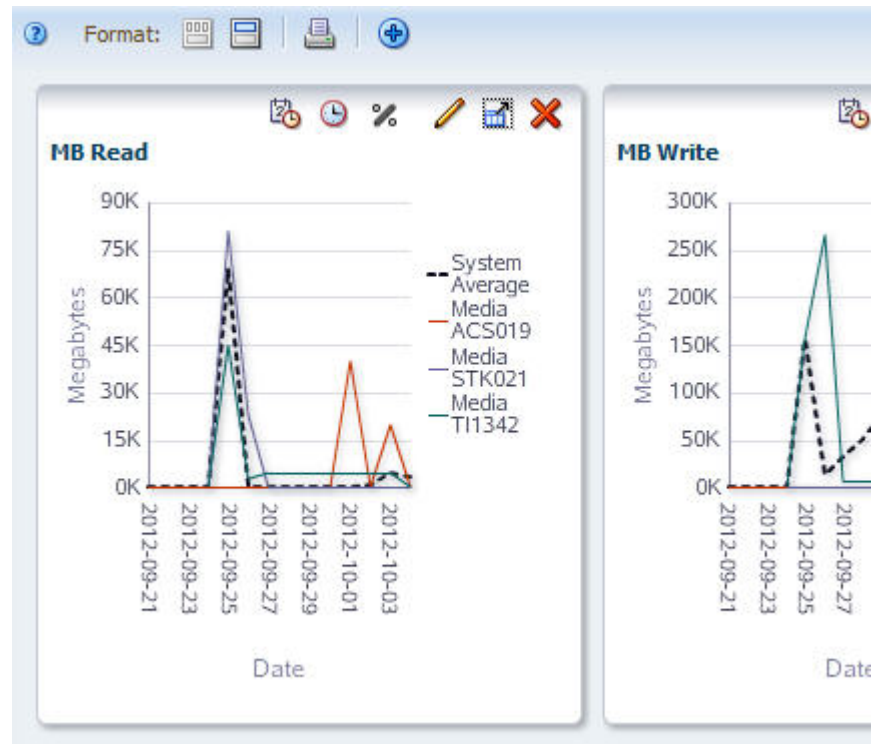
注:

この手順は、「Overview」画面にのみ適用されます。

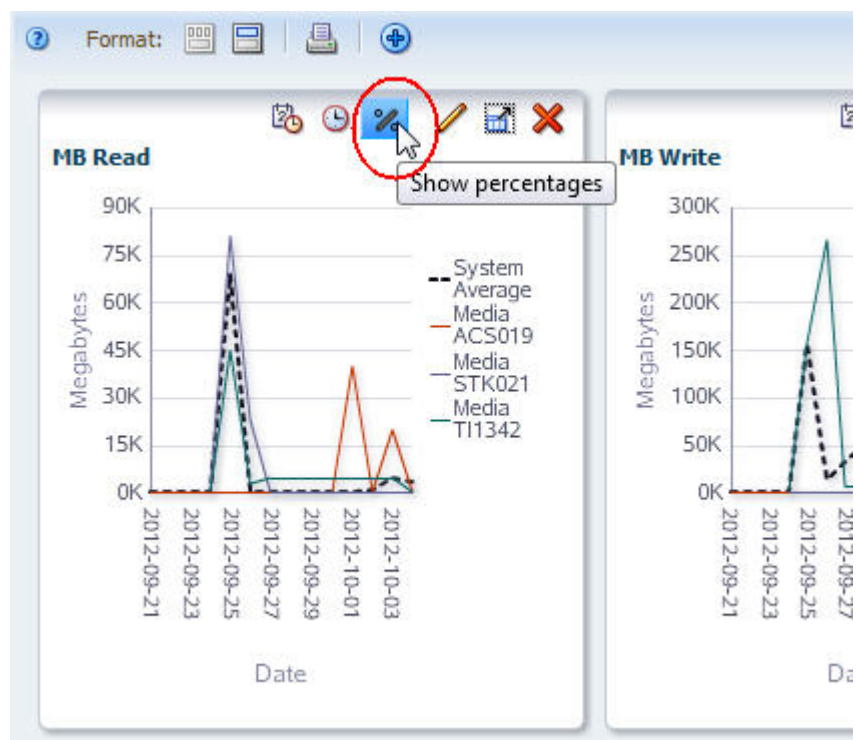
この手順を使用して、グラフペインの実際値と割合値を切り替えます。デフォルトでは実際値が表示されます。割合値は、選択したリソースセット内で個別のリソースを比較します。このため、2つ以上のリソースがグラフに追加されている場合に、割合値の表示はもっとも役立ちます。

1. 2つ以上のリソースをグラフに追加します。詳細な手順については、「ライブラリリソースをグラフに追加する」を参照してください。

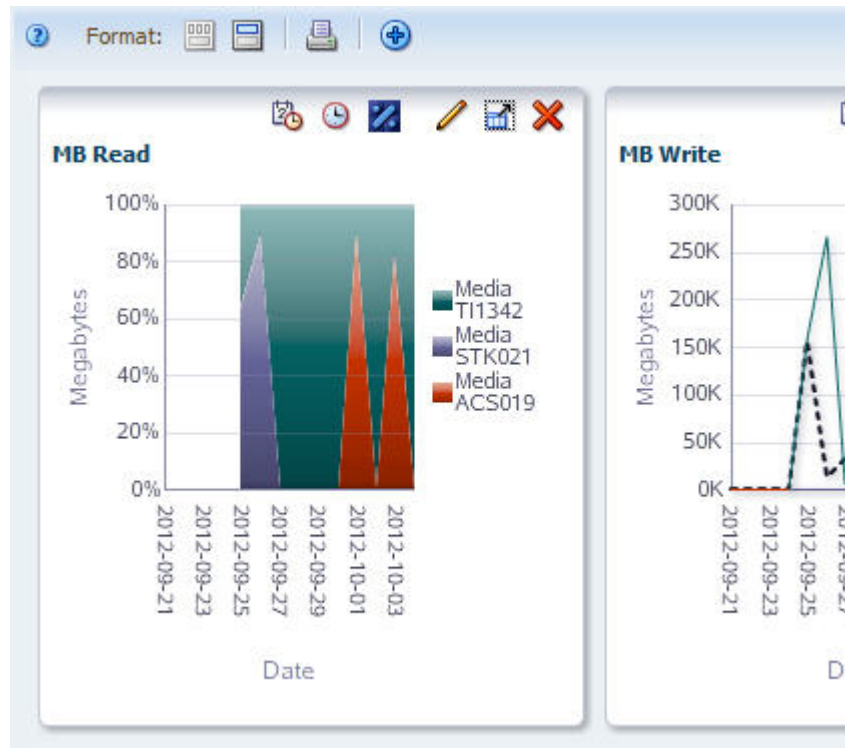




2. グラフペイントツールバーの「Show Percentages」をクリックします。



グラフ化された値が実際値から割合値に変化し、折れ線グラフが面グラフに変化します。



3. 「Show Percentages」アイコンを切り替えに使用します。もう一度クリックすると、実際値に戻ります。

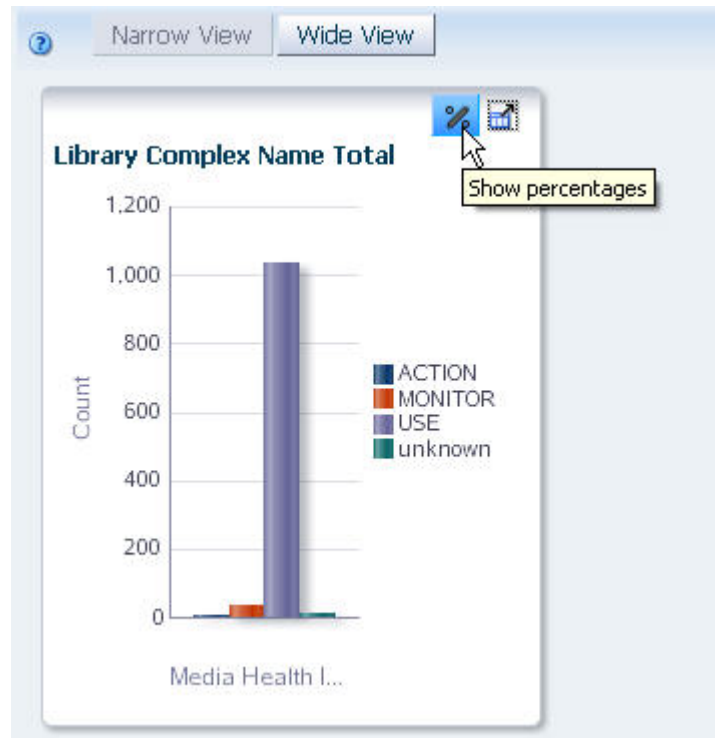
### 3.6.6. 実際値と割合値の切り替え – 「Analysis」画面

注:

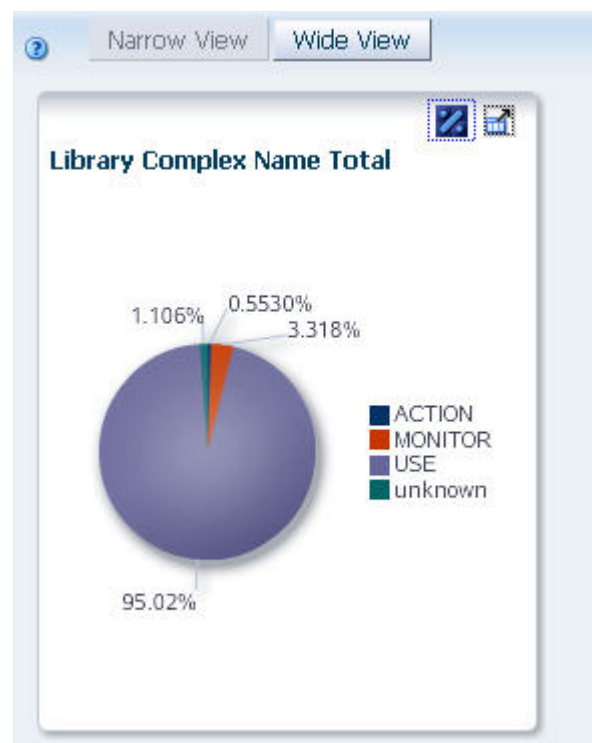
この手順は、「Analysis」画面にのみ適用されます。

この手順を使用して、グラフペインの実際値と割合値を切り替えます。デフォルトでは実際値が表示されます。割合値は、選択したリソースセット内で個別のリソースを比較します。このため、2つ以上のリソースがグラフに追加されている場合に、割合値の表示はもっとも役立ちます。

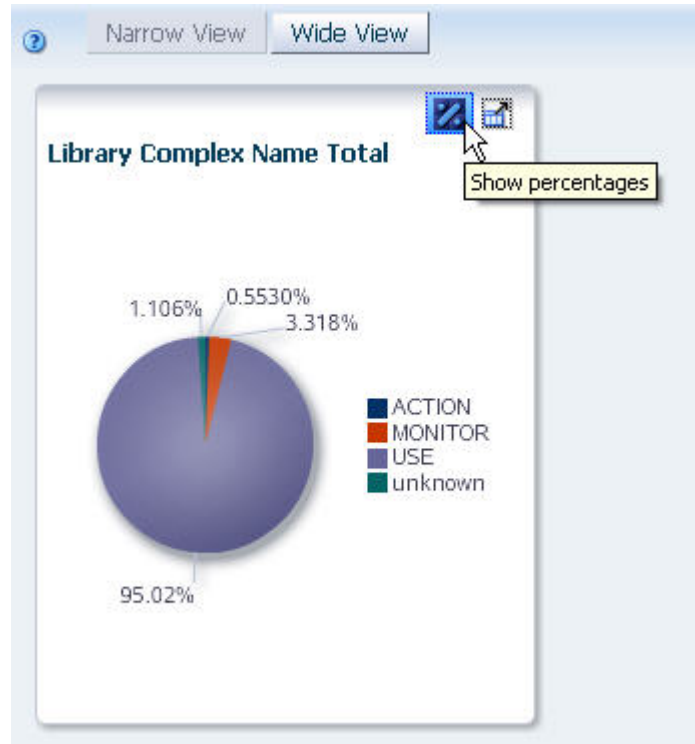
1. グラフペインツールバーの「Show Percentages」をクリックします。



グラフ化された値が実際値から割合値に変化し、棒グラフが円グラフに変化します。



2. 「**Show Percentages**」を切り替えに使用します。もう一度クリックすると、実際値に戻ります。



### 3.6.7. ピボットテーブル属性の詳細をグラフ化する

注:

この手順は、「Analysis」画面にのみ適用されます。

この手順を使用して、ピボットテーブル属性の詳細データをグラフ化します。これにより、グラフィックス領域にグラフペインが1つ生成されます。

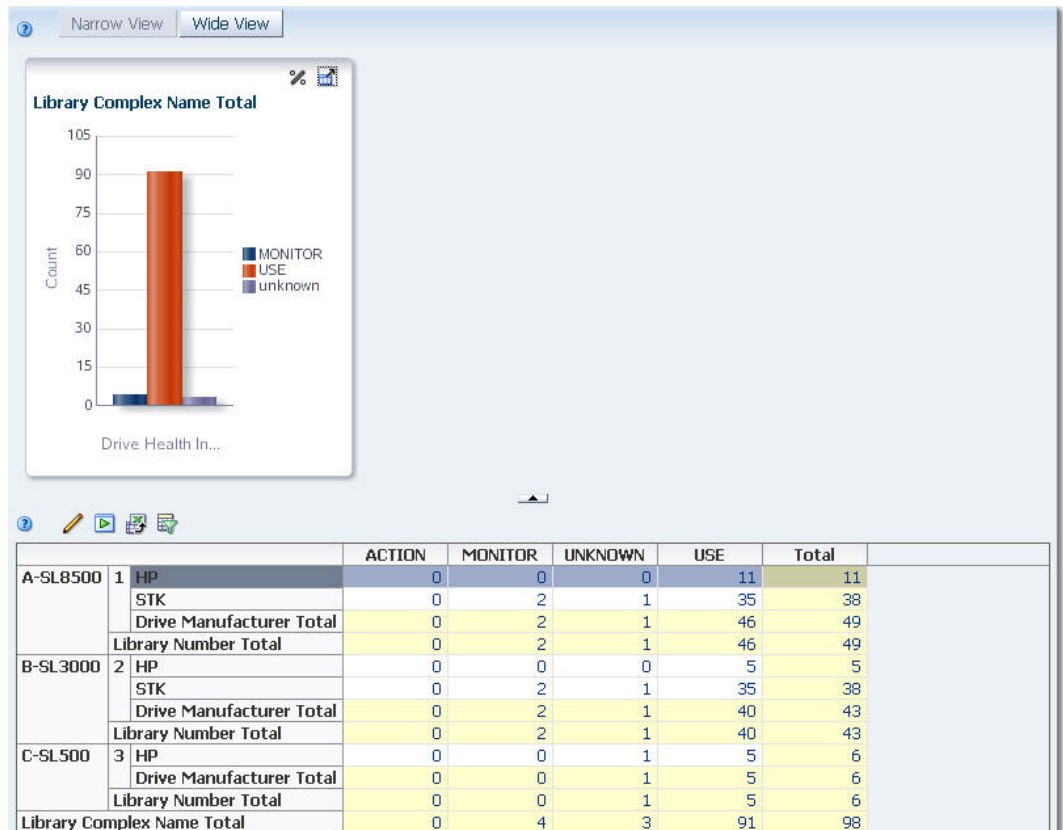
注:

行の端に表示されるグラフ属性だけを、一度に1行のみグラフ化できます。列の端の属性、または複数の行を選択した場合は、エラー「Please select one and only one row」が表示されます。

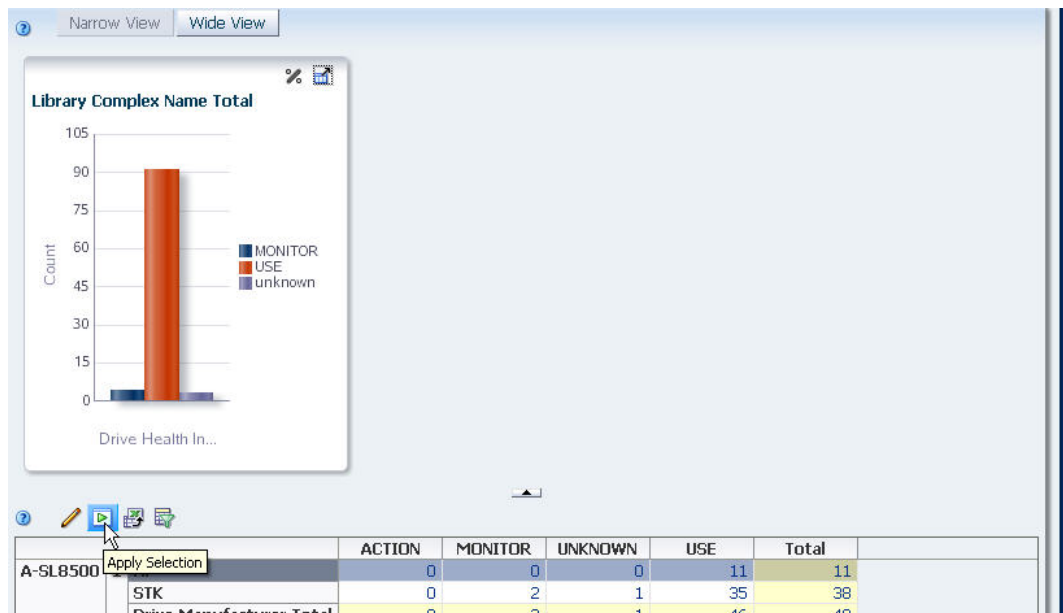
1. ピボットテーブル内で、属性の1つの値を表示している行を選択します。

注:

この例では、「Drive Manufacturer」属性に「HP」値が選択されています。



2. ピボットテーブルツールバーの「Apply Selection」をクリックします。



選択された属性値が単一のグラフペインに表示されます。

### 3.6.8. ピボットテーブルから集計されたデータをグラフ化する

---

注:

この手順は、「Analysis」画面にのみ適用されます。

---

この手順を使用して、ピボットテーブルから集計したデータをグラフ化します。これにより、グラフィックス領域内に複数のグラフペイン (集計した合計用に 1 つ、合計に含まれる属性値用に 1 つずつ) が生成されます。

---

注:

行の端に表示されるグラフ属性だけを、一度に 1 行のみグラフ化できます。列の端の属性、または複数の行を選択した場合は、エラー「Please select one and only one row」が表示されます。

---

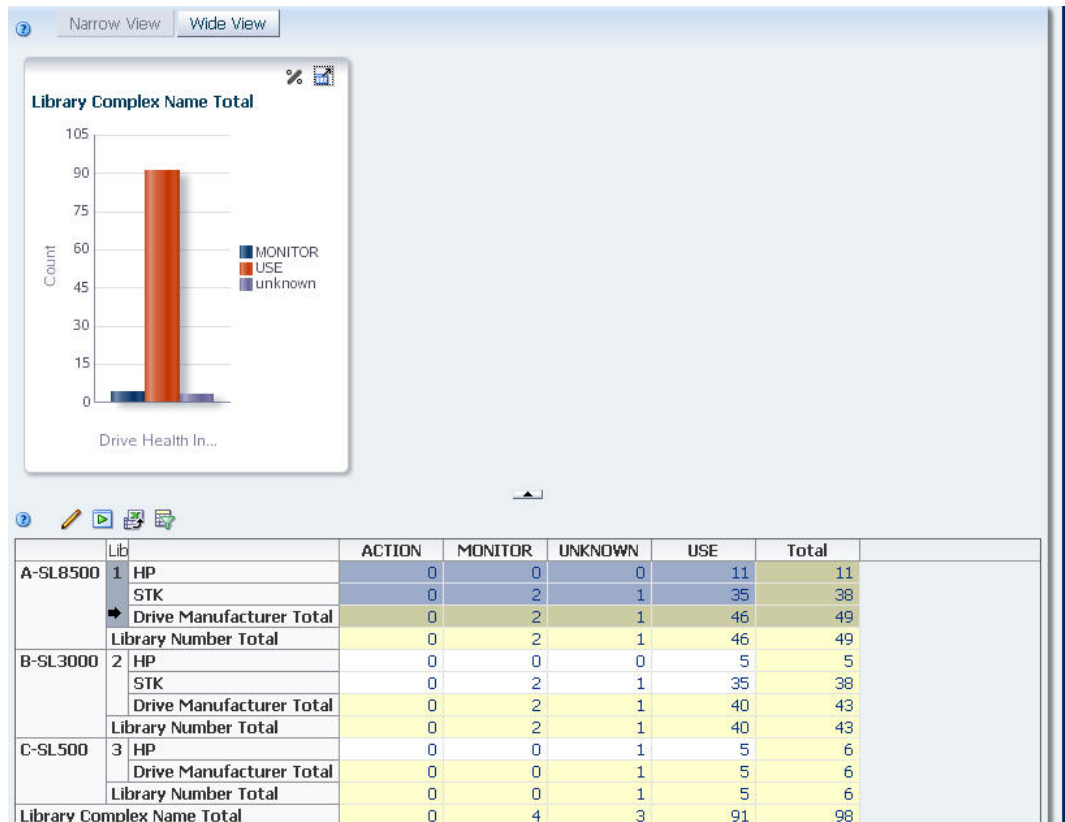
1. ピボットテーブル内で、複数の属性値を集計するレイヤーを選択します。

---

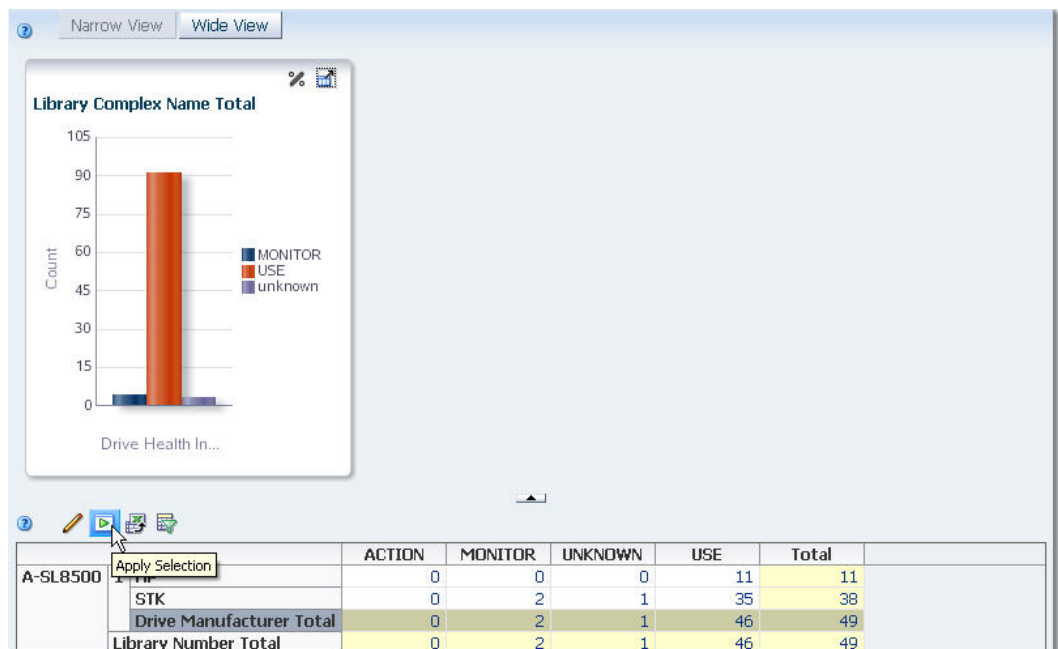
注:

この例では、入れ子のレイヤーは「Library Number」で、これが 2 つのドライブ製造元「HP」と「STK」のデータを集計します。

---

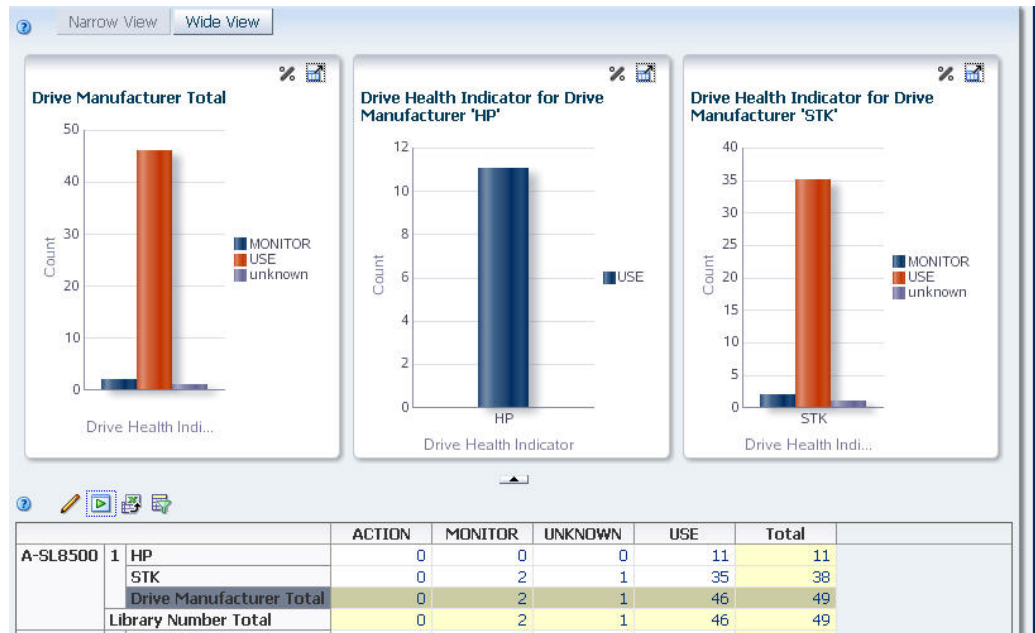


- ピボットテーブルツールバーの「Apply Selection」をクリックします。



グラフィックス領域は、次のように更新されます。

- 左端のペインに、属性のサマリーデータが表示されます。
- 右側のペインには、アグリゲーションに含まれる各属性の詳細が、属性ごとに1つのペインを使用して表示されます。この例では、「HP」用と「STK」用の2つの詳細パネルがあります。





## 表の表示

表は、次のタイプの画面のメインウィンドウで表示されます。

- Dashboard
- 概要
- Analysis

このセクションでは、使用可能な表のタイプのほか、それらの表示を変更する際の手順について説明します。次のトピックを取り上げます。

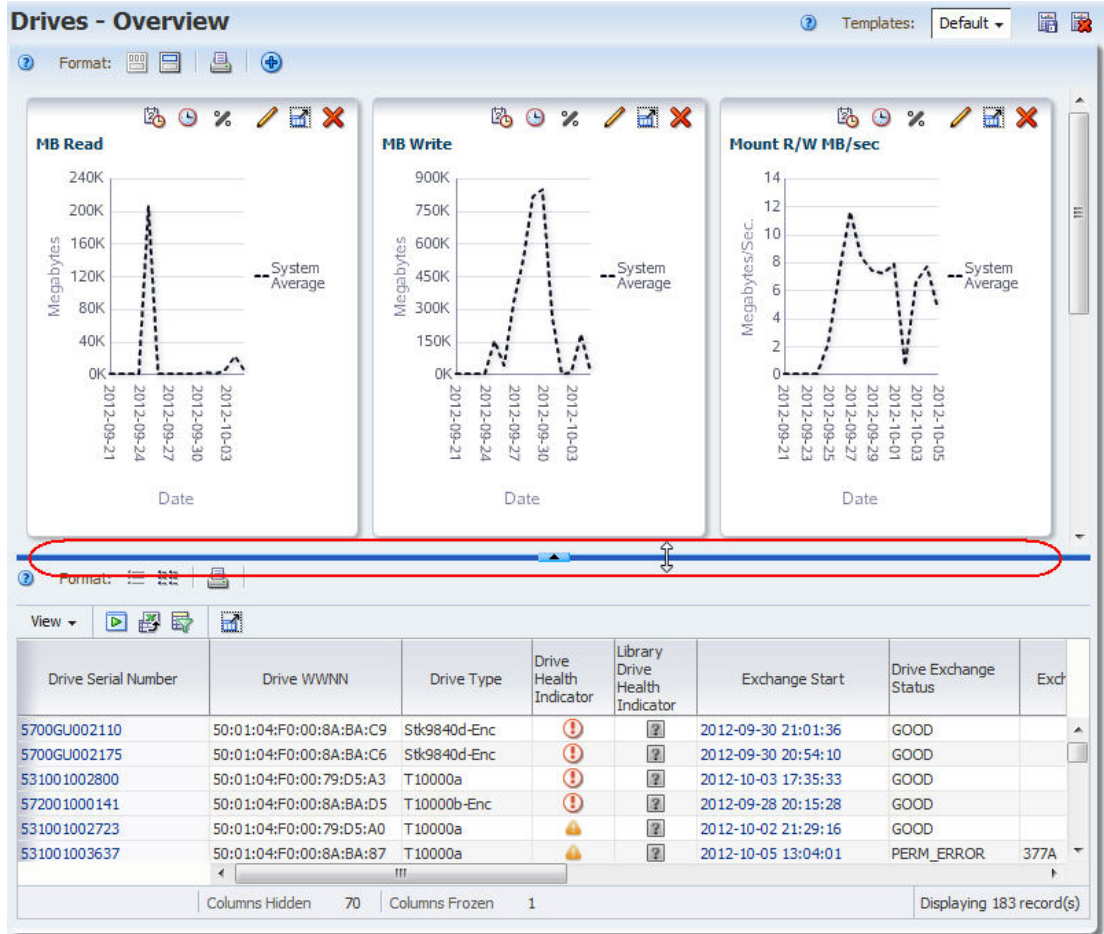
- [「メインウィンドウの領域」](#)
- [「リスト表示テーブル」](#)
- [「ピボットテーブル」](#)
- [「リスト表示テーブルの表示タスク」](#)
- [「ピボットテーブルのレイアウトのタスク」](#)
- [「表データのエクスポートタスク」](#)

### 4.1. メインウィンドウの領域

STA のすべての「Overview」および「Analysis」画面は、全般的な構造とレイアウトが同じです。メインウィンドウは、上部のグラフィックス領域と下部の表領域に分かれています。2つの領域の間の枠線は、常に表示される「**Collapse Pane**」アイコンが付いており、2つの領域の間のスペースにマウスを移動させると「**Resize**」コントロールバーが表示されます。

表領域は、リスト表示テーブルまたはピボットテーブルで構成されます。詳細は、次のセクションを参照してください。

- [「リスト表示テーブル」](#)
- [「ピボットテーブル」](#)



## 4.2. リスト表示テーブル

リスト表示テーブルは、「Overview」画面に表示されます。データが列および行に表示され、ライブラリリソースまたはイベント（ドライブや交換など）ごとに1行、そのリソースの属性ごとに1列が使用されます。

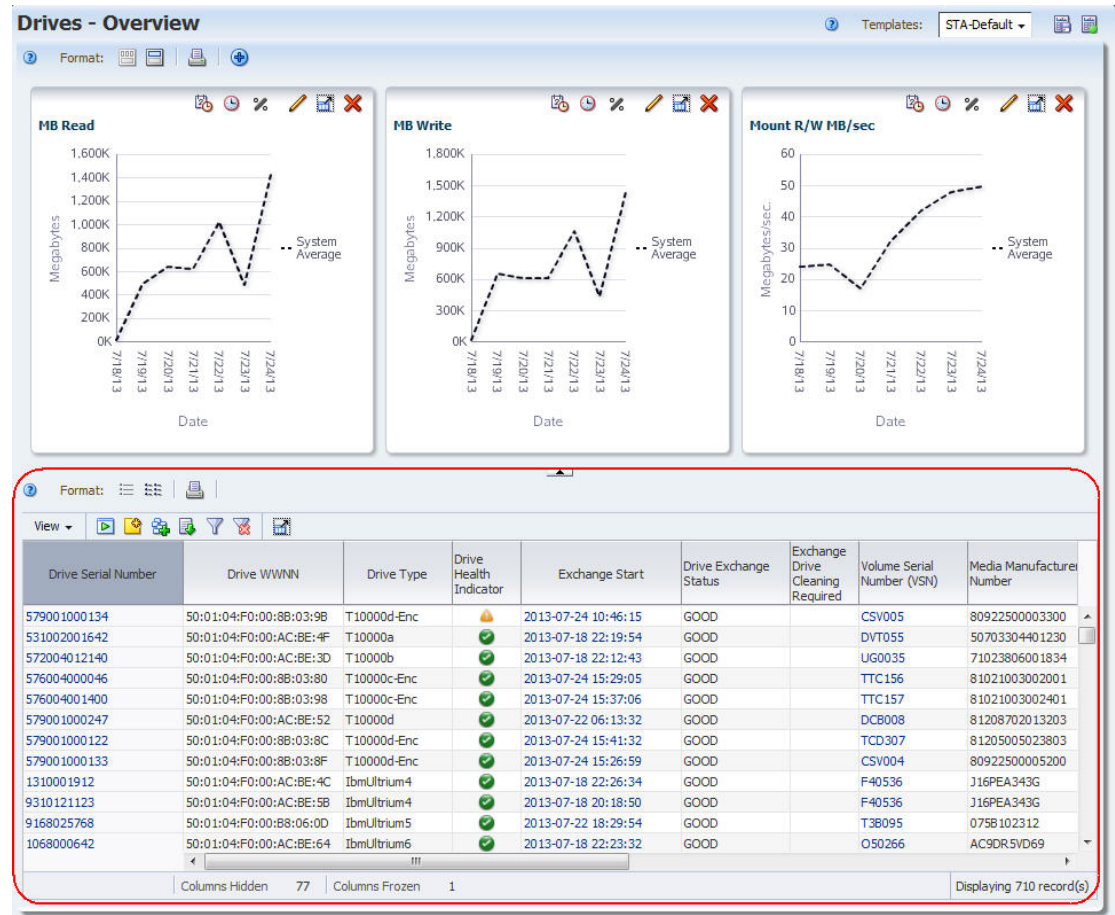
列の再配置、ソート、サイズ変更により、リスト表示テーブルの表示を変更できます。

一部のリスト表示テーブルのセルには、テキストリンクがあります。これらのリンクでは、選択した項目に関する詳細にアクセスできます。詳細については、「[リソース ID リンク](#)」を参照してください。

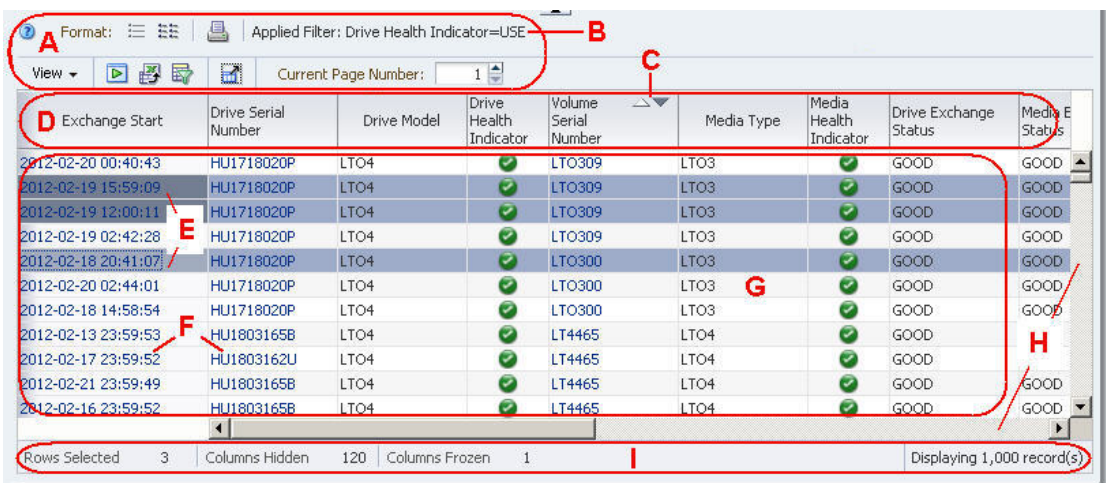
注:

STA 内のデータは表示専用であり、変更は許可されません。

これらの表の表示を変更する方法の詳細については、「リスト表示テーブルの表示タスク」を参照してください。



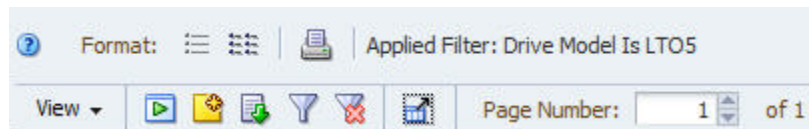
### 4.2.1. リスト表示テーブルのレイアウト






項目	名前	説明
A	リスト表示テーブルのツールバー	よく使用する表コマンドに直接アクセスできます。各アイコンの説明については、「 <a href="#">リスト表示テーブルのツールバー</a> 」を参照してください。
B	Applied Filter	表内のデータがフィルタされている場合のみ表示されます。適用されているフィルタ基準の説明。フィルタ基準の横にあるアスタリスク (*) は、排他的にフィルタされていることを示します。詳細については、『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』を参照してください。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。
C	ソート列インジケータ	表がこの列でソートされている場合に表示されます。濃い色の矢印は、ソート順(昇順または降順)を示します。詳細については、「 <a href="#">1 列でのソート</a> 」を参照してください。
D	列見出し	列に表示されているリソース属性を識別します。
E	選択行インジケータ	青色で強調表示されます。一部のリスト表示テーブルのツールバーアイコンは、行が選択されている場合のみアクティブになります。
F	アクティブリンク	青色のテキストで示されます。リンクをクリックすると、その項目の詳細が表示されます。詳細については、「 <a href="#">1 つ以上のリソースの詳細の表示</a> 」を参照してください。
G	データ領域	データセルが表示される領域。
H	縦方向および横方向のスクロールバー	表が大きすぎて画面領域に表示できない場合のみ表示されます。表の表示全体をスクロールできます。
I	表ステータス行	選択した行、非表示の列、固定列、および表示されるレコードの数を示します。

## 4.2.2. リスト表示テーブルのツールバー

リスト表示テーブルのツールバーは、すべてのリスト表示テーブルの上に表示され、よく使用するアクティビティに直接アクセスできます。



アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。  関連トピック: <a href="#">1 つ以上のリソースの詳細の表示</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。

アイコン	名前	説明
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
View ▾	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a>
	Apply Selection	現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。  関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a>
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。  関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a>
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>
Page Number: <input type="text" value="1"/>	Page Number	現在の表のページ番号が表示され、指定したページに直接移動できます。「Exchanges」、「Drive Cleanings」、および「Messages」テーブルにのみ表示されます。

---

アイコン	名前	説明
------	----	----

---

関連トピック: [「特定の表ページの表示」](#)

---

### 4.2.3. リスト表示テーブルの注釈

表の注釈は、「**Tape System Hardware**」および「**Tape System Activity**」タブのリスト表示テーブルで使用できます。Operator または Administrator 特権を持つユーザーは、選択したレコードにコメントを添付できます。Viewer 特権を持つユーザーは、注釈を表示することはできますが、作成または変更することはできません。同じ注釈を複数のレコードに 1 回で適用できます。

注釈の長さは最大で 250 文字です。情報は ASCII テキストのみで表示され、太字や色などの書式設定オプションはありません。また、強制改行などの間隔オプションは保存されません。手順については、[「表の注釈の変更」](#)を参照してください。

表の注釈は、STA ユーザー名に固有ではありません。加えた注釈をその他の STA ユーザー名で表示したり変更したりできます。

リスト表示テーブルには各レコードの最新の注釈のみが表示されますが、STA にはすべての注釈の更新履歴が保持されます。レコードの完全な注釈履歴を表示するには、詳細ビューを使用します。注釈の更新が時系列の逆順に表示され、その変更の STA ユーザー名および日時がスタンプされます。

## 4.3. リスト表示テーブルの表示タスク

次のタスクでは、リスト表示テーブルの表示を変更する手順について説明します。リスト表示テーブルの機能および利点の説明については、[「リスト表示テーブル」](#)を参照してください。

- [「表の連結解除」](#)
- [「列の移動」](#)
- [「列幅の変更」](#)
- [「1 列でのソート」](#)
- [「複数の列でのソート」](#)
- [「列の非表示および表示」](#)
- [「特定の表ページの表示」](#)
- [「1 つ以上のリソースの詳細の表示」](#)
- [「表の注釈の変更」](#)
- [「表の「クイック印刷」の実行」](#)

- ・「表の表示のリフレッシュ」

### 4.3.1. 表の連結解除

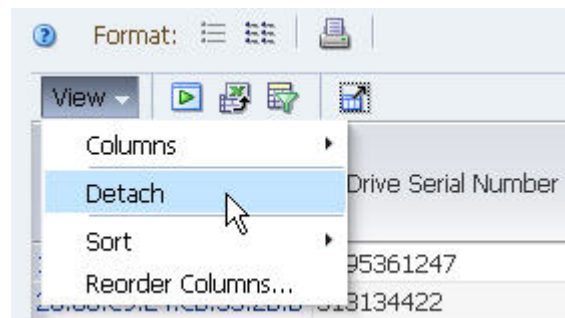
表を連結解除すると、STA 画面から分離して、ブラウザの個別のウィンドウにフォアグラウンドで表示されます。表を連結解除すると、サイズ変更したり、ブラウザウィンドウ内の任意の位置に移動したりできます。

1. 次のいずれかの方法を使用して、表を連結解除します。

- ・ マウスを使用: 表のツールバーの「**Detach**」アイコンをクリックします。



- ・ メニューを使用: 表のツールバーで、「**View**」、「**Detach**」の順に選択します。

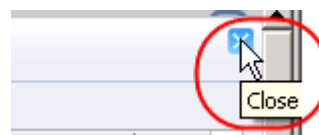


表が画面のフォアグラウンドで別のウィンドウに表示されます。画面のほかの部分、バックグラウンドで淡色表示されます。表のタイトルに「Detached Table」と表示されます。

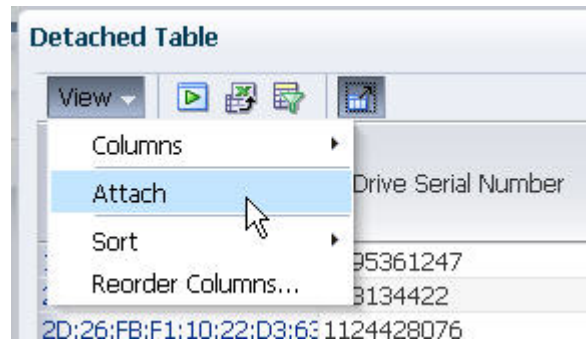


2. 表を通常の位置に復元するには、次のいずれかの方法を使用します。

- ・ マウスを使用: 表のツールバーの「**Close**」をクリックします。



- メニューを使用: 表のツールバーで、「View」、「Attach」の順に選択します。



### 4.3.2. 列の移動

この手順を使用して、表の列を並べ替えます。

注:

左端の列は固定されていて、移動することはできません。マウスをこの列のヘッダーに移動すると、カーソルが固定列の選択カーソルに変化します。

#### 4.3.2.1. マウスを使用

1. 移動する列の見出しをクリックします。

列全体が強調表示され、その列が選択されていることが示されます。

Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator
2114917433	T10000B	USE
2053683447	T10000C	USE

2. 列見出しをクリックしてドラッグします。カーソルがオブジェクトの移動カーソルに変化します。

Drive WWNN	Drive Type	Drive Serial Number
D4:62:CD:54:F4:D8:12:10	T10000B	2114917433
61:8D:F5:F3:4F:2D:26:61	T10000C	2053683447
58:86:51:33:8D:F7:6F:FF	T10000C	1503767435

3. 列が目的の位置に近づいたら、カーソルを解放します。

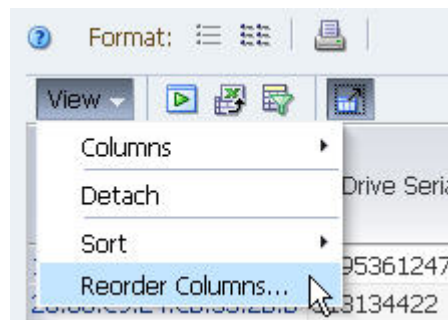
列が所定の位置に収まります。位置を正確に指定する必要はありません。



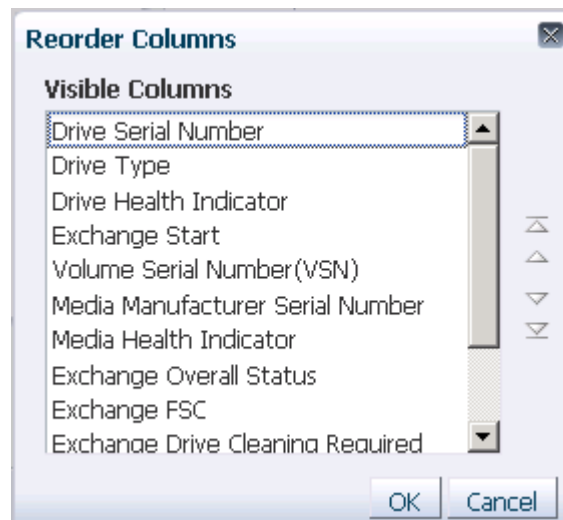
Drive WWNN	Drive Type	Drive Serial Number
D4:62:CD:54:F4:D8:12:10	T10000B	2114917433
61:8D:F5:F3:4F:2D:26:61	T10000C	2053683447

#### 4.3.2.2. メニューを使用

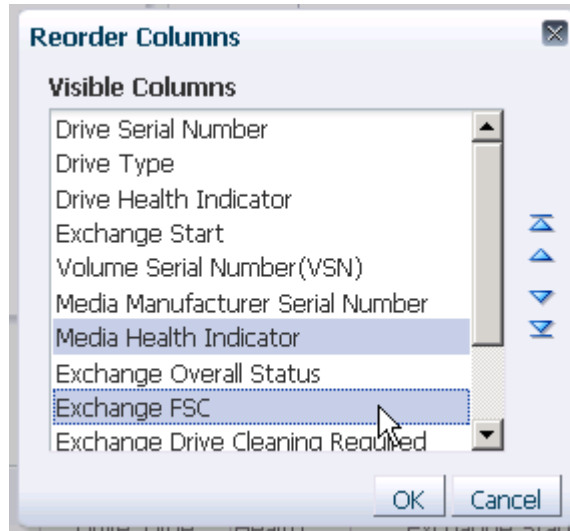
1. 表のツールバーで、「View」、「Reorder Columns」の順に選択します。







「Reorder Columns」ダイアログボックスが表示されます。表示されている移動可能なすべての列が、画面の現在の順序で一覧表示されます。固定および非表示の列は一覧表示されません。



2. リストで、移動する列を選択します。このダイアログボックスは、複数選択をサポートしません。

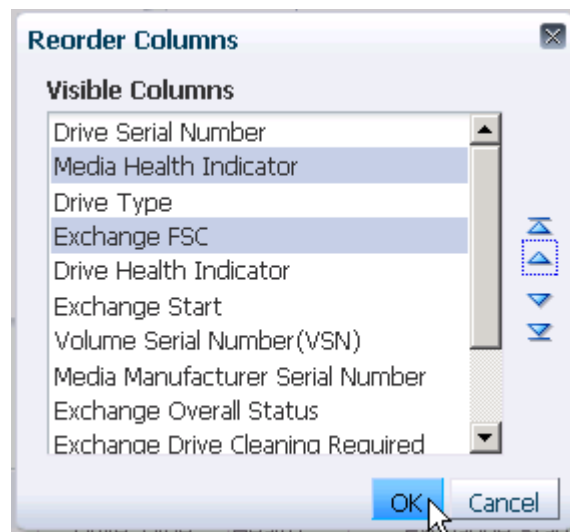


3. 画面の右側にあるいずれかの矢印をクリックして、項目を移動します。

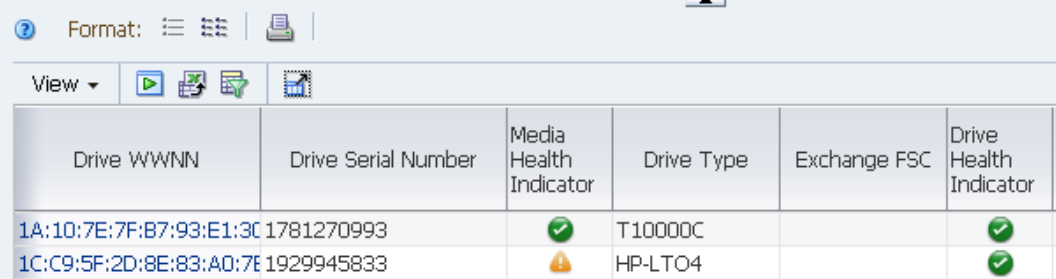
矢印	説明
 or 	選択した 1 つまたは複数の項目を、上または下 (一度に 1 か所) に移動します。
 or 	選択した 1 つまたは複数の項目を、リストの一番上または一番下に移動します。

項目をリストで上に移動すると、列が表の表示で左へ移動します。リストで下に移動すると、列が右へ移動します。

4. 「Visible Columns」リストが希望どおりに配置されるまでこの手順を繰り返し、「OK」をクリックします。



列は選択に従って並べ替えられます。



Drive WWNN	Drive Serial Number	Media Health Indicator	Drive Type	Exchange FSC	Drive Health Indicator
1A:10:7E:7F:87:93:E1:3C	1781270993	✔	T10000C		✔
1C:C9:5F:2D:8E:83:A0:7E	1929945833	⚠	HP-LTO4		✔

### 4.3.3. 列幅の変更

この手順を使用して、表の列幅を調整します。

#### 4.3.3.1. マウスを使用

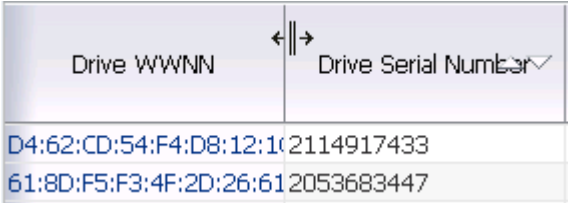
1. 列のサイズ変更カーソルが表示されるまで、マウスを列見出しの右側の枠線の上に移動します。

注:

列は、右側からのみサイズ変更されます。

注:

データ行領域から列をサイズ変更することはできません。



Drive WWNN	Drive Serial Number
D4:62:CD:54:F4:D8:12:10	2114917433
61:8D:F5:F3:4F:2D:26:61	2053683447

注:

この例では、「Drive WWNN」列がサイズ変更され、「Drive Serial Number」列の幅は変更されません。

2. 次のように、枠線をクリックしてドラッグします。
  - 列を狭くするには、左へドラッグします。
  - 列を広くするには、右へドラッグします。

保留中の幅を示す縦の点線が表示されます。適切な幅が得られるまで、枠線を必要なだけ左右に移動できます。

Drive WWNN	Drive Serial Number
D4:62:CD:54:F4:D8:12:1C	2114917433
61:8D:F5:F3:4F:2D:26:61	2053683447

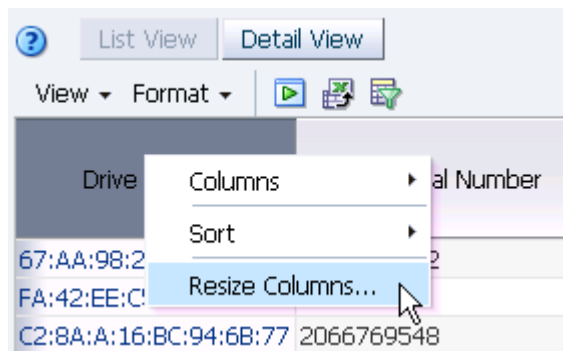
- 列の幅が希望どおりになったら、カーソルを解放します。

列がサイズ変更されます。その他のすべての列は、元の幅を維持します。

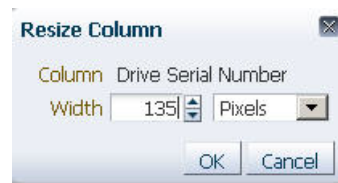
Drive WWNN	Drive Serial Number
D4:62:CD:54:F4:D8:12:1C	2114917433
61:8D:F5:F3:4F:2D:26:61	2053683447

#### 4.3.3.2. メニューを使用

1. サイズ変更する列の見出しを右クリックし、「**Resize Columns**」を選択します。



「**Resize Column**」ダイアログボックスが表示され、列の現在の幅が表示されます。

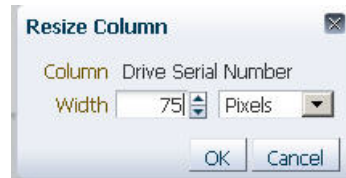


2. 絶対単位または相対単位でダイアログボックスを完了します。
  - 絶対単位の場合は、次を実行します。
    - a. メニューで、「**Pixels**」を選択します。

- b. 「**Width**」フィールドで、新しい幅のピクセル数を入力します。

注:

スピンドボックスの上矢印および下矢印を使用して、「**Width**」フィールドの値を増減することもできます。

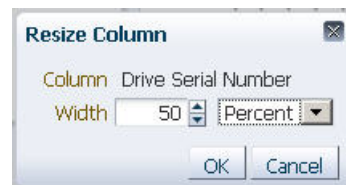


- 相対単位の場合は、次を実行します。
  - a. メニューで、「**Percent**」を選択します。
  - b. 「**Width**」フィールドで、現在の列幅に対する変更の割合を入力します。

注:

スピンドボックスの上矢印および下矢印を使用して、「**Width**」フィールドの値を増減することもできます。

この割合が現在の幅と乗算されて、新しい幅が計算されます。たとえば、200 と入力すると現在の幅が倍になり、25 と入力すると現在の幅が現行の 4 分の 1 に縮小します。



3. 設定が希望どおりであることを確認し、「**OK**」をクリックします。

列がサイズ変更されます。その他のすべての列は、元の幅を維持します。

Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type
67:76:C5:F6:86:69:5F:28	2013840357	T10000C
47:ED:7D:4B:62:E1:BD:71	147377133	T10000C

### 4.3.4. 1 列でのソート

この手順を使用して、表を 1 列でソートします。複数の列を使用してネストしたソートを実行するには、「[複数の列でのソート](#)」を参照してください。

注:

「Page Number」フィールドが含まれる画面（「Exchanges」、「Drive Cleanings」および「Messages」）では、ソートは現在のページに表示されているレコードのみに適用されます。

#### 4.3.4.1. マウスを使用

注:

この方法は、表の 1 つめの列を除くすべての列に使用できます。1 つめの列のソート順序を変更するには、メニューによる方法を使用する必要があります。後述の [119 ページの「メニューを使用」](#)を参照してください。

1. ソート矢印が表示されるまで、マウスをソートする列の見出しに移動します。

Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type
D4:62:CD:54:F4:D8:12:1	2114917433	
61:8D:F5:F3:4F:2D:26:61	2053683447	T10000C

2. データをソートする順序に応じて昇順または降順の矢印をクリックします。この例では、昇順の矢印が選択されています。

Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type
D4:62:CD:54:F4:D8:12:1	2114917433	T10000B
61:8D:F5:F3:4F:2D:26:61	2053683447	T10000C

表データが選択に応じて再ソートされ、ソートされた列インジケータでソート順 (この例では昇順) が強調表示されます。

Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type
E3:8D:18:61:AB:24:E1:A1	1002707653	T10000C
4B:DC:CE:99:3B:91:26:A1	1007297392	T10000B

#### 4.3.4.2. メニューを使用

この方法は、表の1つめの列を含むすべての列に使用できます。

1. ソートする列の見出しをクリックします。

列全体が強調表示され、その列が選択されていることが示されます。

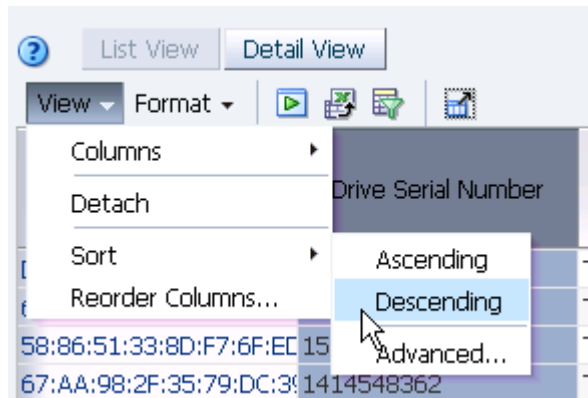
Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type
D4:62:CD:54:F4:D8:12:10	2114917433	T10000C
61:8D:F5:F3:4F:2D:26:61	2053683447	T10000C
58:86:51:33:8D:F7:6F:EC	1503767435	T10000C

2. 次のいずれかの方法を使用して、メニューを選択します。

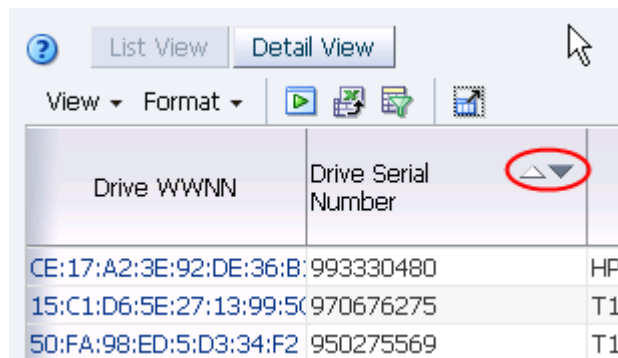
- 列見出しを右クリックし、「Sort」、「Ascending」を選択するか、「Sort」、「Descending」を選択します。

Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator	Exchange
67:AA:98:2F:35:79:DC:39	1414548362	T10000B	✓	2011-06-09
FA:42:EE:C5:7B:E9:34:FC	283448779	T10000B		6-09
C2:8A:A:16:BC:94:6B:77	2066769548	T10000B		6-09
BC:39:97:5D:4F:9A:BC:50	129810729	T10000B		6-09
98:50:1C:55:FB:88:87:32	1932277288	T10000B		6-09

- 表のツールバーで、「**View**」、「**Sort**」、「**Ascending**」の順に選択するか、「**View**」、「**Sort**」、「**Descending**」の順に選択します。



- 表データが選択に応じて再ソートされ、ソートされた列インジケータでソート順 (この例では降順) が強調表示されます。



#### 4.3.5. 複数の列でのソート

この手順を使用して、最大で 3 列を使用した、ネストしたソートを実行します。

注:

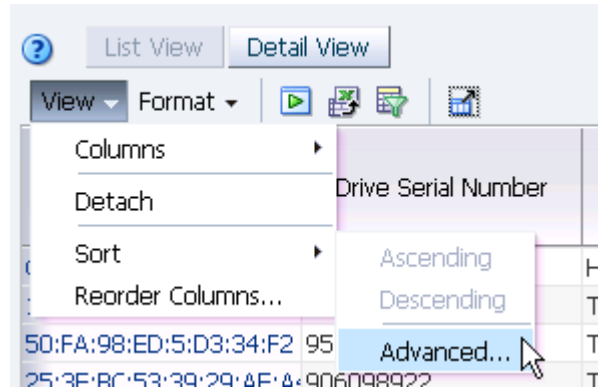
「**Page Number**」フィールドが含まれる画面 (「Exchanges」、「Drive Cleanings」および「Messages」) では、ソートは現在のページに表示されているレコードのみに適用されます。

注:

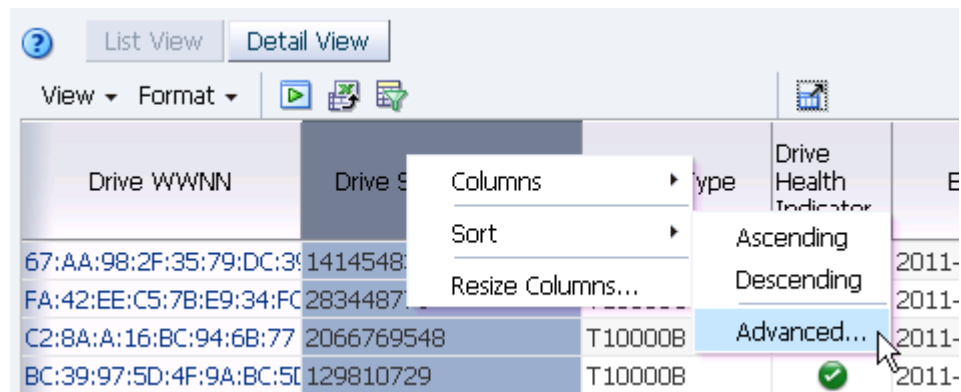
このアクティビティは、マウスからではなくメニューからのみ実行できます。

- 次のいずれかの方法を使用して、メニューを選択します。
  - 表のツールバーで、「**View**」、「**Sort**」、「**Advanced**」の順に選択します。

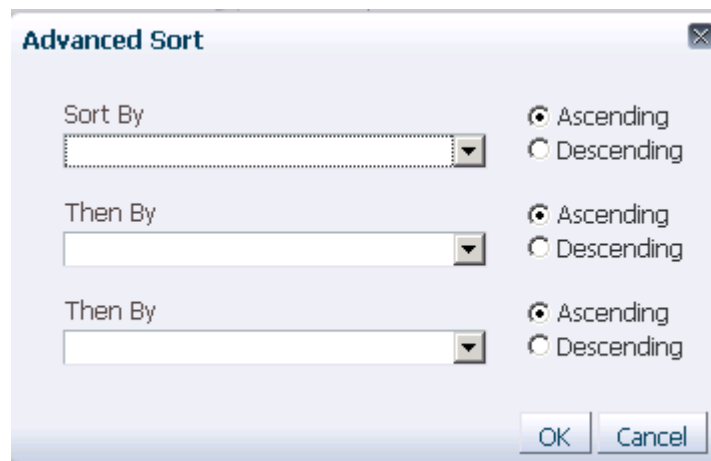




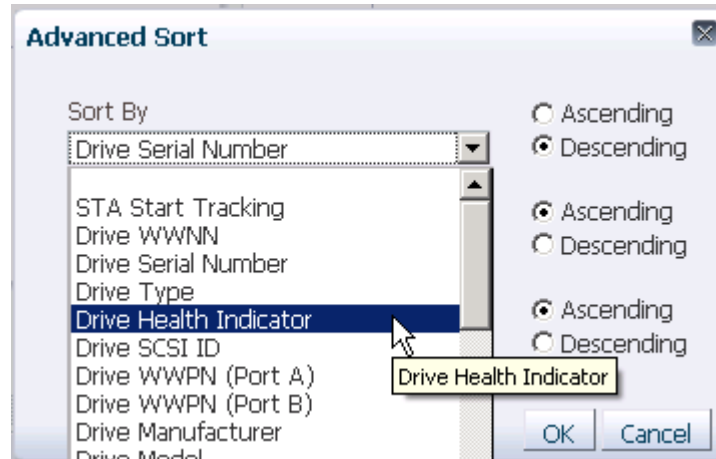
- 任意の列見出しを右クリックし、「Sort」、「Advanced」の順に選択します。



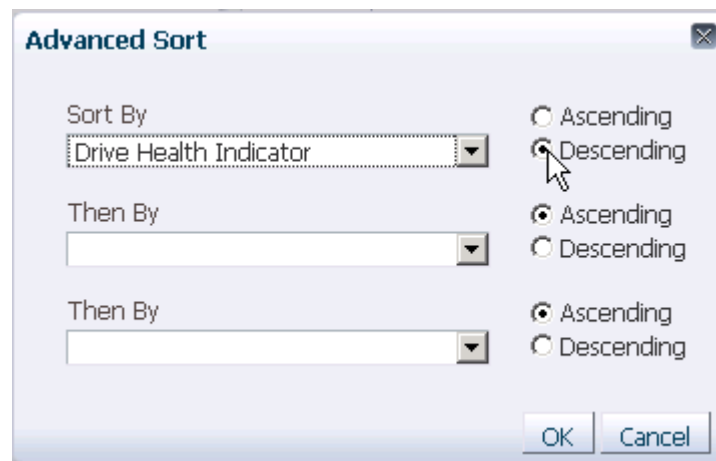
「Advanced Sort」ダイアログボックスが表示されます。



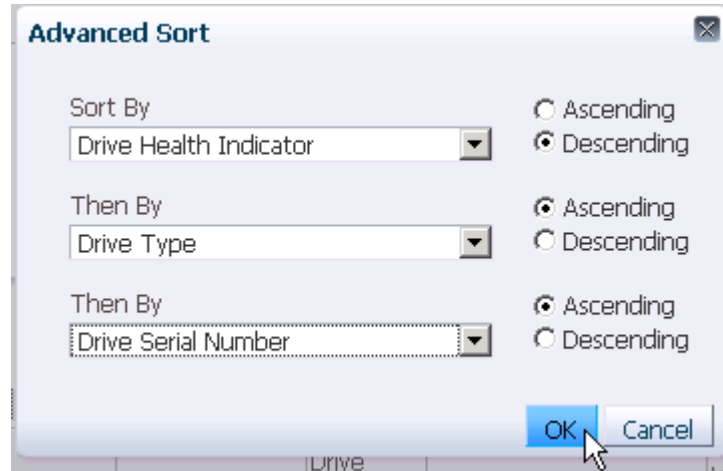
2. 「Sort By」メニューで、プライマリソートの列を選択します。デフォルト値が設定されている場合は、オーバーライドできます。



3. 使用するソート順序を示す「Ascending」または「Descending」オプションをクリックします。



4. 最大で2つの追加のネストされたソートの基準を指定するため、画面の残りのフィールドについてこの処理を繰り返します。「OK」をクリックします。



表データが選択に応じて再ソートされ、列ヘッダーがソート基準を示します。

Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator	
1D:E3:D0:40:B8:3D:1D:9	1016985003	HP-LTO4	✓	2011-
C3:57:FC:38:44:26:28:5A	1202439399	HP-LTO4	✓	2011-
5B:B7:87:B6:F2:C9:22:EC	1228882591	HP-LTO4	✓	2011-

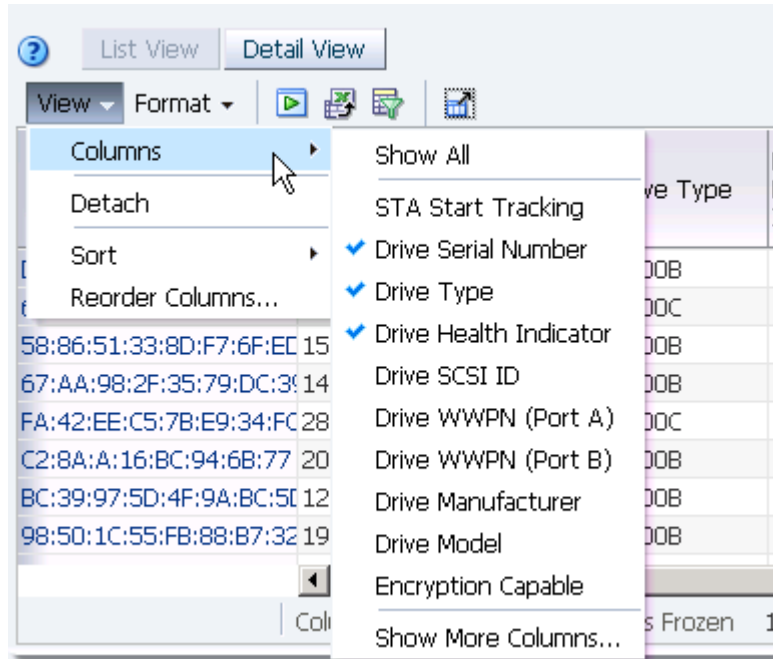
#### 4.3.6. 列の非表示および表示

この手順を使用して、表に表示する列および非表示にする列を変更します。

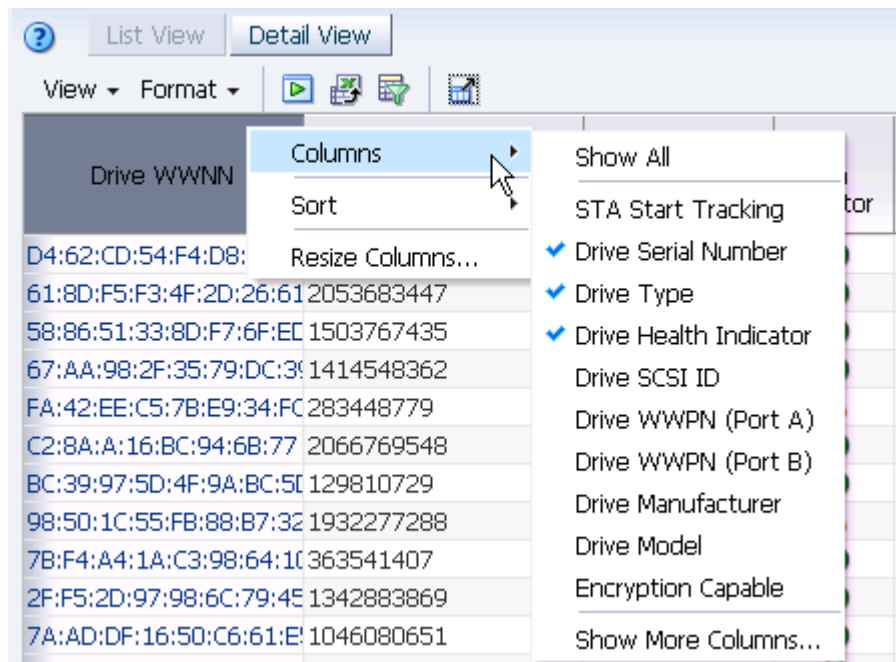
注:

このタスクは、マウスからではなくメニューからのみ実行できます。

- 次のいずれかの方法を使用して、表列リストを表示します。
  - 表のツールバーで、「**View**」、「**Columns**」の順に選択します。



- 任意の列見出しを右クリックし、「**Columns**」を選択します。



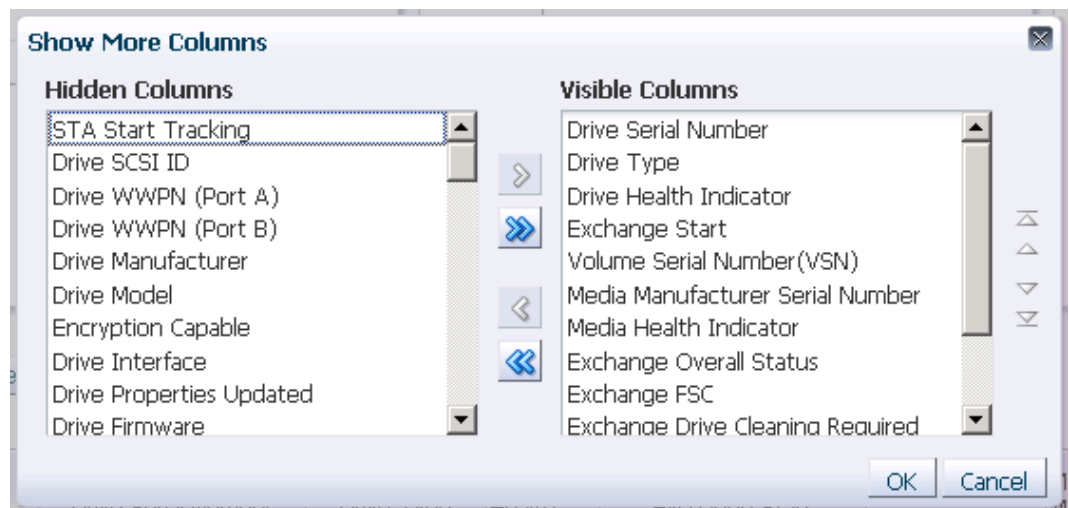
メニューには、使用可能な列のリストがアルファベット順で表示されます。このリストには最大で 10 項目が表示されます。表に現在含まれている列は、チェックマークで示されます。

2. 表の表示を変更するには、次のいずれかを実行します。
  - 「**Show All**」を選択して、すべての列を表に追加します。手順 7 を参照してください。

注:

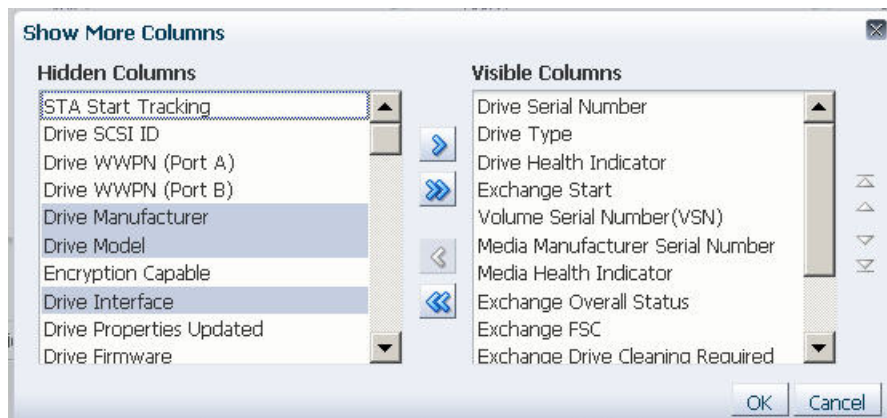
この結果、非常に広い表になります。

- リストで列を選択して追加するか、列を選択解除して削除します。手順 7 を参照してください。
  - 「**Show More Columns**」を選択して、表で使用可能なすべての列の完全なリストを表示します。手順 3 を参照してください。
3. 「Show More Columns」ダイアログボックスが表示されます。

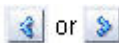

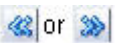



「Visible Columns」リストは、表に現在含まれている列とその順序を示します。「Hidden Columns」リストは、現在非表示の列を示します。現在のテンプレートで定義されている順序で一覧表示されます。

4. 列を並べて、表示する列が「Visible Columns」リストに含まれ、削除する列が「Hidden Columns」リストに含まれるようにします。
  - a. 一方のリストから他方へ移動する列を選択します。このダイアログボックスは、複数選択をサポートします。



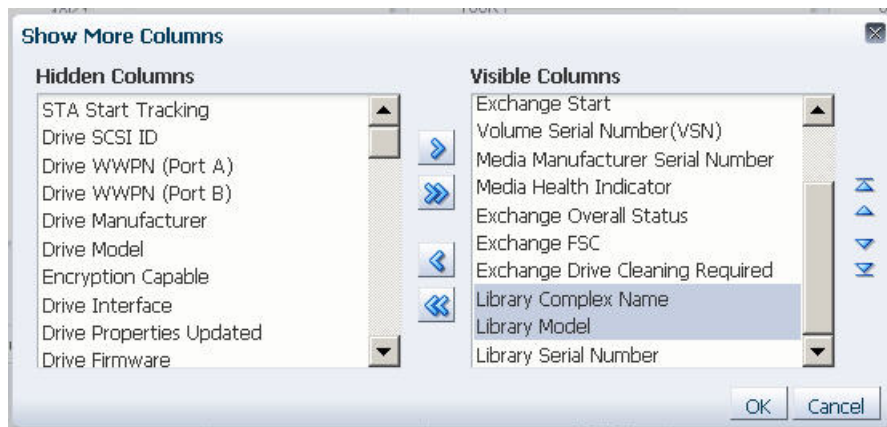
- b. 矢印をクリックして、次のように項目を移動します。

矢印	説明
 or 	選択した項目を指定されたリストに移動します。
 or 	すべての項目をあるリストから別のリストに移動します。





- c. 両方のリストに希望どおりの項目が含まれるまで、この手順を繰り返します。
5. オプションで、ダイアログボックス右側にある並べ替え矢印を使用して、「Visible Columns」リスト内の項目を並べ替えることができます。

項目をリストで上に移動すると、列が表の表示で左へ移動します。リストで下に移動すると、列が右へ移動します。

- a. 移動する項目を選択します。このダイアログボックスは、複数選択をサポートします。



- b. 矢印をクリックして、次のように項目を移動します。

矢印	説明
 or 	選択した 1 つまたは複数の項目を、上または下 (一度に 1 か所) に移動します。
 or 	選択した 1 つまたは複数の項目を、リストの一番上または一番下に移動します。

- c. 「Visible Columns」リストが希望どおりに配置されるまでこの手順を繰り返します。
- ダイアログボックスの配置が希望どおりであることを確認し、「OK」をクリックします。
  - 表の表示は選択に従って更新されます。

### 4.3.7. 特定の表ページの表示

この手順を使用して、「Libraries – Messages」、「Drives – Messages」、「Media – Messages」、「Alerts Overview」、「Exchanges Overview」、「Drive Cleanings Overview」、および「All Messages Overview」画面の特定ページに直接移動します。

短時間に大量の交換および警告メッセージが生成されることがあるため、これらの画面には多くのレコードが表示される可能性があります。そのため、レコードは「ページ」にグループ化されます。各ページは、次のようにソートされた 1,000 レコードで構成されます。

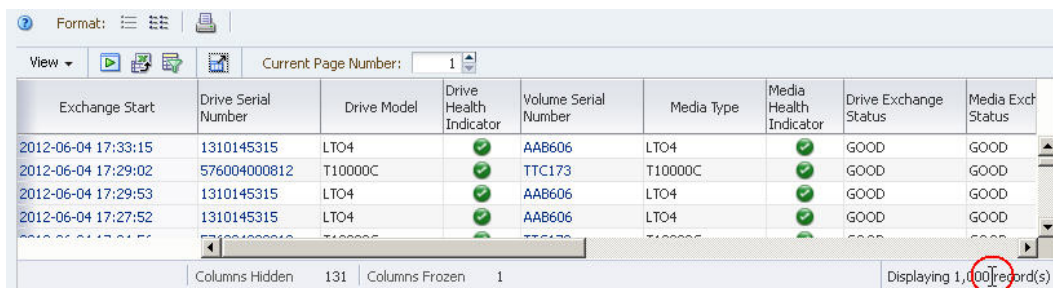
- 「Exchanges Overview」および「Drive Cleanings Overview」画面 — 「Exchange Start」時間の逆順 (もともと新しい交換が最初)
- メッセージ画面 - 「Date SNMP Trap Received」時間の逆順 (もともと新しいトラップが最初)









注:

このアクティビティは、メニューからではなくマウスからのみ実行できます。

- カーソルを表ステータス行の右側にあるレコード数領域の上に移動します。

カーソルがデフォルトのポインタからテキストポインタに変化します。

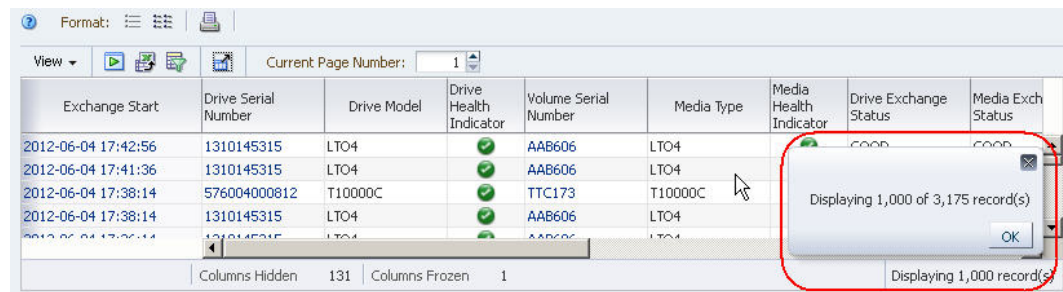


Exchange Start	Drive Serial Number	Drive Model	Drive Health Indicator	Volume Serial Number	Media Type	Media Health Indicator	Drive Exchange Status	Media Excl Status
2012-06-04 17:33:15	1310145315	LTO4		AAB606	LTO4		GOOD	GOOD
2012-06-04 17:29:02	576004000812	T10000C		TTC173	T10000C		GOOD	GOOD
2012-06-04 17:29:53	1310145315	LTO4		AAB606	LTO4		GOOD	GOOD
2012-06-04 17:27:52	1310145315	LTO4		AAB606	LTO4		GOOD	GOOD

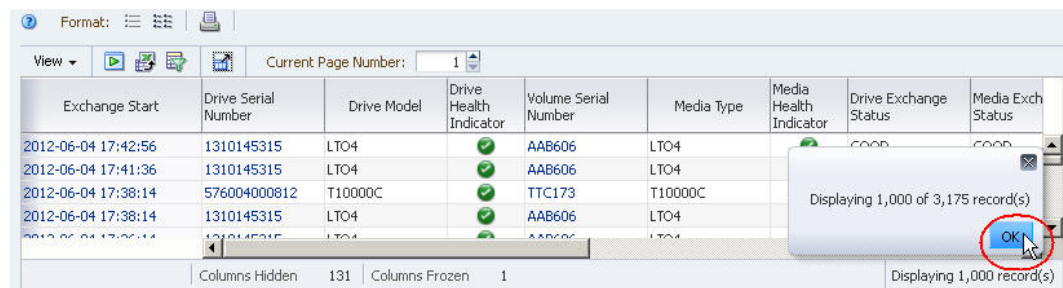
Columns Hidden 131 Columns Frozen 1 Displaying 1,000 record(s)

- レコード数領域内の任意の場所をクリックします。

表内のレコードの合計数を示すメッセージが表示されます。



3. 「OK」をクリックしてメッセージを閉じます。

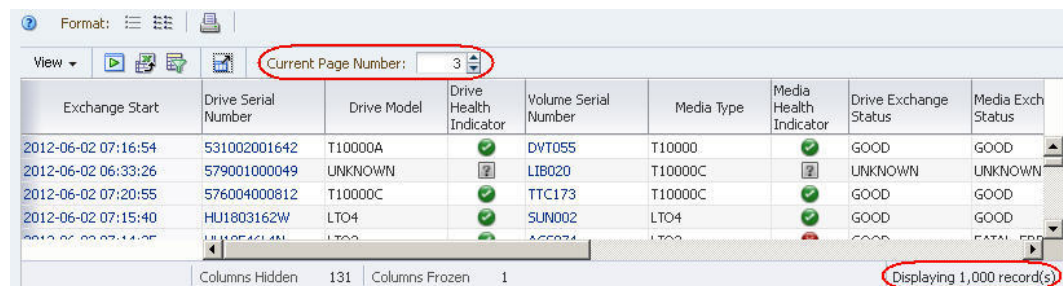


4. 表のツールバーの「Page Number」フィールドで、表示するページ番号を入力し、Enter を押します。

指定された表ページが表示されます。

注:

最後以外の各ページには、1,000 件のレコードが含まれます。そのため、最後以外の各ページでは、表ステータス行のレコード数領域に「Displaying 1,000 records」と表示されます。次の例では、合計で 3,185 件のレコードが含まれる表のページ 3 および 4 が表示されています。



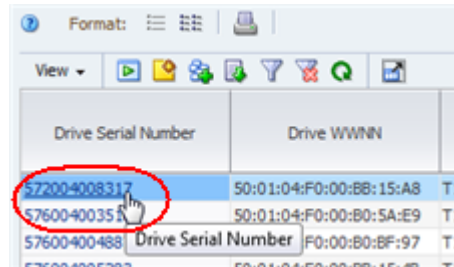
#### 4.3.8. 1 つ以上のリソースの詳細の表示

この手順を使用して、1 つ以上のリソースに関する詳細情報を表示します。



## 1. 表示するリソースを次のように選択します。

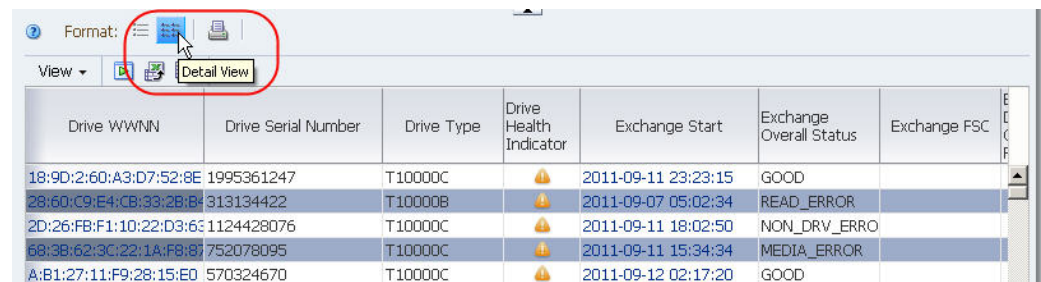
- 1つのリソースのみについて詳細を表示するには、アクティブリンクをクリックします。アクティブリンクは、青色のテキストで示されます。



- 複数のリソースの詳細を表示するには、複数選択を使用してリソースが含まれる行を選択し、「Detail View」をクリックします。(詳細については、「複数選択」を参照してください)。

## 注:

行を1つ選択するには、アクティブリンクが含まれる列以外の列をクリックします。アクティブリンクのある列をクリックすると、そのリンクがアクティブ化されます。



## 2. 詳細ビュー画面が表示されます。

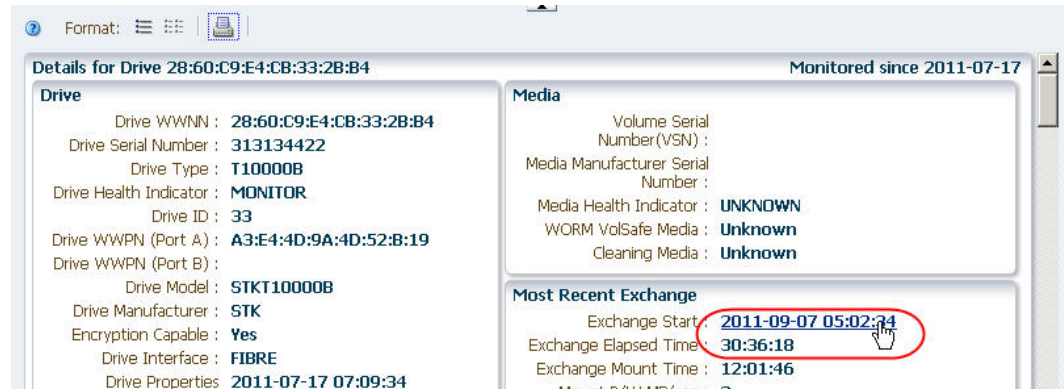
複数のリソースを選択した場合は、IDの順序で表示されます。IDは、各レコードのヘッダーに表示されます。スクロールバーを使用して、すべてのリソースを表示します。



- この画面のアクティブリンクに従うと、追加の情報を得られます。

この画面で、アクティブリンクは下線付きの青色のテキストで示されます。この例では、「**Volume Serial Number**」および「**Exchange Start**」フィールドがアクティブリンクです。

詳細については、「[リンクを使用したナビゲーション](#)」を参照してください。



- リスト表示テーブルに戻るには、「**List View**」をクリックします。



#### 4.3.9. 表の注釈の変更

注:

この手順には、Operator 特権以上が必要です。

この手順を使用して、選択した表レコードの注釈を追加または変更します。一度に必要な数のレコードに注釈を付けることができます。注釈の詳細については、「[リスト表示テーブルの注釈](#)」を参照してください。

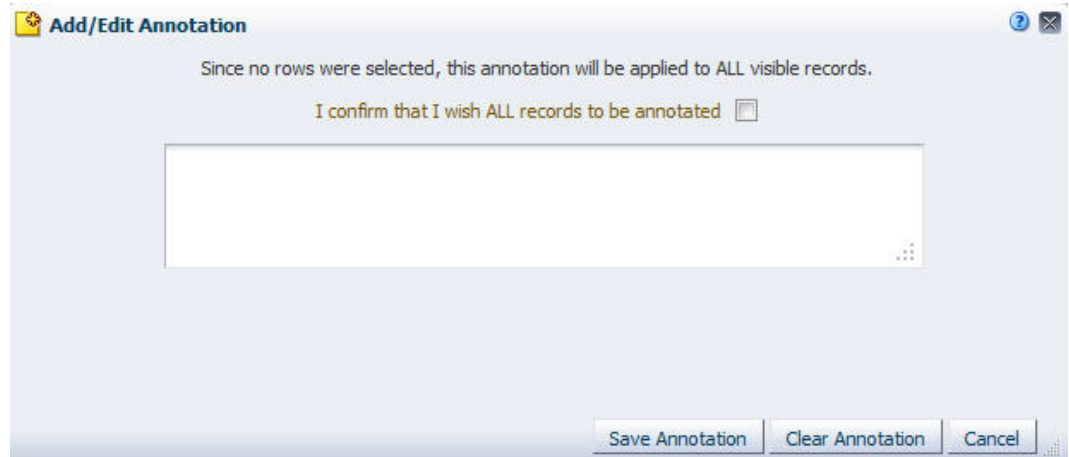
- 注釈を追加または変更する表行を選択します。複数のリソースに注釈を付けるには、複数選択を使用して行を選択します。(詳細については、「[複数選択](#)」を参照してください)。

注:

行を1つ選択するには、アクティブリンクが含まれる列以外の列をクリックします。アクティブリンクのある列をクリックすると、そのリンクがアクティブ化されます。

2. 表のツールバーの「**Add/Edit Annotation**」をクリックします。

「**Add/Edit Annotation**」ダイアログボックスが表示されます。



3. 1 つめの手順で表レコードを選択しなかった場合、ダイアログボックスには、変更は表示されているすべての表レコードに適用されるというメッセージが表示されます。表にフィルタが適用されている場合、注釈は指定された基準と一致するレコードのみ (画面で表示されている部分からはスクロールしないと見えないレコードも含む) に適用されます。
  - 表示されているすべてのレコードを更新するには、確認のチェックボックスを選択します。
  - 表示されているすべてのレコードを更新しない場合は、「**Cancel**」をクリックしてダイアログボックスを閉じます。
4. 次のようにダイアログボックスの操作を完了します。
  - テキストを注釈に追加するには、テキストフィールドに最大 250 文字を入力し、「**Save Annotation**」をクリックします。
  - 注釈のすべてのテキストをクリアするには、「**Clear Annotation**」をクリックします。
  - 注釈の更新を取り消すには、「**Cancel**」をクリックします。

注釈は選択に従って更新されます。

### 4.3.10. 表の「クイック印刷」の実行

この手順を使用して、現在表示されている表データの「クイック印刷」を実行します。

注:

リストビューの場合、この機能により、表領域の現在の表示のスナップショットのみが得られます。そのため、表レコードおよび列のサブセットのみが含まれる可能性があります。すべての表データの一覧を出力するには、表データをファイルにエクスポートして、それを出力することをお勧めします。「[スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート](#)」を参照してください。

注:

詳細ビューでは、この機能によって表領域のすべてのデータが含まれます。

注:

表示の幅によっては、出力するときに横方向のレイアウト指定が必要になることがあります。

1. 出力するデータを次のように表示します。

- リストビュー形式でデータを出力するには、出力する表の領域までスクロールします。

注:

クイック印刷機能では画面に表示される1つめの行から始まる表レコードのサブセットのみが表示されるため、この手順が必要です。

Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator	Exchange Start	Exchange Overall Status	Exchange FSC
44:29:CB:28:2:84:22:21	918773503	T10000B	✓	2011-09-12 03:32:31	GOOD	
44:30:60:E4:39:11:69:AC	2091539011	T10000C	✓	2011-09-11 19:46:55	GOOD	
44:34:6E:D8:5A:84:DE:A	283490366	T10000C	✓	2011-09-12 04:43:38	MEDIA_ERROR	
45:1C:3:54:66:17:13:A4	1461950129	T10000B	✓	2011-09-12 05:31:47	UNLOAD_ERROR	
46:78:33:5A:CB:55:97:E:	1824897369	T10000C	✓	2011-09-11 12:39:35	WRITE_ERROR	
47:F9:67:F8:5B:88:67:50	845574592	T10000B	✓	2011-09-11 13:54:49	READ_ERROR	

- 詳細ビュー形式でデータを出力するには、出力するライブラリリソースを選択し、「**Detail View**」アイコンをクリックします。詳細については、「[1つ以上のリソースの詳細の表示](#)」を参照してください。

**Details for Drive 44:30:60:E4:39:11:69:AC** Monitored since 2011-07-17

**Drive**

- Drive WWNN : 44:30:60:E4:39:11:69:AC
- Drive Serial Number : 2091539011
- Drive Type : T10000C
- Drive Health Indicator : USE
- Drive ID : 15
- Drive WWPN (Port A) : 54:8C:50:8C:8B:FA:BE:90
- Drive WWPN (Port B) : 49:7F:53:ED:8C:8E:FC:B1
- Drive Model : STKT10000C
- Drive Manufacturer : STK
- Encryption Capable : No

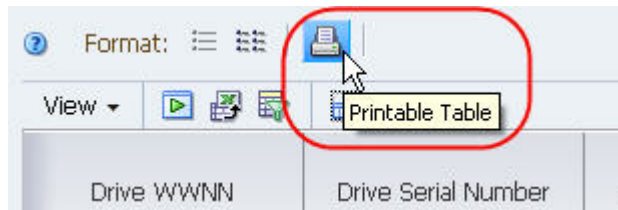
**Media**

- Volume Serial Number (VSN) : N76E2D81
- Media Manufacturer Serial Number : N76E2D81
- Media Health Indicator : USE
- WORM VolSafe Media : No
- Cleaning Media : No

**Most Recent Exchange**

- Exchange Start : 2011-09-11 19:46:55
- Exchange Flashed Time : 32:54:21

2. リスト表示テーブルのツールバーの「Printable Table」をクリックします。



ブラウザウィンドウに新しいタブが作成され、出力可能な形式で表データが表示されます。

Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator	Exchange Start	Exchange Overall Status	Exchange FSC	Exchange Drive Cleaning Required
44:29:CB:28:2:84:22:21	918773503	T10000B	✓	2011-09-12 03:32:31	GOOD		
44:30:60:E4:39:11:69:A	2091539011	T10000C	✓	2011-09-11 19:46:55	GOOD		
44:34:6E:D8:5A:84:DE:A	283490366	T10000C	✓	2011-09-12 04:43:38	MEDIA_ERROR		
45:1C:3:54:66:17:13:A4	1461950129	T10000B	✓	2011-09-12 05:31:47	UNLOAD_ERROR		
46:78:33:5A:CB:55:97:E	1824897369	T10000C	✓	2011-09-11 12:39:35	WRITE_ERROR		
47:F9:67:F8:58:88:67:50	845574592	T10000B	✓	2011-09-11 13:54:49	READ_ERROR		
48:74:75:4E:6F:C:E3:1F	1243172221	T10000B	✓	2011-09-10 08:09:26	NON_DRV_ERRO		
4A:24:8A:65:14:79:B0:6f	1466036288	T10000C	✓	2011-09-12 03:10:53	NON_DRV_ERRO		
4C:7A:9C:C5:DE:36:FD:Ef	6043845	T10000B	✓	2011-09-11 11:27:51	UNLOAD_ERROR		

3. ブラウザ標準の印刷機能を使用して、この表示をプリンタに送信できます。

#### 4.3.11. 表の表示のリフレッシュ

この手順を使用して、リスト表示テーブルの表示を更新して新しいレコードを表示します。

1. 表のツールバーで「Refresh Table」をクリックします。

表の表示は最新のデータで更新されます。

## 4.4. ピボットテーブル

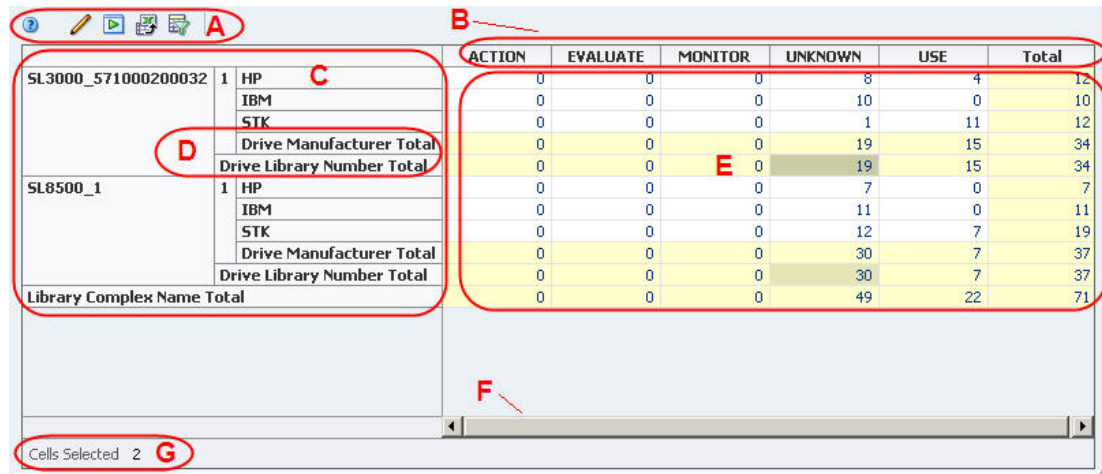
STA では、ピボットテーブルを通じてリアルタイムの高度なデータ操作を提供します。ピボットテーブルは「Analysis」画面に現れ、さまざまなカテゴリ、つまりレイヤーに集約されるデータを表示します。レイヤーは、表の列および行のエッジに沿って相互にネストできます。さまざまな方法でレイヤーを追加および削除したりレイヤーをネストしたりすることで、複数のウィンドウを開いたりスプレッドシートにデータをエクスポートしたりしなくても、表データをさまざまなアグリゲーションへと分解できます。たとえば、ピボットテーブルを使用すると、ライブラリの位置別だけでなくドライブタイプやファームウェアレベルなどその他多くの属性別にドライブの健全性を調べることもできます。

ピボットテーブルではデータを集約することで、通常のリスト表示テーブルでは明らかにならないことがあるデータパターンを確認できます。ピボットテーブルの形式は動的であり、レイ

ヤーを領域間でドラッグ&ドロップ、つまりピボットするだけでデータの整理方法を変更できます。同じエッジ内でレイヤーを移動する (たとえば、行エッジ内でレイヤーを移動する) と、ネスト順序が変更されます。レイヤーを反対のエッジに移動する (たとえば、レイヤーを行から列のエッジに移動する) と、そこにレイヤーが追加されます。

これらの表示を変更する方法の詳細については、「[ピボットテーブルのレイアウトのタスク](#)」を参照してください。

### 4.4.1. ピボットテーブルのレイアウト



項目	名前	説明
A	ピボットテーブルツールバー	よく使用するコマンドに直接アクセスできます。各アイコンの説明については、「 <a href="#">ピボットテーブルツールバー</a> 」を参照してください。
B	列レイヤー見出し	表の上端に沿って配置されています。レイヤーは、見出し領域内で上から下にネストされています。個々の見出しセルは、レイヤー属性のさまざまな値を識別します。
C	行レイヤー見出し	表の左端に沿って配置されています。レイヤーは、見出し領域内で左から右にネストされています。個々の見出しセルは、レイヤー属性のさまざまな値を識別します。
D	レイヤー小計	行および列のレイヤーごとに小計が自動で提供されます。小計セルは、薄い黄色で強調表示されます。
E	データ領域	データセルが表示される領域。データ値は、集約数であり、すべてアクティブリンクです。集約セルは白色です。
F	横方向のスクロールバー	表が大きすぎて画面領域に表示できない場合のみ表示されます。表の表示全体をスクロールできます。
G	表ステータス行	選択されている行またはセルの数を示します。
N/A	「Applied Filter」(非表示)	表内のデータがフィルタされている場合のみ表示されます。適用されているフィルタ基準を示します。詳細については、『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』を参照してください。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。

## 4.4.2. ピボットテーブルツールバー

ピボットテーブルツールバーは、すべてのピボットテーブルの上に表示され、よく使用するピボットテーブルコマンドに直接アクセスできます。



アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	Change Attributes	表示されるダイアログボックスで、表内の属性を表示、非表示、または並べ替えることができます。  関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a>
	Apply Selection	現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。  関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a>
	Export	現在表示されているテーブルデータをファイルにエクスポートして、Microsoft Excel で表示および編集可能にします。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連項目: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』

## 4.4.3. ピボットテーブルのレイヤーおよび組み込みフィルタ

ピボットテーブルの各レイヤーは、フィルタ基準を表しています。ピボットテーブルでは、2 - 7 つのフィルタ基準を表示できます。表エッジごとに 1 つは必要のため、2 が最小です。

図4.1「[ドライブピボットテーブル](#)」は、「Drives – Analysis」画面のサンプルのピボットテーブルです。各ドライブ健全性インジケータ (ACTION、MONITOR など) の発生回数をドライブ

製造元別、ライブラリ別、およびライブラリコンプレックス別に集約して示しています。あとに各レイヤーの詳細な説明を示します。

図4.1 ドライブピボットテーブル

			ACTION	MONITOR	UNKNOWN	USE	Total
A-SL8500	1	HP	0	0	0	4	4
		STK	1	3	1	36	41
	Drive Manufacturer Total		1	3	1	40	45
	Library Number Total		1	3	1	40	45
B-SL3000	2	HP	1	2	0	7	10

- 表の上端には、「Drive Health Indicator」という列レイヤーが 1 つあります。
- 表の左端には、「Library Complex」、「Library Number」、および「Drive Manufacturer」という 3 つの行レイヤーがあります。レイヤーは、左 (外側) から右 (内側) へとネストされています。この例では、「Library Complex」が一番外側のレイヤー、「Drive Manufacturer」が一番内側のレイヤーです。
- 個々の見出しセルは、レイヤー属性のさまざまな値を識別します。列レイヤー「Drive Health Indicator」には、値「ACTION」、「MONITOR」、「UNKNOWN」、および「USE」があります。一番外側の行レイヤー「Library Complex Name」には、値「A-SL8500」、「B-SL3000」、および「C-SL500」があります。
- 個数は、レイヤーごとに自動で小計 (この場合は「Drive Manufacturer Total」、「Library Number Total」、および「Library Complex Total」) が計算されます。

各表セルの集約数は、各表レイヤーに組み込みのフィルタ基準を「AND」文で結合した結果です。たとえば、[図4.1「ドライブピボットテーブル」](#)では、「A-SL8500」、「1」、「STK」の行と「MONITOR」列の交点にある表セルには集約数の値「3」があります。この値は、次のフィルタ基準の結果です。

- Library Complex Is A-SL8500, AND
- Library Number Is 1, AND
- Library Manufacturer Is STK, AND
- Drive Health Indicator Is MONITOR

各ピボットテーブルの集約数はアクティブリンクです。これらのリンクでは、個数に含まれる項目に関する詳細にアクセスできます。詳細については、[「集約数リンク」](#)および『*STA ユーザーズガイド*』を参照してください。



## 4.5. ピボットテーブルのレイアウトのタスク

次のタスクでは、ピボットテーブルのレイアウトを変更してデータをさまざまに集約する手順について説明します。ピボットテーブルの機能および利点の説明については、「[ピボットテーブル](#)」を参照してください。

- 「レイヤー名の表示」
- 「列または行ヘッダーの幅の変更」
- 「行の高さの変更」
- 「集約数の詳細の表示」
- 「行レイヤーの選択」
- 「同一エッジでのレイヤーの移動」
- 「同一エッジでのレイヤーの交換」
- 「反対のエッジへのレイヤーの移動」
- 「反対のエッジのレイヤーとの交換」
- 「表属性およびそのネスト順序の変更」

### 4.5.1. レイヤー名の表示

この手順を使用して、ピボットテーブルレイヤーに表示される属性の名前を表示します。

1. 行の選択または列の選択カーソルが表示されるまで、マウスを行または列見出しセルに移動します。詳細については、「[カーソルの形](#)」を参照してください。

名前は、次のようにレイヤーの枠線に表示されます。

- 列レイヤーの枠線は、レイヤーのすぐ左にあります。

		Drive Health Indicator	ACTION	MONITOR	UNKNOWN
A-SL8500	1	HP	0	0	
		STK	1	3	
		Drive Manufacturer Total	1	3	
		Library Number Total	1	3	
B-SL3000	2	HP	1	2	
		STK	1	3	
		Drive Manufacturer Total	2	5	

- 行レイヤーの枠線は、レイヤーのすぐ上にあります。

		Drive Manufacturer	ACTION	MONITOR	UNKNOWN
A-SL8500	1	HP	0	0	
		STK	1	3	
		Drive Manufacturer Total	1	3	
		Library Number Total	1	3	
B-SL3000	2	HP	1	2	
		STK	1	3	
		Manufacturer Total			

注:

見出しセルの幅が名前全体を表示するのに十分ではない場合、名前は切り捨てられます。名前全体を表示するには、ツールチップが表示されるまでレイヤーの枠線にカーソルを置いたままにします。

## 4.5.2. 列または行ヘッダーの幅の変更

この手順を使用して、列または行レイヤーヘッダーの幅を変更します。

### 4.5.2.1. マウスを使用

1. 列のサイズ変更カーソルが表示されるまで、マウスを列または行ヘッダーの右側の枠線の上に移動します。

注:

列は、右側からのみサイズ変更されます。

注:

データ行領域から列をサイズ変更することはできません。

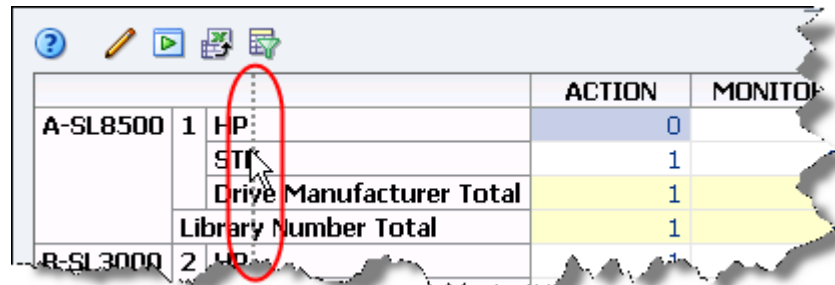
	Lib		ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	
		STK	1	
		Drive Manufacturer Total	1	
		Library Number Total	1	
B-SL3000	2	HP	1	

注:

この例では、「Library Complex Name」列がサイズ変更され、「Library Number」列の幅は変更されません。

2. 次のように、枠線をクリックしてドラッグします。
  - 列を狭くするには、左ヘドラッグします。
  - 列を広くするには、右ヘドラッグします。

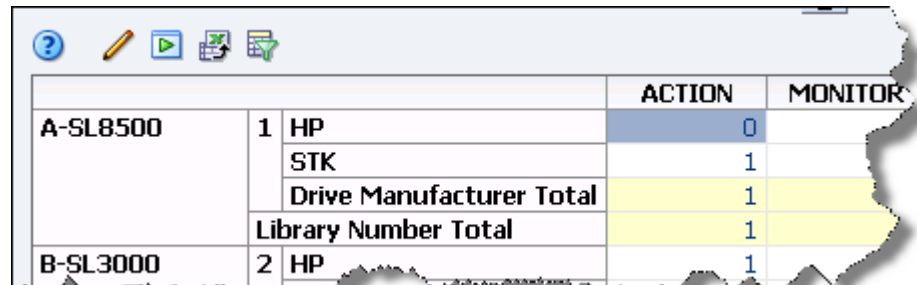
保留中の幅を示す縦の点線が表示されます。適切な幅が得られるまで、枠線を必要なだけ左右に移動できます。



			ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	
		STK	1	
		Drive Manufacturer Total	1	
		Library Number Total	1	
B-SL3000	2	HP	1	

3. 列の幅が希望どおりになったら、カーソルを解放します。

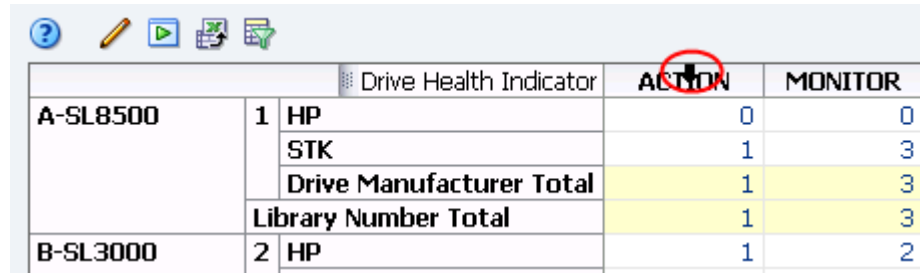
列がサイズ変更されます。その他のすべての列は、元の幅を維持します。



			ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	
		STK	1	
		Drive Manufacturer Total	1	
		Library Number Total	1	
B-SL3000	2	HP	1	

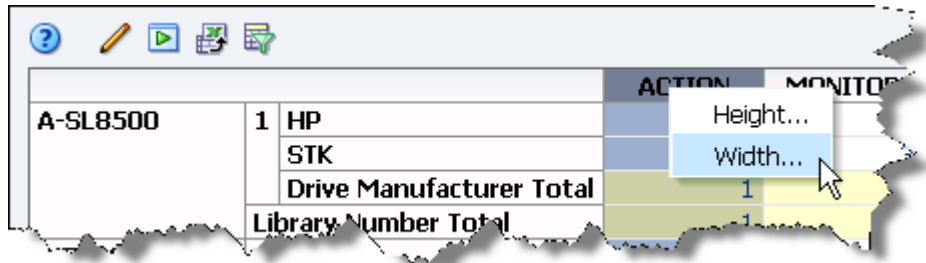
#### 4.5.2.2. メニューを使用

1. 列の選択または行の選択カーソルが表示されるまで、サイズを変更する列のヘッダー内にカーソルを置きます。

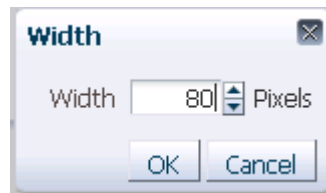


Drive Health Indicator			ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	0
		STK	1	3
		Drive Manufacturer Total	1	3
		Library Number Total	1	3
B-SL3000	2	HP	1	2

- 右クリックし、「Width」を選択します。



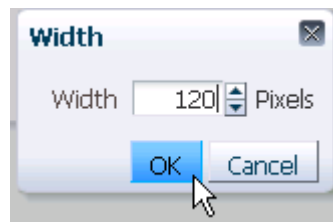
「Width」ダイアログボックスが表示され、列の現在の幅が表示されます。



- 「Width」フィールドで、新しい幅のピクセル数を入力します。

注:

スピンドボックスの上矢印および下矢印を使用して、「Width」フィールドの値を増減することもできます。



- 設定が希望どおりであることを確認し、「OK」をクリックします。

列がサイズ変更されます。その他のすべての列は、元の幅を維持します。

		ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0
		STK	1
		Drive Manufacturer Total	1
		Library Number Total	1
B-SL3000	2	HP	1

### 4.5.3. 行の高さの変更

この手順を使用して、行または列レイヤーヘッダーの高さを変更します。

#### 4.5.3.1. マウスを使用

1. 行のサイズ変更カーソルが表示されるまで、マウスを行または列ヘッダーの下側の枠線の上に移動します。

注:

データ領域内から行をサイズ変更することはできません。

注:

行は下側からのみサイズ変更できます。そのため、この例では「STK」行ではなく「HP」行がサイズ変更されます。

		Drive Manufacturer	ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	
		STK	1	
		Drive Manufacturer Total	1	
		Library Number Total	1	
B-SL3000	2	HP	1	

2. 次のように、枠線をクリックしてドラッグします。
  - 行を高くするには、下へドラッグします。
  - 行を低くするには、上へドラッグします。

保留中の高さを示す横の点線が表示されます。適切な高さになるまで、枠線を必要なだけ上下に移動できます。

			ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	
		STK	1	
		Drive Manufacturer Total	1	
		Library Number Total	1	
B-SL3090	2	HP	1	

3. 行の高さが希望どおりになったら、カーソルを解放します。

行がサイズ変更されます。その他のすべての行は、元の高さを維持します。

			ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	
		STK	1	
		Drive Manufacturer Total	1	
		Library Number Total	1	
B-SL3090	2	HP	1	

#### 4.5.3.2. メニューを使用

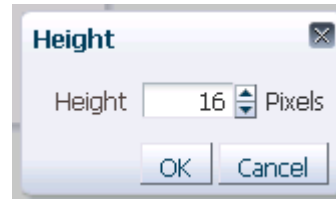
1. 行の選択または列の選択カーソルが表示されるまで、サイズを変更する行のヘッダー内にカーソルを置きます。

		Drive Manufacturer	ACTION	EVALUATE	MONITOR	USE	UNKNOWN	Total
SL150_000729c+1134ba0003	0	HP	0	0	0	0	6	6
		Drive Manufacturer Total	0	0	0	0	6	6
		Drive Library Number Total	0	0	0	0	6	6
SL150_464970G+1240SY0168	1	HP	0	0	0	4	0	4

2. 右クリックし、「Height」を選択します。

		Drive Manufacturer	ACTION	EVALUATE	MONITOR	USE	UNKNOWN	Total
SL150_000729c+1134ba0003	0	HP	0	0	0	0	6	6
		Drive Ma	0	0	0	0	6	6
		Drive Librar	0	0	0	0	6	6
SL150_464970G+1240SY0168	1	HP	0	0	0	4	0	4

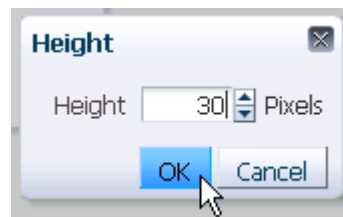
「Height」ダイアログボックスが表示され、行の現在の高さが表示されます。



3. 「Height」フィールドで、新しい高さのピクセル数を入力します。

注:

スピンボックスの上矢印および下矢印を使用して、「Height」フィールドの値を増減することもできます。



4. 設定が希望どおりであることを確認し、「OK」をクリックします。

行がサイズ変更され、その他のすべての行は、元の高さを維持します。

			ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	
		STK	1	
	Drive Manufacturer Total		1	
	Libr... Number Total		1	

#### 4.5.4. 集約数の詳細の表示

この手順を使用して、集約数に含まれるリソースの詳細を表示します。各集約数には、ピボットテーブルのエッジで表される選択基準に基づくフィルタが含まれます。

1. 表示する集約数のアクティブリンクをクリックします。アクティブリンクは、青色のテキストで示されます。

			ACTION	MONITOR	UNK
A-SL8500	1	HP	0	0	0
		STK	0	2	0
	Drive Manufacturer Total		0	2	0
	Library Number Total		0	2	0
B-SL 3000	2	HP	0	0	0

関連する概要画面に移動し、集約数に固有のフィルタがリスト表示テーブルのデータに適用されます。詳細については、『STA ユーザーズガイド』を参照してください。

**Drives - Overview** Templates: Default

Format: [Icons]

MB Read (Megabytes vs Date)

MB Write (Megabytes vs Date)

Avg Mount R/W MB (Megabytes vs Date)

Applied Filter: Drive Health Indicator=MONITOR and Drive Manufacturer=HP and Library Complex Name=A-SL8500 and Drive Library Number=1

Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator	Exchange Start	Exchange Overall Status	Exchange FSC	Exc Driv Cle. Rec
B3:4F:6D:89:1B:27:29:77844184426		HP-LTO4	🚩	2011-09-12 18:10:36	WRITE_ERROR		
FD:95:59:2B:93:39:67:F41672715802		HP-LTO4	🚩	2011-09-13 00:48:19	NON_DRV_ERRO		

- この画面のアクティブリンクに従うと、追加の情報を得られます。

#### 4.5.5. 行レイヤーの選択

一度に1つ以上の行レイヤーを選択できます。選択したレイヤーに属するデータセルが強調表示されるため、データパターンを確認するときの視覚補助として機能します。

- カーソルが行の選択カーソルに変化するまで、マウスを行レイヤー見出し上に移動します。



Library Comp		ACTION	MONITOR
A-SL8500	1 HP	0	
	STK	1	
	Drive Manufacturer Total	1	
	Library Number Total	1	
B-SL3000	2 HP	1	
	STK	1	
	Drive Manufacturer Total	2	

2. ヘッダーをクリックして、行全体を選択します。複数選択で複数のレイヤーを選択できます。

選択したレイヤーのセルが次のように強調表示されます。

- 集約数セルは、青色で強調表示されます。
- サマリーセルは、グレーで強調表示されます。

		ACTION	MONITOR	UNKNOWN	USE	Total
A-SL8500	1 HP	0	0	0	4	4
	STK	1	3	1	36	41
	Drive Manufacturer Total	1	3	1	40	45
	Library Number Total	1	3	1	40	45
B-SL3000	2 HP	1	2	0	7	10
	STK	1	3	1	31	36
	Drive Manufacturer Total	2	5	1	38	46
	Library Number Total	2	5	1	38	46
C-SL500	3 HP	1	0	1	4	6
	Drive Manufacturer Total	1	0	1	4	6
	Library Number Total	1	0	1	4	6
Library Complex Name Total		4	8	3	82	97

## 4.5.6. 同一エッジでのレイヤーの移動

この手順を使用して、同一エッジでレイヤーのネストレベルを移動します。

### 4.5.6.1. マウスを使用

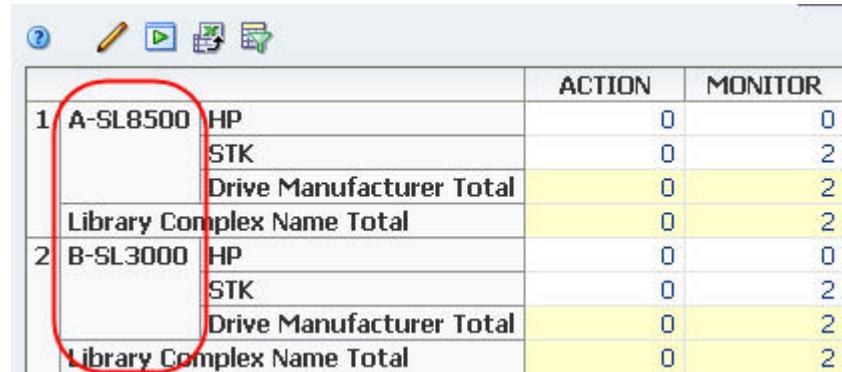
1. オブジェクトの移動カーソルが表示されるまで、マウスを移動する見出しの枠線に移動します。

Library Comp			ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	0
		STK	0	2
		Drive Manufacturer Total	0	2
		Library Number Total	0	2
B-SL3000	2	HP	0	0
		STK	0	2
		Drive Manufacturer Total	0	2
		Library Number Total	0	2

- レイヤーをクリックし、セパレータが強調表示されるまでレイヤーセパレータにドラッグします。

Library Comp			ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	0
		STK	0	2
		Drive Manufacturer Total	0	2
		Library Number Total	0	2
B-SL3000	2	HP	0	0
		STK	0	2
		Drive Manufacturer Total	0	2
		Library Number Total	0	2
C-SL500	3	HP	0	0
		Drive Manufacturer Total	0	0
		Library Number Total	0	0
Library Complex Name Total			0	4
C-SL500				
Library Complex Name Total				

カーソルを解放すると、表が再編成され、データセル内の集約数が再計算されます。この例では、「Library Complex」レイヤーが「Library Number」レイヤーと「Drive Manufacturer」レイヤーの間に挿入されています。



		ACTION	MONITOR
1	A-SL8500	HP	0
		STK	2
		Drive Manufacturer Total	2
		Library Complex Name Total	2
2	B-SL3000	HP	0
		STK	2
		Drive Manufacturer Total	2
		Library Complex Name Total	2

#### 4.5.6.2. メニューを使用

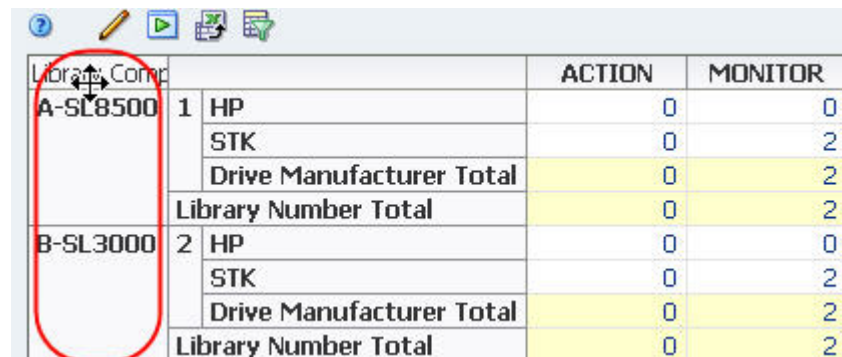
手順については、「[表属性およびそのネスト順序の変更](#)」を参照してください。

#### 4.5.7. 同一エッジでのレイヤーの交換

この手順を使用して、同一エッジで2つのレイヤーを交換します。

##### 4.5.7.1. マウスを使用

1. オブジェクトの移動カーソルが表示されるまで、マウスを移動する見出しの枠線に移動します。



		ACTION	MONITOR
1	A-SL8500	HP	0
		STK	2
		Drive Manufacturer Total	2
		Library Number Total	2
2	B-SL3000	HP	0
		STK	2
		Drive Manufacturer Total	2
		Library Number Total	2

2. 1つめのレイヤーをクリックし、レイヤーの見出しが強調表示されるまで2つめのレイヤーにドラッグします。

Library Comp			ACTION	MONITOR	UNKNO
A-SL8500	1	HP	0	0	
		STK	0	2	
		Drive Manufacturer Total	0	2	
		Library Number Total	0	2	
B-SL3000	2	HP	0	0	
		STK	0	2	
		Drive Manufacturer Total	0	2	
		Library Number Total	0	2	
C-SL500	3	HP	0	0	
		Drive Manufacturer Total	0	0	
		Library Number Total	0	0	
Library Complex Name Total			0	4	
Library Complex Name Total					

カーソルを解放すると、表が再編成され、データセル内の集約数が再計算されます。この例では、「Library Complex」レイヤーが「Drive Manufacturer」レイヤーと交換されています。

			ACTION	MONITOR
HP	1	A-SL8500	0	0
		Library Complex Name Total	0	0
	2	B-SL3000	0	0
		Library Complex Name Total	0	0
		Library Number Total	0	0
STK	1	A-SL8500	0	2
		Library Complex Name Total	0	2
	2	B-SL3000	0	2
		Library Complex Name Total	0	2
		Library Number Total	0	4
	Drive Manufacturer Total	0	4	

#### 4.5.7.2. メニューを使用

手順については、「[表属性およびそのネスト順序の変更](#)」を参照してください。

#### 4.5.8. 反対のエッジへのレイヤーの移動

この手順を使用して、レイヤーをエッジ間で移動します。

### 4.5.8.1. マウスを使用

1. オブジェクトの移動カーソルが表示されるまで、マウスを移動する見出しの枠線に移動します。

Library Comp			ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	0
		STK	0	2
	Drive Manufacturer Total		0	2
	Library Number Total		0	2
B-SL3000	2	HP	0	0
		STK	0	2
	Drive Manufacturer Total		0	2
	Library Number Total		0	2

2. レイヤーをクリックし、セパレータが強調表示されるまで反対のエッジのレイヤーセパレータにドラッグします。

Library Comp			ACTION	MONITOR	UNKNOWN	USE	Total
A-SL8500	HP	1	0	0	11	11	
		Library Number Total	0	0	11	11	
	STK	1	2	1	35	38	
		Library Number Total	0	2	1	35	38
Drive Manufacturer Total		0	2	1	46	49	
B-SL3000	HP	2	0	0	5	5	
		Library Number Total	0	0	5	5	

カーソルを解放すると、表が再編成され、データセル内の集約数が再計算されます。この例では、「Library Complex」レイヤーが列エッジの「Drive Health Indicator」レイヤーの下に挿入されています。

		ACTION			MONITOR		
		A-SL8500	B-SL3000	C-SL500	A-SL8500	B-SL3000	C-SL500
HP	1	0			0		
	2		0			0	
	3			0			0
	Library Number Total	0	0	0	0	0	0
STK	1	0				2	
	2		0				2
	Library Number Total	0	0	0	2	2	
Drive Manufacturer Total		0	0	0	2	2	0

### 4.5.8.2. メニューを使用

手順については、「[表属性およびそのネスト順序の変更](#)」を参照してください。

### 4.5.9. 反対のエッジのレイヤーとの交換

この手順を使用して、反対のエッジのレイヤーと交換します。

#### 4.5.9.1. マウスを使用

1. オブジェクトの移動カーソルが表示されるまで、マウスを移動する見出しの枠線に移動します。

Library Comp			ACTION	MONITOR
A-SL8500	1	HP	0	0
		STK	0	2
	Drive Manufacturer Total		0	2
	Library Number Total		0	2
B-SL3000	2	HP	0	0
		STK	0	2
	Drive Manufacturer Total		0	2
	Library Number Total		0	2

2. レイヤーをクリックし、2 つめのレイヤーの見出しが強調表示されるまで反対のエッジのレイヤーにドラッグします。

Library Comp			ACTION	MONITOR	UNKNOWN	USE	Total
A-SL8500	HP	1	0	0	11	11	
		Library Number Total	0	0	11	11	
	STK	1	2	1	35	38	
		Library Number Total	0	2	1	35	38
Drive Manufacturer Total		0	2	1	46	49	
B-SL3000	HP	2	0	0	5	5	
		Library Number Total	0	0	5	5	
	STK	2	0	2	1	35	38
		Library Number Total	0	2	1	35	38

カーソルを解放すると、表が再編成され、データセル内の集約数が再計算されます。この例では、「Library Complex」レイヤーが「Drive Health Indicator」レイヤーと交換されています。

			A-SL8500	B-SL3000	C-SL500	Library Compt	
ACTION	HP	1	0			0	
		2		0		0	
		3			0	0	
		Library Number Total	0	0	0	0	
	STK	1	0			0	
		2		0		0	
		Library Number Total	0	0		0	
	Drive Manufacturer Total			0	0	0	0
	MONITOR	HP	1	0			0
			2		0		0
3					0	0	
Library Number Total			0	0	0	0	
STK							

#### 4.5.9.2. メニューを使用

手順については、「[表属性およびそのネスト順序の変更](#)」を参照してください。

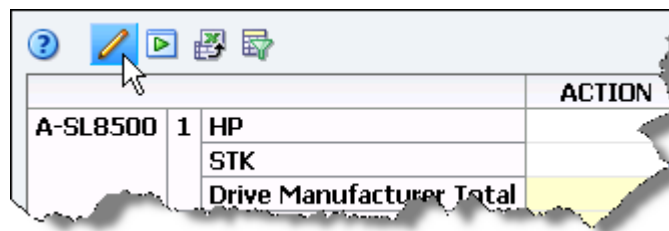
#### 4.5.10. 表属性およびそのネスト順序の変更

この手順を使用して、ピボットテーブルに表示される属性を変更します。表で属性を追加および削除したり、ネストの順序を変更したりできます。

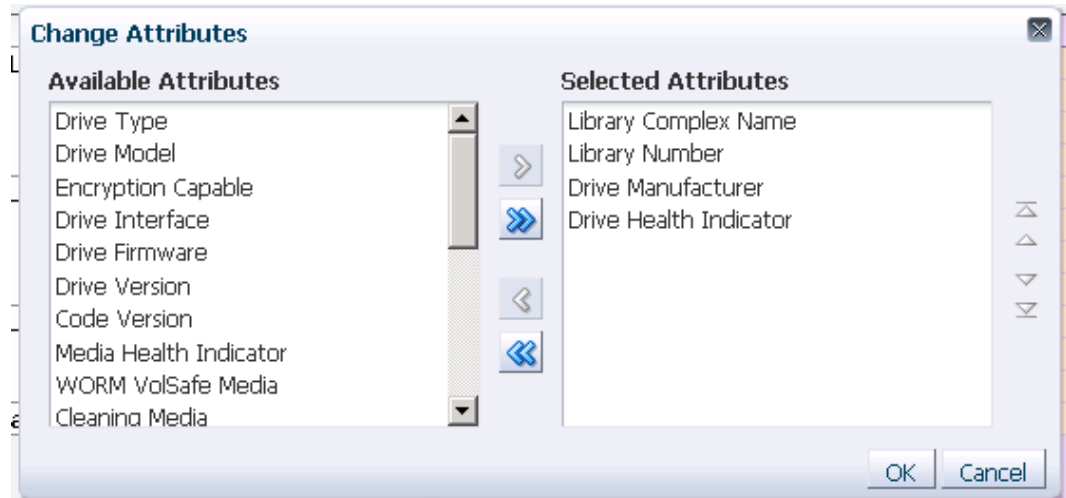
注:

ピボットテーブルには、2 - 7 個の属性を含めることができます。

1. ピボットテーブルツールバーで、「**Change Attributes**」をクリックします。



「**Change Attributes**」ダイアログボックスが表示されます。「Selected Attributes」リストは、ピボットテーブルに現在含まれている属性とその順序を示します。「Available Attributes」リストは、現在非表示の属性を示します。







2. 表示する属性が「Selected Attributes」リストに含まれ、削除する属性が「Available Attributes」リストに含まれるように、属性を並べます。

注:

「Selected Attributes」リストには、最小で 2 つ、最大で 7 つの属性を含める必要があります。

- a. 一方のリストから他方へ移動する属性を選択します。このダイアログボックスは、複数選択をサポートします。
- b. 矢印をクリックして、次のように項目を移動します。

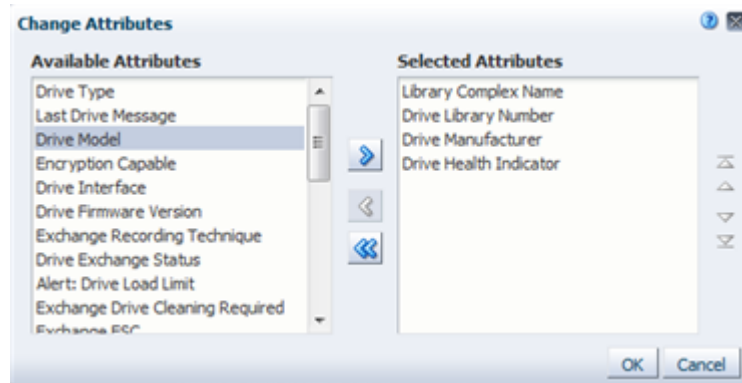
矢印	説明
 or 	選択した項目を指定されたリストに移動します。
 or 	すべての項目をあるリストから別のリストに移動します。

- c. 両方のリストに希望どおりの項目が含まれるまで、この手順を繰り返します。
3. オプションで、ダイアログボックス右側にある並べ替え矢印を使用して、「Selected Attributes」リスト内の項目を並べ替えることができます。





デフォルトでは、「Selected Attributes」リストの最後の属性が表の列エッジに表示されません。その他の属性は、リストの表示順に入れ子にされた状態で行の端に表示されます。一番上の属性が外側のレイヤーになります。

- a. 移動する項目を選択します。このダイアログボックスは、複数選択をサポートします。





- b. 矢印をクリックして、次のように項目を移動します。

矢印	説明
 or 	選択した 1 つまたは複数の項目を、上または下 (一度に 1 か所) に移動します。
 or 	選択した 1 つまたは複数の項目を、リストの一番上または一番下に移動します。

- c. 「Selected Attributes」リストが希望どおりに配置されるまでこの手順を繰り返します。
4. ダイアログボックスの配置が希望どおりであることを確認し、「OK」をクリックします。

ピボットテーブルは選択に従って更新されます。

				ACTION	EVALUATE	MONITOR	USE	UNKNOWN	Total
SL3000_571000201198	1	T10000B	STK	0	0	0	4	0	4
			Drive Manufacturer Total	0	0	0	4	0	4
	T10000C	STK	1	0	0	7	0	8	
		Drive Manufacturer Total	1	0	0	7	0	8	
Drive Model Total			1	0	0	11	0	12	
Drive Library Number Total			1	0	0	11	0	12	
SL3000_571000201291	1	T10000B	STK	0	0	0	0	4	4

## 4.6. 表データのエクспортタスク

次のタスクでは、リスト表示テーブルまたはピボットテーブルからデータをエクспортする手順について説明します。

- 「[スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクспорт](#)」
- 「[エクспортした .xls ファイルの表示](#)」

### 4.6.1. スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクспорт

---

注:

この手順は、ピボットテーブルとリスト表示テーブルの両方に適用されます。

---

この手順を使用して、STA 表をローカルコンピュータにエクспортします。ピボットテーブルデータは .xls ファイルとして、リスト表示テーブルは次のいずれかの形式として保存できます。

- XLS – ファイルには .xls 拡張子が付きますが、データは実際には HTML 形式で保存されます。ファイルはブラウザでも Microsoft Excel などのスプレッドシートアプリケーションでも開くことができます。この形式で保存されたファイルを表示および編集するオプションについては、「[エクспортした .xls ファイルの表示](#)」を参照してください。
- CSV – カンマ区切り値ファイルで、さまざまなスプレッドシートアプリケーションで開くことができます。
- PDF – Portable Document Format ファイルで、Adobe Reader で開くことができます。

この手順を実行する前に、エクспортするすべてのデータが表に含まれるように設定する必要があります。エクспортされるデータには、表に含まれるすべてのリソースおよび属性が次のように含まれます。

- 表にフィルタを適用している場合、スプレッドシートには指定した基準に一致するレコードのみが含まれます。
- 画面でスクロールしないと表示されないデータレコードおよび属性も含まれます。
- 非表示の属性は含まれません。

1. エクспортするすべてのデータが表示されるように表を設定します。

---

注:

この手順ではリスト表示テーブルを使用しますが、ピボットテーブルを使用することもできます。

---

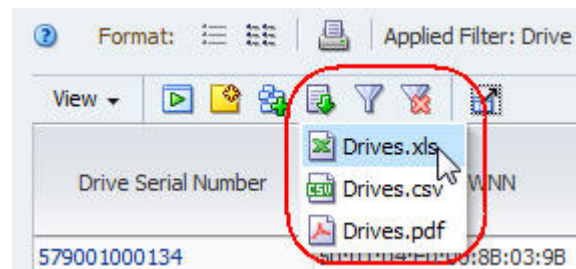
この例ではフィルタが適用されています。

Drive Serial Number	Drive WWNN	Drive Type	Drive Health Indicator	Exchange Start	Drive Statu
579001000134	50:01:04:F0:00:8B:03:9B	T10000d-Enc	🚨	2013-07-24 10:46:15	GOO
531002001642	50:01:04:F0:00:AC:BE:4F	T10000a	🟢	2013-07-18 22:19:54	GOO
572004012140	50:01:04:F0:00:AC:BE:3D	T10000b	🟢	2013-07-18 22:12:43	GOO
575004000045	50:01:04:F0:00:8B:03:9B	T10000c-Enc	🟢	2013-07-24 14:20:40	GOO

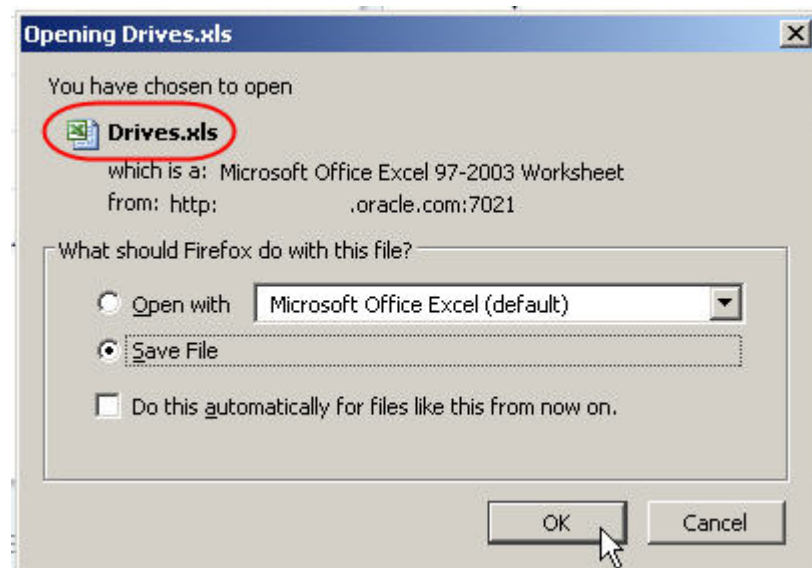
2. 表のツールバーで「**Export**」をクリックし、ファイルを保存するときの形式を選択します。

注:

ピボットテーブルの場合、使用可能な形式は `.xls` のみです。



ファイルがブラウザ設定に従ってコンピュータにダウンロードされます。詳細は、使用しているブラウザのドキュメントを参照してください。次は、Windows を実行するコンピュータで表示される可能性のあるダイアログボックスの例です (ファイルが `.xls` 拡張子で保存されます)。



注:

大量のデータをエクスポートする場合、ファイルを作成するのに数分かかることがあります。選択したエクスポート形式およびブラウザ設定によっては、ファイルの作成中に画面にフィードバックが表示されないことがあります。

3. `.xls` ファイルにエクスポートした場合は、ファイルの表示および編集の手順について「[エクスポートした .xls ファイルの表示](#)」に進みます。

## 4.6.2. エクスポートした .xls ファイルの表示

この手順を使用して、「[スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート](#)」で作成した `.xls` ファイルを表示、およびオプションで編集します。ファイルには `.xls` 拡張子が付きますが、データは実際には HTML 形式です。そのため、ファイルは次のいずれかのオプションを使用して表示できます。

- 「[Excel によるスプレッドシートの表示](#)」
- 「[ブラウザでのスプレッドシートの表示](#)」

### 4.6.2.1. Excel によるスプレッドシートの表示

ファイルは `.xls` 拡張子で保存されるため、Microsoft Excel で簡単に開き、データに対してスプレッドシート機能を実行できます。

1. ファイルの `.xls` 拡張子を維持し、Excel または互換性のあるスプレッドシートアプリケーションで開きます。

情報メッセージが表示されます。このメッセージは正常であり、ファイルが実際には HTML 形式であるために表示されます。



2. 「**Yes**」をクリックしてファイルを開きます。

ファイルは Excel スプレッドシートとして表示されます。数値の長さや表内のデータの位置などの詳細に応じて、Excel では一部のセルが指数表現に変換されたり、または変換されなかったりすることがあります。これは Excel の書式設定の問題にすぎず、基になるデータの整合性には影響しません。

次の例で、「Drive Serial Number」列は、指数表記で表示されます。

	A	B	C	D	E	F
1	Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator	Exchange Start	Exchange Overall Status
2	50:01:04:F0:00:AB:F7:87	5.72001E+23	T10000b	USE	1/12/2012 18:38	GOOD
3	50:01:04:F0:00:AB:F7:3F	5.72004E+23	T10000b	USE	1/10/2012 18:27	GOOD
4	50:01:04:F0:00:AB:F7:7E	5.72004E+23	T10000b	USE	1/12/2012 18:52	GOOD
5	50:01:04:F0:00:AB:F7:4B	5.72004E+23	T10000b	USE	1/10/2012 18:28	GOOD
6	50:01:04:F0:00:AB:F7:93	5.72004E+23	T10000b	USE	1/12/2012 18:39	GOOD

3. 数値データの書式設定の問題を修正するには、次の手順を実行します。

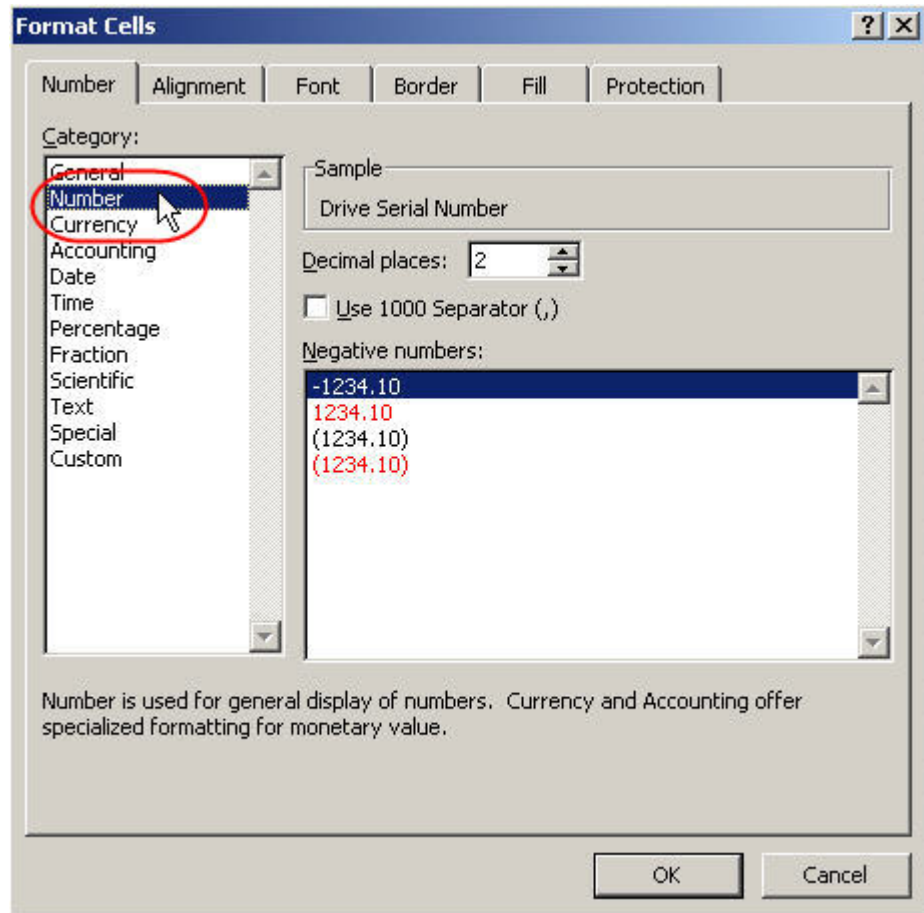
a. 列ヘッダーを選択して、列全体を強調表示します。

	A	B	C	D	E	F
1	Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator	Exchange Start	Exchange Overall Status
2	50:01:04:F0:00:AB:F7:87	5.72001E+23	T10000b	USE	1/12/2012 18:38	GOOD
3	50:01:04:F0:00:AB:F7:3F	5.72004E+23	T10000b	USE	1/10/2012 18:27	GOOD
4	50:01:04:F0:00:AB:F7:7E	5.72004E+23	T10000b	USE	1/12/2012 18:52	GOOD
5	50:01:04:F0:00:AB:F7:4B	5.72004E+23	T10000b	USE	1/10/2012 18:28	GOOD
6	50:01:04:F0:00:AB:F7:93	5.72004E+23	T10000b	USE	1/12/2012 18:39	GOOD

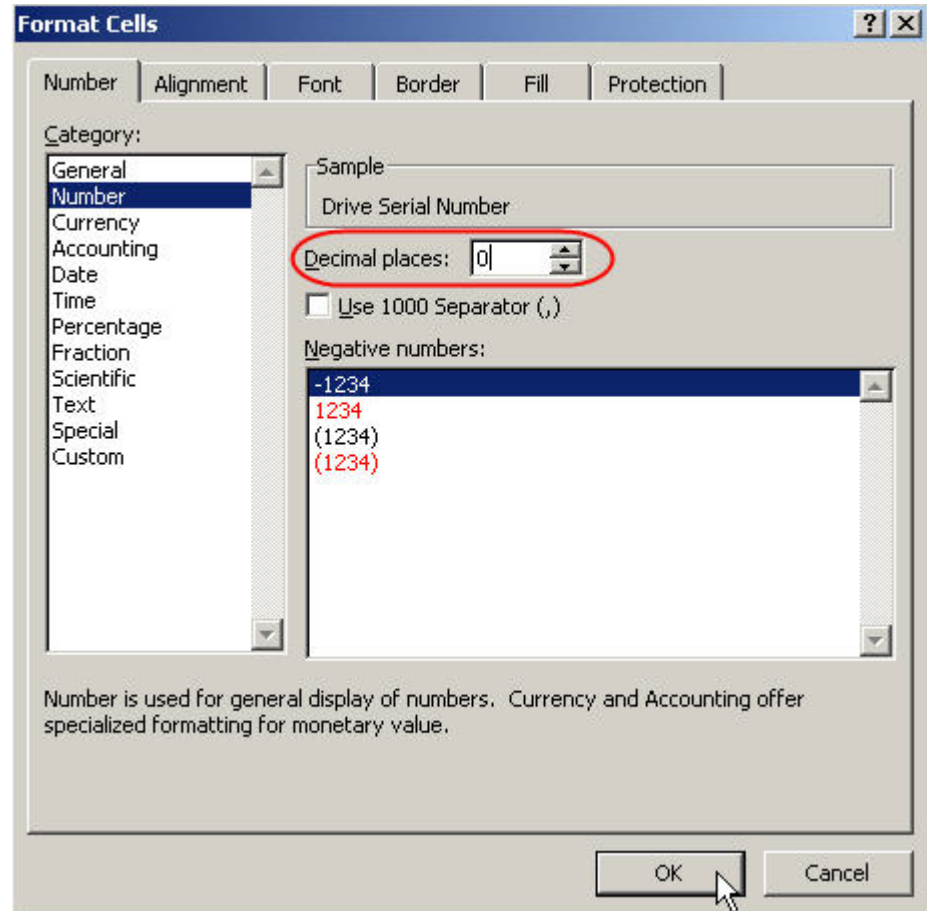
b. 列を右クリックし、「セルの書式設定」を選択します。

	A	B	C	D	E	F
1	Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator	Exchange Start	Exchange Overall Status
2	50:01:04:F0:00:AB:F7:87	5	5	5	1/12/2012 18:38	GOOD
3	50:01:04:F0:00:AB:F7:3F	5	5	5	1/10/2012 18:27	GOOD
4	50:01:04:F0:00:AB:F7:7E	5	5	5	1/12/2012 18:52	GOOD
5	50:01:04:F0:00:AB:F7:4B	5	5	5	1/10/2012 18:28	GOOD
6	50:01:04:F0:00:AB:F7:93	5	5	5	1/12/2012 18:39	GOOD
7	50:01:04:F0:00:AB:F7:84	5	5	5	1/12/2012 18:43	GOOD
8	50:01:04:F0:00:AB:F7:48	5	5	5	1/10/2012 18:30	GOOD
9	50:01:04:F0:00:AB:F7:81	5	5	5	1/12/2012 18:48	GOOD
10						
11						

c. 「セルの書式設定」ダイアログボックスで、「分類」列の「数値」を選択します。



- d. 「小数点以下の桁数」フィールドで、「0」と入力します。



- e. その他のフィールドはすべてそのままにし、「OK」をクリックして変更を保存します。

セルが標準表記で再度書式設定されます。

	A	B	C	D	E	F
1	Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator	Exchange Start	Exchange Overall Status
2	50:01:04:F0:00:AB:F7:87	572001000239	T10000b	USE	1/12/2012 18:38	GOOD
3	50:01:04:F0:00:AB:F7:3F	572004000007	T10000b	USE	1/10/2012 18:27	GOOD
4	50:01:04:F0:00:AB:F7:7E	572004000060	T10000b	USE	1/12/2012 18:52	GOOD
5	50:01:04:F0:00:AB:F7:4B	572004000095	T10000b	USE	1/10/2012 18:28	GOOD
6	50:01:04:F0:00:AB:F7:93	572004000097	T10000b	USE	1/12/2012 18:39	GOOD

4. スプレッドシート内のデータに対して実行できるさまざまな機能については、Microsoft Excel のドキュメントを参照してください。

#### 4.6.2.2. ブラウザでのスプレッドシートの表示

ファイルは HTML 形式であるため、ブラウザウィンドウで表示できます。この手順を使用すると、データを表示および出力することはできますが、変更することはできません。

1. `.xls` ファイル拡張子を `.htm` または `.html` に変更します。

2. ブラウザでファイルを開きます。

Drive WWNN	Drive Serial Number	Drive Type	Drive Health Indicator	Exchange Start	Exchange Overall Status
50:01:04:F0:00:AB:F7:87	572001000233	T10000b	USE	2012-01-12 18:38:19	GOOD
50:01:04:F0:00:AB:F7:3F	572004000007	T10000b	USE	2012-01-10 18:27:56	GOOD
50:01:04:F0:00:AB:F7:7E	572004000060	T10000b	USE	2012-01-12 18:52:41	GOOD
50:01:04:F0:00:AB:F7:4B	572004000095	T10000b	USE	2012-01-10 18:28:46	GOOD
50:01:04:F0:00:AB:F7:93	572004000097	T10000b	USE	2012-01-12 18:30:15	GOOD



## STA ツールバーのクイックリファレンス

このセクションには、次のタブ上のすべての画面およびツールバーのクイックリファレンス情報が含まれています。

- 「[Home](#)」タブ
- 「[Tape System Hardware](#)」タブ
- 「[Tape System Activity](#)」タブ
- 「[Setup & Administration](#)」タブ

### A.1. 「Home」タブ

- [Dashboard](#)
- [Quick Links](#)
- [Executive Reports](#)

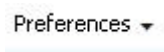
#### A.1.1. Dashboard



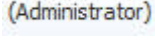



「Dashboard」には、ライブラリテープシステム内のコンポーネントおよびアクティビティーに関するシステムワイドな情報が表示されます。これには、グラフ、表、テキストレポートなどの複数の情報ポートレットが含まれます。表示をカスタマイズするには、ポートレットを追加したり、削除したり、並べ替えたり、個別のポートレット内でデータをフィルタリングしたりします。

#### 関連情報


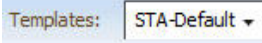


- [STA ユーザーズガイド](#)

表A.1 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>


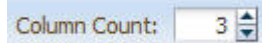
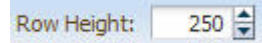


アイコン	名前	説明
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: STA ユーザーズガイド
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.2 テンプレートツールバー




アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: STA ユーザーズガイド
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエントリーは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』および『STA ユーザーズガイド』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。


アイコン	名前	説明
関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』		

表A.3 Dashboard 表示ツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Column Count	「Dashboard」の表示内の列数が表示され、列数を変更できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Row Height	各「Dashboard」の行の高さが表示され、高さを変更できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">表の表示のリフレッシュ</a> 」。
	「Add Portlet」メニュー	メニューは、選択したグラフ、表、またはレポートポートレットを「Dashboard」の表示に追加できるオプションを提供します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

表A.4 Dashboard ポートレットツールバー

アイコン	名前	説明
	Panel Information	ポートレットの説明を表示するとともに、レポートに表示する注釈を追加できます。  関連タスク <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	Detach Pane	ポートレットを画面から切り離して、ブラウザ前景の別のウィンドウで表示します。  関連タスク 「 <a href="#">グラフペインの切り離し</a> 」
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

アイコン	名前	説明
	Remove Pane	「Dashboard」の表示からポートレットを削除します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの削除」</a>




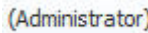



## A.1.2. Quick Links

「Quick Links」画面には、使用可能なすべてのテンプレートのリストが表示されます。テンプレートは、画面ごとにグループ化されています。テンプレート名をクリックすると、そのテンプレートが適用されている指定画面に移動します。STA アプリケーションとともに配信される定義済みテンプレートは、名前のあとにアスタリスク (\*) が付いています。

### 関連情報

- [「Quick Links」](#)

表A.5 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

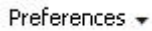






### A.1.3. Executive Reports

「Executive Reports」画面には、生成されたレポートが表示されます。選択したレポートをPDF形式でエクスポートして表示できます。



#### 関連情報

- [STA ユーザーズガイド](#)

表A.6 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
	Loading	

表A.7 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。

アイコン	名前	説明
		<p>注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	Filter Data	<p>表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	<p>画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	Export	<p>現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a></p>
	Delete	<p>選択したレポート定義を削除できます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	Refresh Table	<p>表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a>。</p>
	Printable Table	<p>「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a></p>

## A.2. 「Tape System Hardware」 タブ

- [「Complexes Overview」](#)
- [「Libraries – Overview」](#)
- [「Libraries – Messages」](#)
- [「Drives – Overview」](#)

- 「Drives – Analysis」
- 「Drives – Messages」
- 「Media – Overview」
- 「Media – Analysis」
- 「Media – Messages」
- 「Library Components – Robots Overview」
- 「Library Components – CAPs Overview」
- 「Library Components – PTPs Overview」
- 「Library Components – Elevators Overview」

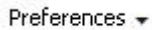


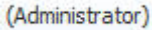
### A.2.1. Complexes Overview




「Complexes Overview」画面には、ライブラリテープシステム内のライブラリコンポーネントおよびアクティビティに関する概要情報が表示されます。この情報は、ライブラリコンプレックスにより準備されます。SL8500 ライブラリでは、ライブラリコンプレックスは、パススルーポート (PTP) で結合されたライブラリのグループです。SL150、SL500、および SL3000 ライブラリは、個別のライブラリと同じです (これらのモデルはスタンドアロンライブラリとしてのみ存在可能であるため)。

### 関連情報


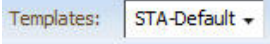


- STA データリファレンスガイド (属性定義について)

表A.8 メインツールバー



アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

アイコン	名前	説明
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
	Loading	




表A.9 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: STA ユーザーズガイド
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエントリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』および『STA ユーザーズガイド』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』






表A.10 グラフィックス領域ツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Narrow View	グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。



アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「ナロー表示とワイド表示の切り替え」</a>
	Wide View	各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。  関連トピック: <a href="#">「ナロー表示とワイド表示の切り替え」</a>
	Printable Graphs	「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフの「クイック印刷」を実行する」</a>
	Add Graph	デフォルト属性を表示する新しいグラフペインをグラフィックス領域に追加します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの追加」</a>

表A.11 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Choose Date Range	日付エディタを表示して、日付範囲を新しい範囲または 1 日に変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Synchronize Date Range	現在のグラフペインの日付範囲を画面上のすべてのグラフペインに適用します。  関連トピック: <a href="#">「すべてのグラフで日付範囲を同期する」</a>
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面」</a>
	Change Graphed Attribute	グラフに表示している属性を変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a>
	Remove Pane	グラフペインを画面から削除します。

アイコン	名前	説明
関連トピック: <a href="#">「グラフペインの削除」</a>		

表A.12 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。  関連トピック: <a href="#">「1つ以上のリソースの詳細の表示」</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
View ▾	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a>
	Apply Selection	現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。  関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a>
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。  関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a>

アイコン	名前	説明
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>

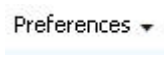
## A.2.2. Libraries – Overview



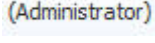



「Libraries Overview」画面には、ライブラリコンポーネントおよびアクティビティに関する情報が、個別のライブラリごとに表示されます。

### 関連情報


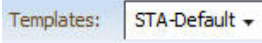


- [STA データリファレンスガイド](#) (属性定義について)

表A.13 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>






アイコン	名前	説明
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.14 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
 Templates: STA-Default ▾	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエンタリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』および『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。




アイコン	名前	説明
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

表A.15 グラフィックス領域ツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Narrow View	グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。  関連トピック: 「 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 」
	Wide View	各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 」
	Printable Graphs	「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフの「クイック印刷」を実行する</a> 」
	Add Graph	デフォルト属性を表示する新しいグラフペインをグラフィックス領域に追加します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフペインの追加</a> 」

表A.16 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Choose Date Range	日付エディタを表示して、日付範囲を新しい範囲または 1 日に変更できます。  関連トピック: 「 <a href="#">日付範囲の変更</a> 」
	Synchronize Date Range	現在のグラフペインの日付範囲を画面上のすべてのグラフペインに適用します。  関連トピック: 「 <a href="#">すべてのグラフで日付範囲を同期する</a> 」
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面」</a>
	Change Graphed Attribute	グラフに表示している属性を変更できます。 関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。 関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a>
	Remove Pane	グラフペインを画面から削除します。 関連トピック: <a href="#">「グラフペインの削除」</a>

表A.17 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。 関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。 関連トピック: <a href="#">「1 つ以上のリソースの詳細の表示」</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。 関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。 関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
View ▾	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a>
	Apply Selection	現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。  関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a>
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。  関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a>
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>

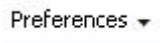


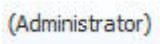



### A.2.3. Libraries – Messages

「Libraries Messages」画面には、STA が受信したライブラリ環境またはライブラリログに関する SNMP トラップおよびメッセージが表示されます。


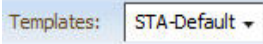

#### 関連情報

- [STA データリファレンスガイド](#) (属性定義について)


表A.18 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
 (Administrator)	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.19 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
 Templates: STA-Default ▾	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエンタリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。



アイコン	名前	説明
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』および『STA ユーザーズガイド』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

表A.20 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。  関連トピック: 「1つ以上のリソースの詳細の表示」
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: 「表の「クイック印刷」の実行」
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: 「リスト表示テーブルの表示タスク」
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a>
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>
	Page Number	現在の表のページ番号が表示され、指定したページに直接移動できます。「Exchanges」、「Drive Cleanings」、および「Messages」テーブルにのみ表示されます。  関連トピック: <a href="#">「特定の表ページの表示」</a>

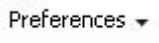


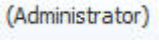



## A.2.4. Drives – Overview

「Drives Overview」画面には、ドライブおよびドライブアクティビティの情報が表示されます。データは、グラフおよびリスト表示テーブルで使用できます。


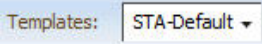

### 関連情報


- [STA データリファレンスガイド \(属性定義について\)](#)

表A.21 メインツールバー






アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
	Loading	

表A.22 テンプレートツールバー


アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエンタリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。






アイコン	名前	説明
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』および『STA ユーザーズガイド』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

表A.23 グラフィックス領域ツールバー





アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Narrow View	グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。  関連トピック: 「 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 」
	Wide View	各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 」
	Printable Graphs	「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフの「クイック印刷」を実行する</a> 」
	Add Graph	デフォルト属性を表示する新しいグラフペインをグラフィックス領域に追加します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフペインの追加</a> 」

表A.24 グラフペインツールバー


アイコン	名前	説明
	Choose Date Range	日付エディタを表示して、日付範囲を新しい範囲または 1 日に変更できます。  関連トピック: 「 <a href="#">日付範囲の変更</a> 」

アイコン	名前	説明
	Synchronize Date Range	現在のグラフペインの日付範囲を画面上のすべてのグラフペインに適用します。  関連トピック: <a href="#">「すべてのグラフで日付範囲を同期する」</a>
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面」</a>
	Change Graphed Attribute	グラフに表示している属性を変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a>
	Remove Pane	グラフペインを画面から削除します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの削除」</a>

表A.25 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。  関連トピック: <a href="#">「1つ以上のリソースの詳細の表示」</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。

アイコン	名前	説明
		<p>注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	「View」メニュー	<p>ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">リスト表示テーブルの表示タスク</a>』</p>
	Apply Selection	<p>現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">ライブラリリソースをグラフに追加する</a>』</p>
	Add/Edit Annotation	<p>テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">表の注釈の変更</a>』</p>
	Logical Groups	<p>表示されるダイアログボックスで、選択したドライブを既存の手動論理グループに追加できます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』。</p>
	Export	<p>現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート</a>』</p>
	Filter Data	<p>表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	<p>画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	Refresh Table	<p>表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。</p>

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>








## A.2.5. Drives – Analysis

「Drives Analysis」画面には、ドライブおよびドライブアクティビティの集計データが表示されます。データは、グラフおよびピボットテーブルで使用できます。


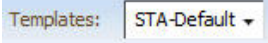


### 関連情報

- [STA データリファレンスガイド \(属性定義について\)](#)





表A.26 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
	Loading	

表A.27 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエントリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』および『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』



表A.28 グラフィックス領域ツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Narrow View	グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。  関連トピック: <a href="#">「ナロー表示とワイド表示の切り替え」</a>
	Wide View	各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。  関連トピック: <a href="#">「ナロー表示とワイド表示の切り替え」</a>
	Printable Graphs	「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。




アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「グラフの「クイック印刷」を実行する」</a>

表A.29 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Show Percentages	<p>実際値と割合値の表示を切り替えます。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Analysis」画面」</a></p>
	Detach Pane	<p>グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a></p>

表A.30 ピボットテーブルツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	<p>画面のこの領域に関するヘルプを表示します。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	Change Attributes	<p>表示されるダイアログボックスで、表内の属性を表示、非表示、または並べ替えることができます。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「表属性およびそのネスト順序の変更」</a></p>
	Apply Selection	<p>現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a></p>
	Export	<p>現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a></p>
	Filter Data	<p>表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	<p>画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。</p>

アイコン	名前	説明
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。 関連トピック: 「 <a href="#">表の表示のリフレッシュ</a> 」。








## A.2.6. Drives – Messages

「Drives Messages」画面には、STA が受信した、ドライブに関する SNMP トラップおよびメッセージが表示されます。

### 関連情報

- STA データリファレンスガイド (属性定義について)

表A.31 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。 関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。 関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。 関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。 関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。 関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

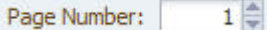
表A.32 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエントリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』および『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』

表A.33 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。  関連トピック: <a href="#">「1つ以上のリソースの詳細の表示」</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>

アイコン	名前	説明
	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: 「リスト表示テーブルの表示タスク」
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。  関連トピック: 「表の注釈の変更」
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: 「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: 「表の表示のリフレッシュ」。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: 「表の連結解除」

アイコン	名前	説明
	Page Number	現在の表のページ番号が表示され、指定したページに直接移動できます。「Exchanges」、「Drive Cleanings」、および「Messages」テーブルにのみ表示されます。  関連トピック: <a href="#">「特定の表ページの表示」</a>




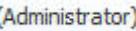



## A.2.7. Media – Overview

「Media Overview」画面には、メディアおよびメディアアクティビティの情報が表示されます。データは、グラフおよびリスト表示テーブルで使用できます。


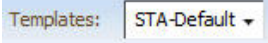


### 関連情報

- [STA データリファレンスガイド \(属性定義について\)](#)





表A.34 メインツールバー


アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
	Loading	

表A.35 テンプレートツールバー



アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエントリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』および『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』

表A.36 グラフィックス領域ツールバー



アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Narrow View	グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。  関連トピック: 『 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 』
	Wide View	各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 』
	Printable Graphs	「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「グラフの「クイック印刷」を実行する」</a>
	Add Graph	デフォルト属性を表示する新しいグラフペインをグラフィックス領域に追加します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの追加」</a>

表A.37 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Choose Date Range	日付エディタを表示して、日付範囲を新しい範囲または 1 日に変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Synchronize Date Range	現在のグラフペインの日付範囲を画面上のすべてのグラフペインに適用します。  関連トピック: <a href="#">「すべてのグラフで日付範囲を同期する」</a>
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面」</a>
	Change Graphed Attribute	グラフに表示している属性を変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a>
	Remove Pane	グラフペインを画面から削除します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの削除」</a>

表A.38 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「1つ以上のリソースの詳細の表示」</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
View ▾	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a>
	Apply Selection	現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。  関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a>
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。  関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a>
	Logical Groups	表示されるダイアログボックスで、選択したメディアを既存の手動論理グループに追加できます。  関連トピック: <a href="#">「STA ユーザーズガイド」</a> 。
	Media Validation	表示されるダイアログボックスで、メディアを検証キューに追加できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』



アイコン	名前	説明
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>

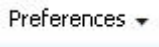

## A.2.8. Media – Analysis


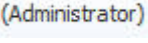



「Media Analysis」画面には、メディアおよびメディアアクティビティーの集計データが表示されます。データは、グラフおよびピボットテーブルで使用できます。

### 関連情報

- [STA データリファレンスガイド \(属性定義について\)](#)

表A.39 メインツールバー





アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Logout	STA からログアウトします。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		



表A.40 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。 関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
 Templates: STA-Default ▾	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエンタリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』および『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』



表A.41 グラフィックス領域ツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Narrow View	グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。  関連トピック: 「 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 」
	Wide View	各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 」
	Printable Graphs	「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフの「クイック印刷」を実行する</a> 」

表A.42 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: 「 <a href="#">実際値と割合値の切り替え – 「Analysis」画面</a> 」
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフペインの切り離し</a> 」

表A.43 ピボットテーブルツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Change Attributes	表示されるダイアログボックスで、表内の属性を表示、非表示、または並べ替えることができます。  関連トピック: 「 <a href="#">表属性およびそのネスト順序の変更</a> 」

アイコン	名前	説明
	Apply Selection	現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。  関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a>
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。

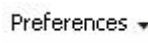

## A.2.9. Media – Messages






「Media Messages」画面には、STA が受信した、メディアに関する SNMP トラップおよびメッセージが表示されます。

### 関連情報


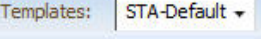


- STA データリファレンスガイド (属性定義について)

表A.44 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Logout	STA からログアウトします。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.45 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。 関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエンタリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』および『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』

表A.46 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。  関連トピック: 「1つ以上のリソースの詳細の表示」
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: 「表の「クイック印刷」の実行」
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
View ▾	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: 「リスト表示テーブルの表示タスク」
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。  関連トピック: 「表の注釈の変更」
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: 「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」

アイコン	名前	説明
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">表の表示のリフレッシュ</a> 』。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">表の連結解除</a> 』
	Page Number	現在の表のページ番号が表示され、指定したページに直接移動できます。「Exchanges」、「Drive Cleanings」、および「Messages」テーブルにのみ表示されます。  関連トピック: 『 <a href="#">特定の表ページの表示</a> 』

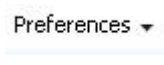
## A.2.10. Library Components – Robots Overview



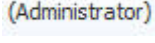



「Robots Overview」画面には、ロボットおよびロボットアクティビティーの情報が表示されます。データは、グラフおよびリスト表示テーブルで使用できます。

### 関連情報


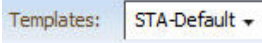

STA データリファレンスガイド (属性定義について)

表A.47 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>

アイコン	名前	説明
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		






表A.48 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエンタリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』および『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。









アイコン	名前	説明
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

表A.49 グラフィックス領域ツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Narrow View	グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。  関連トピック: 「 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 」
	Wide View	各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 」
	Printable Graphs	「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフの「クイック印刷」を実行する</a> 」
	Add Graph	デフォルト属性を表示する新しいグラフペインをグラフィックス領域に追加します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフペインの追加</a> 」

表A.50 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Choose Date Range	日付エディタを表示して、日付範囲を新しい範囲または 1 日に変更できます。  関連トピック: 「 <a href="#">日付範囲の変更</a> 」
	Synchronize Date Range	現在のグラフペインの日付範囲を画面上のすべてのグラフペインに適用します。  関連トピック: 「 <a href="#">すべてのグラフで日付範囲を同期する</a> 」

アイコン	名前	説明
	Show Percentages	<p>実際値と割合値の表示を切り替えます。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面」</a></p>
	Change Graphed Attribute	<p>グラフに表示している属性を変更できます。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a></p>
	Detach Pane	<p>グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a></p>
	Remove Pane	<p>グラフペインを画面から削除します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「グラフペインの削除」</a></p>

表A.51 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	<p>画面のこの領域に関するヘルプを表示します。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	List View	<p>データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「1 つ以上のリソースの詳細の表示」</a></p>
	Detail View	<p>選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。</p>
	Printable Table	<p>「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a></p>
Applied Filter:	Applied Filter	<p>表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。</p> <p>注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>

アイコン	名前	説明
	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a>
	Apply Selection	現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。  関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a>
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。  関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a>
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>

## A.2.11. Library Components – CAPs Overview








「CAPs Overview」画面には、カートリッジアクセスポート (CAP) および CAP アクティビティの情報が表示されます。SL3000 ライブラリでは、CAP にアクセス拡張モジュール

(AEM) が含まれます。データは、グラフおよびリスト表示テーブルで使用できます。データは、グラフおよびリスト表示テーブルで使用できます。


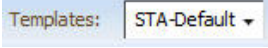
## 関連情報



STA データリファレンスガイド (属性定義について)

表A.52 メインツールバー






アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
 .Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.53 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエントリーは、常に「STA-Default」になります。こ

アイコン	名前	説明
		<p>のリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	Save Template	<p>現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』および『STA ユーザーズガイド』</p>
	Default Template	<p>現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>


表A.54 グラフィックス領域ツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	<p>グラフィックス領域のヘルプを表示します。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	Narrow View	<p>グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。</p> <p>関連トピック: 「<a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a>」</p>
	Wide View	<p>各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。</p> <p>関連トピック: 「<a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a>」</p>
	Printable Graphs	<p>「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。</p> <p>関連トピック: 「<a href="#">グラフの「クイック印刷」を実行する</a>」</p>
	Add Graph	<p>デフォルト属性を表示する新しいグラフペインをグラフィックス領域に追加します。</p> <p>関連トピック: 「<a href="#">グラフペインの追加</a>」</p>


表A.55 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Choose Date Range	日付エディタを表示して、日付範囲を新しい範囲または1日に変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Synchronize Date Range	現在のグラフペインの日付範囲を画面上のすべてのグラフペインに適用します。  関連トピック: <a href="#">「すべてのグラフで日付範囲を同期する」</a>
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面」</a>
	Change Graphed Attribute	グラフに表示している属性を変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a>
	Remove Pane	グラフペインを画面から削除します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの削除」</a>

表A.56 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。  関連トピック: <a href="#">「1つ以上のリソースの詳細の表示」</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a>
	Apply Selection	現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。  関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a>
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。  関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a>
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>

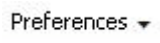


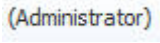



## A.2.12. Library Components – PTPs Overview

「PTPs Overview」画面には、パススルーポート (PTP) および PTP アクティビティの情報が表示されます。PTP は、SL8500 ライブラリ内にのみ存在します。データは、グラフおよびリスト表示テーブルで使用できます。

### 関連情報

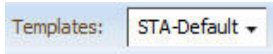


STA データリファレンスガイド (属性定義について)

表A.57 メインツールバー





アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
	Loading	





表A.58 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエントリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』および『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』

表A.59 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Choose Date Range	日付エディタを表示して、日付範囲を新しい範囲または 1 日に変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Synchronize Date Range	現在のグラフペインの日付範囲を画面上のすべてのグラフペインに適用します。  関連トピック: <a href="#">「すべてのグラフで日付範囲を同期する」</a>
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面」</a>
	Change Graphed Attribute	グラフに表示している属性を変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>

アイコン	名前	説明
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a>
	Remove Pane	グラフペインを画面から削除します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの削除」</a>

表A.60 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。  関連トピック: <a href="#">「1 つ以上のリソースの詳細の表示」</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
View ▾	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a>
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a>
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>

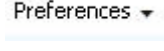
## A.2.13. Library Components – Elevators Overview



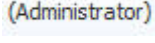



「Elevators Overview」画面には、エレベータおよびエレベータアクティビティの情報が表示されます。エレベータは、SL8500 ライブラリにのみ存在します。データは、グラフおよびリスト表示テーブルで使用できます。

### 関連情報


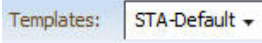


STA データリファレンスガイド (属性定義について)

表A.61 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>

アイコン	名前	説明
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.62 テンプレートツールバー




アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
 Templates: STA-Default ▾	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエントリーは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』および『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』


表A.63 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Choose Date Range	日付エディタを表示して、日付範囲を新しい範囲または 1 日に変更できます。  関連トピック: 「 <a href="#">日付範囲の変更</a> 」
	Synchronize Date Range	現在のグラフペインの日付範囲を画面上のすべてのグラフペインに適用します。  関連トピック: 「 <a href="#">すべてのグラフで日付範囲を同期する</a> 」
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: 「 <a href="#">実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面</a> 」
	Change Graphed Attribute	グラフに表示している属性を変更できます。  関連トピック: 「 <a href="#">日付範囲の変更</a> 」
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフペインの切り離し</a> 」
	Remove Pane	グラフペインを画面から削除します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフペインの削除</a> 」

表A.64 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">1 つ以上のリソースの詳細の表示</a> 」
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。

アイコン	名前	説明
	Printable Table	<p>「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a></p>
Applied Filter:	Applied Filter	<p>表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。</p> <p>注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
View ▾	「View」メニュー	<p>ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a></p>
	Add/Edit Annotation	<p>テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a></p>
	Export	<p>現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a></p>
	Filter Data	<p>表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	<p>画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	Refresh Table	<p>表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a>。</p>

アイコン	名前	説明
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: 「 <a href="#">表の連結解除</a> 」

## A.3. 「Tape System Activity」 タブ

- [「Alerts Overview」](#)
- [「Exchanges Overview」](#)
- [「Drive Cleanings Overview」](#)
- [「Media Validation Overview」](#)
- [「All Messages – Overview」](#)
- [「All Messages – Analysis」](#)




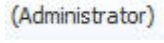
### A.3.1. Alerts Overview




「Alerts」画面には、すべてのアラートが表示されます。データは、リスト表示テーブルのみで使用できます。

#### 関連情報


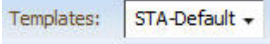


- [STA データリファレンスガイド \(属性定義について\)](#)

表A.65 メインツールバー



アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』

アイコン	名前	説明
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
	Loading	

表A.66 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: STA ユーザーズガイド
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエントリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』および『STA ユーザーズガイド』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

表A.67 アラートテーブルツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。



アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「1 つ以上のリソースの詳細の表示」</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
View ▾	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a>
	Change Alert State	選択したアラートのワークフロー状態を変更できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。  関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a>
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』

アイコン	名前	説明
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: 「表の表示のリフレッシュ」。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: 「表の連結解除」
	Page Number	現在の表のページ番号が表示され、指定したページに直接移動できます。「Exchanges」、「Cleaning Activities」、「Validation Activities」、および「Messages」テーブルにのみ表示されます。  関連トピック: 「特定の表ページの表示」
	Toggle Dismissed Alerts	テーブルを更新して、閉じたアラートを表示または非表示にします。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

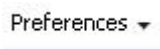

### A.3.2. Exchanges Overview






「Exchanges Overview」画面には、ドライブおよびメディア交換アクティビティの情報が表示されます。データは、グラフおよびリスト表示テーブルで使用できます。

#### 関連情報


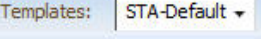

- STA データリファレンスガイド

表A.68 メインツールバー






アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: 2章「ユーザープリファレンス」
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Logout	STA からログアウトします。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		





表A.69 テンプレートツールバー



アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。 関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエンタリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』および『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。 関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』

表A.70 グラフィックス領域ツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Narrow View	グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。  関連トピック: 「 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 」
	Wide View	各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a> 」
	Printable Graphs	「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフの「クイック印刷」を実行する</a> 」
	Add Graph	デフォルト属性を表示する新しいグラフペインをグラフィックス領域に追加します。  関連トピック: 「 <a href="#">グラフペインの追加</a> 」

表A.71 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Choose Date Range	日付エディタを表示して、日付範囲を新しい範囲または 1 日に変更できます。  関連トピック: 「 <a href="#">日付範囲の変更</a> 」
	Synchronize Date Range	現在のグラフペインの日付範囲を画面上のすべてのグラフペインに適用します。  関連トピック: 「 <a href="#">すべてのグラフで日付範囲を同期する</a> 」
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: 「 <a href="#">実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面</a> 」
	Change Graphed Attribute	グラフに表示している属性を変更できます。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a>
	Remove Pane	グラフペインを画面から削除します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの削除」</a>

表A.72 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。  関連トピック: <a href="#">「1つ以上のリソースの詳細の表示」</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
View ▾	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a>

アイコン	名前	説明
	Apply Selection	現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。  関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a>
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。  関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a>
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>
	Page Number	現在の表のページ番号が表示され、指定したページに直接移動できます。「Exchanges」、「Drive Cleanings」、および「Messages」テーブルにのみ表示されます。  関連トピック: <a href="#">「特定の表ページの表示」</a>

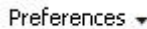


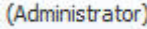



### A.3.3. Drive Cleanings Overview

「Drive Cleanings Overview」画面には、ドライブ消去アクティビティの情報が表示されます。データは、グラフおよびリスト表示テーブルで使用できます。


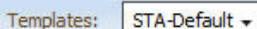
#### 関連情報



- STA データリファレンスガイド

表A.73 メインツールバー






アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
	Loading	

表A.74 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエンタリは、常に「STA-Default」になります。こ

アイコン	名前	説明
		<p>のリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	Save Template	<p>現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』および『STA ユーザーズガイド』</p>
	Default Template	<p>現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>

表A.75 グラフィックス領域ツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	<p>グラフィックス領域のヘルプを表示します。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	Narrow View	<p>グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。</p> <p>関連トピック: 「<a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a>」</p>
	Wide View	<p>各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。</p> <p>関連トピック: 「<a href="#">ナロー表示とワイド表示の切り替え</a>」</p>
	Printable Graphs	<p>「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。</p> <p>関連トピック: 「<a href="#">グラフの「クイック印刷」を実行する</a>」</p>
	Add Graph	<p>デフォルト属性を表示する新しいグラフペインをグラフィックス領域に追加します。</p> <p>関連トピック: 「<a href="#">グラフペインの追加</a>」</p>




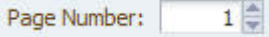
表A.76 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Choose Date Range	日付エディタを表示して、日付範囲を新しい範囲または 1 日に変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Synchronize Date Range	現在のグラフペインの日付範囲を画面上のすべてのグラフペインに適用します。  関連トピック: <a href="#">「すべてのグラフで日付範囲を同期する」</a>
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Overview」画面」</a>
	Change Graphed Attribute	グラフに表示している属性を変更できます。  関連トピック: <a href="#">「日付範囲の変更」</a>
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a>
	Remove Pane	グラフペインを画面から削除します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの削除」</a>

表A.77 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。  関連トピック: <a href="#">「1 つ以上のリソースの詳細の表示」</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
	Applied Filter	<p>表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。</p> <p>注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	「View」メニュー	<p>ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a></p>
	Apply Selection	<p>現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a></p>
	Add/Edit Annotation	<p>テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a></p>
	Export	<p>現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。</p> <p>関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a></p>
	Filter Data	<p>表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	<p>画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。</p> <p>関連トピック: 『<a href="#">STA ユーザーズガイド</a>』</p>
	Refresh Table	<p>表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。</p>

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>
	Page Number	現在の表のページ番号が表示され、指定したページに直接移動できます。「Exchanges」、「Drive Cleanings」、および「Messages」テーブルにのみ表示されます。  関連トピック: <a href="#">「特定の表ページの表示」</a>

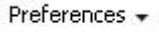


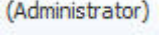

### A.3.4. Media Validation Overview



「Media Validation Overview」画面には、メディア検証アクティビティの情報が表示されます。データは、リスト表示テーブルのみで使用できます。

#### 関連情報


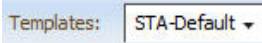


『STA データリファレンスガイド』(属性定義について)

表A.78 メインツールバー



アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』

アイコン	名前	説明
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		



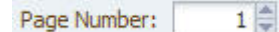
表A.79 テンプレートツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエントリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』および『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』

表A.80 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">表の「クイック印刷」の実行</a> 」

アイコン	名前	説明
	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: 『 <a href="#">リスト表示テーブルの表示タスク</a> 』
	Export	現在表示されているテーブルデータをファイルにエクスポートして、Microsoft Excel で表示および編集可能にします。  関連トピック: 『 <a href="#">スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート</a> 』
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Cancel	選択した進行中のメディア検証リクエストを取り消すことができます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Resubmit Media	選択したメディア検証リクエストを処理するために再送信できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reorder Pending Requests	選択した保留中のメディア検証リクエストを並べ替えることができます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』

アイコン	名前	説明
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a>
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>
	Page Number	現在の表のページ番号が表示され、指定したページに直接移動できます。「Exchanges」、「Drive Cleanings」、および「Messages」テーブルにのみ表示されます。  関連トピック: <a href="#">「特定の表ページの表示」</a>




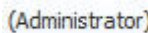
### A.3.5. All Messages – Overview




「All Messages Overview」画面には、STA が受信したライブラリ環境に関するすべてのタイプの SNMP トラップおよびメッセージが表示されます。データは、リスト表示テーブルのみで使用できます。

#### 関連情報

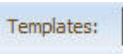


- STA データリファレンスガイド (属性定義について)

表A.81 メインツールバー



アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』

アイコン	名前	説明
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.82 テンプレートツールバー



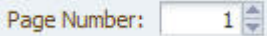
アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: STA ユーザーズガイド
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエンタリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』および『STA ユーザーズガイド』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

表A.83 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	List View	データを、「List View」テーブルのデフォルトであるリスト形式で表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「1 つ以上のリソースの詳細の表示」</a>
	Detail View	選択したリソースの詳細データを、ページ形式で表示します。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
View ▾	「View」メニュー	ソート順および非表示列や開示列などの、表の表示を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「リスト表示テーブルの表示タスク」</a>
	Add/Edit Annotation	テキスト注釈をこの画面レコードに添付したり、既存の注釈を変更したりできます。  関連トピック: <a href="#">「表の注釈の変更」</a>
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』



アイコン	名前	説明
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>
	Page Number	現在の表のページ番号が表示され、指定したページに直接移動できます。「Exchanges」、「Drive Cleanings」、および「Messages」テーブルにのみ表示されます。  関連トピック: <a href="#">「特定の表ページの表示」</a>





### A.3.6. All Messages – Analysis




「All Messages Analysis」画面には、STA が受信した、テープライブラリ環境に関するすべてのタイプの SNMP トラップおよびメッセージの集計データが表示されます。データは、グラフおよびピボットテーブルで使用できます。

#### 関連情報


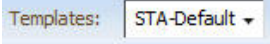


- [STA データリファレンスガイド \(属性定義について\)](#)

表A.84 メインツールバー



アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』



アイコン	名前	説明
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
	Loading	

表A.85 テンプレートツールバー



アイコン	名前	説明
	Help	テンプレート機能のヘルプを表示します。  関連トピック: STA ユーザーズガイド
	「Templates」メニュー	メニューに、この画面で使用可能なすべてのテンプレートをリスト表示します。最初のエントリは、常に「STA-Default」になります。このリストには、現在のユーザーが使用可能なすべての定義済みおよびカスタムテンプレートが含まれます。現在の画面に適用するテンプレートを選択します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Save Template	現在の画面構成を新規テンプレート、または既存のテンプレートへの変更 (所有者の場合) として保存できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』および『STA ユーザーズガイド』
	Default Template	現在のテンプレートを、現在の STA ユーザー名のデフォルト画面として設定できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

表A.86 グラフィックス領域ツールバー





アイコン	名前	説明
	Help	グラフィックス領域のヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Narrow View	グラフペインを、グラフィックス領域に横に最大 3 個並べて表示します。これはデフォルトの表示です。




アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「ナロー表示とワイド表示の切り替え」</a>
	Wide View	各グラフを水平方向に展開してグラフィックス領域全体に表示し、個別のグラフを垂直方向に重ねて表示します。  関連トピック: <a href="#">「ナロー表示とワイド表示の切り替え」</a>
	Printable Graphs	「クイック印刷」機能を提供します。表示されているグラフの印刷可能なフォームを、ブラウザの別個のタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフの「クイック印刷」を実行する」</a>

表A.87 グラフペインツールバー

アイコン	名前	説明
	Show Percentages	実際値と割合値の表示を切り替えます。  関連トピック: <a href="#">「実際値と割合値の切り替え – 「Analysis」画面」</a>
	Detach Pane	グラフを画面から切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「グラフペインの切り離し」</a>

表A.88 ピボットテーブルツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Change Attributes	表示されるダイアログボックスで、表内の属性を表示、非表示、または並べ替えることができます。  関連トピック: <a href="#">「表属性およびそのネスト順序の変更」</a>
	Apply Selection	現在選択されている表の行をグラフィックス領域内のグラフに適用します。  関連トピック: <a href="#">「ライブラリリソースをグラフに追加する」</a>
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。

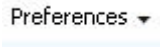
## A.4. 「Setup & Administration」 タブ







- [「Logical Groups」](#)
- [「Alerts Policies」](#)
- [「Executive Reports Policies」](#)
- [「Templates Management」](#)
- [「Media Validation」](#)
- [「Service – Logs」](#)
- [「Configuration – SNMP Connections」](#)
- [「Configuration – Users」](#)
- [「Configuration – Email」](#)

### A.4.1. Logical Groups

「Logical Groups」画面では、テープライブラリシステム用の論理グループを管理できます。論理グループを追加、編集、または削除したり、ドライブやメディアを既存のグループに追加したりできます。


表A.89 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>



アイコン	名前	説明
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <i>STA ユーザーズガイド</i>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.90 定義済み論理グループツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Add Logical Group	新しい手動または動的論理グループを追加できます。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』または『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Edit Logical Group	論理グループの情報を編集できます。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』または『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』
	Refresh Dynamic Group	選択した動的論理グループの更新を開始します。  関連トピック: 『 <i>STA ユーザーズガイド</i> 』。
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">表の表示のリフレッシュ</a> 」

アイコン	名前	説明
	Delete Logical Group	選択した論理グループを削除します。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』。

表A.91 割り当て済みエンティティツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Unassign Entities	選択したドライブまたはメディアを選択した手動論理グループから削除できます。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』。

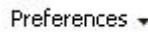


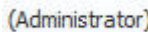
## A.4.2. Alerts Policies




「Alerts Policies」画面では、アラートポリシーを管理できます。

### 関連情報

- 『STA ユーザーズガイド』




表A.92 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。 関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。 関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

アイコン	名前	説明
 Logout	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.93 アラートポリシー管理ツールバー

アイコン	名前	説明
 ?	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Filter	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Reset	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 +	Add	新しいアラートポリシーを追加できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Edit	Edit	選択したアラートポリシーを編集できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Copy	Copy Alert Policy	選択したアラートポリシーをコピーして、新しいアラートポリシーを定義できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Enable	Toggle Alert Policy	選択したアラートポリシーを有効または無効にできます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Disable		
 Email	Email Recipients	選択したアラートポリシーの電子メール受信者を定義できます。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Delete Alert Policy	選択したアラートポリシーを削除できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: 「表の表示のリフレッシュ」。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在の表を別個のブラウザタブまたはウィンドウ内に印刷可能な形式で表示します。  関連トピック: 「表の「クイック印刷」の実行」

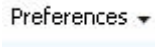


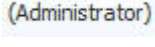

### A.4.3. Executive Reports Policies

「Executive Reports Policies」画面を使用して、エグゼクティブレポート定義を管理できます。ポリシーを追加、編集、削除したり、選択したレポートを実行したりできます。



#### 関連情報

- 『STA ユーザーズガイド』

表A.94 メインツールバー




アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: STA ユーザーズガイド
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Logout	STA からログアウトします。



アイコン	名前	説明
関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』		
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.95 表のツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
Applied Filter:	Applied Filter	表に適用されているフィルタ条件を表示します。表のデータがフィルタリングされていない場合、この領域は空白になります。  注: 250 文字を超えたフィルタの説明は、切り捨てられます。カーソルをテキストの上に置くと、完全な説明を含むツールチップが表示されます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Add	レポート定義を追加できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』。
	Edit	選択したレポート定義を編集できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Run	選択したレポートを実行できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

アイコン	名前	説明
	Delete	選択したレポートポリシーを削除できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: 「表の表示のリフレッシュ」。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: 「表の「クイック印刷」の実行」

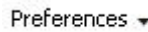



#### A.4.4. Templates Management




「Template Management」画面を使用して、STA 画面のテンプレートを管理できます。テンプレートのインポートやエクスポート、すべての定義済み STA テンプレートの復元、テンプレートの名前変更や削除、選択したテンプレートを画面のデフォルトとして設定、およびパブリックやプライベートのステータスの変更を実行できます。

#### 関連情報

- STA ユーザーズガイド

表A.96 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: 2章「ユーザープリファレンス」
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: STA ユーザーズガイド
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Logout	STA からログアウトします。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
	Loading	

表A.97 テンプレートテーブルツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Filter Data	表示されるダイアログボックスで、フィルタ条件を定義、変更、またはリセットして、表に適用できます。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Reset Filter (すべてのレコードを表示)	画面のフィルタをリセットして、すべてのレコードを表示できます。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Restore Predefined Templates	STA とともに配信されるデフォルトの定義済みテンプレートセットを復元できます。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Import Template	XML ファイルとして保存されているテンプレートをインポートできます。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Export	現在表示している表のデータを XLS、CSV、または PDF ファイルにエクスポートするためのオプションを提供します。 関連トピック: <a href="#">「スプレッドシートまたはドキュメントへの表データのエクスポート」</a>
	Rename	選択したテンプレートの名前を変更できます。ユーザー作成のテンプレートでのみ使用できます。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Set Default / Clear Default	選択したテンプレートの画面デフォルト状態を切り替えることができます。ユーザー作成のテンプレートでのみ使用できます。
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Toggle public/private state	選択したテンプレートのパブリックまたはプライベートの状態を切り替えることができます。ユーザー作成のテンプレートでのみ使用できます。
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Delete	選択したテンプレートを削除できます。ユーザー作成のテンプレートでのみ使用できます。
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。
		関連トピック: 「 <a href="#">表の表示のリフレッシュ</a> 」
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。
		関連トピック: 「 <a href="#">表の「クイック印刷」の実行</a> 」

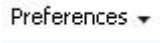
## A.4.5. Media Validation



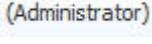



「Media Validation」画面では、テープライブラリシステムのメディア検証ポリシーを管理できます。新規ポリシーの追加、既存のポリシーの編集、または選択したポリシーの有効化または無効化ができます。

### 関連情報

『STA データリファレンスガイド』(属性定義について)

表A.98 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.99 「Media Validation Configuration」 のフィールド

フィールド	定義
Media Validation State	STA のメディア検証機能の現在の状態。次のオプションがあります  <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enabled</li> <li>• Disabled</li> </ul>
ステータス	STA のメディア検証構成の詳細情報。指定可能なオプション:
Number of drives reserved for Media Validation	検証ドライブプールに割り当てられており、STA で使用するための最小要件を満たす、テープライブラリシステム内のドライブの総数。  この値はアクティブなリンクになります。リンクをクリックすると、これらのドライブの詳細を表示するようフィルタ処理された「Drives – Overview」画面に移動できます。
Use media from the following manual logical group for Calibration	ドライブのキャリブレーションおよび適格性確認に使用する適格性確認メディア論理グループを識別します。「None」を選択する

フィールド	定義
	と、ドライブのキャリブレーションおよび適格性確認は無効になります。

表A.100 メディア検証ポリシーツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	New Media Validation Policy	メディア検証ポリシーを作成できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Edit Media Validation Policy	選択したメディア検証ポリシーを変更できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Copy Media Validation Policy	選択したメディア検証ポリシーをコピーして、新しいメディア検証ポリシーを定義できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Enable	Toggle Media Validation Policy	選択したメディア検証ポリシーを有効または無効にできます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Disable		
	Delete Media Validation Policy	選択したメディア検証ポリシーを削除できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">表の表示のリフレッシュ</a> 」。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在の表を別個のブラウザタブまたはウィンドウ内に印刷可能な形式で表示します。  関連トピック: 「 <a href="#">表の「クイック印刷」の実行</a> 」
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: 「 <a href="#">表の連結解除</a> 」








## A.4.6. Service – Logs

「Logs」画面を使用すると、STA ログバンドルを Oracle サービスへの送信用に管理できます。ログバンドルを作成したり、既存のログバンドルをダウンロードまたは削除したり、ログバンドルの実行ステータスを確認したりできます。


### 関連情報






- 『STA ユーザーズガイド』

表A.101 メインツールバー

アイコン	名前	説明
 Preferences	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
 Help	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
 (Administrator)	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
 Logout	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.102 サービスログツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』

アイコン	名前	説明
	Create New Log Bundle	ログバンドルを作成できます。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Log Bundle Run Info	ログバンドル収集プロセスからステータス情報を表示できます。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Download Selected Log Bundle	選択したログバンドルをローカルコンピュータに保存できます。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』。
	選択したログバンドルの削除	選択したログバンドルを削除できます。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』。
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。 関連トピック: 「 <a href="#">表の表示のリフレッシュ</a> 」を参照




## A.4.7. Configuration – SNMP Connections

「SNMP Connections」画面では、STA とテープライブラリシステム間の SNMP 接続を管理できます。STA SNMP クライアントの定義、モニター対象ライブラリの新規追加、選択したライブラリ接続のテスト、編集、削除、および選択したライブラリから最新のライブラリ構成データの取得を実行できます。

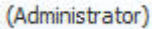



### 関連情報

- 『STA ユーザーズガイド』

表A.103 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。 関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。 関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。




アイコン	名前	説明
		関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Logout	STA からログアウトします。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.104 クライアント属性ツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Edit	STA が 1 つ以上のライブラリから SNMP データを受信できるようにするため、STA の SNMP クライアント構成を追加または編集できます。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在の表を別個のブラウザタブまたはウィンドウ内に印刷可能な形式で表示します。 関連トピック: 「表の「クイック印刷」の実行」
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。 関連トピック: 「表の連結解除」

表A.105 モニター対象ライブラリツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。 関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』

アイコン	名前	説明
	Check/Test Connection	<p>選択したライブラリと STA サーバー間の SNMP 接続をテストします。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	Get Latest Data	<p>選択したライブラリおよびそのデバイスすべての最新の構成およびステータスデータを取得します。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	Add	<p>STA によりモニターされるライブラリを追加できます。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	Edit	<p>選択したライブラリの SNMP 接続情報を編集できます。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	Delete	<p>選択したライブラリの SNMP 接続を削除できます。</p> <p>関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』</p>
	Refresh Table	<p>表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。</p> <p>関連トピック: 「<a href="#">表の表示のリフレッシュ</a>」。</p>
	Printable Table	<p>「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。</p> <p>関連トピック: 「<a href="#">表の「クイック印刷」の実行</a>」</p>
	Detach	<p>画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。</p> <p>関連トピック: 「<a href="#">表の連結解除</a>」</p>

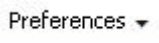


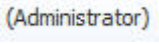



## A.4.8. Configuration – Users

「Users」画面では、STA アプリケーションのユーザーを管理できます。STA のユーザー名の追加、編集、削除、およびパスワードの割当てができます。





### 関連情報


- 『STA ユーザーズガイド』

表A.106 メインツールバー

アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
	Loading	

表A.107 ユーザーテーブルツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Create New User	ユーザーを作成できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Modify User	既存のユーザー定義を変更できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Delete User	ユーザー定義を削除できます。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』

アイコン	名前	説明
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a>

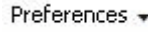


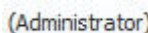



## A.4.9. Configuration – Email

「Email」画面では、STA 電子メールサーバーおよび受信者を管理できます。STA 電子メールサーバーを定義したり、電子メール受信者の新規アドレスを追加したり、選択した電子メール受信者をテスト、編集、または削除したりできます。





### 関連情報

- 『STA ユーザーズガイド』







表A.108 メインツールバー


アイコン	名前	説明
	Preferences	STA の画面およびテンプレートの表示設定を変更するためのオプションを提供します。  関連トピック: <a href="#">2章「ユーザープリファレンス」</a>
	Help	現在の画面のヘルプを表示します。  関連トピック: <a href="#">STA ユーザーズガイド</a>
 sta_username	STA ユーザー名	現在ログインしている STA ユーザー名を表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	ロール	STA ユーザー名に割り当てられているユーザーロールを表示します。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
	Logout	STA からログアウトします。  関連トピック: 『 <a href="#">STA ユーザーズガイド</a> 』
 Idle	Progress Indicator	画面がロードを完了したか、ロード中であることを示します。
 Loading		

表A.109 SMTP サーバー設定ツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Edit Selected SMTP Server	選択した SMTP サーバーの構成情報を編集できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在の表を別個のブラウザタブまたはウィンドウ内に印刷可能な形式で表示します。  関連トピック: 「表の「クイック印刷」の実行」
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: 「表の連結解除」

表A.110 電子メールアドレスツールバー

アイコン	名前	説明
	Help	画面のこの領域に関するヘルプを表示します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Test SMTP and Email Address Setup	テスト電子メールを SMTP サーバーから選択した電子メール受信者に送信します。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Add Email	STA から電子メールを受信する資格のある電子メールアドレスを追加できます。STA は、アラートポリシーまたはエグゼクティブレポートに基づいて電子メールを送信できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Edit Selected Email	選択した電子メール受信者の情報を編集できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』
	Delete Selected Email(s)	選択した電子メール受信者を削除できます。  関連トピック: 『STA ユーザーズガイド』。
	Refresh Table	表をリフレッシュして、リストへのすべての新規更新を表示します。

アイコン	名前	説明
		関連トピック: <a href="#">「表の表示のリフレッシュ」</a> 。
	Printable Table	「クイック印刷」機能を提供します。現在表示されているデータの印刷可能な形式を、別個のブラウザタブまたはウィンドウに表示します。  関連トピック: <a href="#">「表の「クイック印刷」の実行」</a>
	Detach	画面から表を切り離して、ブラウザフォアグラウンド内の別個のウィンドウに表示できます。  関連トピック: <a href="#">「表の連結解除」</a>

## STA ダイアログボックスリファレンス

このセクションには、ユーザープリファレンスと表に関連する STA ダイアログボックスの参照情報が含まれています。次のタイプのダイアログボックスについて説明します。

- 「設定ダイアログボックス」
- 「「Table Display」ダイアログボックス」

その他すべての STA ダイアログボックスの説明については、『STA ユーザーズガイド』を参照してください。

### B.1. 設定ダイアログボックス

- 「General」
- 「Data Handling」
- 「Accessibility Settings」
- 「Confirmations」

#### B.1.1. General

General

Refresh interval in seconds: 480

Session timeout in minutes: 30

Time Zone: < Auto-detect Time Zone >

Change Password: \* ●●●●●●

Verify Password: \* ●●●●●●

Passwords must be at least eight characters long and contain a mix of letters and numbers.

OK Cancel

### B.1.1.1. 説明

このダイアログボックスで、一般的な画面表示設定および STA ユーザー名のパスワードを設定できます。このダイアログボックスは、メインツールバーから「**Preferences**」、「**General**」の順に選択すると表示されます。

### B.1.1.2. 画面のフィールド

#### Refresh interval in seconds

新しいリフレッシュレートを秒単位で入力します。STA の画面が指定した頻度で更新され、新しいデータが表示されます。エント리는、60 (1 分) から 43200 (12 時間) の間にする必要があります。デフォルトは 480 (8 分) です。

#### Session timeout in minutes

新しいタイムアウト間隔を分単位で入力します。この時間よりも長くアイドル状態のログインセッションは、自動的に終了します。エント리는、10 - 1440 (24 時間) にする必要があります。デフォルトは 30 です。

#### Time Zone

画面表示に使用するタイムゾーンを選択します。イベントの日付と時間は、このタイムゾーンで表示されます。STA にローカルタイムゾーンをコンピュータのシステムクロックに基づいて自動的に検出させるには、「<Auto-detect Time Zone>」を選択します。

#### Change Password

パスワードを変更するには、このフィールドに新しいパスワードを入力します。入力中、エント리가マスクされます。

パスワードの要件を次に示します。

- 8-31 文字の長さにする必要があります
- 少なくとも 1 つの数字と 1 文字の大文字を含む必要があります
- スペースは含められません
- 次の特殊文字を含められできません

& ' ( ) < > ? { } \* / ' "

#### Verify Password

パスワードをもう一度入力して、パスワードを正しく入力したことを検証します。

### B.1.1.3. ボタン

#### OK

エント리를適用する場合にクリックします。

#### Cancel

クリックすると、エント리를適用せずに、このダイアログボックスを閉じます。

### B.1.1.4. 関連項目

- 「[画面リフレッシュ間隔の変更](#)」



- 「ログインセッションのタイムアウト期間を変更する」
- 「タイムゾーン設定の変更」

## B.1.2. Data Handling



### B.1.2.1. 説明

このダイアログボックスで、取り外したドライブやメディア、および関連するデータを選択的に表示または非表示にできます。このダイアログボックスは、メインツールバーから「**P**references」、「**D**ata Handling」の順に選択すると表示されます。

これらの設定の詳細と、これらの設定が個々の画面に及ぼす影響については、「[取り外したドライブとメディアの表示オプション](#)」を参照してください。

### B.1.2.2. 画面のフィールド

#### Show Removed Drives

このチェックボックスを選択すると、次に示すように取り外したドライブの表示が有効になります。

- 取り外したドライブは、「Drives – Overview」画面に一覧表示される。
- 取り外したドライブに関する集約されたデータは、「Drives – Analysis」画面に表示される。
- その他のすべての画面上で、取り外したドライブのドライブシリアル番号が、「Drives – Overview, Detail View」画面へのアクティブなリンクになる。

このチェックボックスを選択解除すると、次に示すように取り外したドライブの表示がオフになります。

- 取り外したドライブは、「Drives – Overview」画面に一覧表示されない。
- 取り外したドライブの集約されたデータは、「Drives – Analysis」画面に含まれない。
- その他のすべての画面上で、取り外したドライブのドライブシリアル番号は淡色で表示され、アクティブなリンクにはならない。

デフォルトでは、このチェックボックスは選択解除されています。

#### **Show Removed Media**

- 取り外したメディアは、「Media – Overview」画面に一覧表示されます。
- 取り外したメディアの集約されたデータは、「Media – Analysis」画面に含まれます。
- その他のすべての画面上で、取り外したメディアのボリュームシリアル番号 (VSN または volser) が「Media – Overview, Detail View」画面へのアクティブなリンクになる。

このチェックボックスを選択解除すると、次に示すように取り外したメディアの表示がオフになります。

- 取り外したメディアは、「Media – Overview」画面に一覧表示されない。
- 取り外したメディアの集計されたデータは、「Media – Analysis」画面に含まれない。
- その他のすべての画面上で、取り外したメディアのメディアシリアル番号 (VSN または volser) は淡色で表示され、アクティブなリンクにはならない。

デフォルトでは、このチェックボックスは選択解除されています。

### **B.1.2.3. ボタン**

#### **OK**

エントリを適用する場合にクリックします。

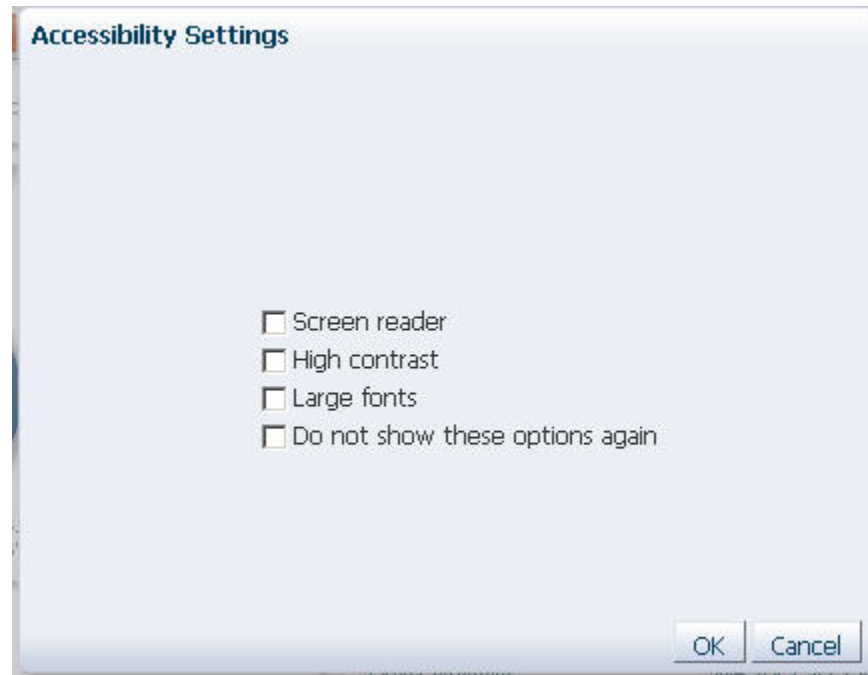
#### **Cancel**

クリックすると、エントリを適用せずに、このダイアログボックスを閉じます。

### **B.1.2.4. 関連項目**

- [「取り外したドライブとメディアの表示設定を変更する」](#)

### B.1.3. Accessibility Settings



#### B.1.3.1. 説明

このダイアログボックスを使用すると、STA ログインセッションのアクセシビリティ設定をカスタマイズできます。メインツールバーから「**Preferences**」、「**Accessibility**」の順に選択すると、このダイアログボックスが表示されます。事前に「Do not show these options again」チェックボックスが選択されていない場合、STA へのログイン時にも常に表示されます。

#### B.1.3.2. 画面のフィールド

##### Screen Reader

弱視、失明、色覚異常、その他の視覚障害をお持ちのユーザー用にスクリーンリーダーモードを有効にする場合、このチェックボックスを選択します。このモードにすると、JAWSなどのスクリーンリーダーでの使用に合わせて画面が最適化されます。また、すべての画面アクションをマウスの代わりにキーボードを使って実行できます。

デフォルトでは、このチェックボックスは選択解除されています。

##### High Contrast

高コントラストモードを有効にする場合に、このチェックボックスを選択します。このモードにすると、STA の画面が、ブラウザで提供される高コントラスト機能に対応します。最適な結果を得るため、次に説明する手順で大きいフォントモードを有効にすることもできます。

このモードは、ブラウザの高コントラスト機能とともに使用するよう設計されています (詳細はブラウザのドキュメントを参照)。ブラウザでこれらの機能を使用していない場合は、このモードを無効にします。

デフォルトでは、このチェックボックスは選択解除されています。

#### **Large fonts**

大きなフォントモードを有効にする場合に、このチェックボックスを選択します。このモードでは、STA の画面が、ブラウザで提供される大きいフォントサイズおよびズーム機能に対応します。最適な結果を得るため、上で説明した手順で高コントラストモードを有効にすることもできます。

このモードは、ブラウザの大きいフォントまたはズーム機能とともに使用するよう設計されています (詳細はブラウザのドキュメントを参照)。ブラウザでこれらの機能を使用していない場合は、このモードを無効にします。

デフォルトでは、このチェックボックスは選択解除されています。

#### **Do not show these options again**

ログイン時にこのダイアログボックスを自動的に表示したくない場合に、このチェックボックスを選択します。このオプションを適用すると、STA への以降のログインすべてで、このダイアログボックスはスキップされます。このオプションは、手動でこのダイアログボックスを表示することでいつでもリセットできます。

デフォルトでは、このチェックボックスは選択解除されています。

### **B.1.3.3. ボタン**

#### **OK**

エントリを適用する場合にクリックします。

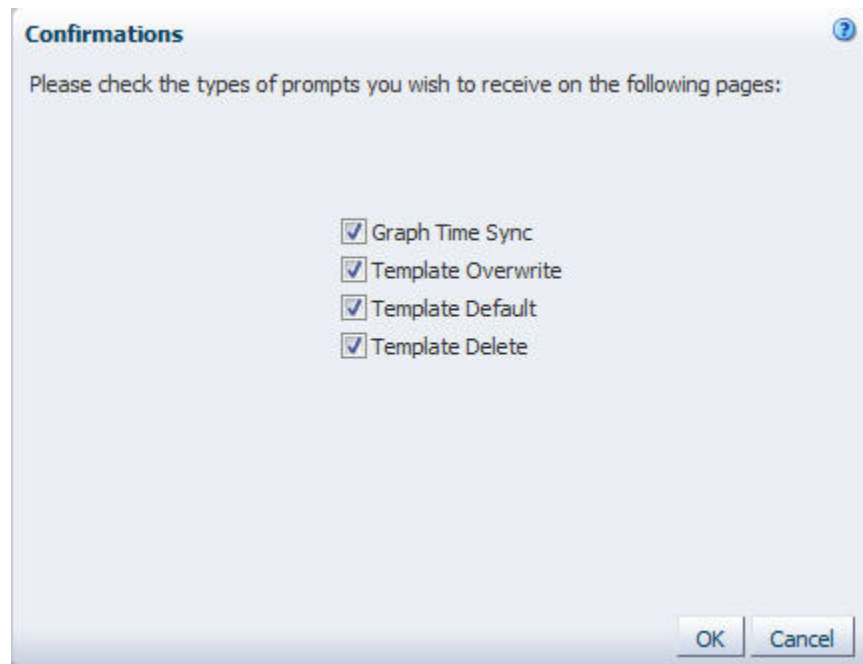
#### **Cancel**

クリックすると、エントリを適用せずに、このダイアログボックスを閉じます。

### **B.1.3.4. 関連項目**

- [「アクセシビリティ優先プリファレンスの変更」](#)

## B.1.4. Confirmations



### B.1.4.1. 説明

このダイアログボックスで、選択した確認ダイアログボックスを表示するか抑制するかを示すことができます。このダイアログボックスは、メインツールバーから「**Preferences**」、「**Confirmations**」の順に選択すると表示されます。

### B.1.4.2. 画面のフィールド

#### **Graph Time Sync**

画面上のすべてのグラフを同じ日付範囲と同期させる前に確認ダイアログボックスを表示する場合は、このダイアログボックスを選択します。

このチェックボックスを選択解除すると、確認ダイアログボックスが抑制され、グラフペインツールバーの「**Synchronize Date Range**」ボタンをクリックするとすぐにグラフが同期されます。

このチェックボックスはデフォルトで選択されています。

#### **Template Overwrite**

変更を既存のテンプレートに保存する前に確認のダイアログボックスを表示する場合は、このチェックボックスを選択します。

このチェックボックスを選択解除すると、確認ダイアログボックスは抑制され、「**Save Template**」ダイアログボックスの「**Save**」ボタンをクリックすると、すぐに既存のテンプレートが上書きされます。

このチェックボックスはデフォルトで選択されています。

#### **Template Default**

現在のテンプレートを現在の画面のデフォルトとして設定する前に、確認ダイアログボックスを表示する場合は、このチェックボックスを選択します。

このチェックボックス選択解除すると、確認ダイアログボックスは抑制され、「Templates」ツールバーの「**Set Default**」をクリックするとすぐにテンプレートのデフォルトが設定されます。

---

#### **注:**

この設定は、「Templates」ツールバーで設定されたデフォルトテンプレートにのみ適用されます。確認ダイアログボックスは、「Templates Management」画面でデフォルトテンプレートを設定およびクリアするときには表示されません。

---

デフォルトでは、このチェックボックスは選択されています。

#### **Template Delete**

既存のテンプレートを削除する前に確認ダイアログボックスを表示する場合は、このチェックボックスを選択します。

このチェックボックスを選択解除すると、確認ダイアログボックスは抑制され、「Delete Template」ダイアログボックスで「**Delete**」をクリックすると、すぐにテンプレートが削除されます。

このチェックボックスはデフォルトで選択されています。

### **B.1.4.3. ボタン**

#### **OK**

エントリを適用する場合にクリックします。

#### **Cancel**

クリックすると、エントリを適用せずに、このダイアログボックスを閉じます。

### **B.1.4.4. 関連項目**

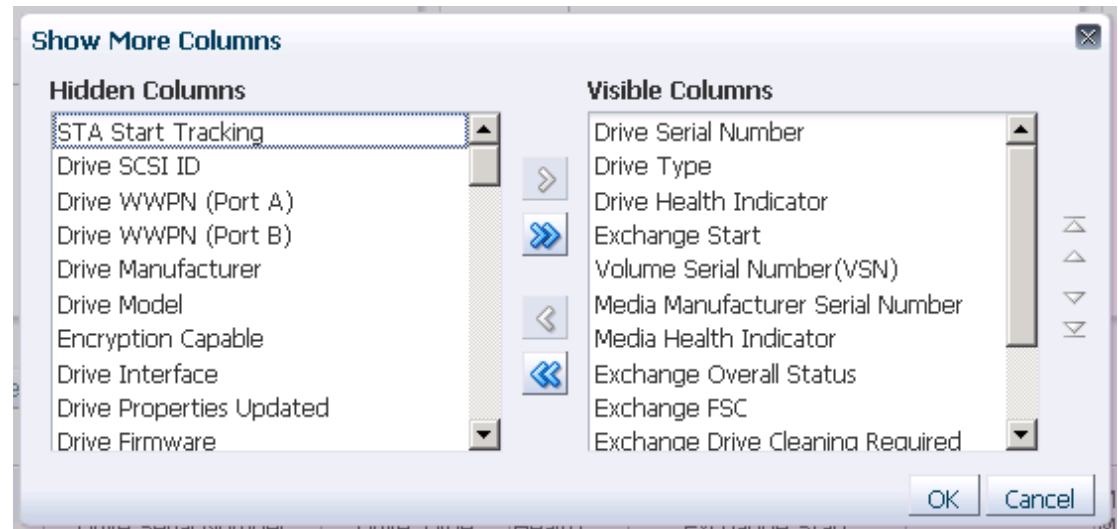
- [「すべてのグラフで日付範囲を同期する」](#)
- テンプレートの管理については、『*STA ユーザーズガイド*』

## **B.2. 「Table Display」ダイアログボックス**

- [「Show More Columns」](#)
- [「Advanced Sort」](#)
- [「Reorder Columns」](#)
- [「Add/Edit Annotation」](#)

- 「Change Attributes」

## B.2.1. Show More Columns



### B.2.1.1. 説明

このダイアログボックスで、現在の「List View」テーブルで開示および非表示にしたい属性を指定できます。開示属性のテーブル内の順番を指定することもできます。このダイアログボックスに含まれる固有の属性リストは、「List View」テーブルにライブラリ、ドライブ、またはメディアが表示されるかどうかで異なります。

このダイアログボックスは、「List Table」ツールバーから「View」、「Columns」、「Show More Columns」の順に選択すると表示されます。

### B.2.1.2. 画面のフィールド

#### Hidden Columns

「List View」テーブルで非表示にするすべての属性のリスト。「Visible Columns」リストに移動する属性を1つ以上選択します。このフィールドでは、複数選択がサポートされています。

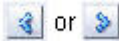

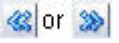

#### Visible Columns

「List View」テーブルに開示するすべての属性のリスト。「Hidden Columns」リストに移動するか、表の表示内で並べ替える1つ以上の属性を選択します。このフィールドでは、複数選択がサポートされています。

### B.2.1.3. ボタン

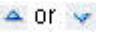

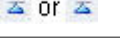

#### Selection arrows

アクティブなボタンは、1つまたは両方のリストで項目を選択したかどうかにより異なります。

矢印	説明
 or 	選択した項目を指定されたリストに移動します。
 or 	すべての項目をあるリストから別のリストに移動します。

### Ordering arrows

「Visible Columns」リストで 1 つ以上の項目を選択している場合に、これらのボタンがアクティブになります。

矢印	説明
 or 	選択した 1 つまたは複数の項目を、上または下 (一度に 1 か所) に移動します。
 or 	選択した 1 つまたは複数の項目を、リストの一番上または一番下に移動します。

### OK

エントリを適用する場合にクリックします。

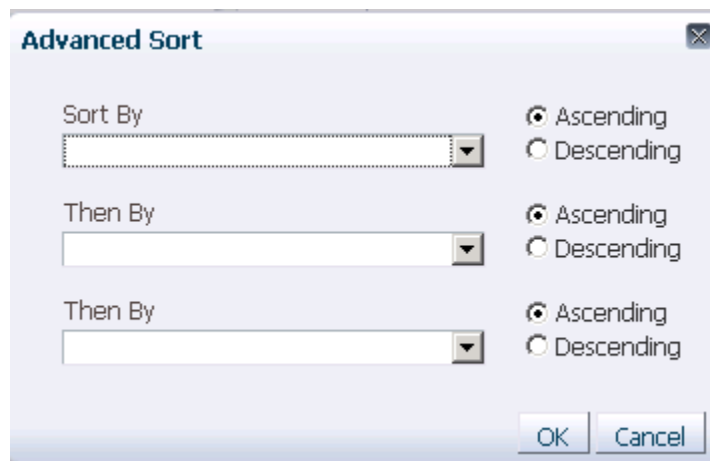
### Cancel

クリックすると、エントリを適用せずに、このダイアログボックスを閉じます。

## B.2.1.4. 関連項目

- [「列の非表示および表示」](#)

## B.2.2. Advanced Sort



### B.2.2.1. 説明

このダイアログボックスを使用すると、「List View」テーブルで最大 3 列を使用して入れ子のソートを指定できます。使用可能な任意のテーブル属性は、その属性が現在の表の表示で非表示になっていても、ソートに使用できます。



このダイアログボックスは、「List Table」ツールバーで「View」、「Sort」、「Advanced」の順に選択すると表示されます。

### B.2.2.2. 画面のフィールド

#### Sort by

メニュー内で、プライマリソートに使用する属性を選択します。このメニューには、現在非表示の属性を含む、表に使用可能なすべての属性が表示されます。

#### Then by

このフィールドは 2 回表示されます。メニュー内で、最大 2 個の追加入れ子ソートで使用する属性を選択します。

#### Ascending

関連する属性を昇順でソートする場合にクリックします。

#### Descending

関連する属性を降順でソートする場合にクリックします。

### B.2.2.3. ボタン

#### OK

エントリを適用する場合にクリックします。

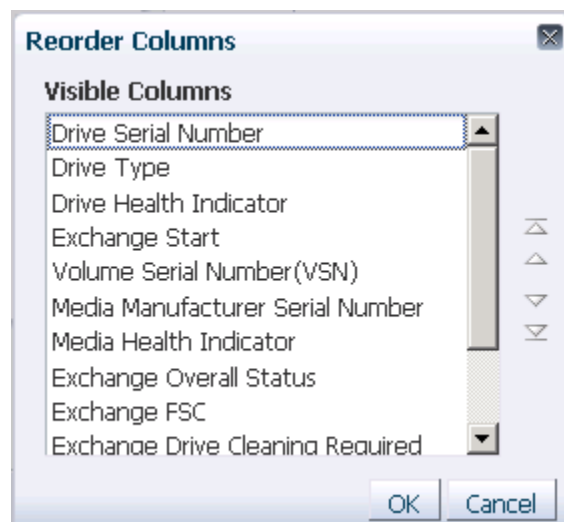
#### Cancel

クリックすると、エントリを適用せずに、このダイアログボックスを閉じます。

### B.2.2.4. 関連項目

- ・「複数の列でのソート」

### B.2.3. Reorder Columns



### B.2.3.1. 説明

このダイアログボックスを使用すると、「List View」テーブルに表示する列の順序を指定できます。

このダイアログボックスは、「List Table」ツールバーで「View」、「Reorder Columns」の順に選択すると表示されます。

### B.2.3.2. 画面のフィールド



#### Visible Columns

開示されたすべての属性を、表に表示される順序でリスト表示します。並べ替える属性を1つ以上選択します。このフィールドでは、複数選択がサポートされています。

### B.2.3.3. ボタン

#### Ordering arrows

「Visible Columns」リストで1つ以上の項目を選択している場合に、これらのボタンがアクティブになります。

矢印	説明
	選択した1つまたは複数の項目を、上または下(一度に1か所)に移動します。
	選択した1つまたは複数の項目を、リストの一番上または一番下に移動します。

#### OK

エントリを適用する場合にクリックします。

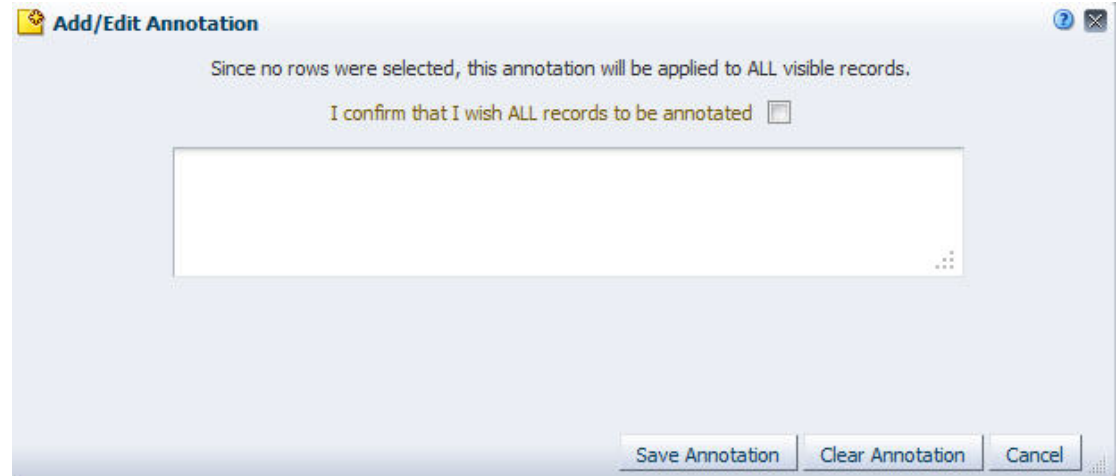
#### Cancel

クリックすると、エントリを適用せずに、このダイアログボックスを閉じます。

### B.2.3.4. 関連項目

- 「列の移動」

## B.2.4. Add/Edit Annotation



### B.2.4.1. 説明

このダイアログボックスを使用すると、表レコードの注釈を作成または変更できます。これは、「Overview」または「Analysis」画面で、表のツールバー上の「Add/Edit Annotation」をクリックすると表示されます。

### B.2.4.2. 画面のフィールド

#### **I confirm that I wish ALL visible records to be annotated**

このフィールドは、表内のどのレコードも選択していない場合にのみ表示されます。現在表示されているすべての表レコードに注釈を付けることを確認する場合に、このチェックボックスを選択します。フィルタが適用されている場合、非表示のレコードに注釈は付けられません。表内に多数のレコードがある場合、この処理に長い時間がかかることがあります。

#### **Annotation text field**

選択したレコードに適用するテキストを入力します。

最大 250 文字を入力できます。情報は ASCII テキストのみで表示され、太字や色などの書式設定オプションはありません。また、強制改行などの間隔オプションは保存されません。

### B.2.4.3. ボタン

#### **Save Annotation**

選択したレコードに注釈を適用する場合にクリックします。

#### **Clear Annotation**

クリックすると、すべてのテキストの注釈テキストフィールドがクリアされます。

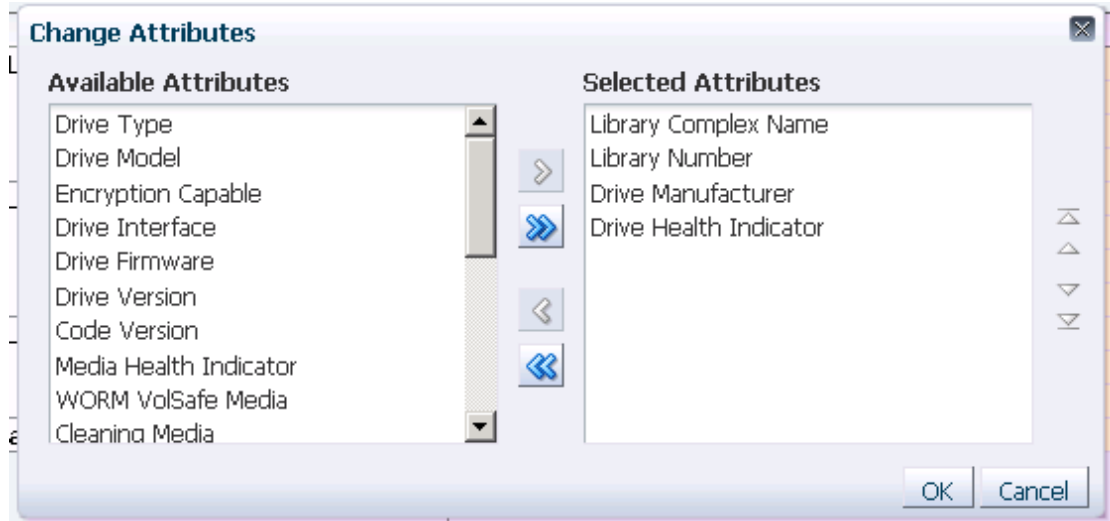
#### **Cancel**

クリックすると、注釈を適用せずにダイアログボックスを閉じます。

## B.2.4.4. 関連項目

- 「表の注釈の変更」

## B.2.5. Change Attributes



### B.2.5.1. 説明

このダイアログボックスを使用すると、ピボットテーブルに表示される属性、およびそれらを入れ子にする順番を変更できます。

注:

ピボットテーブルには、2 - 7 個の属性を含めることができます。

このダイアログボックスは、「Pivot Table」ツールバーの「Change Attributes」をクリックすると表示されます。

### B.2.5.2. 画面のフィールド

#### Available Attributes

ピボットテーブルから非表示にするすべての属性のリスト。「Selected Attributes」リストに移動する属性を 1 つ以上選択します。このフィールドでは、複数選択がサポートされています。

#### Selected Attributes

ピボットテーブルに含めるすべての属性のリスト。リストの最後の属性が、表の列の端に表示されます。その他の属性は、リストの表示順に入れ子にされた状態で行の端に表示されます。一番上の属性が外側のレイヤーになります。

「Available Attributes」リストに移動するか、入れ子内で並べ替える属性を 1 つ以上選択します。このフィールドでは、複数選択がサポートされています。





注:

このリストに含める属性は、2 個以上 7 個以下にする必要があります。

### B.2.5.3. ボタン





#### Selection arrows

アクティブなボタンは、1 つまたは両方のリストで項目を選択したかどうかにより異なります。

矢印	説明
 or 	選択した項目を指定されたリストに移動します。
 or 	すべての項目をあるリストから別のリストに移動します。

#### Ordering arrows

これらのボタンがアクティブになるのは、「Selected Attributes」リストで 1 つ以上の項目を選択している場合だけです。

矢印	説明
 or 	選択した 1 つまたは複数の項目を、上または下 (一度に 1 か所) に移動します。
 or 	選択した 1 つまたは複数の項目を、リストの一番上または一番下に移動します。

#### OK

エントリを適用する場合にクリックします。

#### Cancel

クリックすると、エントリを適用せずに、このダイアログボックスを閉じます。

### B.2.5.4. 関連項目

- 「表属性およびそのネスト順序の変更」

---

# 索引

## あ

- アクセシビリティ
  - 大きなフォントの設定, 49, 57, 260
  - 高コントラスト設定, 48, 57, 259
  - スクリーンリーダーの設定, 48, 57, 259
- 円グラフ, 65
- オブジェクト
  - 選択, 28
  - 選択解除, 29
  - 複数選択, 28
- オブジェクトの選択, 28
- オブジェクトの選択解除, 29
- 折れ線グラフ, 62

## か

- カーソルの形, 26
- 確認ダイアログボックス, 49, 58
  - 設定, 49, 58
- 画面のレイアウト
  - 一般, 23
- 画面リフレッシュ間隔, 45
  - 変更, 50
- クライアント属性ツールバー, 249
- グラフ
  - 「Analysis」画面上, 74
  - 「Overview」画面上, 69
  - クイック印刷, 83
  - 個別のリソース, 71
  - 実際値と割合値, 70
  - 実際値と割合値の切り替え, 96, 98
  - 属性, 69
  - 属性の変更, 85
  - ディスプレイのタスク, 76
  - データのグラフ化タスク, 85
  - 日付範囲, 69
  - 日付範囲の同期, 93
  - 日付範囲の変更, 89
  - ピボットテーブル属性のサマリーデータの表示, 102
  - ピボットテーブル属性の詳細を表示する, 100
  - ライブラリリソースの追加, 94
- グラフィックス領域
  - 「Analysis」画面上, 75

- 「Overview」画面上, 72
- サイズ変更, 37
- 縮小および復元, 38
- グラフィックス領域ツールバー, 73, 75, 168, 173, 180, 184, 190, 195, 220, 224, 234
- グラフの種類
  - 円グラフ, 65
  - 折れ線グラフ, 62
  - 棒グラフ, 64
  - 面グラフ, 63
- グラフペイン
  - 切り離し, 77
  - 再配置, 78
  - 削除, 81
  - 追加, 80
  - ナロー表示とワイド表示の切り替え, 82
- グラフペインツールバー, 73, 76, 169, 173, 180, 185, 191, 195, 220, 225, 235

## さ

- サービスログツールバー, 247
- 集約数
  - 詳細の表示, 143
  - リンク, 32
- スパークグラフ, 67
- セッションタイムアウト期間, 45
  - 変更, 51

## た

- ツールチップ, 27
- データ処理
  - 取り外したドライブの表示設定, 257
  - 取り外したメディアの表示設定, 258
- テキストリンク, 31
- 電子メールアドレスツールバー, 253
- テンプレートツールバー, 162, 168, 172, 176, 179, 184, 187, 190, 194, 197, 219, 223, 231, 234
- 取り外したドライブとメディア
  - 表示, 257, 258
- 取り外したドライブとメディアの表示設定
  - 効果, 47
  - 変更, 54

## な

- ナビゲーション
  - 集約数の使用, 42

テキストリンクの使用, 31  
ナビゲーションバーの使用, 38  
リソース ID リンクの使用, 31, 40  
ナビゲーションバー  
サイズ変更, 34  
縮小および復元, 35  
使用, 38  
説明, 30

## は

日付範囲  
グラフ上, 69  
グラフ上の変更, 89  
すべてのグラフで同期, 93  
ピボットテーブル  
行の高さの変更, 141  
集約数の詳細の表示, 143  
説明, 133  
属性のグラフ化, 100  
属性のサマリーデータのグラフ化, 102  
タスク, 137  
データのエクスポート, 154  
同一エッジでのレイヤーの移動, 145  
同一エッジでのレイヤーの交換, 147  
反対のエッジのレイヤーとの交換, 150  
反対のエッジへのレイヤーの移動, 148  
表属性およびそのネスト順序の変更, 151  
行レイヤーの選択, 144  
レイアウト, 134  
レイヤー名の表示, 137  
列または行ヘッダーの幅の変更, 138  
ピボットテーブルツールバー, 135, 185, 195, 235  
表  
エクスポートタスク, 153  
拡張ソート, 264  
属性の変更, 268  
並べ替え列, 265  
列の非表示と表示, 263  
表のツールバー, 170, 174, 177, 181, 187, 191, 198, 221, 225, 231  
表ページ  
特定の表示, 127  
表領域  
サイズ変更, 37  
フィルタ  
集約数リンクの使用, 42

複数選択, 28  
棒グラフ, 64

## ま

メインウィンドウ, 25, 61, 105  
メインツールバー, 25, 161, 167, 171, 176, 179, 183, 186, 189, 193, 196, 218, 223, 230, 233, 247, 248, 252  
面グラフ, 63  
モニター対象ライブラリツールバー, 249

## ら

リスト表示テーブル  
1列でのソート, 118  
切り離し, 111  
クイック印刷, 131  
説明, 106  
ディスプレイのタスク, 110  
データのエクスポート, 154  
特定のページの表示, 127  
複数の列でのソート, 120  
リソースの詳細の表示, 128  
レイアウト, 107  
列の移動, 112  
列の非表示および表示, 123  
列幅の変更, 115  
リスト表示テーブルのツールバー, 108

## A

「Accessibility Settings」ダイアログ, 56, 259  
非表示, 57  
「Advanced Sort」ダイアログ, 264  
「Analysis」画面のグラフ, 74

## C

「Change Attributes」ダイアログ, 268  
「Confirmations」ダイアログ, 261  
「Current Page Number」フィールド, 127  
レコードのソート, 118, 120

## D

「Data Handling」ダイアログ, 54, 257

## O

「Overview」画面のグラフ, 69, 73



---

## R

「Refresh Settings」ダイアログ, 50, 51, 255

「Reorder Columns」ダイアログ, 265

## S

「Show More Columns」ダイアログ, 263

SMTP サーバーツールバー, 253

